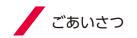


健康経営優良法人2020 インタビュー

Voice Report









1986年に男女ともに平均寿命世界一位を達成した長寿国・日本は、世界から"人生100年時代"のお手本として期待されています。高齢化率28% (2018年)の超高齢社会を迎え、私たちの目標は長寿を目指すことから健康寿命を延ばすことに変わり、内面的な豊かさを大事にする時代に生きています。

私は2015年から経済財政諮問会議・専門委員として、骨太方針などの政策立案および評価の過程に参加する中で、国民の「健康」を基盤に企業活動や地域社会の活性化を実現する方策の重要性を感じていました。その頃、全国の商工会議所と共に企業を支援されていたアクサ生命の皆さんとご一緒する機会があり、健康経営に取組む企業の社員が生き生きと仕事をされ、その職場を取り巻く顧客や地域社会にもその志が伝染していく様子を目の当たりにしました。それ以来、健康経営からは目が離せません。

今回拝見した「健康経営優良法人2020インタビュー」には、企業の経営理念そのものが表れていました。企業活動を通じて社会に貢献する、企業は人なり、といった経営者の想いが健康経営という取組を通じて形になっています。このような先進事例には共通の要素があります。

そのひとつは、取組を「実施」するだけでなく、その「過程」を大切にすることです。たとえば、取組む理由や目指すことを社員に伝えるのは健康経営の起点になります。自社の経営理念や企業文化と、新しく始める健康経営の考え方をマッチさせるのも、取組の受容性を高めるポイントです。また、職場の様子の変化は取組を進める目安になります。健康に関する話題が増えてきたり、リーダー以外のメンバーが参加する状況になったら、次のステップに移行できるサインです。生活習慣や健康状況の改善を捉えることも社員のモチベーションを上げる要素になります。有給休暇の取得率や社員の定着率にも、健康経営による職場のコミュニケーション、業務の円滑な調整、仕事に対するモチベーションアップといった効果が表れます。

また別の要素として、取組む際に、従来自社で取組んでいるプログラムを改善して使ったり、自治体や医療保険者、民間事業者のサービスを活用していることです。アクサ生命の「健康習慣アンケート」を使って社員の特徴を捉えたり、取組効果を前後で比較する企業もあります。他社の工夫を取入れるのも良いですね。

コロナ禍にあって、社員の人生に寄り添う健康経営が、会社と社会を変えていくことを応援しています。

東京大学 未来ビジョン研究センター データヘルス研究ユニット 特任教授

古井 祐司





アクサ生命は、2014年より、企業様の健康経営実践を支援する取り組みをスタートし、働く社員様とそのご家族様お一人おひとりの健やかで幸せな人生と、企業様の永続的発展の実現を目指して取り組んでまいりました。

そして、今、人口動態など日本の社会構造が大きく変わっていくなか、さらには、コロナ禍によって日本人の意識と行動に大きな変革が起こっているなか、人生100年時代を健康で幸せに生き抜いていただくために、企業様の生産性向上、持続可能性向上のために、健康経営の取り組みの重要性は、より一層大きくなるものと確信しております。

私たちが実現を目指す健康は、心身の健康だけでなく夢や生きがいなど社会的な健康も含めた「本質的な健康」です。

人生における夢や目標、生きがいを持った方は、それらを持たない方に比べて、より健康行動を 進めていることは、アクサ生命が実施する健康習慣アンケート(2019年度5万人調査)からも判明し ています。

このような事実から、夢や目標を実現するために、そして、ご自身の人生を積極的に経営する視点を持っていただき、そのために健康でいなければならないという内発的動機付けがあってこそ、様々な健康づくりの取り組みが進み、健康経営が目指す企業様の生産性向上、持続可能性向上の実現につながるものと考えております。

また、健康経営の取り組みは、地方創生や持続可能な地域社会の実現につながるものです。 アクサ生命では、当社の考えと取り組みをご理解いただいた36の自治体様との連携協定、37の全国 健康保険協会支部様との覚書、418の商工会議所様との連携協定を締結し(2021年4月末日現在)、 地域のステークホルダーの皆様と連携・協力して健康経営を推進しています。

そして、これからも一社でも多くの企業様に健康経営を取り組んでいただくため、これらのステークホルダーの皆様との連携を強化し、この取り組みを進めて参ります。

この冊子では、企業様に新たに健康経営に取り組んでいただく、あるいは、より一層取り組みを深めていただくために、健康経営に取り組まれ素晴らしい成果を実現されている企業様の先進事例をご紹介させていただきます。

そして、健康経営を取り組まれる際には、また、現在の健康経営の取り組みを強化される際には、 そのパートナーとして是非ともアクサ生命をご指名いただければ幸いです。

最後になりますが、本紙をご覧いただいた企業様の永続的発展と社員様およびそのご家族様の健やかで幸せな人生の実現を心よりご祈念申し上げます。

アクサ生命保険株式会社

代表取締役副社長兼チーフディストリビューションオフィサー

幸本 智彦



 ホワイト500 201 株式会社デンソー北海道 202 日和サービス株式会社 203 東芝ライテック株式会社 204 東洋テック株式会社 大規模法人 205 株式会社ズコーシャ 206 水戸信用金庫 207 社会福祉法人佑啓会 208 日東精工株式会社 209 社会福祉法人干鳥会 210 一般社団法人平島会 211 株式会社正興電機製作所 212 西部電気工業株式会社 	北茨神大 北茨千京兵兵福福海城県阪 海城葉都庫庫岡岡道県県府県県県県県	苫田村 古田村 古山有須阪 一村 一村 一村 一村 一村 一村 一村 一村 一村 一村	P. 10 11 12 13 P. 14 15 16 17 18 19 20 21	248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261	株式会社全日警サービス長野 株式会社本木建設 中野土建株式会社 株式会社佐久協同 社会福祉法人からし種の会 シナノカメラ工業株式会社 株式会社クオン電子 株式会社共進 株式会社大協 株式会社飲田ケーブルテレビ 有限会社矢守産業 北日本印刷株式会社 高岡商工会議所 清川メッキ工業株式会社	長長長長長長長長長富富福野野野野野野野野野野野野野町山山井県県県県県県県県県県県県県県	長野信久久本本訪訪田田山岡井宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮宮	58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71
213 株式会社オーイーシー	大分県	大分営業所	22	262 263	有限会社陽正交運 和田工業株式会社	栃木県 栃木県	宇都宮営業所 宇都宮営業所	72 73
中小規模法人				264	和田工来休式云社 ワタレイ株式会社	栃木県	于	74
東北・北海道			Р.	265	ハートランド・データ株式会社	栃木県	足利営業所	75
東北・北海道 214 不二建設株式会社 215 株式会社セクト 216 相互電業株式会社 217 菱中産業株式会社 218 北王コンサルタント株式会社 219 株式会社阿部重組 220 株式会社白鳥プロパン 221 障がい者就労支援事業所 株式会社 実 222 株式会社黄金工務店 223 六ヶ所原燃警備株式会社 224 エイコウコンサルタンツ株式会社 225 有限会社アサヒ印刷 226 株式会社川鉄工 227 田中建設株式会社 228 隆伸工業株式会社 229 柴田工業株式会社 229 柴田工業株式会社 230 菱和建設株式会社	青青青青青青青岩岩県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県	旭北帯帯帯青青青青八八弘十十五盛盛営業業業所所所所所所所所所所所所所所所所所所所所所所所所所所所所所所所所所	24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40	266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282	アクリーグ株式会社 社会保険労務士法人REXSEED 株式会社アイ・ディー・エー 株式会社利根総業 株式会社ケーロッド 株式会社フォーチュン 株式会社サンポー 松原建設株式会社 社会福祉法人光福祉会ひかり保育園 株式会社社アイテイシー 日美商事株式会社 株式会社KTサポート 五光建設株式会社 株式会社マツダ 有限会社ハギワラ トクラスプロダクツ株式会社 フクデ化学工業株式会社	w 栃 栃 群 群 埼 山 山 千 千 東 神 静 静 静 静 静 木 木 馬 馬 玉 梨 梨 葉 葉 葉 京 刹 岡 岡 岡 岡 岡 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県	足小鹿高伊所甲甲干銚船日横静富富浜遠小山沼崎勢沢府府葉子橋本浜岡士士松州呂宮宮崎営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営業業業業業業業業	73 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92
231 株式会社平野組	岩手県	一関営業所	41		•東海			
232 株式会社アルファシステム 233 山形陸運株式会社 234 有限会社キャットハンドサービス 235 株式会社春日測量設計 236 情野冷熟機工株式会社 237 株式会社後とは 239 株式会社管澤建設 240 株式会社管澤建設 240 株式会社会津ゼネラルホールディングス 241 会津喜多方商工会議所 北信越 242 株式会社クローバフォー 243 大島電気株式会社 244 株式会社あんしん 245 アイレック新潟株式会社 246 株式会社大堀商会 247 不二越機械工業株式会社	秋山山山山山福福福福 新新新新新用県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県	秋田西常兴 医克里克 医克里克 医克里克 医克里克 医克里克 医克里克 医克里克 医克里	42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 P. 52 53 54 55 56 57	283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300			岐岐西西名名名名春春春春中中岡岡豊豊豊阜旱濃濃古古古古日日日日豆京崎崎橋橋橋営営営屋屋屋屋井井井井井名営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営営	93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109

Voice Report



301	豊川商工会議所	愛知県	豊橋営業所	111	358	株式会社阪急メディアックス	兵庫県	阪神営業所	168
302	株式会社イトコー	愛知県	豊川営業所	112	359	有限会社地域サービスイモネ	兵庫県	姫路営業所	169
303	株式会社ごんだ		豊川営業所	113	360	大成ホンダ陸送株式会社	兵庫県		170
304	アジアクリエイト株式会社		豊川営業所	1114	361	株式会社岡田金属工業所		東播営業所	171
305	株式会社はちどり		安城営業所	115	362	株式会社タツミコーポレーション		東播営業所	172
306	株式会社ハマダエ商		豊田営業所	116			六件木	木油 古木川	
307					中国	•四国			Р.
	日本介護サービス株式会社	愛知県		117			- FAUR	吉和兴 雅司	
308	株式会社梶川土木コンサルタント		豊田営業所	118	363	ミタニ建設工業株式会社	高知県	高知営業所	173
309	フジキュー整備株式会社	愛知県		119	364	四国パイプ工業株式会社	高知県	高知営業所	174
310	株式会社アルファ		津営業所	120	365	豚座建設株式会社	高知県	中村営業所	175
311	株式会社スズカキャリーサービス	三重県		121	366	サイバラ建設株式会社	高知県	中村営業所	176
312	株式会社山野建設	三重県		122	367	港産業株式会社	徳島県		177
313	株式会社石吉組	三重県		123	368	社会福祉法人大洲育成園	愛媛県		178
314	アイリス南郊株式会社	三重県	松阪営業所	124	369	佐川印刷株式会社	愛媛県	北四国営業支社	179
315	有限会社わらしべ	三重県	中京中央FA支社	125	370	株式会社ヒカリ	愛媛県	北四国営業支社	180
316	株式会社下村住建	三重県	中京中央FA支社	126	371	株式会社渡辺建設	愛媛県	今治営業所	181
317	株式会社サンフレッシュ		京都営業所	127	372	有限会社川滝運送	愛媛県	今治営業所	182
318	株式会社進栄		京都営業所	128	373	丸善工業株式会社	香川県		183
319	八日市商工会議所		彦根営業所	129	374	藤田プラントサービス株式会社	香川県		184
320	株式会社ダイネツ		大阪営業所	130	375	株式会社多田物流		高松営業所	185
321	株式会社パソコンレスキューサービス			131	376	宝田電産株式会社	香川県		186
322	株式会社明和食品		大阪営業所	132	377	有限会社向井組		鳥取営業支社	187
323	阪神阪急リート投信株式会社		大阪営業所	133	378	山陰防災電機株式会社	島根県		188
324	個和建設株式会社・信和不動産株式会社			134	379	株式会社中筋組	島根県		189
				135					
325	石田エンジニアリング株式会社		大阪営業所		380	株式会社古川コンサルタント	島根県		190
326	有限会社テクノ神明		大阪営業所	136	381	山陰建設工業株式会社		出雲営業所	191
327	株式会社大和経営		大阪営業所	137	382	高橋建設株式会社		石見営業所	192
328	株式会社ノンバーバル		神戸FA支社	138	383	株式会社タック		岡山営業所	193
329	有限会社エスモ		奈良営業所	139	384	医療法人淳和会長谷川紀念病院	岡山県		194
330	株式会社森村設備		奈良営業所	140	385	株式会社△□○(ミヨマル)		広島営業所	195
331	川端運輸株式会社		奈良営業所	141	386	株式会社八天堂	広島県		196
332	丸善製菓株式会社	大阪府	大阪東営業所	142	387	昌和産業有限会社	広島県	福山営業所	197
333	エーアールファクトリー有限会社	大阪府	大阪東営業所	143	388	アテル株式会社	広島県	福山営業所	198
334	株式会社キーマン	大阪府	大阪東営業所	144	389	株式会社アペックスフーズ	広島県	福山営業所	199
335	株式会社たまゆら	大阪府	大阪東営業所	145	390	株式会社シンコウ	山口県	下関営業所	200
336	三和特殊鋼株式会社	大阪府	大阪東営業所	146	391	富士産業株式会社	山口県	下関営業所	201
337	株式会社繁原製作所	大阪府	大阪東営業所	147	441				Г
338	小西化学工業株式会社		和歌山営業所	148	九州				Р.
339	株式会社エマーテック		神戸営業所	149	392	株式会社いきいき	福岡県	北九州営業支社	202
340	有限会社舞子運送		神戸営業所	150	393	株式会社池田工業	長崎県		203
341	株式会社夢工房	兵庫県		151	394	株式会社平山組	長崎県		204
342	株式会社アイネットファクトリー		神戸営業所	152	395	株式会社鹿田工業	長崎県		205
343	株式会社ジュピテック		神戸営業所	153	396	長崎南部森林組合	長崎県		206
344	株式会社ソフトウェーブ		神戸営業所	154	397	株式会社かずやハウジング		能本城北営業所	207
345	株式会社ホシノ	兵庫県		155	398		宮崎県		208
345 346	株式会社ゼロフォーム		神戸営業所		399	宮崎電子機器株式会社			208
346 347	株式芸社でロフォーム 社会福祉法人神戸千ヶ峰会	兵庫県		156 157	399 400	株式会社AVC放送開発 株式会社システム開発	宮崎県 宮崎県		210
								宮崎営業所	
348	株式会社御所坊	兵庫県	—	158	401	有限会社イエムラ	宮崎県	日向営業所	211
349	株式会社P-1トランスポート	兵庫県		159	402	近代技建株式会社	宮崎県	都城営業所	212
350	株式会社シーレフト		神戸営業所	160	403	濵田酒造株式会社		川薩営業所	213
351	株式会社総合印刷高永		神戸営業所	161	404	株式会社へイワ		鹿屋営業所	214
352	井阪運輸株式会社		阪神営業所	162	405	有限会社柳沢養鰻		鹿屋営業所	215
353	坂本軌道工業株式会社	兵庫県		163	406	有限会社郷原緑萠園	鹿児島県	鹿屋営業所	216
354	株式会社KENYUクリエイション	兵庫県		164					
355	金田運輸株式会社	兵庫県		165					
356	株式会社サップス	兵庫県	阪神営業所	166					
357	岩橋鉄工株式会社	兵庫県	阪神営業所	167		※「健康経営」は、NPO法人健康	経堂研?	空会の登録商標で	です。
							小工口 10/1 2		7 0

健康経営優良法人 2020 認定 ホワイト 500

健康経営優良法人 2020 認定

大規模

Voice Report



株式会社デンソー北海道

北海道 苫小牧営業所



代表取締役社長 根橋聖治 氏

地域に愛され、心の通いあう企業を目指して、 健康経営に取り組む!

- 代表取締役社長 根橋聖治 氏
- ■本社所在地 北海道千歳市泉沢1007番地195
- 主な事業内容 内燃機関電装品製造
- 従 業 員 数 1,079名



従業員の平均年齢がまだ若い会社だからこそ 健康経営に取り組む

当社は従業員の大多数が20代、30代前半であります。日本社会の少子高齢化の時代を受けて、今後もますます労働力人口の減少を迎えるにあたり、会社としては健康づくりの推進を行ってきました。今回の健康経営優良法人2020ホワイト500認定におきましては、会社として健康経営に基づく健康づくりの推進を実行してきた賜物であったと考えております。

生活習慣病対策! (メタボ対策) 特定保健指導!禁煙対策!

健康づくりの推進で、特に力を入れている事に関しまして、 一例をご紹介いたします。

①生活習慣病対策(メタボ対策)

<運動機会の増進と特定保健指導を上手く活用>

従業員の平均年齢が若い為に、運動機会の増進には工夫が必要でした。行った工夫としまして、カッコイイ体型・身体になろうという動機づけをはじめ、健康セミナーを実施致しました。内容はテレビでも有名な会社に依頼してトレーナーを迎えて、興味づけを重視し行いました。

健康指導は就業時間内に行ってきました。成果として、水分 摂取の際に水かお茶へと変化しております。自分の生活習 慣を振り返りが自分自身での気づきが増えてきており、自 立的な健康につながっております。今後は、仕事の自己管理 にも期待しております。

②禁煙対策

<2020年4月より、喫煙ルームを閉鎖>

ニコチンパッチの補助、オンライン卒煙指導を取り入れて おります。年々、喫煙者は順調に減少しております。

コロナ対策で生まれた連帯感!

北海道の緊急事態宣言を受けての取り組みとして、ものづくりの会社としての対策を試みました。

社員食堂における、飛沫感染防止策としてのアイテムを自社で作成して、食堂レイアウトも即時に変更致しました。従業員玄関に設置されている足踏み対応のアルコールスプレーも自社製となっております。マスク不足時期においては、手作りマスクを推奨して、ミシンを持ち込み、みんなで作ってみんなでコロナと戦おうという連帯感も生まれました。

今後の展望

社員一人ひとりが健康で生き生きと働き続けられる企業風土の醸成を図るため、全社一丸となり心身両面の健康づくりに取り組み、安心安全で働きがいのある職場づくりを推進し、健康的なライフスタイルの形成を支援していきます。また、従業員一人一人の持っている能力を最大限に発揮して、会社として活性化され、仕事とプライベート共に充実した人生を送れるようにと願っております。



健康セミナーの様子

社員食堂

┛目和サービス株式会社

茨城県 日立営業所

Voice Report

代表取締役社長 木村慶一 氏

日立グループの基本理念である「安全と健康を守ることは全てに優先する」に基づき、安全活動と共に従業員の健康保持・増進活動である健康経営に取り組む。

- 代表取締役社長 木村慶一 氏
- ■本社所在地 茨城県日立市東成沢町
- 主な事業内容 環境ソリューション・ビルメンテナンス・ビジネスサポート
- 従 業 員 数 1,153名(2020.4)

健康経営優良法人 2020認定 ホワイト500 健康経営優良法人(ホワイト500) 2019・2020 2年連続認定

産業医、保健師からの推薦で 『健康経営』取り組みを開始

従業員の平均年齢が高いこともあり、従業員の健康管理は会社にとって重要な取り組みと認識し、従業員一人ひとりが、健康で明るく楽しく笑顔で働けるよう、従来から様々な健康増進活動を実施。その活動を身近でみていた産業医の先生と保健師さんから「認定取得に挑戦してみては?」と勧められたのがきっかけで、2017年から認定取得にチャレンジ。最初は手探りではあったが、毎年工夫を凝らしながら、2019年・2020年と連続で健康経営優良法人(ホワイト500)に認定された。

健康経営活動に会社としてバックアップ

労働災害で転倒が多いことから、健康(くねくね・S字)体操を行い、その結果を2ステップテストにて効果検証している。ラジオ体操については、毎朝労働時間内に全員で実施し、年1回講師を招いて正しい体操の仕方を学び実践している。また、楽しみながら運動を継続できるよう、毎年「職場対抗ウォーキング大会」を開催し、一定期間の1日あたりの平均歩数が多かったチームを表彰し、上位入賞チームには記念品をプレゼントしている。他にも部署ごとで健康増進活動を実施した場合は、会社として経費の補助を行う仕組みを作っている。

健康優良法人(ホワイト500)に認定をされたことで、 健康経営活動を社内外に広くアピール

HPの会社概要欄や本社入口付近に健康経営に対する取り組みを掲示、従業員に対しては、認定記念として健康グッズを配布し、2年連続の認定取得を社内外にアピールしている。







3年連続健康経営優良法人(ホワイト500)認定を 目指し、さらなる取り組みを行っていく

従来から行っている、2ステップテストによる転倒リスクの 把握や健康(くねくね・S字)体操及び健康イベントを継続して実施。今後は、喫煙率ゼロをめざし、禁煙に向けた取り組みを積極的に実施していく。また、新しい取り組みにもどんどんチャレンジし、継続して認定取得できるよう健康増進活動を推進していく。

禁煙時間 CLEAN TIME 8:30~9:30 12:45~13:45 禁煙の日 CLEAN DAY 毎月22日 第22日が参照を日本の日本日本日まで、 *9日-日、課題にサインリングよよの1

新型コロナウイルス感染拡大下でも 出来ることから積極的に継続推進

新型コロナウイルス感染拡大下で、健康イベントの延期が 余儀なくされていますが、自宅で出来る健康体操を従業員 へ周知したり、手作りマスクキャンペーン「自作マスクで 医療を守ろう#SAVE The Nurse」に賛同し、未知のウイ ルスと最前線で戦う医療従事者に優先的にマスクを届ける ため、自作マスク着用を推進する等、自分たちが今できるこ とを前向きに実施し、健康経営優良法人認定企業として、活 動の足を止めないよう工夫しながら推進している。





2ステップテスト



健康(くねくね、S字)体操 健康イベント (リズムウォーキング)

11

| 東芝ライテック株式会社 (横須賀商工会議所 常議員事業所)

神奈川県 横須賀営業所



旧海軍工廠造兵部 (本社敷地内 / 明治19年建造)

働く人の安全と健康増進を図り活気ある社会づくりに貢献

■ 代表取締役社長 平岡敏行 氏

■本社所在地 神奈川県横須賀市船越町

■ 主な事業内容 照明事業(照明器具、電設資材、航空灯火

システム、舞台・スタジオ照明システム、

車載用光源、産業用光源・モジュール)

■ 従 業 員 数 2,261名(2019年3月31日現在)

健康経営優良法人 2020認定 ホワイト500 健康経営優良法人(ホワイト500) 2019・2020 2年連続認定

4 th

先達のDNAを引き継ぐ東芝の安全健康活動

照明事業創業以来130年の歴史を受け継ぎ、従業員の安全と心身の健康を重要課題と位置付けてきました。2018年に経産省の健康経営優良法人認定制度を知り、「働く人が健康であることで生産性の向上につながること」や「企業イメージのアップにより、リクルート効果もあること」などに共感した事が契機となり、本格的に認定取得に向けて取り組みを重ね、2019年・2020年と連続で健康優良法人(ホワイト500)に認定されました。

安全健康経営宣言

従業員の安全と心身の健康を最重要課題に位置づけた経営を進めることを明確にするため、「安全健康経営」を推進しております。経営層が「安全健康経営」を率先垂範することをはじめ、管理職・従業員が自律的かつ相互間の安全と心身の健康の確保できる体制を整備し、安全健康にかかわる定期モニタリング指標を定め、継続的改善を進めております。特に近年は「運動不足」と「食生活改善」の健康課題の改善に取り組んでいます。

従業員の健康課題への取り組み ②食生活改善

「ワクワクイーツベジタブル」と題し、野菜に関する知って得する豆知識などを従業員へ伝える機会を設けたり、「食育マルシェ」という産地直送の新鮮野菜の直売イベントを開くことで、従業員に野菜への関心も持ってもらう取り組みをしています。現在、健康ランチ定食を社食で提供することも企画しております。

3年連続健康経営優良法人(ホワイト500) 認定を目指し、さらなる取り組みを行います

弊社は、事業活動に関わるすべての人が企業にとって大切な経営資源であると考え、働く人の安全と心身の健康を前提とした、いきいきとした活気ある人と組織作りに向けて、更なる健康経営の取り組みを継続して進めていきます。

従業員の健康課題への取り組み ①運動不足

[FUN+WALK(スポーツ庁)] に賛同・登録し毎週歩いた歩数を個人別・組織別にそれぞれランキング形式で社内公表しています。その歩数に応じて、全国に展開している各拠点のお国自慢や観光名所をインターネット上で閲覧することができたり、ポイントが付加され景品に交換できるなど、社内でのコミュニケーションの一環にも繋がり、何より従業員が楽しみながら、運動増進に取り組んでいます。



産直野菜:複数の種類の 茄子やピーマン、トマト

2020年8月27日『ワクワクイーツ ベジタブル 食育マルシェ』実施 講師は外部講師、 テーマは茄子(熱中症予防)

| 東洋テック株式会社

大阪府 大阪営業所



【東洋テック健康企業宣言】を実現するために

■ 執行役員 管理本部人事部長 小野塚佳敬 氏

■ 本 社 所 在 地 大阪府大阪市浪速区桜川1丁目7番18号

■ 主な事業内容 警備業・ビルメンテナンス

■ 従 業 員 数 1,246名

健康経営優良法人 2020認定 ホワイト500 健康経営優良法人(ホワイト500) 2019・2020 2年連続認定

Voice Repor

東洋テック健康企業宣言

弊社は平均年齢が高く、警備業という業種から深夜業務を 行う従業員も多い為、従業員の健康管理には従来から継続 して取り組んできました。

より主体的に従業員の健康増進をサポートしたいとの思いから、健康経営を導入することとなりました。一人一人が健康に働くことで結果として組織の活性化、生産性の向上を目指しています。

「安心で快適な社会の実現に貢献する」という経営理念を 実現するためには、従業員が心身ともに健康で働くことが 大事だと考え、従業員の健康づくりに取り組むことを宣言 する**東洋テック健康企業宣言**を掲げました。

働きがいのある安全安心な職場環境を構築することが業務 品質の向上、質の高いサービスに繋がると考えています。

これまでの取り組み

【社内制度】

- ・毎週水曜日の「ノー残業デー」の設置。
- ・育児による短時間勤務制度の対象者の拡大、女性活躍推進 委員会の設置。
- ・事務量削減・工程見直しの為、RPA等の新システムの導入。
- ・勤続年数に応じた特別休暇を付与し、対象者に利用勧奨を 行っている。

【健康管理】

- ・勤怠システムの導入。労働時間管理・休憩時間の適正管理。
- ・深夜業務を行う者には健診結果に関わらず年2回定期検診 と同様の検査を義務付け、自身の健康に向き合う機会を 増やした。
- ・再検査対象者に人事部、上司から再検査受診勧奨の実施。
- ・35歳以上を対象に健康保険組合と会社から人間ドック利用補助の実施。
- ・従業員の禁煙を促す為、禁煙外来補助制度を導入。

【コミュニケーション】

- ・本社食堂をカフェのような落ち着けるスペースとして 大規模リニューアル。
- ・東洋テックオリジナルコンサートの実施。
- ・様々な職種を招集しジョブカフェミーティング等を開催し、 横断的な交流を深めている。
- ・社内の野球部、フットサル部において助成金の支給。 部活動を通じ、運動機会の増進を図っている。

健康に関するデータの分析

毎年全社員に行っている健康習慣アンケートの経年データを分析し、健康経営の施策づくりに生かしています。また、ストレスチェックにも法定以上の質問項目を追加し、具体的に課題を抽出できるようにしました。

今後実施する取り組み

- ・ストレスへのセルフケア研修の実施 研修にてストレス 対処法を学び、離職防止に役立てたいと考えております。
- ・女性特有の健康課題について情報提供 女性を対象に人事制度の説明や女性特有と病気について 学ぶ機会を作り、乳がんや子宮頸がんの勉強を行います。

食堂リニューアル





東洋テックコンサート





株式会社ズコーシャ

北海道 帯広営業所



「社員は会社の宝! |社員と家族の幸福のために健康経営に取り組む

- ■代表取締役 高橋宣之氏
- ■本社所在地 北海道帯広市西18条北1丁目17
- 主な事業内容 土木建築サービス
- ■従業員数247名



Voice Repor

健康経営取り組みのきっかけ

仕事は人生の一部であり、自己研鑽や家族と過ごす時間を確保できるようにすることが大切と考え、2016年より「働き方改革」の取り組みを始めております。ワークライフバランスを考慮し、社員の働きやすい環境づくりを進めるためには、健康経営とワンセットで考えていくことがより効果的であると考え、高齢化が進んでいる中、従業員の健康寿命を延ばすことを目標に本格的な取り組みを行うことにしました。

様々な観点から健康経営を図るため、まずは健康経営優良法人認定の基準項目を確認し、一つ一つを網羅していくことが、実質的に社員の健康につながると考えて各種取り組みを開始したところ、結果として2019年に中小規模法人部門、2020年には大規模法人部門で健康経営優良法人認定を受けるに至りました。

社内同好会でコミュニケーションUP! 支援金制度の設置

働きやすい職場環境づくりと同時に、仕事以外の時間も生き生きと楽しんでほしいとの考えがあり、社内同好会活動に対する支援金制度を設けています。現在、野球、ゴルフ、テニス、軽音楽、写真などがあり、最近はカレー同好会も新たに加わりました。

また、家族参加型の社内イベントの開催やスポーツクラブ との法人契約等も行っており、社内のコミュニケーション の向上やプライベートの充実に期待しています。

定期健康診断オプション充実により受診率向上

定期健康診断に関しては、個人に合ったスタイルで受診が出来るよう、選択肢を広げることから始めました。会社で受ける集合健診の他に、各自が病院で受けることも選択できるようにしたほか、人間ドックをはじめとした各種オプションも付加することを可能にしました。その結果、健康診断受診率100%の達成のほか、女性の婦人科健診の受診率もUPしました。

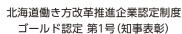
働き方を柔軟に!フレックスタイムの導入・ 休暇制度の充実

フレックスタイム制の導入、子の看護、介護休暇の有給化、 年次有給休暇の時間単位取得を可能にしたことで仕事と家 庭の両立及び仕事と病気治療の両立が図りやすくなりました。 また、既に一部で取り入れていたテレワークもコロナ禍に より全社対応に拡大しました。出社する社員に対しても密 を避けるため、座席間に間仕切りを設置しています。札幌で は公共交通機関利用時の密を避けるため、時間差出勤のほ か、マイカー通勤も推奨し、会社で駐車場の借入を行うなど 全社員の安全に配慮しました。

今後の展望

社員は会社の宝であり、会社と地域を発展させていく原動力です。すべての社員が健康で生き生きと活躍できるように今後も健康経営を更に推進するとともに、ライフステージ(結婚、出産、育児、介護等)に応じた多様な働き方が出来るように各種制度を整えて参ります。







健康経営優良法人2020 大規模法人部門認定

✓ 水戸信用金庫

理事長 搞 由博<u>氏</u>

長 塙 由博氏

■本店所在地 茨城県水戸市城南2丁目2番21号

【健康経営】をもっと広めて地域経済に貢献したい

■主な事業内容 信用金庫

■ 従 業 員 数 1,040名

健康経営優良法人 2019・2020 2年連続認定

経営層からの声掛けが健康経営に取り組むきっかけ

2018年に役員から健康経営への取り組みを検討するよう にアドバイスがあり、翌年の認定を目指し、組織づくりから スタートしました。

実際に認定項目を確認してみると、すでに実施済みの項目 が多く、一年前倒しの申請も可能と判断し、準備を始めました。 まずは社内外への健康経営宣言を行い、申請をしたところ ホワイト500認定となりました。

2017年度より健康診断受診率100%

重症化予防の観点から、健康診断受診率100%を目指し、 2015年頃から受診勧奨を行うようになりました。 本人は もちろん、直属の上司にも12月までに健康診断受診出来る 配慮をするよう勧奨文章を発信しました。

以前は受診率が90%程度でしたが、取り組みを継続し、 2017年度に受診率100%を達成し、以後継続しています。

2次検診受診率向上を目指す

毎月開催の衛生委員会にて健康診断の実施状況を公表し、 対応を協議しています。

健康診断の結果については産業医にも相談し、2次検査が必 要と判断された場合は、人事部長名の2次検診受診勧奨文章 を発信しています。2次検診も有給休暇扱いで受診可能と しています。

現在は2次検診受診率も80%以上となっております。

職員のワークエンゲージメントアップに

2016年より毎月「全店一斉ノー残業デー」を実施していま す。全店(66店舗)と本部が、1ヶ月で4日程度実施していま す。また、毎年1月と8月は1週間連続でノー残業に取り組む 「ノー残業チャレンジweek」を実施しています。事前に全職 員へメール配信し周知すると同時にポスターを作成し各職 場に掲示しています(写真参照)。結果、趣味の時間や家族と 過ごす時間が増え、気分がリフレッシュされることにより、 仕事の生産性向上にも繋がっています。

健康経営を広め、地域経済に貢献

全職員に万歩計を配布し、ほぼ全職員が1日8,000歩を目標 とした3ヶ月間のウォーキングキャンペーンに毎年参加し ています。また、「千波湖を歩こう走ろう会」の開催や「水戸 黄門漫遊マラソン」への協賛等、地域の健康増進にも積極的 に取り組んでいます。

様々な機会を通じて、健康経営を地域に広めて地域経済の 更なる発展に貢献したいと考えております。







理事長 里見吉英 氏

「体験と感動が可能性を育む」

- ■理 事 長 里見吉英 氏
- ■本部所在地 千葉県市原市今富1110-1
- 主な事業内容 障害福祉
- ■従業員数<u>622名</u>



組織の活性化を目指して

人と接する職場において、そこで働く職員の心と体の健康 は必要不可欠です。今まで行なってきた既存の取り組みに、 新しいものをプラスしていくことで、職員のさらなる心身 の健康増進を図ろうと考えました。

同時に、自分たちの組織が外から見た時にどう見えるのか。この制度に応募する過程でそのことを学ぶ機会にもなると思い、経営幹部だけでなく若手職員主体にプロジェクトチームを組織し、応募の準備を進めました。

法人の強みを活かした活動を

当法人では以前から、職員とその家族、また地域も含め健康 増進に寄与できるよう様々な取り組みを行なってきました。 その強みを活かし、より健康増進に努められるよう内容を 常に改善しながら以下の活動を行なっています。

- ①職員の健康増進を目的とした取り組みについて 野球部やバレー部等の部活動に加え、職員とその家族向けに誰でも気軽に参加できるフィットネスクラブを新しく創設しました。職場内にポスターを掲示し募集したところ、日を重ねる毎に職員とその家族参加者も増え、職員の健康への意識も少しずつ変化してきたように感じます。
- ②職員・家族・地域の交流促進に向けた企画について 職員旅行やスキーツアー等の福利厚生行事の企画及びスポーツ大会を実施し、事業所の垣根を超え職員同士の良好な関係作りを行なっています。

また、職員とその家族の交流を目的に夏に地引網ツアーを企画し、家族同士の交流の場になっています。

その他、地域毎の神輿祭りにも参加させて頂き、地域との関係作りも大切にしています。

③地域に向けた取り組みについて

本部にある体育館を開放し、各種団体(チアリーディングや卓球サークル等)や地域のあらゆる世代の方々が利用できるように調整し地域交流の輪を広げています。

協会けんぽとの連携

健康経営の取り組みで、これまでに女性に特化したセミナーや研修は行っていないことがわかったため、全国健康保険協会と連携をとり、実際に協会けんぽの保健師さんを講師に招き、女性のライフステージにおける健康をテーマに、女性職員を対象に、乳がんや子宮がん、更年期等、女性特有の疾病等について学ぶ機会を設けました。

また、職員の健康診断結果から、生活習慣病予防の為、データの分析や助言をいただき、健康に対する意識の向上に繋がりました。

今後の取り組み

私たちの仕事は経験が重要な仕事です。ですから、職員にはより長く勤めてもらいたいという思いがあります。

今後も健康経営を推進していくことで、職員にとって長く、 働きやすい環境を整える。そのことによって、さらにより良 い支援につなげていきたいと思っています。



健康増進「フィットネス」



地域との繋がり「神輿部」



家族参加型行事「地引網ツアー」



「野球部」 ※全国社会福祉軟式野球大会 準優勝(2018年度)

2 □ ■ □ □ 申精工株式会社

Voice Report



代表取締役社長 材木正己 氏

「絆 | 経営で目指す新しい地方創生 原点は地域の産業振興と雇用創出

- 代表取締役社長 材木正己 氏
- **■** 本 社 所 在 地 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20
- 主 な 事 業 内 容 工業用ファスナー、自動組立機、計測・検査装置
- 従 業 員 数 1,828名(連結) 545名(単独)

健康経営優良法人 2020(大規模法人部門)認定

創業時から 社是により健康経営を実践

1938年の創業以来、「地域産業の振興と地域の雇用創出」を 理念として歩んできました。社是[我らの信条]の中に「健康 を増進し、品性を養い、明るい職場を作る」というフレーズ があり、当社においては創業当時から健康経営を実践して きたとも言えます。

近年ダイバーシティとインクルージョンを本格的に取り組 み始め、その中で「健康配慮型経営」という課題から、改めて 健康経営を導入することとなりました。

誰もがいきいきと働ける環境をつくる

[モノづくりは人づくり]をモットーに、創業以来[人財]育 成の取り組みを充実させてきました。健康でいきいきと働 くことのできる会社、従業員満足度の高い会社づくりを推 進しています。

健康経営の外的アプローチとなる健康診断やワークライフ バランス、ならびにメンタルヘルス・生活習慣病・感染症等 の各種対策は、<健康経営推進委員会>を設置して環境を つくることを着実に実践しています。

健康習慣アンケートと フィードバックセミナー実施

当社が健康経営を取り組み始めたころ、タイミングよくア クサ生命様からサポートの提案を受けました。

健康習慣アンケートを実施したことで従業員の健康課題を 把握しました。そして従業員セミナーでは健康の重要性と 人生100年時代の金融知識の重要性をテーマに研修いただ き、健康経営の内的アプローチである働きかけ・教育機会設 定に役立ちました。そのことも「健康経営優良法人」認定に 繋がったものと思います。

従業員の健康状態は良くなっています

種々の取り組みが従業員の健康状態の良化に奏功していま す。健康診断は100%受診となり、二次検診の受診率は 67.5%から86.5%に向上しました。特定保健指導において は実施率3.8%が一挙に100%まで引き上げることができま した。またストレスチェックの結果は改善し、長期欠勤者の 数は減少しました。

喫煙者も禁煙努力週間の実施等により減少しています。

グローカル企業として地域活性化に寄与

世界中の皆様に「認められ」「求められる」日東精工グループ を目指します。人が育てば会社は良くなり、会社が元気にな れば地域も元気になります。

現在、前社長が綾部商工会議所の会頭を務めておりますこ とからも、健康経営において地域のトップランナーとして、 当社グループの関係会社のみならず地域企業と一緒になっ て、地域に貢献すべく取り組みをおこなっていきます。 そして、当社は「ホワイト500」を目指します。







1938年創業以来 京都府綾部市の本社外観



✓ 社会福祉法人千鳥会

個人の尊厳を保持し、地域に貢献し、 高品質のサービスを提供します

- 長 吉村秀樹 氏
- ■本部所在地 兵庫県淡路市大町
- 主な事業内容 福祉・介護事業
- ■従業員数300名



吉村秀樹 氏

介護事業は人が命!そのために健康経営

介護の仕事は、「ハードな仕事」というイメージがあり、なか なか仕事として選んで頂けない状況であります。その対応 策の1つとして、職員に長く勤めていただくことが最重要課 題と考え、そのためにはよりよい職場環境を形成する必要 性があり以前から取り組んでまいりました。この度、アクサ 生命から健康経営の話があり、「健康」をキーワードとして、 更により良い職場環境を形成するため、健康経営優良法人 の認定取得することにしました。

風通しの良い職場

働きやすい環境・風通しの良い職場環境をつくるために、全 職員対象に個別面談を年2回実施に加え、月1回以上の部 署長面談を増やしました。その結果、どんな些細な事でも相 談できる環境が形成されてきました。

一般的には離職率の高い業種といわれていますが、離職者 も減り長期勤続者が増え嬉しく感じております。まだまだ 人材不足感はありますが、現有勢力を維持し、元気で明るい 職場であってほしいと願っています。

有給休暇取得によるメリット

働き方改革により年5日間の有給休暇取得が義務付けられ ました。毎月シフト調整しながら、有給休暇を計画的に組み 入れています。年間休日120日にプラス有給休暇の取得によ り、仕事だけでなく職員のプライベートを充実させること により、職員の労働意欲がわきそしてやる気のある職員が 増えれば、ご利用者満足にも繋がり、そしてそれが生産性の 向上に繋がるといったメリットも出てきます。この働き方 改革を1つのチャンスとして捉え、職員が成長できる組織 作り、働きやすい環境づくりの実現に向けて取り組んでい きたいと思っています。

健康診断と腰痛検査、そしてセミナー

毎年実施している健康診断、腰痛検査、ストレスチェックで は、再検査の受診確認の実施と自覚症状による専門職・産業 医と個別相談を実施できる体制を整え、早期発見・早期対応 を心がけています。その結果、体調不調で休職する職員が減 少していると実感しています。現在は介護技術などの教育 訓練を随時実施し、職員の専門性の向上を重視しています が、今後は健康に関するセミナーも実施していく予定です。

職場環境整備

健康な体を自己管理してもらうために以下の施策を実施し ています。

- ①ウォーターサーバーを設置
- ②自動販売機に特定保健飲料を導入
- ③管理栄養士によるおいしくバランスの取れた食事を提供
- ④健康情報の発信
- ⑤断続的な運動習慣を目的とした助成金支給
- ⑥感染拡大防止対策
- ★これからも職員が健康で成長できる職場環境の整備を 行っていきたいと思います。



専門職・産業医との 個別相談



管理栄養士献立による 職員食



トレーニングルーム設置

/一般社団法人姫路市医師会



姫路市医師会館

健康経営を知る前から行っていた取組が「健康経営」だった。

- ■所 地 兵庫県姫路市西今宿
- ■主な事業内容 保健・医療・その他
- 従 業 員 数 311名



すでに9年前から取組を開始

平成24年の5か年計画で「健康意識をもって生活習慣病を未 然に防ぐ」取組を実施し、その後、平成29年からの5か年計画で 「HbA1C値の結果が要観察・要精検となる割合を減らす」 ことを目標としました。そして翌年平成30年に協会けんぽ さんからの推奨をいただきながら健康宣言を行い、健康 経営としての取組を開始しました。

「わが社の健康宣言」事業

《スローガン》

「健康意識をもって生活習慣病を未然に防ぎ、健康寿命を 延ばすし

《取組内容》

- ①1日目標8,000歩、目標は高く10,000歩
- ②エレベーターは使わず階段利用
- ③食事はゆっくりよくかんで食べる。ひとくち30回

新型コロナの環境下でのオンラインの活用

現在の新型コロナウイルス感染症の脅威が叫ばれている 環境下で、オンラインでの動画視聴によるセミナーに力を 入れています。

健康維持・増進を目指し、「食事と運動」を推奨するなど、 自宅で出来る簡単で短時間の運動等の健康情報を従業員 に発信し、手軽に出来ることから始めています。

コミュニケーション促進

コミュニケーション促進策として以下の事業を展開してい ます。

- ①ヨガ、ゴルフ、ソフトボール等のサークル活動
- ②社内報の発行
- ③親睦会:4月懇親会、12月忘年会
- ④職員旅行
- ⑤内部発表会:職員間の相互理解のための発表

安全衛生委員会の活用

従来より社員9名で構成される安全衛生委員会で様々な 事項について協議・検討し実践してきました。

健康経営への取組を始めたのも安全衛生委員会がきっかけ で、定期的に発行している社内報の中に安全衛生委員会の コーナーを設け、健康経営の取組について周知しています。 他にも、社内掲示板に掲示したり、休憩室でも目につきやす いところに掲示し、手作りポスターも作成して、常に目に入 るよう工夫し、職員の意識改革に役立っています。今後も安 全衛生委員会を中心に健康経営を推し進めていきたいと思 います。





看護学校

光庭

株式会社正興電機製作所



「社員が活き活きと仕事ができる」企業を実現するために 健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 添田英俊 氏
- 本 社 所 在 地 福岡県福岡市博多区東光
- 主な事業内容 電気機械器具製造業
- 従業員数(連結) 993 名(男性:794名・女性:199名)



Voice Report

健康経営に取り組んだきっかけ

4年前に三菱総合研究所の小宮山理事長が提言している豊 かさと環境保護と人間の幸福を同時に達成する[プラチナ 社会の実現」に強い共感を受け、健康経営に取り組み始めま した。「健康経営プロジェクト」(人材活性推進部・組合・保健 師・各部から選抜し計9名)を立ち上げ、定期的に健康経営 に関するイベントや取り組みを計画・実行し、社員の健康増 進と認定取得に向けて動き出しました。

健康経営の取り組み状況

社員全員に向け歩数アプリ「歩KING」を導入し、チーム 対抗で歩数を競い、上位のチームには賞金を支給していま す。また体重・血圧・食事メニュー等を日々入力し、健康管理 ができる自社開発アプリ「ヘルスレジャー」では、ミッショ ンを達成するとポイントを獲得でき、そのポイントはセブ ンイレブンで健康飲料水等に交換することができ、健康促 進のひとつの励みになってます。また、社員食堂では野菜摂 取を積極的に推進できるメニュー作りも行っています。

今後の展望

待しています。

職場への効果

対する意識は浸透しています。

社員の健康を重要な経営資源の一つと捉え、ご家族を含め た自発的な健康維持増進活動に対する積極的な支援と組織 的な健康づくりの推進を行いたいと考えています。

社内ではイントラに各イベントの掲示を行っており健康に

関連会社「正興ITソリューション」では自治体など外部に対

してヘルスケアサービスを提供しており、健康経営を推進

していく側としての顔も持っています。そのため、健康経営

に対する社内への取り組み・実践を積極的に行っていきます。

長期的には人材確保や人材の定着率上昇に繋がることを期

その手段としてホワイト500認定に向けてこれまでの活動 に加え、肥満率や喫煙率といった主要な数値に対して、保健 師の意見を取り入れながら具体的な目標数値を設定し、周 知も継続することで実績を出していきたいと考えています。

従業員への効果

喫煙率は23.9%(2019年)と徐々に減ってきています。さら に来年の創業100周年に向けて敷地内禁煙を実現していく 取り組みを行っております。

健康経営の取り組みに関して社内には掲示板を通して周知 を随時行っており、社員への浸透率は高くなっています。そ れによって生活習慣改善への取り組みが社員一人一人の意 識の高まりで前に進んでいるように感じています。





左上は、当社独自アプリ「歩KING」のトップ画面 右上は、10分ランチフィットネス®の様子

西部電気工業株式会社



「働きやすい職場」を実現するために 健康経営に取り組む

■ 代表取締役社長 熊本敏彦 氏

■ 本 社 所 在 地 福岡県福岡市博多区

■ 主な事業内容 通信建設業

■ 従 業 員 数 1,095名(男性:978名•女性:117名)



組織の更なる活性化に向けて、 健康経営に取り組む必要性を感じました。

社員の活力や生産性の向上等を図るため、健康経営優良法 人認定の取得に向け取り組みました。

健康経営を実践することで、『心と体の健康』の維持増進及 び社員が安心できる『働きやすい職場づくり』の実現を目指 していきます。

健康経営を通して、 取引先企業へのイメージアップへ

企業の採用は年々厳しい状況にあります。 社員は会社の宝です。社員の意見を取り入れ「働きやすい職 場づくり』や福利厚生の充実など健康経営を積極的に実践 しながら、今まで以上に社員や取引先企業へのイメージ アップにつなげていきたいと思います。

『健康経営』の具体的な取り組み内容

まず社員の健康を維持する為に健康診断の受診率100%を 目標に、社員約1,100名の全員が受診し目標を達成すること が出来ました。

また、健康を目的とした、「卒煙チャレンジマラソン」を企 画、10月から3月までで参加者の約半数が完走するととも に、完走者の所属する組織には報奨金を支給し、「卒煙チャ レンジマラソン」を盛り上げることができました。

更に、今年度から新たな取り組みとして、喫煙ルームも屋外 に設置しました。

今後の展望

健康経営を実践し、社内外に発信することで、社員個々人の 健康に関する意識の向上を図っていきたいと考えています。 また、来年以降も継続して認定されるよう、社員一同、健康 で『働きやすい職場づくり』を推進していきます。

健康診断後のフォローをしっかり実施していく

健康診断の受診率は100%を達成することは出来ましたが、 再検査の受診率は改善の余地があります。

大切な社員が健康に働けるよう、再検査の受診率100%の目 標達成と、健康な生活を送れるよう、今後においても、社員 に対して各種の情報発信を行っていきます。



以前、屋内にあった2ケ所の喫煙所をなくし 屋外に専用の喫煙所を設置した。

株式会社オーイーシー

大分県 大分営業所

代表取締役社長 加藤 健氏

健康経営を知る前から行っていた取組が「健康経営」だった。

- 代表取締役社長 加藤 健氏
- ■本社所在地大分県大分市東春日町17-57
- 主な事業内容 ソフト受託開発
- ■従業員数 453名



「社員一人ひとりが心身ともに健康でいきいきと働くことができる環境づくり」に取り組む 大分県大分市にある創立55年のIT(情報処理)企業「株式会社オーイーシー」

当社は大分市と東京に本社を置き、福岡、関西方面など全国的な事業展開を進めています。IT業界は技術革新が激しく、お客様の多様なニーズにお応えするためには社員が心身ともに健康であることが第一とする同社は、働き方改革にも力を入れる中で社員の健康管理を重視し、「健康経営」の実現に向けた取り組みを推進してきました。その成果として2020年3月2日「健康経営優良法人 2020」に認定されました。さらに働くスペースの快適化、ドレスフリーなど「健康でいきいきと働くことができる環境づくり」を実現、今後も社員への積極的な支援と組織的な健康増進施策の推進により、社員の健康意識を高め、より一層の「健康経営」に取り組んでいきます。

一人ひとりの健康が活力ある会社へ

以前から、会社として健康の重要性を認識し、会社・社員会があらゆるスポーツにかかる費用に対して補助金を出す取り組みを行っておりました。そうした中、5年前に大きなプロジェクトを担当する部門がインフルエンザで閉鎖となりました。更に活力ある会社へと成長するためには、社員一人ひとりの、今まで以上の健康維持が欠かせないと考え、本格的に健康経営を取り組み始めました。

した。会社として、大分県主催の「おおいた歩得」職場対抗戦に毎年参加しています。健康アプリ「おおいた歩得」は日常のウォーキングや健診などによって健康ポイントが付与されるもので、同じ時期に、社内でも部門対抗戦も同時に実施しています。社内でも実施することで参加者も増え、健康に対する意識も高まりました。また、共通の話題を通じて、部門内だけでなく他部門も含めた社員間のコミュニケーションがより深まってきています。

ウォーキングを中心に自主的に運動を始める社員が増えま

ウォーキングを中心とした健康増進

現在の主な取り組み内容

- ①定期健康診断の受診勧奨、有所見者に対しての健康指導、 再検査の勧奨
- ②喫煙室の屋外設置による事業所内での分煙の徹底
- ③スポーツクラブ・フィットネス利用費補助
- ④インフルエンザ予防接種を社内で実施
- ⑤コロナ感染拡大時の事業継続計画の策定とテレワークの 実施

健康維持が生産性の向上に

会社補助によるインフルエンザの集団予防接種により社員の約90%が予防接種を行い、罹患者が大幅に減っています。また、部門内会議で健康維持に関する話題が出たり、取り組みが議題となることもあり、社員一人ひとりが健康維持を更に意識するようになりました。こうしたことにより病欠者が減り、生産性の向上に繋がってきています。





Voice Report



Voice Report



イメージキャラクター: フジレンジャー

健康経営を通じて「地球環境」「生活環境」「安全性と利便性」を 重視した地域に貢献できる会社を目指す

- 代表取締役社長 中山晶敬 氏
- ■本社所在地 北海道滝川市西滝川232番地1
- 主な事業内容 総合的道路建設業
- ■従業員数82名



2017年世の中の動きが「健康経営」を 求めているといち早く感じ導入を決断!

2017年に「全国土木建築国民健康保険組合」からの情報提 供を受け、これからの世の中の動きが「健康経営」を求めて いると実感しました。

若い世代の採用や、今、当社で頑張っている社員が更に元気 に働ける環境を整えるために、まず、当社で実施している事 を整理、確認する事から始めました。その結果、優良法人の 認定項目は、今実施している事で無理なく対応出来ている と思い応募しました。

従業員の健康習慣に変化が現れる

健康診断結果の数字の改善はまだ道半ばですが、「心の健康 づくり計画」により、コミュニケーションを活発にしセルフ ケアを推奨した結果、現在休職者はいません。又、有給取得 や残業時間の削減を人事考課に取り入れた結果、毎年有給 休暇の取得率が上昇し、残業時間が大幅に削減されました。 今後は男性の育児休暇制度の取得者も現れる事を期待して います。

[安全システム部]を中心に 健康経営推進に取り組む

当社には「安全システム部」があり、健康経営推進の情報を 提供する窓口となっています。健康に関する情報を月1回以 上社内イントラネットで発信したり、メンタルヘルスに関 しては「心の健康づくり計画」に基づき、相談できる体制を 整えています。又、労働時間の削減はすでに取り組んでいま したのでスムーズに対応出来ました。そして、有給休暇取得 を積極的に推奨してきました。

従業員と会社が一体となって歩む「道」

当社が目指す「総合的道路建設業」は社会・経済・生活の主 要な接点である「道」を究める事です。それは従業員と会社 が一体となって「従業員エンゲージメント」を高める事と一 致します。従業員一人一人が高いパフォーマンスを発揮し て欲しいと願っています。それに対して会社は報いる体制 を整えています。健康経営を通じて「従業員エンゲージメン ト」を実現していきたいと思います。







株式会社セクト

北海道 北見営業所

近江 強氏

自宅よりも気持ちが安らぐ会社を作っていきたい 従業員の健康作りは会社としての基盤です

- ■代表取締役 近江 強氏
- ■本社所在地 北海道北見市とん田東町404
- 主な事業内容 不動産管理・仲介業
- 従 業 員 数 47名

代表取締役

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

Voice Report

従業員の健康を第一に考える会社でありたい

ある日、従業員が大きな病に罹患しました。病気とともに仕事に励む社員をみて、会社として長期的かつ安定的に在り続けるためには、まずは従業員の健康が第一でなければならないと感じました。

結果的に健康診断の全員受診だけでなく、35歳以上社員は 人間ドックの受診、さらに部門長からはPet検診受診を実現 しております。

「社内ジム」と「健康体コンテスト」 2つの取り組み

特徴的な2つの取り組みについて

- ①会社内にジムがあり、社員であれば誰でも無料で利用できます。また、地域のジムと提携しており月2回はトレーナー付きでの運動も可能としております。
- ②健康体コンテストは最近の取り組みです。健康体コンテストは毎年エントリー制になっており、参加した社員の健診結果が「オールA」であれば賞金を贈呈します。 「健康作りは何よりも楽しむことが重要」

役職員の行動が変わった

役職員の多くは単身の男性社員が多いため、食生活の乱れの懸念から月に一度は食堂の解放をしております。現在はコロナ禍により、取り組みを行えていないものの、健診結果が悪かったりすると、運動に積極的に取り組んだり、「食」を意識する職員が増えております。また、業務効率を良くし、ワークライフバランスを意識している職員も多くなり、残業が削減されております。

からだの健康はこころの充実へ

「からだの健康」を意識する職員が増えた結果、「こころの健康」も増進されております。その効果として、来店されるお客様への気配りが向上されております。気持ちに余裕を持てる社員が増え、お客様ニーズの把握に努めた結果、お客様との会話が増え、成約率が向上しました。

また、新卒で入社した従業員からも「働くことが楽しくて仕方ない」という声も聞こえてきており、さらに会社環境が向上しているように感じます。

社長の想いと今後の展望

職員の健康は会社の持続可能な成長の基盤であることは言うまでもありません。そのために、会社は自宅よりも安らげる場所であることを目指していきます。

そして、職員もまた「仕事に全力、遊びに全力、休みはしっかり休む」とワークライフバランスをこれまで以上に充実していただきたいです。

これからは「地域とともにある、健康経営」を目指して日頃お世話になっているオーナー様や地域と健康への取り組みを充実させていきたいと思っております。



1 相互電業株式会社



代表取締役社長 板倉利幸 氏

社会に貢献できる人材の育成は「健康経営」から

- 代表取締役社長 板倉利幸 氏
- ■本社所在地 北海道帯広市東1条南5丁目2
- 主な事業内容 電気配線工事業
- 従 業 員 数 26名



定期健康診断の結果が健康経営のきっかけ

年に1度行っている定期健康診断の結果を見て「このまま だと社員の健康が心配、悪化する前に何か出来ないか」と考 えていた時に「健康経営」を知りました。

電気工事分野の中で、「電気、通信を通じ皆様をお守りする」 という使命感をもって地域社会に貢献するためにも従業員 が心身共に健康であることは不可欠であると考え健康経営 の取り組みを決意しました。

自己成長が出来る会社を目指す

社会から求められる人材を育てたいとの思いから、特に新 入社員には会社の中でしっかりと役割をもってもらいます。 縦社会ではなく横のつながりを大切にしてみんなが意見を 言える環境が一人一人の成長につながってくると考え年齢 や社歴関係なくお互いに認め合い、尊重しあえる環境づく りを行っています。

ワークエンゲージメントを高めるために

社員に生き生きと働いてもらいたい、仕事を通じて成長し てほしいという願いがあり、まずは現状の把握が必要と思 いました。

月に1度wevoxというアプリで定期的にエンゲージメント 測定を行っています。

トップダウンだけではなく働く従業員の気持ち大切に考 え、話を聞く中でみんなで理想の職場を作っていきたいと 考えています。

少しずつ変化が感じられていますので継続していく予定です。

スポーツ支援制度の設立

私生活の充実と仕事に対する意欲は切り離せないと考え 従業員の人生を応援したいと思いました。

スポーツ支援制度を設け、社会人チーム等で活動を行って いる従業員に有給休暇とは別に特別休暇を付与しておりい くつかの条件はありますが年間上限を設け支援金を支給し ています。

仕事以外での目標や生きがいがあると仕事に向かう姿勢も 違ってくるため生産性の向上につながっています。

課題と今後の健康経営への取り組み

優良法人認定のサポートを受けたアクサ生命から従業員の 生活習慣についてのアンケートをすすめられ実施したとこ ろ「運動」「禁煙」「飲み物」に関して改善の意識が低い従業員 が多い傾向にあることが確認できました。

明確になった課題に対しアクサ生命の担当者から提供され る「健康ワンポイントアドバイス」のチラシを掲示して意識 づけを行っています。

[運動]に関しては以前よりスポーツジムの法人会員に入会 しておりますが現在コロナ禍により自粛しているため他の 方法を検討中です。



プライベートの充実を応援 支援制度の設置

/ 菱中産業株式会社

Voice Report



代表取締役社長 中谷全宏 氏

「社員あっての会社!長く働くことが出来る環境づくり」を 実現するために健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 中谷全宏 氏
- ■本社所在地 北海道帯広市西24条北1丁目3番28号
- 主な事業内容 帆布製品製造
- 従 業 員 数 52名



東北·北海道

健康経営に取り組むきっかけ

約7年前に長く勤務していた従業員が食道ガンで亡くなりま

当時オプションだった胃の検査受診を会社としてすすめてい ましたが受診しておらず、「勧めに応じて検査を受けておけば 良かった」と言う従業員の言葉が今でも心に残っています。 もうずいぶん昔の話で「健康経営」という言葉もありませんで したがとてもショックでその時から更にオプション検査を充 実させ、会社の働きかけに従業員が呼応し、オプション健診受 診率が向上しました。それからはインフルエンザ補助や歯科 検診を導入するなど大切な従業員を失いたくないという想い から会社として健康に関して更に積極的に関わるようになり ました。

病気にならないように

健康診断受診で早期発見できる環境を作った後は、病気に ならないようにすることが重要であり、従業員に「自分自身 の健康」に興味を持ってもらいたいと考えています。

体重管理や運動アプリを取り入れ、取り組んでいる人には グッズや補助の提供を考えています。

健康経営と働き方改革

従業員が仕事だけではなく充実した人生を送るために、休 日を増やし残業を減らすことを重視しています。

会社が業務効率を考えることが必要と考え、作業負荷軽減 のため新たに自動裁断機を導入。

今まで重労働だった作業も楽になり、更に残業を減らすこ とが出来ると思いますので大事な家族との時間に充てても らいたいと思っています。

大切な社員とその家族がずっと幸せで 暮らすために

従業員は第二の家族だと思っています。

大事な従業員が安心して働ける環境を作りたいと思い60歳 以降は体調によりフルで勤務することが厳しい方も退職せ ずに無理せず働けるように勤務日数や時間帯を柔軟に選択 出来る仕組みを作りました。

本人の希望によっては70歳を超えても働くことが出来る 等、従業員が望む働き方が出来る体制になっています。

今後の展望

大正2年創業から今日まで主に農畜産資材の企画・製造・輸 入・販売を通じて快適な作業、飼養環境を提供させていただ いております。

いつの時代も従業員が大きな力となってくれました。 今後、従業員とその家族を含め、より幸せに暮らすことを願い 会社として出来る事に更に取り組んでいきたいと思います。



健康経営実務担当者 管理部長 伊藤美樹氏



優良法人認定証



作業負荷軽減のために 導入した自動裁断機



社員とその家族が幸せに暮らせるように 「健康経営」に取り組む

■本社所在地 北海道帯広市西7条北1丁目11番地

■ 主な事業内容 建設コンサルタント業・測量業(農業 土木・土木設計、測量環境調査等)

■従業員数 125名



社員が安心して働ける環境づくりの一つとして 取り組んだ健康経営

当社は、社員が安心して働けること、安心して働ける環境を 整備することを重要視しています。ノー残業デーの設定や、 年次有給休暇の計画的な消化を促すなど、仕事とプライ ベートをともに充実させることを大切に考えており、社員 が健康で働ける職場環境の整備と健康経営の取り組みを始 めることにしました。

管理栄養士が発行する野菜通信で食事に 関する意識づけとコミュニケーション

グループ会社の農業法人で収穫した野菜をセットにして全 社員に提供し、「美味しい野菜を食べることができた」とと ても好評です。管理栄養士の資格を持った担当者(筆者)が 旬の野菜の栄養情報やレシピをまとめた「野菜通信」を発行 することで、社員の間で野菜や健康の話をする機会も増え、 健康に関する相談が寄せられるなどコミュニケーションも 図られるようになりました。また、仕事の合間に食べられる ように「とうもろこしクッキー」等の野菜入りの手作りおや つを提供するなど、食と健康への意識向上のため様々な取 り組みに挑戦しています。

定期健康診断の再検査受診率UP

「健康経営」、「働き方改革」を推進していく為には社員が健 康であることが大切です。健康診断等の結果、再検査を要す ることもあります。現在は定期健康診断受診時と再検査受 診のために特別休暇を付与しています。

また、健康診断受診結果を産業医からの視点でアドバイス をいただき従業員に対し再検査勧奨を行うなど、再検査受 診率100%を目指して取り組んでいます。

フレックスタイム制導入で仕事と プライベートの充実を

働き方改革の一環として以前より一部取り入れていたフ レックスタイム制を感染症対策強化のため全社員を対象に しました。コアタイム以外は自由に時間差出勤することに より人混みを避けることができ、社員の感染防止に効果が あったと思います。また、家族と過ごす時間や趣味など仕事 以外のプライベートを充実させるための時間の確保を実現 し、自由な働き方が出来るようになりました。

今後の展望

会社が取り組んでいる「健康経営」を通じて社員自身も健康 への関心が高まっております。

健康で生き生きと仕事が出来る環境が仕事の効率化や働き 方改革につながるばかりでなく、高い技術と知識を持つ社 員のスキルアップにつながると考えています。また、健康で あることは充実した人生を過ごしていく上でも不可欠なこ とです。

今後更に情報を集めて健康経営の取り組みを推進していき ます。





管理栄養士が発行している「野菜通信」 社員に配布する野菜セット

/ 株式会社阿部重組

青森県 青森営業所



「青森県の短命県第一位返上に貢献したい」

■ 代表取締役社長 阿部吉平 氏

■本社所在地 青森県青森市本町

■ 主な事業内容 一般土木建築工事業

■ 従 業 員 数 35名



the literature with the li

社員の急死が健康経営に取り組むきっかけでした

毎年健康診断を従業員全員受診していたのですが、前触れなく社員が病気で急死してしまいました。

年に一回の一般の健診では発見できなかった事が悔やまれ、職員の健康に対してこれまで以上に会社が関わっていくべきだと思い、健康診断受診メニューを変える等、従業員の健康を想い取り組みました。それを社内外に伝える為に健康経営優良法人認定取得を致しました。

受診勧奨の取り組み

社員の健康を考えた時にまず取り組んだことががんの早期 発見·早期治療です。

35歳以上の職員に対してがん検診の費用を全額会社負担として実施しています。

厚生労働省が推奨している全てのがん検診及び肝炎検査、 前立腺がん検査、HbA1c検査、ピロリ抗体検査、腫瘍マー カー検査について全額会社負担として毎年実施しています。 がん検診において要精密検査が数名いましたが、何れも良 性でした。ピロリ抗体検査にて1名感染がいたものの除菌治 療を実施して成功しました。

早期発見の重要性と再検査受診を職場で促しています。 また、女性の健康保持・増進に向けた取り組みとして乳がん および子宮がん予防のためがん検診の受診勧奨するととも

では、かかる費用は会社で負担しております。これら就業時間内での受診が必要な際には特別休暇として積極的に検査を受けていただけるよう整えております。

従業員の感染症予防

社員の感染症予防に向けて予防接種に要する時間の出勤認 定や、予防接種費用の会社負担も実施しています。

毎年流行するインフルエンザの感染予防として就業時間内 に予防接種を受けられるようにし、集団感染とならないよ うにしています。

事業所の各フロアには消毒液とマスクを常備し朝礼の時間に使用を促しています。

費用の負担と機会の提供が予防接種の実施率を高め、また、 一人一人が感染症予防に気を配る行動をしていただいた成 果として昨年はインフルエンザの社内感染による感染拡大 は発生しませんでした。

組織で健康に留意していくことが本人そして家族の幸せに 直結していくものと信じ継続していきます。



/ 株式会社白鳥プロパン

青森県 青森営業所



代表取締役社長 白鳥五大 氏

「社員あっての会社なので長く働いて欲しい」

- 代表取締役社長 白鳥五大 氏
- ■本社所在地 青森県青森市南佃
- 主な事業内容 燃料小売
- ■従業員数32名



経営理念の見直しから健康経営への 取り組みを意識しました

企業理念の見直しをした際に、『社員の人生の為、地域に貢献する良い会社を目指す』事を掲げました。

これを社内外に示すために健康経営への取り組みと、健康 宣言そして健康経営優良法人認定取得を目指しました。

まずは取り組めそうな活動として完全分煙

社員の健康を考えた時にまず取り組んだことが喫煙についてです。自分自身の喫煙による健康を害するマイナス要因だけではなく、自分の身の回りの同僚や家族への受動喫煙への対策として敷地内での喫煙を制限しました。以前は喫煙所を設けていましたが廃止とし、どうしても喫煙をしたい場合には自分の車の中で吸うようにしました。

また、オフィスのエアコンを新しくし、空気環境を良くしました。

従業員の健康に対する意識調査

従業員の健康に対する意識をWebアンケートにて実施しました。その中で従業員が日頃健康に対してどのくらい気を配っているのか、会社としてこれからどの分野に改善を図る施策を持てばいいのか課題が見えてきました。

これまで健康に関して無関心だった方も、元々健康診断の受診率は100%でしたが、二次検診含めて100%受診をし、健康増進の意識付けができてきました。

大切な社員とその家族の健康とともに 会社も成長していきたい

社有車にはドライブレコーダーの設置をし、運転の際のトラブル防止と運転意識の向上を心がけてもらっています。 特定の社員に業務が集中しないようにし、有給取得がしやすく、残業時間を少なくなるようにしてワークライフバランスを保てるように。また、従業員全員と年に数回面談を行い、悩み事や相談、会社への意見を聞く場にしています。

今後の展望

従業員の皆さんに長く働いて欲しいと思っています。長く勤めてもらうためには個々人に合わせた働き方の導入も必要ですし、ITを武器にしていかねばなりません。これからも環境を整えて労働生産性を高め、新しい試みへチャレンジできる持続発展のできる会社として、地域と人材に貢献できる会社として健康経営に取り組んでいきます。



敷地内では全面禁煙です

✓ 障がい者就労支援事業所 株式会社 実

青森県 青森営業所



代表取締役社長 成瀬 実氏

「健全な精神は健全な身体に宿る」 社員の健康が利用者の健康につながる

- 代表取締役社長 成瀬 実氏
- ■本社所在地 青森県青森市久須志3丁目15-20
- 主な事業内容 障がい者就労支援事業
- ■従業員数 12名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

就労支援をする事業所だからこそ、 従業員と健康経営に取り組む必要を感じました。

当社は障がい者の就労支援を事業として行っております。 一般の会社は従業員にノルマを課し利益を上げる事を目的 としていますが、当社では利用者自身がノルマに向かい、利 益を得る体験をしてもらいたいと考えています。そして利 用者の皆さんが継続して就労意識を持ち、障がいの程度に 関係なく自己実現の挑戦をサポートしています。

その職員が明るくサポートできなくてはならないと考え、健康宣言を行いました。

健全な身体に健全な精神が宿る

毎週2回体力錬成を行っています。

立ち仕事となると 2 時間・3 時間と座ることができず利用 者の支援をしていく事もあります。

従業員の中に元自衛官の方が2名いまして、その方が中心 となり近くの体育館で体を動かす機会にしています。

ただ走るだけ、ストレッチをするだけではなく、卓球等レクリエーションも織り交ぜて長続きできるように取り組んできました。

コロナ禍で会場が使えなかった期間も間隔を広く取ってインナーマッスルを鍛える体操を2時間取り組んできました。はじめはなかなかついていけない職員もおりましたが、継続してトレーニングを積み重ねた結果体力もつき、利用者への立ち仕事を2時間・3時間とサポートができるようになりました。体力に自信がついた事で明るく利用者の方に対応することができ、また、風邪をひいたりケガをして休む職員が減りました。

体力がついたことの副次的な効果として「精神が安定した」 事が挙げられます。職員が精神的に安定したことが利用者 の安心や信頼に繋がっています。また、以前はストレスから 喫煙する職員もいたのですが、職員の禁煙が進みました。

メンタル不調者への対応に関する取り組み

同業の企業においてメンタルヘルス不調による長期欠勤者が発生したと話を聞いた事から、アクサ生命さんより紹介頂いた無料で臨床心理士を中心とした心理カウンセラー「こころの専門家」によるカウンセリングを受けられる相談窓口を設置しました。プライバシー厳守であり必要に応じて専門医療機関に相談できる事を従業員に周知しています。

今後の展望

健康な職員がいる会社で利用者である障がいの方の支援サポートを続けていきたいと考えています。

情報提供いただいたアクサ生命さんのサポートで健康経営優良法人2020の認定をいただきましたが、今後も引き続き情報やサービスの連携いただいて従業員が健康で働きやすい環境づくりを推進していきたいと思っています。



事業所の喫煙コーナーは履物を替えてから屋外に。 靴を履き替える・手の消毒をする・喫煙、 手の消毒をして入室・靴を履き替える。 手間がかかり禁煙に成功された方も。



「家族のサポートが無ければ、良い仕事は続かない」

- 代表取締役社長 黄金崎 勉氏
- ■本社所在地 青森県青森市造道
- 主な事業内容 総合建設業
- 従 業 員 数 17名



日頃の社員みんなとのコミュニケーションが

日々現場に出ていたり、接客応対で忙しい社員の皆の変化 を汲み取るためにも声掛けやコミュニケーションを大事に しています。

そしてそれは従業員が家族との時間を大切にしてもらいたい、極力残業をしないで欲しいと常々伝えています。

そういった想いと取り組みを社内外に発信する事が健康経 営優良法人認定取得を目指した原点です。

受診勧奨の取り組み

「健康経営」でした

社員の健康を考えた時にまず取り組んだことが健康診断受診の時期に特定保険診断受診前に会社で担当医との面談を持つ事でした。

健康診断を毎年ただ受けて数値を確認したいだけではなく、従業員みんなが健康で長く働いてもらいたい事を私から伝えています。

そのため、前年に再検査受診した社員や保健指導が必要な 社員は健康診断前に必ず実行し、自分自身のために健康を 維持する事を考える・決意していただく場になるようにし ています。

また、毎年インフルエンザの予防接種を全員必ず受けています。従業員家族を含めきつい思いをして欲しくはないですし、集団感染とならぬようにしています。

社内で多くの社員がインフルエンザに罹患してしまったら 業務にも取引先にも支障をきたしてしまいます。

予防接種にかかる費用は会社で負担していて、これら就業時間内での受診が必要な際には休暇扱いとはしないで積極的に検査を受けていただけるよう整えております。

従業員が安心して長く働いてもらう取り組み

採用面談を行っている際に求職者から給与面といった待遇に関することだけではなくて、「労働環境」や「残業時間」や「有給の取りやすさ」そして「やりがい」といった働き方に関する質問が最近増えてきました。

安心して長く働ける職場環境を整えることは元より、社員の皆さんと同じ目線でコミュニケーションがとれることが良い人材が育っていく上で必要であると考えております。 当社は父が創業した会社です。創業の頃から従業員の皆で

当社は父が創業した会社です。創業の頃から従業員の皆で 運営する「協力会」が50年続いており、会社と従業員間での 意見やアイデアの共有が図れています。

組織で健康に留意していくことが本人そして家族の幸せに 直結していくものと信じ継続していきます。これからも健 康経営とワークライフバランスを大切にしていきたいと思 います。



「最近運動不足で・・」という声からラジオ体操をみんなでやってみました



一六ヶ所原燃警備株式会社

代表取締役社長 大澤隆夫 氏

「社員の健康と充実」を実現するために健康経営に取り組む

■ 代表取締役社長 大澤隆夫 氏

■ 本 社 所 在 地 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字野附

1番地15

■ 主な事業内容 原子燃料サイクル施設等の警備及び防

災業務

■従業員数 194名



若手社員の健康状態の不安から

高校卒業後の新卒者など若い社員については、仕事柄夜勤 がありますので、生活のリズムがどうしても崩れることが 見受けられました。

特に夜勤などの影響から入社後数年で体重の急激な増加や 持病が発生する状況もありました。以上のことから社員に 健康で元気に働いてもらう環境づくりが必要だと考えて、 2018年より取り組みを始めました。

はじめは社員が健康を意識できる環境づくりを

2018年より取り組みを開始し、2019年、2020年の健康経営 優良法人認定を連続取得しました。

定期健康診断も年2回実施しており、社員が自身の健康を 意識するきっかけとしています。

就業時間内に受診できるようにすることで、健康診断は受 診率は100%を達成できています。

日々の健康意識アップの取り組み

食生活改善セミナーや自社でトレーニング室を設け運動器 具を設置したり、近隣のプール利用券を配布するなど取り 組みを実施しています。体重計・血圧の測定器を各部署ごと に配置するとともに体重・血圧の記録ノートを配布し、一過 性で終わるのではなく、日々継続しできるように工夫をし ています。また所属長からの状況確認を実施したり、年間で 測定を継続した社員への表彰も実施しています。

健康経営を実践して

全体としてはまだ完全に浸透できていない部分もあります。 しかしながら、定期健康診断や日々の体重測定、血圧の測定 などを通して生活習慣を見直しした社員もおります。少し ずつでも社員の健康への意識が変わることを期待していま す。健康経営はこれからも継続して取り組んで参りたいと 思います。

今後の展望

働き方改革にも積極的に取り組んでおり、有給休暇の取得 率は過去3年で90%以上を継続し、2019年度は過去最高の 95.6%となりました。

健康経営を実践することで健康で働ける身体をつくり、若 い世代が長く健康で働けるようにこれからも取り組んで参 ります。



事業所内の健康経営への周知 健康経営(国・県の認定)と働き方改革

4 / エイコウコンサルタンツ株式会社

青森県 八戸営業所



「健康経営」に取り組む

在職中もリタイア後も楽しい生活を実現するために

- 代表取締役 山内一晃氏
- 本 社 所 在 地 青森県八戸市大字長苗代字下亀子谷地11-2
- 主な事業内容 建設コンサルタント業
- ■従業員数 43名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020年認定 あおもりイクボス宣言企業登録 青森県健康経営事業所認定 あおもり働き方改革推進企業認定

th the literature with the

代表取締役 山内一晃 氏

健康寿命を考えてみた

社長就任後すぐに体調不良で入院することとなり、その時健康であることの重要性を痛感しました。男性の健康寿命が72歳であることを知り、これでは70歳以降の健康で人生を楽しめる期間が2年間しかない。自身はもちろん社員のこれからの人生について改めて考えました。

「会社と仕事」を好きになってもらうために

人生において働く時間、会社にいる時間は実に長い。せっかく長い時間を過ごすならばいかに楽しく過ごしてもらうか、社長になったらやってみたいと頭にあった構想を実践しました。

「健康賞」

健康意識の向上を目的に健康診断結果の良化に対する報奨 金を支給しています。

「リフレッシュ休暇取得奨励金制度」

全社員が取得できる制度です。親の介護で普段旅行に行けない社員が奨励金を活用して、リフレッシュ旅行を楽しんだり、社員の心と体の健康に効果的な制度を多様に取り入れることに努めております。

社員の健康意識の変化

当社では毎日15時に全社員でラジオ体操第一、第二を行っています。日々続けることで健康習慣が定着しました。

意識の変化からほとんどの社員が駐車場から社屋まで10分の距離を歩くようになりました。

中には自宅から会社まで15Kmの道のりを自転車で通勤している社員もいます。

楽しませようとやってきたことが自然と社員の健康意識の 向上につながりました。

健康経営優良法人認定は副産物

実は健康経営優良法人認定の取得を目的に取り組んだ訳ではなく、全ての社員が元気なうちに人生を楽しめる会社にしたい。その想いから取り組んだ結果が優良法人認定でした。認定をいただいたことで意識も一層高まり社員にとって1つの指針になっています。現実にここ数年残業時間は大幅に減り、一方売上は伸びています。社員の仕事の効率と生産性がアップしていると実感しています。

今後の展望

定年退職後「いい会社で働けた!」と思ってもらいたい。 そのためにしっかり働き、しっかり楽しめる会社にしてい きたいと思っています。

また理想はアメリカの企業のように1ヶ月ほどのロングバケーションが取れる会社にしていきたいと思います。 近い将来社員とともに実現したいと思っています。



事業所内の健康経営への周知 健康経営(国・県の認定)と働き方改革

有限会社アサヒ印刷

青森県 弘前営業所



~社員さんの健康が会社の財産~

- 代表取締役 漆澤知昭氏
- 所 在 地 青森県弘前市青樹町3-6
- 主な事業内容 印刷業
- ■従業員数 11名





Voice Repor

健康経営を取り組んだきっかけ

健康に生活できることが個人はもちろん・会社経営にとっての財産となると感じ、一人ひとりの健康意識を向上させるために健康経営に取り組みました。

こころ・からだ・社会的な健康が、社員さんの人生をより豊かにし、会社の永続的な発展に繋がると信じています。

社員の健康意識を高めるために

健康増進のためにはまずは意識向上が大切だと考え、セミナーや情報誌での情報発信を継続して取り組んでいます。いずれもアクサ生命さんが提供する健康経営サポートを利用しており、徐々に社内に浸透しているのを実感しています。更には健診後の個別健康相談を独自で実施しており、社内の健康づくり担当者による面談を行い健康意識向上を確認しています。

感染症予防の徹底

社内ではビニールカーテンやアクリルパーテーションの設置により飛沫感染防止を徹底しており、全社員さんにマスク・アルコール消毒液を配布しています。

印刷物は人の手から人の手へ渡るもの。新型コロナウイルス感染症拡大後、印刷物に抗菌加工を施すための技術の認証を受け、社外への感染症予防の発信にも力を入れています。

ワークライフバランスの大切さ

健康増進のために欠かせないのがワークライフバランスだと考えています。労働時間の適正化はもちろんですが、自社独自のバースデー休暇(特別休暇)、ノー残業デーの設定等でこころの栄養補給の時間をしっかり確保してもらいたいと願っています。

今後の展望

紙への印刷に「抗菌印刷」という付加価値をつけ、地域貢献・ 社会貢献します!!

そして、社員さんが働きやすい、心地よい環境を整え、心と体の健康を更に向上させることによって、社員さんの人生の豊かさを実現させます。社員さんの豊かさなくして会社の繁栄はありません。健康的な社員全員で業務効率を上げ、更なる業績向上、経営理念の達成を目指していきます!!



健康宣言書、健康経営優良法人認定2020認定証

社員さんへ配布したマ スクと消毒液

/株式会社小川鉄工

青森県 十和田営業所



従業員が健康で永く働きたくなるよう健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 小川 亮 氏
- 本 社 所 在 地 青森県十和田市三本木字西小稲159-5
- 主な事業内容 鉄骨工事業
- ■従業員数9名



Voice Reporth

従業員の高齢化と検診での指摘が増えたことが 健康経営に取り組むキッカケになりました。

長年勤めている従業員が高齢化し、最近の検診で指摘を受けるようになりました。

このままではいずれ会社が立ち行かなくなると思い、アクサ生命から勧められていた健康経営を取り組んでみようと思いました。

まずは出来ることから始めました。

アクサ生命の担当者が毎月用意してくれる健康関連の資料を休憩室に張り出すことから始めました。

始めてから気になったのが喫煙者への対応でした。

始める前は建物がすべて喫煙可でしたが、今は1部屋を喫煙 所にして分煙をしています。

これからですが、建物内はすべて禁煙にして、喫煙所を別棟で用意したいと思っています。

社員の健康意識に変化はありましたか。

休憩時に会社で飲料を用意していますが、以前はカフェオレや加糖の紅茶が人気でした。最近は水や麦茶ブラックコーヒーなど無糖から先に無くなるようになり、従業員の意識も変化してきていると感じます。

今後、月に一度全員で昼食を取りながら、健康について話し合いをしていきたいと思っています。

これからへの思い

月に一度全員で顔を見合わせながら昼食を取ったりして、1 人1人が自分の健康はもちろん他の従業員の健康を気配り できるアットホームな関係を更に深めていきたいと考えて います。

健康について全員がカバーし合える職場環境を整えたいと 思っています。



安全最優先の作業風景

✓田中建設株式会社

青森県 十和田営業所



代表取締役社長 田中大文 氏

「お客様、或いは、地域社会より信頼され、 必要とされるオンリーワン企業」

- 代表取締役社長 田中大文 氏
- ■本社所在地 青森県十和田市東1番町2-50
- 主な事業内容 建設業
- 従 業 員 数 120名



大切な従業員を失うわけにいかない 従業員を想うことが健康経営のスタートでした

これから働き盛りを迎える従業員を病気で失ってしまった時に、会社で従業員の健康に関してもっとしてあげられることが無いか考えスタートしたのが健康経営の始まりでした。

「健康診断で再検査指摘を無くす」 まずはガン検診の会社補助からスタート

社員の命を守るためにガン検診の会社負担からスタートしました。また、「トイレが近くにない現場もあるため、バリウム検査を躊躇する」との社員の声から、バリウムの他に採血で診断できるABC検査も選択できるよう制度導入し受診率の向上も図りました。

また、特保飲料に特化した自販機を設置、血管年齢測定器・ 血圧計の設置、健康標語を募集して選ばれた作品の掲示な ど、健康の意識づけのために様々な工夫をしてきました。

その甲斐もあって、以前は再検査を促す所見率が80%を超えていましたが、所見率の目標値を70%に設定して、今では72%まで下がってきました。

また、全従業員に対して健康についてのアンケートを実施しました。働く環境によっては、間食をせざるをえなかったり、休暇取得が進まない職場もありますので、頭ごなしに「間食するな!」「休暇を取れ!」ということではなく、産業医の先生のお力を借りながら、こうすれば間食も大丈夫、こうすれば休暇取得しやすくなるといった1人1人が受け入れやすい提案をするようにしています。

取り組みの効果は少しずつでも着実に向上する

従業員に対して計量的な効果としては先に述べた検診の所 見率に表れています。

何も対策を実施しなければ、不健康と分かっていても不健康な行動をしてしまいます。会社が様々な健康習慣のキッカケ「トリガー」を用意することで1人1人が着実に健康を意識して行動を変容する、その結果が業績の向上につながっていると思います。

今後について

60歳で定年、65歳まで継続雇用できるようになりましたので、希望者には定年時の退職金を退職時まで会社で運用し、配当を付けて支払いできるよう制度を変更しました。 健康経営の取り組みを従業員1人1人がどこまで理解し行動しているかを模索しながら、社員1人1人を守るために今後



も継続して取り組みます。

国土交通省東北地方整備局様より、令和2年度「工事成績優秀企業」に認定されました。



隆伸工業株式会社外観

社員とともに『健康経営』の実践へ! 働きやすい環境を目指して!

- 代表取締役社長 敦賀鉄正 氏
- ■本社所在地 青森県北津軽郡中泊町
- 主な事業内容 土木工事業
- 従 業 員 数 25名(男性:22名·女性:3名)



『健康経営』取組みのきっかけ

きっかけは、協会けんぽ主催の健康経営セミナーを受講し、 これからの会社経営に健康経営の必要性を感じた事でし た。それと同時に、経営審査事項の加点になることにメリッ トを感じ本格的に認定に向けた取り組みをスタートさせま した。

社員の安全・健康をモットーに働きやすい職場環境を目指 しています。

具体的な取り組み内容・効果

健康診断受診率100%を目指し、がん検診補助や受診後の保 健指導(協会けんぽ)を活用しています。

事務所内に血圧計を2台設置し測定表にて管理。

また会社敷地内全面禁煙の実施や、基本的ですが手洗いう がいの徹底、コロナ対策としてアルコール消毒、出社時の体 温チェックも社員全員で行っています。



今年は社員の健康診断受診率100%達成し、社員喫煙者の約 30%が禁煙を実施いたしました。高血圧を意識し食生活を 改善する社員が増え、健康に関する意識が高まったと実感 しております。今後も社員とともに健康管理に取り組んで いきます。

コミュニケーションアップ

職場で気軽に血圧測定ができるようになり、社員同士が血 圧や食事など健康についての会話が多くなり社内のコミュ ニケーションにも繋がっています。

健康経営を推進することで社員が安心して長く働ける職場 を築きあげていきたいと思います。

今後の展望・取り組み

協会けんぽやアクサ生命で実行している健康経営に関する 情報を収集しよいものを取り入れていき社員の働く意欲に も繋げていければと思います。

今後は禁煙率100%、食生活の改善を目指し、笑いの絶えな い明るい職場にしていきたいと思っています。

また働き方改革を推進し、福利厚生制度をさらに充実させ ていきます。



健康経営への取り組みを社内外にアピール

38

柴田工業株式会社

岩手県 盛岡営業所

Voice Report



代表取締役社長 柴田英朋 氏

「社員あっての会社 | を実現するために健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 柴田英朋 氏
- ■本社所在地岩手県盛岡市開運橋通1-40
- 主な事業内容 土木工事業
- 従 業 員 数 17名



従業員の高齢化に伴い、健康に配慮する必要性を 感じ取り組みを始めました。

3年前、土健保から「健康経営優良法人認定」の案内を受け存在を知りました。従業員が高齢化しているため、健康に配慮する必要があると思い取り組みをはじめました。また、従業員不足の解消のため、従業員の採用にも役立つといわれ興味を持ちました。申請は、土健保の担当者が丁寧に指導してくれましたのでスムーズに認定まで進みました。

具体的な取り組み

- ・土健保が企画するウォーキングイベントにチームを作って参加しました。自分も含め社員全員で参加したため親睦も図れました。
- ・分煙を取り入れ事務所内の環境の改善をしました。
- ・健康診断を全員が受診するようにしました。
- ・土健保主催の健康セミナーに参加しました。
- ・万歩計を全員が持ち歩数を社内で競い合いました。

従業員の健康習慣に関する効果

健康診断の結果はまだ目立った効果は表れていませんが、 健康に関する話題が増えたことで、従業員とのコミュニ ケーションは以前より良好になってきました。

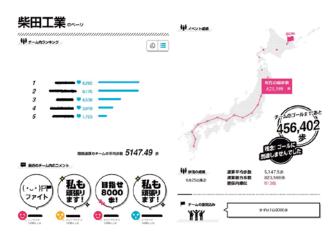
会社全体に対する効果 (健康経営に取り組んだことによる変化)

従業員一人ひとりの、健康に対する意識が高まってきたように感じてます。休憩時間に近くの公園をウォーキングする者や、健康診断の結果について話し合う声が聞こえたりします。従業員同士の会話が多くなったことで、笑顔も増え、意欲的に仕事に取り組む姿勢が見られ、体だけでなく、心も健康になっているように感じます。

健診結果にはまだ目立った変化は見られませんが、今後に 期待大です!!!

今後の展望

やはり、従業員の健康が一番大事なのでこれからもいろいろ工夫して取り組みを進めていきたいと思っています。その中で、来年以降も引き続き優良法人認定は取得し続けてていきたいと思っています。今後、従業員採用に効果が出てくることを期待しています。



2019年ウォーキングイベントの参加結果



代表取締役社長 海野 尚氏

「会社の資本は社員の健康とモチベーション」

- 代表取締役社長 海野 尚 氏
- 本 社 所 在 地 岩手県盛岡市みたけ一丁目6番30号
- 主な事業内容 建設業
- 従 業 員 数 104名

菱和建設イメージキャラクタ りょーわん





健康経営に取り組もうと思ったきっかけは?

弊社のみならず建設業界全体の課題として、高齢化と担い 手育成が挙げられます。高齢の従業員が次の人生に向けて 健康で過ごせるように、働き盛りの社員が常にパフォーマ ンスの高い仕事ができるように、そして、若い人たちには、 良い職場環境で働いてもらい良い生活習慣を身に着けて、 長く働いてほしいと考えました。

具体的な取り組み内容

最初に取り組んだ事は完全週休二日制の導入と残業時間の 削減でした。

あとは、社員全員の健康診断受診とストレスチェック実施、 福利厚生目的で生命共済やガン保険にも加入しています。 最近始めた取り組みとしては、社員の歩数に対してポイン トを付与するウォーキングプログラムを導入しました。

従業員の健康習慣に関する効果

全現場一斉に土日を休む完全週休二日制というのは、発注 者の工期設定等の関係もあり、現実的に難しい箇所もあり ますが、現場内でシフトを組んだ結果、社員の休日取得は確 実に増えました。また、ウォーキングプログラムを導入した 事で、社員が自分の歩数を見る癖がつき、積極的に歩く意識 が身につきました。

会社全体に対する効果

外部に健康経営を発信できるようになり、取引先はもちろ んですが採用活動面でも学生さんに対して自社PRのポイン トが増えました。

また、ウォーキングプログラムを通じて自身の歩数がラン キング化されるので話題も増え、社内のコミュニケーショ ンが活発になりました。

今後の展望

東日本大震災の復興事業がほぼ終息し、岩手県の建設業界 は、今後受注競争が激化する、厳しい状況が予想されています。 100人の社員の生活を守り、皆が幸せになるために、時代の 変化を読み取り、社員が同じ方向を向いて進んでいけるよ う、また時代に淘汰されないように舵取りをしながら、会社 運営を頑張っていきたいと思っています。









株式会社平野組

岩手県 一関営業所



代表取締役社長 須田光宏 氏 経営指針の1つで『健康経営』を明確にして社員全員で取り組む

■ 代表取締役社長 須田光宏 氏

■本社所在地岩手県一関市竹山町

■ 主な事業内容 総合建設業

■従業員数 119名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2018~2020 3年連続認定

2021年度の健康経営優良法人認定には、 ブライト500を目標に!

企業理念

『「仕事を通じて社会に貢献し社業の発展を追求していく」 社業の発展に取り組む、それは社会をより豊かにすること、 そして社員も幸せになること、建設業とはそのことを実現 できる誇るべき仕事である』

また、健康経営を経営指針の1つとして社員全体で取り組み、ブライト500の取得を目指します!

優良法人認定取得のきっかけ

従来より従業員の健康を第一にさまざまな取り組みをする中で、健康保険組合の保健士さんから優良法人認定の顕彰制度を紹介されました。

今までの会社独自の取り組みで、ほとんどの認定項目がクリア出来る事が確認できました。

2018年から連続で認定され、今後も継続していきたいです。

具体的な取り組み例

社内の取り組みは、ラジオ体操の実施やホコタッチによる 歩行計測などを実施しています。

さらに、社内レクレーションとしては体力測定やニュースポーツなどを実施し、従業員のコミュニケーションの促進を兼ねた活動も開催しています。

また、国内・海外での研修旅行も実施しています。

休暇取得でワークライフバランスの充実を!

休暇取得に関しては、従業員からの申し出の取得のほかに会社側からも時季指定をして取得してもらい、ワークライフバランスの充実した実現を従来より継続している取り組みの1つです。

仕事へのやりがいや家庭への充実感を持ってもらい、「建設に関わるあらゆる課題解決力によって地域と人々に貢献する」という事業使命をより強固にしています。

今後の展望

2016年に創業70周年を迎え、社会情勢や人々の価値観が大きく変化してゆく中で当社も新しい時代に対応し、より地域に役立つ建設会社として人々に愛され、親しまれ、信頼される会社として成長し続けられるよう、今後も継続していきます。



マカオ研修旅行

スポーツレクレーション

株式会社アルファシステム

秋田県 秋田営業所



代表取締役 佐藤嘉晃 氏

社員の健康を大切に 新しい時代のヘルスケア事業を開拓する

- 代表取締役 佐藤嘉晃氏
- ■本社所在地 秋田県秋田市外旭川字四百刈2-6
- 主な事業内容 医療情報システムの開発・販売
- 従 業 員 数 50名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

「健康寿命日本一」を社員の健康で体現するべく 健康経営に取り組みたい

弊社は「ヘルスケア事業」「医療IT」を二本柱とし、病院や診療所などの医療機関や介護施設へのサービス提供をメインとしております。

その最前線にいる営業担当者に、健康で溌剌と活躍してもらうことが大事だと考え、健康経営をはじめました。

さらに、秋田県が目指す「健康寿命日本一」の目標の達成に、弊社のサービスで貢献したいとの思いを込めて、具体的な施策を積極的に進めております。

今年度はメタボ対策も取り入れたい

健康状態の見える化が、社員の働き方や生活習慣を見直す きっかけにつながっています。運動の継続や、食事に配慮す る社員が増えてきたことに手ごたえを感じます。

また、新型コロナ禍のインフルエンザ対策として、会社に医師を招いた予防接種と費用補助を実施。

今年度は、「フレイル健診」でも使用している体成分分析装置で、メタボが疑われる社員を割り出し、管理栄養士の監修を得ながら生活改善を図る企画を進めます。

健康経営の取り組みが介護予防に直結する

弊社は介護予防を目的とするヘルスケア事業として、市町村の住民を対象に「フレイル健診」を行っています。

介護予防は、何歳でも遅すぎることはありません。健康経営は、社員の将来的な介護予防につながります。

例えば喫煙率。健康経営に取り組む前の喫煙率は42%でした。東日本7拠点の長全員が禁煙を宣言したほか、達成状況の確認や禁煙外来の推進により、喫煙率は12%に削減いたしました。

今後の展望

弊社は今年度「Digital Healthcare Innovation」をテーマに掲げ、拡大するヘルスケア産業への本格参入を目指して事業を進めています。

会社設立以来、長年にわたり培ってきた医療IT技術のノウハウを活かし、社員自身が健康を体現することで、健康寿命延伸の一翼を担えると考えます。

今後も健康経営の取り組みを強化し、人間の可能性を拡げる健康の価値を、広くアピールしてまいります。

専用のスマホアプリを使い健康状態を「見える化」

そのほかに注力したのは、「ノー残業デーの設定」と「検温・血圧測定」です。働き方改革の一環として、週2日のノー残業デーを設定しています。必ず1日は達成するよう、拠点長が働きかけており、達成状況も随時記録されています。

また、全社員が月4回体温・血圧を測定。結果を専用のスマホアプリに入力することで、結果を一元化できるシステムを構築。全拠点の健康状態の見える化につなげました。





山形陸運株式会社



代表取締役社長 佐藤公啓 氏

「社員を守ることが会社の武器になる」 強い信念で健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 佐藤公啓(きみひら) 氏
- 本 社 所 在 地 山形県山形市流通センター4-1-2
- 主な事業内容 運送業
- ■従業員数 180名



運送業界の暗黒時代を乗り切るために

2003年の物流二法の改正により、運送業界はドライバー不 足によるまさに暗黒の時代に突入しました。こうした中で 合理化を進めるにあたり、人に対しては仕事に向き合う意 識を高める一方で、社員の仕事とプライベートとの両立や、 特に健康の維持管理について取り組むようになりました。

2007年、有所見者の再検査受診率 100%を達成

社長に就任した頃、会社の健康診断におけるドライバーの 有所見率は90%でした。再検査に行かない者も多かった。運 転中に脳や心臓の疾患が起きたら大事故になりかねない、 との思いから有所見者の再検査率を100%にすると決意し、 ①再検査の結果を上司に提出、②2ヵ月を経過しても未提 出者は勤務停止、といった厳しいですが本気の取り組みで 臨みました。2007年には再検査受診率100%を達成しました。

社員重視のさまざまな取り組み、 そして健康ウォーキングで地球13周目に突入

2016年、アーム式血圧測定装置に血圧計を交換しました。 2016年から2017年にかけて、ドライバー、事務職関係なく さまざまな取り組みを集中的に行いました。思い出すまま に列挙いたしますと、

- ・非接触型体温計の導入
- ・熱中症予防ヘルメット導入
- ・経口補水液、ミネラルウォーター、非常食の常備袋
- ・腰痛予防ハイバックタイプの椅子に交換(全員)
- ・腰部骨盤ベルト配布(全員)
- ・心拍、歩数、睡眠時間、眠りの質がわかるスマホ連動型の リストバンド式の活動量計を配布(全員)

この活動量計の配布に合せて2017年から『健康ウォーキン グ』をスタートさせました。1日1万歩以上歩くことを目標 に、その結果として全員で1年間に地球を何周回れるかと いうゲーム仕立ての取り組みです。今では1日15,000歩以 上歩く人も増えてきました。ちなみに、もう地球を12周(約 48万km) し、13周目に入っています。(笑)

今後の展望

かつては採用した人数と同じ人数が辞めてプラマイゼロと いう時代もありました。今は退職者はほとんどいません。社 員の健康に気を遣う会社だと知名度が上がり、採用募集時 の応募者も増えてきました。引き続き、健康と賃金面におい ても、社員重視の経営、に取り組んでまいります。そのため にも、健康経営をさらに進化させていきたいと考えています。



リストバンド型の活動量計



山形新聞にも健康経営の取り組みが紹介されました

◢ 有限会社キャットハンドサービス

山形県 酒田営業所



代表取締役 柏倉<u>敏行 氏</u>

『定年迎えても元気に働いてくれる仲間を増やしたい』

- 代表取締役 柏倉敏行氏
- ■本社所在地 山形県酒田市高砂3-8-35
- 主な事業内容 介護福祉事業
- 従 業 員 数 86名(女性72名 男性14名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

取組のスタートについて

アクサ生命から声を掛けられる前に、実は銀行から健康経営の取り組みを勧められていました。しかし、取り組みを勧められていたものの、その時は業務が忙しい事もあって中々進めることが出来ずにいました。

そんな中、アクサ生命は何度も連絡してくれ、健康経営に関する講習を受けたり申請方法までサポートをして頂いた事で『いつまでに・なにを・どうするのか』の計画が立てられ、順調に健康経営に取り組めるようになりました。

若い世代が多いからこそ

従業員の7割から8割が女性の職場です。産休・育休制度を利用する社員も増えてきており、従業員の大半が子育て世代や、これから子育てを迎える世代となっています。

そうなると、家庭や職場でのストレスで体調不調を訴えてくる社員も少なからずおります。ストレスが溜まっている状態では仕事のモチベーションも上がらず、会社にとっても良くない環境になってしまいます。その前に、会社としては働き方を変更するなどのサポートをして未然に防ぎたいと思っています。

帯同にて受診率UP

施設利用者様向けの出張マッサージ師の施術を、従業員にも利用できるように開放したり、インフルエンザの予防接種を半分会社で負担するなど、健康面は以前から配慮してきました。

健康診断についても、例年の再診結果が同じだからという 理由で行かない従業員も多かったですが、行政が実施している健康相談に一緒に立ち会うなどの方法で、再受診率も 大幅に向上しました。

健康経営の意識と浸透状況について

優良法人認定を昨年取ったばかりなので、全ての従業員が健康意識しているかといえば、まだまだ浸透しているとは言えません。ですが、アクサ生命から提供される健康チラシに目を通す人や、ジュース類を減らしてお茶を飲む姿も段々と見受けられるようになりました。

また、健康経営を実施すると宣言した事で、役員会議の議題として、従業員の健康について真剣に話す機会は増えました。

今後の展望

『定年迎えても元気に働いてくれる仲間を増やしたい』その 一心で健康経営をスタートさせました。

会社が押し付けるのではなく、従業員が自ら進んで受けた くなるようなサポートが出来れば良いのですが、その辺は まだまだ模索中です。

まずは、一年前の今日より健康作りに取り組む従業員が増えていれば大変喜ばしいですね。

当社の利用者様の為にも、従業員の健康を今後も様々な角度から考えていきたいと思っています。



株式会社春日測量設計

山形県 米沢営業所

「健康経営で社員の健康意識アップ」

■代表取締役 鈴木瑞絵氏

■本社所在地 山形県米沢市広幡町成島1209-1

■ 主な事業内容 測量設計業

■ 従 業 員 数 23名(男性15名 女性8名)

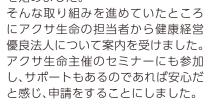
健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

4 th

社長就任により感じてきた経営者としての責任

代表取締役 鈴木瑞絵 氏

日頃から自分の健康には気を付けておりました。10年程前に先代の体調不良により急遽社長に就任することになりました。以来、『従業員に何かあったら自分の責任だ』と強く感じ、あらゆるリスクに敏感になりました。数年前の健康診断の際に指摘を受けた従業員が増えたことに危機感を感じ、できるところから少しずつ取組みを始めました。





健康に配慮した環境整備

糖分の多いジュースを好む社員も多かった為、社内の自動販売機を撤去し、ティーサーバーを設置しました。 氷にも拘りミネラルウォーター製氷 機を設置し、社員が自由に飲めるよう にしました。

夏の暑い時期には熱中症対策として 塩分補給用の飴や凍らせたペットボ トル入麦茶を準備し、自由に摂れるよ うにしています。

屋外の業務も多く、ハチも脅威です。 その為、抗体検査を実施し、万が一に も備えています。





若い従業員へ特に注意を促すように

弊社の業務においては国家資格の取得が大切です。その為にはおおむね7年以上の実務経験が必要です。将取者望な若い従業員も多く在籍してともあり、食生活が乱れがちです。協会けんぱから送られるポスターなどを掲示板に貼り、目に触れるようにしています。また食生活について直接本人に聞くようにし、確認するようにしています。 懇親会の際は健康に注意するよう声を掛けています。以前は深酒する社会もいましたが、この1年で大きく改善されました。



禁煙の促進で生産性アップ

取り組んだ結果として大きかったことに禁煙対策があります。喫煙スペースを100m以上離れた資材置場の隅に移転させました。社屋を出る際は、セキュリティーシステムにより個人ごとに退出と入室の時間が社長のPCに表示されます。長時間の退出となった場合には声を掛けることにより就業時間中のタバコ休憩の回数や時間が減りました。残業時間が減り、会社全体のコストカット及び生産性アップに繋がりました。禁煙に成功した社員もいて、大きな成果だと感じています。

『気づいたことをすぐにやる』で 笑顔あふれる会社に

これまで、『気づいたことをすぐにやる』をモットーにして 健康経営に取り組んできました。コロナの影響で色々なこ とが変化していますが、これからも従業員の健康を第一に 笑顔あふれる会社にしていきたいと思っています。

情野冷熱機工株式会社

山形県 米沢営業所



「そこに住む人、そこで働く人を幸せにしたい」

■ 代表取締役情野養一氏

- ■本社所在地 山形県米沢市大字花沢371-8
- 主な事業内容 管工事(建設設備)業
- 従業員数 14名(男性11名 女性3名)



Voice Repor

健康経営推進のきっかけ

年1回の健康診断の結果をチェックしていると、年を追う ごとにメタボ、高血圧の従業員が増加傾向であることが伺えました。また、従業員の半数以上が喫煙者なので何か改善 しなければならないと感じていたところ、アクサ生命の担当者より健康経営優良法人認定制度についての案内とアドバイスを受け、弊社も挑戦してみようと一歩踏み出しました。



健康経営取り組み内容

① 事務所内完全禁煙

喫煙所を屋内屋外1か所ずつ設置しました。屋内の禁煙室には換気設備を設けました。おかげでたばこを吸わない人にとって、とてもストレス軽減になりました。

② ウォーターサーバーの設置

熱中症対策・メタボ対策の一環として 現場作業へ出かける前にサーバーの 水を持参できるようにしました。今ま では個々に飲み物を購入していまし たが、いつでも水分補給ができるよう になりました。また、コンビニや自販 機での購入の手間も省け、何より甘い 飲み物の摂取機会を減らすことが出 来ました。



③ 週に1度ヨガの実施

現在はコロナウイルスの影響で自粛しておりますが、社内スペースにて外部コーチを招いて週に1度、16:00から1時間健康増進、ストレス軽減の為にヨガを行い、体を動かしています。怪我防止にもなっているのではないかと感じている他、ヨガ独特の呼吸法にて風邪を引かなくなったという従業員からの声もあります。今後の状況を見て、改めて再開したいと思っております。

④ 感染症対策

コロナ禍の常識となっていますが、使い捨てマスクの配布 や各箇所へのアルコール常備をしています。日々の従業員 の変化も見逃さないよう全員毎朝検温をし申告していま す。個々に用紙を準備し、検温後記入し提出するようにして います。改めて自己管理ができていること、そして従業員自 らやっていて良かったとの声が上がっていることを嬉しく 思います。

長年行っているインフルエンザの予防接種の費用の会社負担についても今後継続して参ります。



「技術」「発想」「未来」

ビジネスの形は様変わりし、次々と新しいスタイルが生まれてきています。みなさまへ快適な環境を提供することが私たちの仕事です。健康経営を通して会社、従業員、お客様、社会全体が心身共に幸せと感じられる企業を目指していきたいと思っております。

/ 株式会社後藤組

山形県 米沢営業所

代表取締役 後藤茂之 氏 「ビジネスの持続可能性を高めるため、健康経営に取り込む」

■ 代表取締役後藤茂之氏

■本社所在地 山形県米沢市丸の内2丁目2番27号

■ 主な事業内容 総合建設業

■ 従 業 員 数 125名(男性96名 女性29名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

40th

企業としてのイメージアップのため

以前から従業員の健康診断や人間ドック・ストレスチェック・分煙化等を実施していました。お取引頂いている企業様や山形県内の同業企業が取り組んでいることを知り、今まで実施していたことを元に登録できると分かったので、企業としてのイメージアップや社員の健康状態の把握にも繋がることから当社も登録しようと考えました。

具体的な取り組みについて

新たな取り組みは特にありませんが、上記に加え年5日間の計画年休取得、長時間労働者の把握と該当者への指導、ITツールを活用した作業効率アップなど様々な取り組みを実施しています。

コミュニケーション促進を目的とした部門懇親会・サシ飲み制度があります。会社からの補助もあり、写真と領収証を添付した実施報告書を提出させています。いつ誰がまたどの部門が実施したのかを一目で分かるよう壁に掲示しています。日常業務中ではなかなか話せないことも話せる機会になっています。







サシ飲み報告書 (写真・領収書を添付)

←サシ飲み・部門懇親会 実施状況 報告書の無い部門が未 実施 2010年から禁煙者に対し賞与時に禁煙手当を支給するなど報奨制度も取り入れています。喫煙者を壁に掲示するなどし、これらにより2010年に32名だったのが、現在は12名に減っています。



社員の健康・行動変化について

社員に配布する『経営計画書』にも、仕事の環境整備を進めることを謳っており、より業務の効率化・IT化を進めています。

部門の垣根を超えた組織横断チーム(早帰りチーム)の施策の実施により残業時間の削減に努めています。

健康診断・人間ドックの結果での再検査の 実施報告などシステムを利用して仕組み 化しており、社員の健康に対しての意識も



高まっています。健康診断後、6か月以内に再検査を受診しない場合は反省文の提出を求めています。

会社全体への効果

一般競争入札で「健康経営優良法人認定」に加点する自治体も増えつつあり、認定を受けている事で、今後受注につながる可能性も有ります。また、金融機関からの優遇措置、求人の際に掲載することでより良い人材の確保に繋がるのではないかと考えています。

お客様に愛され支持される会社に

これからは人が減る社会です。中小企業は人材で差をつけるしかないので社員教育に力を注ぎ、差別化を図っていきたいと考えています。



右端 AXA 菅野社員 伊藤社員 中央右 佐藤社長 中央左 菅野総務課長

健康経営と働き方改革に取り組み、顧客に感動を与え続ける!

- 代表取締役 佐藤宗弘氏
- 本 社 所 在 地 福島県福島市南矢野目字中屋敷51-1
- 主な事業内容 地質調査・土質調査・地下水調査他
- 従 業 員 数 12名(男性9名 女性3名)



挑戦&革新

協和ボーリング株式会社は創業以来、『協力・和親』を社是と し、人間社会と自然環境との共生、安全・安心な県土づくり に技術をもって広く貢献することを企業理念としてきまし た。この理念のもと、自然環境との調和を図りながら、地盤 に関する多種多様な問題に取り組み、誠実・迅速・高品質な サービスを心掛け、時代が必要とする精緻な調査・解析技術 に基づき、レベルの高いアドバイスが可能なコンサルタン ト集団としての発展を図っています。しかしながら、現代の 少子高齢化に伴い人材不足が企業経営の大きな課題となっ ており人材確保が難しい状況にありました。その打開策と して労働環境の向上やイメージアップの必要性を感じ、健 康経営に取り組むことにしました。

社員の働きやすい環境整備

多様な人材が柔軟な働き方を選択できる環境を整備し、会 社全体の活性化と社員の生産性の向上を目指しています。 また、毎月末の部門長会議を通じて常に職場環境、業務の効 率化など社員の労働環境の改善を実施しています。その一 環としてオフィスレイアウトの変更・休憩室や女子トイレ の整備に取り組み、社員が日々全力で仕事に取り組めるよ う対応しています。また、ノー残業デーを週2回に設定し労 働時間の削減を図り、ワークライフバランスを推進してい ます。さらに健康維持・増進に取り組み、心と身体の健康を 維持できる仕組みづくりにも取り組んでいます。

顧客感動を実行するために

健康経営の取り組みを始めてから、従業員の自主性と自己 管理の意識が強くなったと実感しています。顧客への高い 技術力と迅速な対応を日々提供しているなか、「顧客感動」 をモットーに質の高い仕事を心掛けています。最近では社 員一人一人が自らこの「顧客感動」を実行すべく取り組んで います。

社員のコミュニケーションから

福利厚生の一環として社員旅行やボーリング大会、芋煮会、 ソフトボール大会などレクリエーションを開催していま す。お客様へ満足度の高い仕事を提供するためには、社員が 一丸となって考え行動することが必要であると考えていま す。そのために仕事以外でのコミュニケーションの場は大 変有効です。そうした活動から横の繋がりが生まれ、仕事の 上での情報連携などにも役立っています。

今後の展望

中小企業は地域社会と密接不可分の関係にあり、地域との 調和は欠かせません。さまざまな地域活動に積極的に参加 し、弊社社員が良き企業市民として活動していけるよう健 康経営を推進していきます。その上で、今後は「メンタルへ ルス対策 | にも取り組んでいきます。メンタルヘルスに関す る情報やセミナーを通した勉強会などを実施し、全社員が ストレスを減らし活躍できるようサポートしていきます。 心身の充実がお客様の満足に繋がることを信じ、継続的に 健康経営に取り組んでいきます。

親睦ソフトボール大会



ボランティア清掃活動



/ 株式会社菅澤建設

福島県 福島営業所



左より AXA 安齋社員 二階 堂社員 代表取締役社長 菅 澤 清氏 総務課 山本桃子氏

企業発展のため社員の健康のため健康経営を活かす

■ 代表取締役社長 菅澤 清 氏

■ 本 社 所 在 地 福島県二本松市渋川字後座内82番地2

■ 主な事業内容 土木工事 建築工事 軌道工事業

■ 従 業 員 数 84名(男性80名 女性4名)

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

企業を1つにするために

株式会社管澤建設は、昭和46年福島県二本松市に創業した一般土木・鉄道土木事業を行う会社です。今回健康経営に着手した理由は、新事業参入に伴い多くの従業員を採用したことでした。従業員の仕事への意識や取り組みを1つにするためその方策を考えている最中、アクサ生命の担当者から健康経営について説明をいただき、会社の抱える課題解決に最適だと感じました。

従業員の健康意識改革

健康経営の取り組みとしては、血圧測定器を設置し従業員に測定してもらっています。その結果をグラフにし従業員へ周知しています。また協会けんぽから血管年齢測定器を借り、従業員の健康意識を高める取り組みをしています。さらに健康食品の自動販売機を社内に設置しています。従業員の偏りがちな食事を少しでも健康なものにするため、1個100円で健康食品が購入できるものを揃え昼食などに利用できるようにしています。

そして福利厚生として従業員が気軽に運動できる環境を提供するため、ジムなどの利用を補助する仕組みも取り入れてまいります。

健康診断100%受診率

従業員の健康意識向上のために月初に行う会議で健康セミナーなどを実施しています。当社では、健康づくり担当者が看護師資格や衛生管理者の資格を取得しており、常に従業員の健康を意識した活動をしております。その甲斐があり、最近では野菜ジュースを飲む従業員が増え、自主的に血圧を測り身体の健康について語る場面が見受けられるようになりました。定期健診の受診率も100%になり2次健診受診率も向上しております。

お客様に選ばれる企業へ

今回健康経営をスタートする第一の目的であった、従業員同士のまとまりがしっかりと出来てきていると実感しています。血圧の測定や健康食品の提供など従業員の健康に対する意識改善を会社全体で取り組むことで、同じ目標を全員で共有することが出来ております。会社発展のために活躍してくれる従業員一人一人が自身の健康を考えることで会社としてのまとまりに繋がっています。

従業員の人材育成と地域貢献

鉄道設備という希少性の高い技術を継承していくため、線路、橋梁などの鉄道設備の新設・補修の担い手を育ててまいります。人々の暮らしを支え続けるため、人材を育て地域に貢献できる企業を目指してまいります。



血管年齢測定器

健康食品の自動販売機



✓ 株式会社会津ゼネラルホールディングス

福島県 会津若松営業所

経営管理部長 鵜沼俊行 氏 健康増進への資金はコスト(費用)ではなく価値ある投資と捉える会社

- ■代表取締役 目黒 洋氏
- 本 社 所 在 地 福島県会津若松市インター西98
- 主な事業内容 サービス、小売業(ガソリン)整備工場、

フィットネスクラブほか

■ 従 業 員 数 410名(アルバイトを含む)



従業員とその家族への想いから取り組み開始

かつては主にガソリンスタンド業務の従業員が、体調を崩すことが多く、業務に支障が出ておりました。そこで、前社長は会社が従業員の健康増進に関与することで、従業員本人を始め、ご家族にも安心していただけるようにしたいと思い、2016年に健康宣言から健康経営の取り組みをスタートしました。

従業員の家族も健康にする。

フィットネス事業を従業員の福利厚生制度にも利用させようと従業員割引を始めました。さらに従業員のご家族にも補助を拡大しました。これが、好評で家族への遠慮から自分一人ではなかなか通いにくいということや、継続しにくいということが解消されることに繋がりました。また、ご家族からも運動習慣を作ることに繋がったと喜びの声が上がっています。これを機に年々従業員会員数は増加し、現在は329名となっております。

目に見える成果が出てきた。

上記の運動習慣を作ることのほか、食事習慣改善の為に管理栄養士、運動指導士を従業員に迎え、季節に応じたアドバイスを社内報にて定期的に発信したこともあり、健康診断における要検査および要治療の指摘率は2016年の64.8%から2019年では50.9%まで改善することに繋がりました。

自発的な健康を促す取り組み

前出の取り組みに加え、早くから禁煙についても禁煙外来 費補助や事業場内禁煙を取り入れており、喫煙率は2016年 50%から現在は28.4%に半減しております。これらの取り 組みを進めた結果、従業員の多くが抱いていた"他人に言われて止める(始める)"という意識から"周りが辞めた(始めた)から自分も辞める(始める)"という意識に変わり、今では多くの方が健康増進へ自主的に行動できるようになりました。

今後の展望

私のモットーとして、従業員の皆様、ご家族の皆様の「物心 両面の幸せ」が基礎にあるため、明るく楽しく働いていける 職場づくりをしていきたいと思っております。

そして、昨今の新型コロナウイルス感染拡大防止等で平常 時以上に心労やストレスが溜まる時代でもありますのでメ ンタルヘルス対策を講じていきたいと思います。

また、地元会津への地域貢献も含め、社内の様々な才能を発信する文化を醸成してまいります。

その一環として、フィットネス事業を通じて健康経営に取り組みたい企業様への御支援を行っております。



2019年6月に行われた健康セミナーの様子

会津喜多方商工会議所

福島県 会津若松営業所

専務理事 瓜生賢惠 氏 『「喜多方はおもしろい」「Made in 喜多方」で中小企業の活力強化』

■ 会 頭 佐藤富次郎 氏

■ 所 在 地 福島県喜多方市字沢ノ免7331

■ 主な事業内容 総合経済団体

■従業員数 17名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康優良法人 2020 認定

Voice Report

会員事業所に「健康経営」の理念を周知 みずから健康経営を実践

創立から70年以上経ち、新しい時代を先取りした地域社会の構築、産業の育成・進行に取り組んできました。「健康経営」は、企業の永続的な発展と従業員の幸せを同時に目指すという理念に基づいています。まずは、みずから実践していく事が、会員事業所様への周知につながると考え、健康経営に取り組むことを決めました。

まずは何ができるかを検討

まず、何ができるかを検討した段階で、諸会議における喫煙 状況に着目し、管内全面禁煙及び職員の喫煙率削減を目標 に掲げ、様々な対策を講じたうえで、平成29年11月に禁煙 対策を主とした健康経営宣言をし、きっかけづくりから始 めました。

現状を踏まえた上で、完全分煙に

管内全面禁煙とし会議や打ち合わせ時に使用していた管内の灰皿を廃棄しました。ただし、来訪者にも喫煙者が多いため、現状を踏まえた上で、完全分煙化を図り、会館の外に喫

煙所を設けました。 管内全面禁煙の影響は、利用される会 員事業所にも波及 し、喫煙者に禁煙の きっかけを与えて おります。



新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策用にパーテーション・消毒液・検温器を設置し、熱中症対策としてはウォーターサーバー・温度計の設置をするなど、健康に仕事ができる環境づくりに取り組み、会館利用者全員が快適に仕事ができることを認識することで、健康経営に対する意識が高まっております。



今後の展望

従業員の健康は財産であり、健康経営に取り組むことにデメリットはありません。むしろ、仕事の効率も上がり、福利厚生・社会貢献にもなり、小さなきっかけで大きなメリットを生むのではないでしょうか。

今後とも、地域総合経済団体として、これまでの先人達が築き上げてきたものを受け継ぎながら、今年度掲げた『「喜多方はおもしろい」「Made in 喜多方」で中小企業の活力強化』を滞りなく達成していくためにも、さらなる健康経営に励み、時代の変化に応えた活動を展開して参ります。

株式会社クローバフォー

新潟県 柏崎営業所



代表取締役 星名藤一 氏

食品で人々の生活を豊かに、そして感動を。

- 代表取締役 星名藤一氏
- ■本社所在地 新潟県十日町市山野田268-2
- 主 な 事 業 青果卸
- ■従業員数90名



新たなるステージ 「学び続ける、増殖し続ける企業」へ

クローバフォーグループは、青果卸事業からスタートし、これまで生産者・販売者の皆さんとの連携を通して、安全・安心・良質な商品を提供してきました。しかし今は食の環境変化を先取りし、市場が求める価値へ事業の構造転換をしながら、未来に向けて挑戦することが求められます。次のステージとして目指すのは「食のSPF(製造小売)型企業グループ」です。さらなる成長戦略へ大胆かつスピードをもって実行していきます。

常に学ぶ姿勢を忘れずに目標に向かい精進し、今後も全国のお客様の食を支える企業でありたいと考えています。

「健康経営実践プログラム」を始めるきっかけは?

数年前から健康診断でBMI数値が高い社員が多かったため、何か改善策がないかと探していたところ、協会けんぽからの情報で健康経営の取り組みについて知り、実施していくことといたしました。健康経営は、従業員の健康意識の向上につながり、会社で取り組むことで、福利厚生の充実につながることができます。取り組みの一環として、「健康促進100日プロジェクト」を実施しています。掲示された運動項目を各自行い、社内のグラフに記入することで、「見える化」をすることにより、運動を意識して継続できるようになってきました。上位ランクの人には、クオカードを進呈するなどのインセンティブを準備しています。

個人の取り組みから、仲間とともに取り組むことで

当社では数年前より社員の健康促進のために様々な取り組みを行ってきました。社員もやり始めの時には、すこし抵抗感があったようですが、個人としての取り組みからチーム毎での取り組みに変更したことで、お互いが励ましあいながら取り組んでいき、着実に行動変容がみられるようになりました。少しずつですが、健康診断結果においても改善が見られてきております。今後も社員が自ら率先して健康促進に努めていけるよう社内でも企画・提案を行っていきます。

充実した社内研修制度

従業員の知識を高める取り組みとして社内研修を随時実施しています。専門の講師を招いて各分野の知識を学ぶほか、役員から課題を受けた従業員がその結果を発表する社内発表会、交通安全や健康問題に関する指導を受ける講話等があります。

我が社の目指すものは

食品で人々の生活を豊かに、そして感動を。 明るい未来を創造し不可能を可能に変える挑戦を信条に食の 事業をとおして社会に貢献することを目指します。







/ 大島電気株式会社

Voice Report



代表取締役社長 大島 博氏

「住みよい郷土づくりを目指して」

- 代表取締役社長 大島 博氏
- ■本社所在地 新潟県十日町市明石町25番地
- 主な事業内容 一般電気工事業・電気通信工事業
- 従 業 員 数 75名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

住みよい郷土づくりを目指して

昭和21年4月、電気工事請負並びに電気機器販売修理を主 体に開業した弊社も、開業以来一貫して地域に必要とされ、 顧客の皆様に信頼される企業を目指して今日まで取り組ん で参りました。

「お客様がより満足を感じる品質の提供を目指すと共に社 員のより安定した生活の基盤づくりに心がける」を経営理 念として掲げ、これからも取り組んでいく所存です。

創業以来の経営理念をこれからも継承するとともに時代に沿っ た改革にもチャレンジし、社業の発展に全力を尽くします。

県知事賞をいただきました

弊社は、従業員の健康づくりと笑顔のあるコミュニケー ションづくりを目標とし、健康経営に取り組んでおります。 そうした中で、新潟県として「健康経営を推進している企 業」を対象に審査が行われ、弊社が最優秀の「県知事賞」に選 定されました。2020年2月の授賞式には弊社社長大島が出 席し米澤副知事から表彰を受けました。

会社と従業員が一緒になって、食生活習慣の改善について 日ごろから考え、実践していることが評価されたものだと 思います。

取り組んできた成果が定期健康診断結果に少しでも反映で きるよう小さな努力を積み重ねてまいります。本当にあり がとうございました。

元気いきいき健康企業に登録

この登録証は協会けんぽが主催する[けんこう職場おすす めプラン」に参加している企業に与えられるものです。

協会けんぽ主催の職場健康チャレンジに参加し、社長を含 め全従業員が健康目標を立てて取組みました。

各人のチャレンジ内容は「1日にスクワット10回行う」や「食 事中のそしゃく回数10回以上」あるいは「1週間に2日は休 肝日とする」など普段の何気ない行動を見直しての健康維 持に努めています。自己評価結果は概ね良好で「まあ良く やった」・・・79% 「普通または若干さぼってしまった」・・・ 21% 「まったくチャレンジしなかった」・・・0%でした。 少しずつ従業員の健康につながればと期待を込めて取り組 んでおります。

こんな仕事もしています。

私たちは、送電線の鉄塔建設や病院建設のような大規模な 電気工事もしますが、雪国ならではの冬の作業として、道路 除雪中に鉄塔脚が雪で押されないように目印として「赤白 ポール」を建てます。また、スキー場ではボードやスキー客 が鉄塔脚にぶつかって、大怪我にならないよう「厚手のマッ ト」を取り付けます。見た目には電気工事と違うと思われる かも知れませんが、電気を安定的に送るためには必要な作 業となっています。

創業74年を迎えて

お得意様ならびに地域の皆様に心から感謝申し上げます。 今後も信頼される企業、地域貢献できる企業を合言葉に、社 員一人一人の更なる資質向上をはかります。安全第一を掲 げ、お客様とのコミュニケーションを大切にし、笑顔で、温 もりのある企業風土をめざします。照明器具の取替やコン セント1個まで対応しますので、わからないことがありま したらお気軽にお問合せ下さい。社員一同心よりお待ち申 し上げております。







新潟県 柏崎営業所



代表取締役社長 長松英樹 氏

わたしたちは社会福祉事業の未来を考えます。

- 代表取締役社長 長松英樹 氏
- ■本社所在地 新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立1555-2
- 主な事業内容 老人福祉事業
- ■従業員数7名



社会福祉事業の未来を考える。

要介護者・要支援者が自立した日常生活を居宅で営むことができるよう、生活全般にわたるお世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の推進並びに利用者の家族の身体的、精神的負担の軽減を図ります。

利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めます。

関係市町村、指定介護支援事業者、地域の保健・医療・福祉関係機関との綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。

「健康経営実践プログラム」から、 まずは取り組めそうな活動を。

健康経営の取り組みのきっかけは、地元の信用組合さんからの紹介でした。女性が多く勤務していることもあり、子育て中の社員を積極的にサポートする企業としての認定を受けて「くるみん」マークを取得したいと考えていたこともあって、健康経営を推進していくことを決意いたしました。早速、協会けんぽに連絡を取り、健康宣言を致しました。弊社は、介護事業で人と接する業務となりますので、以前より「館内において、デイサービスをうけているお客様に煙草のニオイがうつらないように」ということは、一番重視してきました。

健康経営をすることで、喫煙に対する行動変容が見受けられ、館内の全面禁煙につながったことは、とても効果的でした。今では、喫煙者は一人もいなくなりました。

社長自ら、ひとつひとつ丁寧な説明をすることで 社員全員に理解してもらえました。

前述のとおり、社員に健康経営の取り組みを社長から説明することで、まずは全面禁煙につながることができました。禁煙への過程の中で、灰皿を屋上に設置した際には、当初は屋上までの階段を休憩中に駆け上がる社員の姿をみかけましたが、次第に喫煙自体をやめる社員か増えていき、現在は全員が喫煙をしないようになりました。

階段のぼりで体力強化につながったことも、禁煙意識の高まりとともに、良い変化であったと考えております。

昨今のコロナ禍においても、入口に消毒剤と検温器を設置 してお客様と社員の安全配慮に努めております。

一番のこだわりは「**社員の定時退社**と 地域スポーツ行事への参加」

弊社では、社員全員が定時での退社を取り組んでおり、「働けるではなく、働きたい職場」を目指しております。 17:15 の定時退社をすることで、子供との夕食時間に間に合うことができ、安心して長く働くことができるようになることで、社員の離職率低下につながっています。従業員が働きたい職場でなければ会社として存続していく意味がないと考えています。

また、社員とともに地域のスポーツイベントに積極的に参加しています。具体的には、ソフトボール大会やバレーボール大会などへの参加ですが、社員の運動機会を増やすだけでなく、地域の方々とのコミュニケーションも活発になりました。

観光産業中心の湯沢地域への貢献に向けて

弊社は新潟県の湯沢地域(ガーラ湯沢の近く)に位置しています。

地域のデイサービス事業所の空白となっている日曜日に営業することにより、観光産業が盛んな湯沢地域の需要に応えたいと考えております。

また、そのほかにも非常勤であん摩マッサージ指圧師の有 資格者を雇用し、希望されるお客様への施術もおこなわせ ていただいております。







新潟県 上越営業所

Voice Report

代表取締役社長 熊木繁雄 <u>氏</u> 混迷の時代に「社員あっての会社」を実現するため 健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 熊木繁雄 氏
- 本 社 所 在 地 新潟県上越市大字黒井字大割2789-1
- 主な事業内容_環境事業
- 従 業 員 数 35名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

少子高齢化による人手不足だからこそ、 健康経営に取り組む必要を感じました。

社員の平均年齢が徐々に上がり、健康診断における二次検 診の対象者も年々増えてきました。

また、過去と比べると大分少なくなったと感じますが、依然一定数の喫煙者もいる。酒量に関しても同じことがいえます。 私自身、経営者として「自分の身体は自分一人のものではない」という思いから健康管理に向き合ってきましたが、今の世の中を見渡したとき、改めて「全社員の健康を維持することが今後の社業の発展と社員の人生、双方の共通利益につながる」と考え、今回の行動に至りました。

「健康経営実践プログラム」から、 まずは取り組めそうな活動を。

数年前より健康診断の二次検診対象者について、業務時間内でもよいので確実に再検診を受けるよう総務部管轄で促すようにしました。

協会けんぽ新潟の「けんこう職場おすすめプラン健康づく りチャレンジ」の食事メニュー実施を全社員対象に継続的 に促しています。

インフルエンザの予防接種は全社員を対象に会社が費用を 負担して実施しています。

年に数回は会社負担による全社員を対象にした交流会を開催し、会社全体としてのコミュニケーション促進を図っています。

全社員に携帯可能な体温計と血圧計を支給し、個々に日々測定し記録を残しています。

ひとつひとつ丁寧な説明をすることで 社員に理解してもらえました。

会社がこれまで以上に積極的に二次検診の受診を促すようにしているので、対象者自身の健康に対する認識も高まってきていると感じます。

定期健康診断の結果から各種数値の改善が見受けられる社員も出てきており、また、毎日の検温を習慣化できてきたことからも社員の健康に向き合う意識が高まっていると感じております。

大切な社員とその家族の健康とともに 会社も成長していきたい

インフルエンザに関し、対策実施以前と比べ感染者数が減少しました。

これはインフルエンザに感染した場合、事実上1週間近く働くことができなくなることを考えると、業務効率上も大変意義あることです。

会社主催の交流会についても個人差はあると思いますが、 飲食をしながら社員同士が必ずしも業務と直結しないコ ミュニケーションを取ることで、人間関係の円滑化、ストレ スの低減を図れていると感じています。

また、出勤途中、体調に違和感を覚えた社員が携帯していた 血圧計で自身を測定、その数値から体の異常を確信し、会社 に適切な対処を求めることができました。血圧計を支給し ておき、本当に良かったと思いました。

今後の展望

少子高齢化の影響が目に見えて現れてきた今、それでも自分たちに何ができるかを考えたとき、非常にオーソドックスではありますが、今後を見据えつつ会社を存続させ、雇用を維持することが基本であると考えます。会社にとって社員は原動力です。その社員にパワーを維持してもらうため、これからも精神面を含めた健康経営を継続することが大事であると考えています。



2020年3月2日 健康経営優良法人 取得

「新潟県で一番働きたくなる会社へ」を実現するために 健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 大堀正幸 氏
- ■本社所在地 新潟県新発田市五十公野3439
- 主な事業内容 建設業
- ■従業員数22名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

代表取締役社長 大堀正幸 氏

人手不足だからこそ、 健康経営に取り組む必要を感じました。

当社は現在、仕事熱心で有能な社員がたくさん在籍しておりますが、少子高齢化の加速により将来、確実に人材不足の時代が訪れると感じています。

社員の健康を経営的な視点で捉える「健康経営」の考え方は、現在の従業員を大切にすることだけではなく、優秀な人材の採用に繋がると考えました。

まずはワークライフバランスへの取り組みを 重点的に行いました。

以前、当社の社員が奥様を病気で亡くしてしまい、小さい子供を父子家庭として養育していかなければならない状況が発生した時に、在宅勤務について取り組みを開始しました。その後、社員全員が在宅勤務が可能となるように、会社としてハード・ソフト面の体制づくりを行いました。その結果、働き方、業務効率の改善につながりました。

ワークライフバランス取組の結果

直行直退の推奨、育児休暇・インターバル休暇制度や休日出勤時の振替休日報告を義務化するなどの制度を整備しました。また、働き方改革により業務効率を15%向上させることができましたのでインセンティブとして休暇を増やしたところ、社員のモチベーションはより高まったように感じています。

コロナ禍の現状での対応

お客様の安心のために、社員の毎朝の検温報告(同居家族を含む)を行っています。これにより社員の体調管理意識も高まりました。







今後の展望

子供たちも問題ないです。

当社の目標は

「新潟県で一番働きたくなる会社」になることです。 今後も健康経営を更に推進し、選ばれる会社となるよう取り組みを継続していきます。

/ 不二越機械工業株式会社

長野県 長野営業所

Voice Report



代表取締役社長 市川大造 氏

「顧客第一、社員あっての会社」を 実現するために健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 市川大造 氏
- ■本社所在地 長野県長野市松代町清野1650
- 主な事業内容 半導体・電子材料加工装置製造
- 従 業 員 数 204名(男性182名 女性22名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営に取り組むことになったきっかけ

健康診断において指摘のあった社員を心配に思ったこともきっかけですが、病気・ケガ・メンタル不調により人員が欠けてしまった際にかかる労力を不安に思ったからです。 体調を崩しすぐに回復する社員もいれば、早期復帰が難しい社員もいます。人員欠如が起こった際に生じる生産性の低下を恐れました。そのため会社全体で健康経営に取り組む必要があると思いました。健康経営に対する思いと、取り組み目標を記載したカードを作成し、全従業員に配布し、携帯することにより、社内への浸透を図っています。



メンタルヘルスカウンセラーによる面談

近年は、ストレスの時代とも言われるように、世界中でメンタルへルスの不調者が増え続けています。メンタルへルスの善し悪しが、仕事やその人の人生に影響を与えることは言うまでもなく「心」の健康は重要なテーマだと考えました。効果的なケアを行うため、月に一回メンタルへルスカウンセラーを招き、従業員に向けてのセルフケアのセミナー、管理監督者向けのラインケアセミナーを実施します。新入社員に対しては、カウンセラーに個別面談をしていただくなど、会社全体でメンタルへルスの健全化に努めております。

日々の取り組み

健康診断は100%受診を目指し、さらに要再検査・要精密検査につきましては個別に通知をして再検査に行くよう声掛けを欠かしません。喫煙については、禁煙外来受診時にかかる費用を全額会社で負担しております。また、社内に血圧計を設置したことにより、社員が気軽に利用できるようになり、社員の健康意識向上に繋がっております。食事の面におきましては、社員食堂でのメニューにカロリー・栄養素を表示したことにより、栄養や健康状態を考えて食品を選ぶ目安として活用することが可能となりました。また、外部講師を招き、時間外労働上限制度研修を実施し、従業員が安心して働ける環境の整備に努めております。

今後の展望

大切なのは「気付き」だと思っております。新入社員は不安や悩みを抱えることが多く、またプレッシャーから上司に相談できない人が多い、と一般的に言われておりますが、そんな社員に対して雑談、冗談を交えて、声をかけてあげることが大切です。今の時期マスクをしていて表情が見えづらい現状ですが、だからこそしっかりお互い顔を見合わせて、「気付く」ことにより、不調に陥る前に向き合いコミュニケーションを取ることが重要なのではないでしょうか。こんな時期だからこそ、「人と人とのつながり」「信頼関係」が、健康を維持するためにも大切であると思っております。



外部講師による、時間外労働ト限制度研修

✔ 株式会社全日警サービス長野

長野県 長野営業所



代表取締役社長 浅妻 豊 氏

「顧客第一、社員あっての会社」を 実現するために健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 浅妻 豊氏
- ■本社所在地 長野県長野市高田1311-1
- 主な事業内容 警備業
- ■従業員数230名



「警備業」こそ、健康経営が必要!

"Peace of Mind" 「精神の平和・心の安らぎ」を皆様に提供するために警備業務を行っております。

社会に対する安心・安全の提供のためには、社員全員が健康で生き生きと仕事や日々の生活を送ることが出来る環境が必要と考えております。

「人」は財産、という創業当時からの方針を曲げることなく、 社員の健康に対する意識の向上を図るために、今後も様々 な取り組みをしていきたいと思います。

「健康経営」に取り組もうと思ったきっかけは?

以前は健康診断後のフォローが行われておらず、放置して 重症化してしまう社員もおり、結果として業績に影響が出 ることもありました。そのような経緯もあり、全員が健康で いる事の大切さを実感したことがきっかけとなりました。

具体的な取り組み内容を教えてください!

産業医の先生のご意見を参考にして、健診後、衛生管理者が取りまとめた上で、再検査や精密検査の必要な社員に対し当社独自の勤務確認書を作成し、シフト調整を行い、再検査受診率100%を実現しています。それによって重篤な病気の早期発見に繋がっております。

本年度はアクサ生命の健康経営Webアンケートの結果として課題に挙げられている、喫煙率の低下を具体的な数値目標として掲げ、まずは管理職の意識改善として会議等で教育をし、社員全員を対象に禁煙外来の費用負担制度を導入し、会社全体で喫煙率の低下に取り組んでおります。

大切な社員とその家族の健康とともに 会社も成長していきたい

当社社員の平均年齢は年々高まっており、3大疾病に罹患するなどの、健康を損なうリスクは当然高くなってきております。一人ひとりが健康で末永くお勤めいただくためにも健康経営への取り組みは必要不可欠と考えております。社員の健康なくして会社の成長はないと思っております。

今後の展望

今年は新型コロナウイルス感染症のため、社員が一堂に会しコミュニケーションを図る機会がなかなか取れていませんが、衛生管理者を中心として、様々な健康への取り組みを社員全員に文章等を通じて発信し、社員一人ひとりの健康増進を進めて行きたいと思います。新型コロナが収束した段階で、これまで取り組んできた社員間のコミュニケーションを図るイベントを復活させたいと思います。



社員研修旅行(沖縄)



2020年9月 会議にて、政府インターネットTV「受動喫煙防止」 を見ながらディスカッション

/ 株式会社本木建設

長野県 北信営業所



担当の相談役 山岸正氏

"従業員の安全と健康、仕事を通じて喜んでいただく" そのために健康経営に取り組む

- 代表取締役 江口秀行氏
- ■本社所在地 長野県飯山市南町23-10
- 主な事業内容 一般土木建築工事
- 右から代表取締役 江口秀行氏 ■従 業 員 数 26名



Voice Report

健康経営に取り組もうと思ったきっかけは?

業種自体が有事の際に一番最前線に行って、仕事をしてい かなければいけない業種です。

災害復旧など危険な現場にも真っ先に向かっていかなければならないこともあります。

そのため、従業員に対し、健康を重視するべきだと思い申請 に至りました。

具体的な取り組みを教えてください。

建設現場に入る際に体調の事前チェック等の確認作業をおこなっています。

特に今年は新型コロナウイルス対策を行うため、新たな健康チェックをアンケート形式にて実施しました。

従業員のメンタルヘルスの取り組みをしています。

月1回の会議や週1回の確認会で健康状況を確認するための面談や、リフレッシュのためにストレッチなどの体操を行っています。

コミュニケーションの重要性

社員間のコミュニケーションの醸成も重要な要素の一つで あると考えております。

そのため、社員旅行を行っております。

昨年は横須賀に行きました。

文化館を見たり、隣の横浜にある中華街に行きました。このような旅行を通じてコミュニケーションを円滑にし、健康経営や業務にも活かすことができています。

思い切って遠くに行った社員旅行では、グアムやタイなどに行ったこともありました。

従業員の健康意識の改善を図れました。

従業員の意識が変わりました。

作業効率が上がったためか、残業が減り、

休暇の取得も増加しました。

健康診断の受診率も100%をキープしています。

今後は健康診断の再検査の提出を促し、

さらに健康意識を上げてもらえるように取り組みを行っていきます。

今後の展望

健康経営を通じて会社の魅力を上げ、新たな仲間の採用によって活気ある組織にしていきたいと考えております。 そして、最終的には地域に愛される組織を目指します。



中野土建株式会社

長野県 北信営業所



右から代表取締役専務 蔵谷伸太郎 氏 取締役総務部長 中澤敏二 氏 "健康第一"お客様に最高の笑顔を届けるために 健康経営に取り組む

- ■本社所在地長野県中野市西2丁目5-11
- 主な事業内容 一般土木建築工事
- ■従業員数81名



Voice Repor

健康経営に取り組もうと思ったきっかけは?

社員の健康を維持していくには、どのような取り組みを行えばよいかを考えたところ、全国土木建築国民健康保険組合より同制度を紹介され、申請に至りました。

もともと社内のスポーツ大会など、健康には最大限注意を 払っておりましたが、このような制度があることを知り、す ぐに申請しようと思いました。

具体的な取り組みを教えてください。

全国土木建築国民健康保険組合の協力により、7月に健康診断を実施。2~3月には希望者のみ人間ドックも行いました。また、コミュニケーションの促進に向けた取り組みとして秋季スポーツ大会として社内マラソンを実施いたしました。このような取り組みを通じ、健康のみではなく、社内コミュニケーションの醸成も図っています。

地域にも貢献する

当社は中野土建杯少年野球大会や長野県縦断駅伝などスポーツを通して地域を応援し、少しでも社会に貢献できるように努めて参りました。

また、長野県フットボールリーグ1部リーグのF.C.中野エスペランサのメインスポンサーを務めております。

今後も地域を盛り上げていけるようにしていきたいと考えております。

従業員の健康意識の改善を図れました。

従業員の健康意識が向上し、今までよりも積極的に人間 ドック受診するようになりました。

そして、長時間労働の削減や、年次有給休暇の取得を促進したことで、従業員が安心して仕事に取り組み、従来の仕事に注力できるようになりました。

今後の展望

会社を支えるには社員一人ひとりの力がとても大切です。 そのためには健康でより長く仕事に取り組める環境づくり に力を入れていきたいと思います。



/株式会社佐久協同



櫻井理絵 氏

「働くすべての人が元気と幸せ」を実現するために、 他人から羨ましがられる会社を目指す!健康経営



■ 代表取締役社長 富澤辰男 氏

■本社所在地 長野県佐久市桜井3番地

■ 主な事業内容 農業資材卸

■ 従 業 員 数 40名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

ガンは身近に!

2人に1人が「がん」になる時代と言われています。

生涯のうちに男性の約2人に1人、女性の3人に1人ががんに かかり、3人に1人はがんで亡くなるとよく聞いていました。 まさか身近な役員が、がんに罹患するとは思いませんでし た。働く世代の中他人事とは思わずに、自分のこととして考 えさせられたこと、従業員の後ろには大切な家族の存在も 改めて考えさせられました。そんな中アクサ生命の担当者 から健康経営のお話をいただき早々に取り組むことにいた しました。

現状把握 アンケートから

従業員の意識調査から健康に対する意識が高いことに気づ かされました。健康診断は会社の義務であり毎年実施して いますが従業員に結果を改めて聞くことなどありませんで した。健康で働いてくれることが当たり前、従業員にそれな りの保障もかけているから安心と思っていたのですが、健 康があってこそ会社のスローガン【オンリーワンを目指し て皆で頑張る】に繋がると感じました。

健康経営に取り組んでいこうと決心できました。

出来ることからスタート

健康診断オプションを40歳以上(がん検診・胃カメラ) 健保組合から保険指導も入っていただきました。指導後か ら病院に通って減量できた従業員も出始め少しずつ健康に 意識ができてきました。

基本、会社内自動販売機飲料全て無料でいつでも飲料水を 取れる環境も作りました。

今年度は、人間ドックを検討しております。

健康とリフレッシュ

弊社は、昭和59年から国内外に毎年社員旅行をしています。 従業員からも今年は何処に計画しているのかと楽しみにし てくれています。この恒例イベントは続けられる限り、続け ていきたいと思います。従業員に長く働いていただくため にもコミュニケーションを大切にしていきます。希望者を 募って会社ゴルフコンペもしていましたが、昨年度は従業 員全員参加型のマレットゴルフを開催しました。

継続は力なり

アクサ生命担当者から健康経営を進められ健康経営に取り 組みました。働くすべての人が元気に働くため地道に成果 を積み重ね従業員が長く働いていただける会社にしていき ます。



社会福祉法人からし種の会

長野県 佐久営業所



[3つの理念と5つの基本方針]利用者の権利擁護・ 利用者主体のサービス・地域に開かれた施設

- ■理 事 長 的場正芳氏
- ■本社所在地 長野県佐久市八幡1115-67
- 主な事業内容 障がい者支援施設
- 従 業 員 数 63名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2017~2020 4年連続認定

Voice Report

理事長 的場正芳 氏

ウチの一番のウリはコレ!

若い職員が多く、活気あふれる職場です。利用者さんに対して、一人ひとりの個性を大切にした個別支援を実現しています。新任職員の教育も充実しています。新任職員一人に対して二人の職員をメンターとして配置し仕事面、メンタル面の相談に応じています。新任職員研修や多くの施設内研修、外部研修への派遣を通し人材育成に力を入れています。無資格の方にも資格取得のための補助、配慮を行なっています。職員の定着率も高い職場です。

勤務年数3年現役スタッフからの言葉

若い人が多い職場です。

職場の仲も良く笑顔も多く、相談しやすい職場です。

新人教育も手厚く、わかりやすく丁寧に仕事を教えてもら えます。

福利厚生にも力を入れています。 新人が入社するとワクワクします。

健康経営(現況)

施設長は年に数回個人面談をしています。

実習から就職していただいている方も多く、実習先からの評価も高く、新卒も多く採用できている。職員さんの労働意欲も高く先輩職員が新卒を育ててくれ、中堅が主軸になってきていることが強みです。コミュニケーションが取れています。役割分担が構築されている。心身共に健康に仕事に取組みめるように、保健士さんへの相談もさせていただいています。

今後の展望

働く職場の皆さんと共に働きがいのある職場づくり、従業員の強みを引き出すためのコミュニケーションづくりを目指していきます。

利用者さんに楽しんでもらえるように行事等を職員が自ら 考えながら支援の活性化を目指します。

職場の定着率もさらに高めていきます。

健康経営・・・

2016年健康経営宣言を勧められました。当初お勧めされるままに健康経営を始めました。

コロナウイルス前には、ストレスチェックを毎年・禁煙の取組・チームを作り歩数競争・職場のコミュニケーションでボーリング大会など、また昼食は施設利用者さんと同じ食事をとっております。障害者施設は栄養士さんが考えた献立のためさらに健康について話せる職場になってきました。

気づけば健康経営を通し働く従業員の一体感が生まれてきました。



施設長 廣田典昭 氏



社会福祉法人からし種の会 (緑の牧場学園の働く皆さん)

中国・四

九

✓ シナノカメラ工業株式会社

長野県 松本営業所

Voice Report



代表取締役社長 河西秀一 氏 「企業の安定した発展と社員とその家族の生活を支える為に」 健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 河西秀一 氏
- ■本社所在地 長野県松本市寿北3丁目7番24号
- 主な事業内容 高密度基板実装・精密機器組立・

3Dプリンター造形、サービス他

■従業員数98名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2019・2020 2年連続認定

社会環境の様々な変化と社員一人一人の人間性と働き方を活かす為に・・・

年1回の健康診断で要精密検査の従業員が年々増加傾向にあること、高齢化社会の到来で弊社の定年は60歳ですが、定年後も再雇用として働いている人が多いことから、社員の健康増進が健康課題の一つとして捉え取り組みを開始しました。

「シナカメ体操」は、わが社の歴史。

会社設立(1974年5月設立)から、5年程たってからのことです。座り作業や指を使う仕事が多い為、始業前に体操を取り入れたら?という意見が従業員から出てきました。ラジオ体操も検討しましたが、自作の体操を作ろうということになり、従業員で振りや曲を考え、試行錯誤の上、完成しました。「シナカメ体操」と名付け、以来、毎朝、行っております。地方局のテレビ番組でも取り上げられ、シナカメ体操はわが社の大切な歴史であり、これからも継続していきます。





我が社が目指す安全快適な労働環境の取り組み

具体的な取り組みとしては、

- ①定期健康診断受診率100%を目指し産業医による「健康相談」。
- ②アクサ生命保険の「メンタルヘルスサポート」を使い、「こころのケア」。
- ③「インフルエンザ予防接種」の希望者には費用を補助。
- ④「禁煙」に関するポスターを掲示し禁煙を啓発。
- ⑤働き方改革、長時間労働是正施策として「ノー残業デー」 を週2日設置しています。

健康経営を取り組んだ成果が目に見えて・・・

「シナカメ体操」のお陰で、足腰が痛い、腱鞘炎になったりする人がいなくなりました。

「喫煙室」を会社敷地内の隅に設けたことで完全なる分煙ができ、非喫煙者が煙を吸うことがなくなりました。

「インフルエンザ予防接種」の費用補助を行うことにより接種者が増え、インフルエンザにかかる人が激減しました。「ノー残業デー」を取り入れた結果、従業員の時間効率意識の向上に繋がり、時間あたりの生産性が上がってきています。健康経営優良法人として2年連続で認定されたことが、こうして目にみえるかたちとして出てきています。

今後の展望

人生100年時代、何時までも現役で充実してイキイキとした 人生を送れるよう、多くの時間を過ごす会社において、社員 全員で「健康経営」に積極的に取り組むことによって、病気 や怪我のリスクを減らし、社員とその家族の幸せを形成し ていきたいと思っています。

株式会社クオン電子

長野県 松太堂業所



「ものつくり、人つくり、未来つくり」をテーマに 突き進んできた20年

- 代表取締役 清沢裕禎氏
- ■本社所在地 長野県松本市村井町北1-4-4
- 主な事業内容 電気・電子・機械設計・治具・実験装置開発
- 従 業 員 数 15名



Voice Reporth the Theorem 1997

「人材は人財である」

プリント基板設計・機構設計を主力とし少数精鋭で事業を展開しています。設計者がお客様と真摯に向き合い様々な提案や改善案を行うなど、一人一人が替えの利かない大切な人材となっています。優れた人材に育つためには心身ともに健康であることが不可欠であるとの思いから、社員の健康には常に気を配っています。

運動不足を解消する目的ではじめた白樺リゾート 「健康いきいきプログラム」がおもしろかった!

数年前にたまたま見たテレビCMで、県内のリゾート地が健康セミナーを行っていると知りました。体力測定から運動の仕方を教えてくれ、高原をウオーキングして、ビュッフェを食べて温泉に入って帰ってくるという、心身ともに健やかになれるプログラムです。普段机に向かってばかりの仕事ですが、この日ばかりは部署を越えてのコミュニケーションをとることができ、毎年恒例のイベントとなっています。



健康いきいきプログラムで健康座学・ストレッチ指導・体力測定中 実施場所は白樺リゾート(長野県)

いいと思ったことは何でもやってみる

定期的に健康対策グッズを社内に配布しています。歯の健康習慣には、口腔ケアセット。夏には熱中症対策にペットボトル飲料やアイス。風邪の流行時期には乳酸菌飲料やのど飴・マスク。腰痛予防に低反発座布団、筋肉の凝りをほぐすフォームローラーなど。

健康診断の再検査は会社が費用補助して受診を積極的に進めています。

健康経営優良法人認定は、今までやってきたことが 認められ、今後の活力になりました

アクサ生命の担当者さんに健康イベントの話をしたところ、健康経営認定制度に申請することを勧められました。このような形で認めてもらえたということは、今までやってきたことが無駄なことではなかったと分かり、今後も継続していこうという思いが強くなりました。以前は社内で完結していたことが、健康経営を実施している他社さんの情報も入ってくるのでとても参考になります。

今後の展望

今年はコロナウイルス感染症対策として、リモートワークが始まっています。こんな時こそ健康に対する配慮が必要であると感じます。弊社の大切な人財が仕事でベストなパフォーマンスを発揮できるよう、心身共にサポートしていければと考えています。

株式会社共進

長野県 諏訪堂業所

Voice Report



代表取締役社長 五味武嗣 氏 社会から必要とされる企業になる

- 代表取締役社長 五味武嗣 氏
- ■本社所在地 長野県諏訪市
- 主な事業内容 金属加工業
- ■従業員数 157名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2018~2020 3年連続認定

会社概要·経営方針

当社は、長野県諏訪市で金属加工業を営んでおり、主力製品は自動車用部品です。

当社の経営方針において5項目を定めていますが、その中でも「法令を順守し、透明性の高い経営をする。」の項目を特に重視しています。最近は特にコンプライアンス違反などに対して世間の目が厳しくなっているため、法令順守には力を注いでおります。

健康経営優良法人認定について

当社は2018年度から連続して健康経営優良法人に認定していただいておりますが、認定までのアプローチは他社とは少し異なるかもしれません。通常認定を目指す場合は、社内の法令不適合部分を適合させるとか、認定に必要な項目を社内規程に付け加えたりすると思います。

当社では従来より法令順守活動、場合によっては法令プラスアルファの活動を行ってきましたので、健康経営優良法人の認定申請の際も「認定取得のための特別な何か」をすることはほとんどありませんでした。

もちろん、最初から法令順守及びプラスアルファが出来ていたわけではありません。昔は、「生産優先」「法令順守二の次」「長時間残業当たり前」の会社で、年がら年中監督機関から指導を受けている状況でした。私は、その頃次の社長になることがほぼ決定していたので、「社長になると全ての責任を負わなければならなくなるので、このままではまずい。」と考え、法令順守活動や長時間残業削減に取り組み始めました。社長になってからも法令順守に力を注いだため、現在では、ほぼ全ての分野で法令順守が当然の会社になりました。健康経営優良法人認定申請の際は、やってきたひとつひとつの活動が認定の必要事項に当てはまったため、「認定取得のための特別な何か」をせずとも認定していただくことができました。

今後について

健康経営優良法人に認定していただけることは大変栄誉あることだと思いますが、今後も認定のための活動ではなく、元々の目的である「社員の心と体の健康を維持しながら元気に働ける労働環境を作る」ことに主眼を置いた活動を継続していきたいと考えております。

インタビュー後記

五味社長は、「仕事を通じて社会に貢献し、社会から必要とされる企業になる」という経営理念のもと、各種制度の導入や取り組みを次々と打ち出し、その結果として、所定外労働の削減や、従業員の定着率向上という形で表れています。これまで、様々な認定や表彰を受けられており、行政も期待する地域のリーディングカンパニーです。

現在も次の一手を既に構想されており、その実行力と発信力は、健康経営優良法人2021のブライト500認定への期待が高まります。



社長のリーダーシップと取り組みの一端が、様々な認定証・登録 証として垣間見られます。

/ 株式会社六協

長野県 諏訪営業所



代表取締役社長河西 徹 氏

「信頼し合える仲間と共に、地域で一番信頼される会社」 の実現に向けて健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 河西 徹 氏
- ■本社所在地 長野県諏訪郡下諏訪町
- 主な事業内容 土木・建築工事の設計・施工・管理
- 従 業 員 数 37名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

経営理念の実現のために

当社の経営理念である「共に生きる」の実現には、会社のみならず社員と、その家族の未来も創造していかなければならず、そのためには健康の実現が欠かせないと考えました。健康経営に取り組むことは、まさしく会社が行う従業員の健康の実現プログラムであり、全てを解決してくれると確信したため取り組みをスタートしました。

スモールチェンジの積み重ね

社内で行ったことは、月に1度、ランチの無償提供からスタートしました。その後、社内の自販機の飲料のカロリー表示、定期健康診断の受診率100%に向けての働きかけ、二次検査の受診勧奨、特定保健指導を実施しました。プラスして、商工会議所の紹介でアクサ生命さんの健康習慣アンケートや、健康セミナーを取り入れたことで更に充実しました。

従業員の意識が変わりました

会社全体で常に健康について意識を高める工夫を行っていくうちに、従業員ひとりひとりに変化が現れてきました。中でも、飲料については、塩分・糖分・カロリーなどが表示されているためか、多くの従業員が気を遣うようになってきました。また、日頃の社内のコミニュケーションでも話題に出るようになり効果を実感するようになりました。

会社への効果

健康経営優良法人認定を取得したことで、対外的に大きなプラスとなりました。当社HPに認定証もアップしましたが、取引先からの関心が高く効果を実感しています。社内では、社員の健康管理に注目する良いきっかけになり、社員目線での規定の整備につながりました。また社員に力点を置いた経営スタイルが、従業員の愛社精神やモチベーションアップに繋がってきていると感じています。

今後の展望

『六協で働けて良かったと社員やその家族が思える会社にし、関わる全ての人と今日を、明日を、未来を共に生きる』という理想に、健康経営を取り組むことによって一歩一歩近づいていると実感しました。この先の六協を従業員とともに造り上げていきます。



周辺にはあまりない高層の本社ビルは、 下諏訪町内のみならず、諏訪地域全体を俯瞰し、 地域の未来づくりの象徴です。

株式会社飯田ケーブルテレビ

長野県 飯田営業所



代表取締役社長 原 勉 氏

「顧客第一、社員あっての会社」を実現するために 健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 原 勉 氏
- ■本社所在地 長野県飯田市松尾明7590-1
- 主な事業内容 有線テレビ放送
- 従 業 員 数 33名



健康経営の内容を詳しく聞いてすぐに決断!? 良いと思う事は即実行!

既知のアクサ生命が長野県と健康経営に関する連携協定を結んだという記事を見て、原社長が常々思っていた社員の健康と労働意欲の向上につながるのでは?と考えた。アクサ生命の担当者と面談をする中で、良い取り組みと感じ、すぐに担当者を任命し、従業員主体の参加型での取り組みを指示した。

取り組みを始めてわかった従業員の 健康に関する意識

まずは従業員の意識を知るところから始めた。アクサ生命の健康Webアンケートを実施し、9割の従業員から解答を得てフィードバックレポートにて確認したところ、7割の従業員が生活習慣病に関心を持ちながら、普段の生活では対策をこうじていない事がわかった。又、これは改善の余地がある事の証拠でもある。

優良法人認定はゴールではない!?

優良法人認定に関しては、すでに力を入れていた健康診断の100%受診や再検査に対する受診喚起やコミュニケーションとストレス軽減目的で参加を募った地域マラソンへの出場などを織り込み認定となった。今後は従業員一人一人に広く健康に対する意識を高めてもらい、自身の健康と労働意欲の向上に繋がるよう継続して取り組みたい。

新たな企業文化の創造

昨今の新型ウイルスにより地方都市の経済も影響はあるが大都市圏ほどではない。感染防止対策は健康経営の一環ともいえる。中止になった行事は数知れず、ケーブルテレビも当然影響はあるが、粛々と業務を行っている。時代は変わり人も企業も少しずつ変化していく、新しい事にチャレンジしていく事で企業も企業文化も新たなステージへと変化していくものと考える。

地域の情報発信企業としての使命

地域の情報を発信する立場の企業としては、従業員とその 家族の健康を守り、意欲的に働ける職場を提供する事は使 命であり、微力ではあるが、廻りまわって地域発展の礎とな り、意欲を持って働く人=地元の財産となる事を願ってい る。少しでも社会的な取り組みの一助となり、地域への恩返 しになればと考える。



有限会社矢守産業

長野県 飯田営業所



代表取締役 矢澤守晃 氏 「健康経営」が会社、従業員、家族に幸せの連鎖を作ってくれる

■ 代表取締役 矢澤守晃氏

■本社所在地長野県飯田市上殿岡340-4

■ 主な事業内容 道路維持作業、土木、特殊伐採、森林整備、

一般貨物輸送、産業廃棄物運搬

■従業員数 19名

健康経営優良法人2020認定中小規模
健康経営優良法人2020認定
2020認定

人手不足だからこその「健康経営」

国有林も多く、山林の仕事も多い長野県。しかし、森林整備するにも、その伐採した木材を運搬するヒアブ付き大型車を運転できるドライバーなど有資格者が不足している為、従業員が1名でも欠けると仕事が回らなくなってしまう。体力も必要な仕事なので、従業員が健康でいてくれることが一番の財産だと日頃から切に感じている。健康経営にすぐに取り組みたいと決断した。

取り組みを始めてわかった従業員の 健康に関する意識

体力勝負の職種なので、圧倒的に若手の男性従業員や独身者も多い為、食生活の乱れがとても気になっている。健康診断受診率は100%でも、個人の数値の改善が見られないので、従業員の日々の食生活など、社長や奥様の目に届くことから健康経営の取り組みを始めることにした。

筋トレブームに便乗。従業員も楽しんで体力作り

従業員の食生活への関心は日々高まって来て、休憩時の飲み物も無糖の飲料に替えるなど、少しずつ良い傾向になってきた。最近の筋トレブームもあり、従業員がそれぞれ筋トレ器具を持ち寄り、休み時間に積極的に運動もするようになった。職場にも最近、高気圧酸素ボックスを導入し、従業員の疲労回復など気を遣い従業員のやる気にも一役買っている。

「健康経営」を始めて新たな課題も見つかった

従業員の健康に関しては、会社としてこれまでも気を遣ってきたが、「健康経営」ということできちんと掲げ、問題を探ることで、新たな課題が見えてきたことは本当に良かった。 1人が意識して行動を変えると、それを見て真似をする従業員…というように、少しずつ拡がり良い傾向にあるので、これから先も「健康経営」に積極的に取り組んでいきたい。

お客様から従業員、そして家族へ幸せの連鎖を絶やさずに

公共の仕事など需要も多いので、資格をとり、しっかりとお客様の要望に応えることができる従業員を多く育てていきたい。お客様に満足していただけると、誇りも持ててモチベーションも上がる。従業員のモチベーションが上がり幸せだと、家族の幸せにも繋がっていくという連鎖を絶やさずにいきたい。



最近導入された高気圧酸素ボックス



代表取締役社長 川口秀春 氏

「健康な笑顔を育む会社」を目指し健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 川口秀春 氏
- ■本社所在地 富山県富山市草島134-10
- 主な事業内容 印刷業
- ■従業員数51名



5S活動アンケート結果より従業員意識改革へ

社員の高齢化傾向から健康リスクに関して危機感を募らせ ておりましたが、具体的なアクションまで実行しておりま せんでした。その矢先に5S委員会のアンケート調査から社 員間同士でのたばこの匂いや受動喫煙リスクに対する問題 提起がありました。

社員からの貴重な意見を無駄 にせず、「ピンチをチャンス」だ と思い従業員の意識改革を推 進するため健康経営に取り組 みを決めました。



北日本印刷株式会社オリジ ナル5S活動

役員会での提案、一つ一つ丁寧な説明することで 社員全員に理解をしてもらう

社内で健康経営対策を担う総務経理課長の加藤さん。 役員会での5S活動アンケート結果をもとに、社屋内全面禁 煙を提案し、社長、役員の同意のもとに2018年10月社屋内 の全面禁煙を実施いたしました。掲示物も作成いたしまし た。もちろん、喫煙者からの批判もありましたが、加藤さん の「従業員の皆さんに健康に就業いただきたい」想いととも に粘り強く丁寧な説明もあり、従業員の意識改革に成功い たしました。



禁煙ポスター、発信者には5S委 員会と表記



総務経理課長の加藤謙一氏

「日々、1.1倍の努力で一つ一つ見える化」へ

健康づくりの意識改革のため多くの打ち手を行っていきま す。階段にカロリーステッカーを貼ったり、自由に使える血 圧計を置いたり、自動販売機の飲料にカロリー表示をした り、勤務がシフト制のため朝よりも全員揃いやすい昼休み のラジオ体操を実施しております、そして、県や市などが開 催するリレーマラソンへの積極的な参加を呼びかけてお り、費用を会社負担とすることで、日ごろの運動不足解消と ともに楽しく汗を流せる機会も増やしております。

今後の展望

既に総務経理課は加藤さんをはじめ2名の方が日本健康マ スター(エキスパート・ベーシック)認定を取得しておりま す。人に伝えることで自身も育つ。周りの方を巻き込んで一 緒に行うことが大事だと考えます。

継続が大事であり、「健康を心がけるため、声がけによるコ ミュニケーションを大切にし、健康な笑顔あふれる会社に していきたいですね」とお話しいただきました。



リレーマラソンなどにも積極的に参加している

高岡商工会議所

富山県 高岡営業所



会頭 塩谷雄一 氏

働きやすい都市づくりを目指す

■ 会 頭 塩谷雄一 氏

■ 所 在 地 富山県高岡市丸の内1-40

■ 主な事業内容 総合経済団体(3083会員 令和2年8月

31日現在)

■従業員数27名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営による働きやすい都市づくり

高岡商工会議所は、平成30年に中期行動計画である「高岡商工会議所地域振興プラン」を策定しました。そして、そのプランの戦略のひとつに「働き方改革の推進によるワークライフバランス先進都市の実現」を設けました。具体的には①働き方改革の推進②移住・UIJターンの強化③健康経営の普及、健康企業宣言の推進をしていくこととなりました。特に協会けんぽ富山支部が実施している「とやま健康企業宣言」への取り組みについて数値目標を設定し、プラン策定当時30数社であった健康宣言事業所を100社まで伸ばすことを目標にかかげました。

高岡商工会議所での取り組み

高岡商工会議所では、地域の事業所に対して健康企業宣言を推進していくにあたって、まずは商工会議所事務局が率先して健康経営に取り組むこととしました。従来、健康診断後に再受診が必要とされた職員には任意としていた再受診を徹底し、再受診を工ビデンス付きで報告してもらっています。また、産業医を選任するとともに年に2回程度栄養士や臨床心理士等の専門家を招いて職員向けの健康講座を実施しています。そして、ビル内では階段の利用推進を図るため階段に消費カロリーの表示をしたり、飲料の自動販売機には商品ごとにカロリーがわかるように協力をしてもらっています。そして、これらの取り組みに対して健康優良法人2020の認定やとやま健康企業宣言事業所の認定に至っています。

地域での健康経営

地域での健康企業宣言への取り組みや健康経営への理解については、地道な取り組みとなりました。もちろん、各種会合や団体への説明も行いましたが、簡単に取り組み事業所が増えることはありません。高岡商工会議所では議員企業に対し、健康経営に対するアンケートを実施し、健康経営に関心がありそうな事業所に対して訪問し説明することにしました。訪問の際には健康経営に取り組むメリットに対して質問を受け①労働生産性の向上②人材の確保③企業イメージのアップ④事業リスクの軽減について説明し、1事業所ずつご理解をいただきました。結果として現在では、目標の100社以上の事業所に健康企業宣言をしていただきました。

健康経営セミナーの開催

令和元年11月には健康経営セミナーを実施しました。富山県健康課や協会けんぽ富山支部の取り組みを説明していただいた後、市内外から健康経営に取り組む企業から先進事例の紹介を受けました。先進事例の紹介では、各企業の取り組み内容は違いますが心と体の健康を目指すことによって、組織の活性化や生産性の向上に寄与することが共通していました。また、簡単にできる取り組みから実施して一過性ではなく継続的な取り組みが必要だと感じました。最後にはアクサ生命の所長よりアクサ生命の健康経営サポートパッケージの説明をしていただき、商工会議所との連携や健康経営支援について理解を深めました。



【健康経営セミナーでの事例発表】

地域の事業者に寄り添った支援

今後の課題は、まだまだ地域では健康経営が浸透していないこと、健康企業宣言をしても実際には取り組みが遅れている事業所があることです。現在はコロナ禍ということで、企業では健康よりも従業員の命や組織を守ることが優先されており、健康経営に対する優先度も一年前とは変わっています。しかし、人口減少社会の中、人材を人財として活用するためにも健康経営は必要な取り組みであり、高岡商工会議所としても健康経営をはじめ地域の事業所の持続的発展のためにも、各事業所に寄り添った経営支援を続けていきたいと思います。

/ 清川メッキ工業株式会社

Voice Report



代表取締役社長 清川 肇氏

「従業員が人生を豊かに生活できること」を実現するために 健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 清川 肇 氏
- ■本社所在地福井県福井市和田中1丁目414
- 主な事業内容 電気メッキ業
- 従 業 員 数 290名(男性:196名•女性:94名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

理想の働き方の実現に向けて

弊社は、世界水準の「ナノめっき技術」を核に電子機器・情報 端末をはじめ多方面で表面処理加工をしています。

2020年3月に健康経営優良法人の認定を受けました。理想 の働き方の実現に向けた「仕事への意識」を全社的に浸透さ せています。仕事では『良いストレス』と「悪いストレス」の 両方と上手に付き合うことが大事です。「良いストレス」を 弊社では「目標設定」と捉え、特に生産性向上に取り組む姿 勢に表れています。「悪いストレス」を解消するために従業 員の気分転換に注力しています。

社内コミュニケーション (社員旅行、家族パーティー)

創業当初から全従業員に国内旅行や海外 旅行を企画しています。

2019年には全社員のご家族も一緒にユニ バーサルスタジオジャパン(昼食時には貸 切でショーを企画) に1日ご招待しまし た。従業員同士だけでなく家族との仲が深 まり、さらに一層充実した仕事や生活に繋 がっていくと思います。



残業時間の低減(生産効率化)



IE手法の教育資料

生産の効率を向上させるために トヨタ生産方式を、作業負担を軽 減させるためにIE手法を取り入 れました。

その結果、作業導線の改善や作業 時間の短縮、ロボット導入等で残 業時間が低減し、ワークライフバ ランスの向上に繋げています。

健康教育(社内セミナーの開催)



社内セミナーの開催風景

毎月、外部の講師を招いて、社内 セミナーを開催しています。健 康、災害への備え、積立年金など をテーマにして社員とその家族 が生涯の中で役に立てられるも のを企画しています。

社内セミナーだけでなく、全従業 員に役立つ動画も配信していま す。

社内運動機会の推進(同好会活動)

社内で共通の趣味を5人以上募れ ば、会社から同好会として認めら れ補助金が出ます。

運動部としてソフトボール、よさ こい、ゴルフ、マラソン、バドミン トン、筋肉同好会があります。仕 事終わりや休日に活動を行い、社 員同士楽しみながら運動を行っ ています。



ソフトボール同好会

良い仕事環境が社員能力を引き出す

働きやすい環境を整え社員の能 力を引き出すことで、質の高い仕 事ができ、顧客から評価をいただ くといった好循環ができます。 社員の能力を引き出すためには、



楽なことが良いことではない。従業員が仕事への高い意欲 や目標を持って、世の中に役立っていることを実感でき、人 生を豊かに暮らしていける、そんな組織づくりを目指して いきたいです。

有限会社陽正交運

栃木県 宇都宮営業所



代表取締役社長 田村正憲 氏

「社員が家族に誇れる」会社に!

- 代表取締役社長 田村正憲 氏
- ■本社所在地 栃木県宇都宮市若松原
- 主な事業内容 貨物運送
- ■従業員数25名



社員が自慢できる会社にしたい

運送業として2006年に会社を設立。従業員の平均年齢は36歳と勢いのある若い会社です。

田村社長は会社の知名度を上げるために、健康経営だけでなく様々なCR活動を行っています。

多くの方に会社を知って頂き、社員が一日も長く元気で働き、社員が家族に誇れる会社にしたいという思いから健康 経営を始めました。

会社のイメージを変える取組 今後の展望

敷地内禁煙は当然ですが、運送トラックの車内禁煙も取り 組んだことで、社員の喫煙率が一気に下がりました。

車内禁煙は社員の健康面だけでなく、事故防止などにもつ ながります。

生活習慣予防のために毎月1回保健所から栄養士を派遣頂き、全社員が講習を受けています。若い社員が多いので食事のとり方や食事の作り方などの指導があり、社員の満足度も高いです。

健康経営の取組から生産性を上げる

運転前の血圧チェックや勤務中の運動を取り組む等、様々な健康経営を実践されているのですが、これも生産性アップに繋がると田村社長は言います。健康に注意する事で事故率は下がりますが、事故が起こらなければ当然支出は減ります。よって生産性を上げることができるのです。

まさに健康経営は会社の戦略として田村社長は捉えています。

健康経営を始めて3年ほど経ちましたが、社員の変化はすぐに現れました。まず社員が食生活を意識するようになり、約半分の社員が体重を減らすことに成功。そして事故件数は設立以来0件です。

多くの効果を生み出す健康経営

ホームページに健康経営の取組などを記載し、人材採用もうまくいくようになりました。

健康経営を行うことで多くのメリットがあることを理解しています。今後今いる社員が安心して働くことができ、1日も長く働き続けることができる会社にしていきたい。そして健康経営を推進していくことにより、業界他社と差別化を図り今後も事故0の会社を目指していますので、健康経営をもっと取り入れていきます。





7 和田工業株式会社

栃木県 宇都宮営業所

社員の健康・生活の充実で、組織全体の充実へと繋がる

■代表取締役和田均氏

■本社所在地 栃木県宇都宮市今泉町21番地

■ 主な事業内容 空調・給排水衛生設備の設計施工など

■ 従 業 員 数 32名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2017~2020 4年連続認定

th the litteries

代表取締役和田 均氏

離職率の高さや社員の運動不足から 健康経営に取り組む必要を感じました

昭和21年の創業以来、「人と水と空気の調和」をめざし、建築物の空調及び給排水関連の諸事業を推進しておりますが、業界的に離職率の高さが問題になっており、弊社も例外ではありませんでした。採用も難しい時期があり、優秀な人材の確保の為にはイメージアップや従業員の定着率を上げなければならないと感じていました。

また、現場の業務もデスクワークが増えてきているなかで、 休日も体を動かしている従業員も少ないことから、これからは従業員の健康を会社で支援していかなければならない と考え「健康経営」に取り組み始めました。

取り組みを始めてからは離職率も下がり、20代30代の社員が増え社内の雰囲気も良くなってきています。

社員同士のコミュニケーション機会の創出

以前は現場が違うと従業員同士顔を合わせる機会が少なく、全く関係を持たないこともありました。社内の人間関係の向上や業務を円滑に行う上でもコミュニケーションが重要と考え、二週間に一回の頻度で全体会議を行うようになりました。

業務外では若手社員の増加から会社主催の社員旅行、新年会の他、施工部門の従業員が企画する忘年会、マラソン大会への参加などレクリエーションも増えてきました。今年はコロナ禍でイベントの開催は難しかったのですが、ゴルフを始める従業員が増えており、良いコミュニケーション手段になっています。

社員同士のコミュニケーションが増えたことで、モチベーションのアップやストレスの軽減によって業務のほうへも良い効果が出ています。

健康増進・生活習慣病の予防対策でセミナーを開催

今年は新型コロナウイルス感染症のため開催できてませんが、社内でエアロビクスや簡単パワーヨガ、筋トレなどのセミナーを2,3か月に一回行っています。

運動をする機会を設けることで健康を意識するようになったため、手作りのお弁当を持参したり、禁煙に取り組んだりする従業員も増えてきました。

今後も感染症対策をしながら再開できたらよいと考えています。

今後の展望

健康管理として、定期健診の全員受診、検診後の保健師からの指導、ストレスチェックの実施などを行っており、今年からインフルエンザの予防接種を受けた際に全額助成を行うなどしていますが、今後はからだの健康だけでなく、さらなる働き方改革や福利厚生を充実させて、従業員が長い人生を生き生きとより良いものにしていけるよう、こころの健康はもちろん、社会的な健康もしっかりとサポートしていきたいと考えています。



2019年9月従業員の運動不足及びリフレッシュの為「簡単骨盤調整ヨガ」教室開催



代表取締役社長 渡邊嘉一 氏

「顧客第一、社員あっての会社 | を実現するために 健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 渡邊嘉一 氏
- ■本社所在地 栃木県栃木市皆川城内町
- 主な事業内容 冷凍空調設備業
- 従業員数21名(男性17名、女性4名)



健康経営担当者 渡邊由起子 氏

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2019・2020 2年連続認定

会社の業績は、心、やる気が一番重要、 そしてそれは社員の健康状態で決まる。

弊社は、365日24時間体制でお客様サポートをしておりま す。その中で頑張って働いてくれる社員に対して経営者と してより良い環境の中で仕事をしていただくべく様々な環 境を整えることが責務と考えました。

また会社の業績は、心、やる気が一番重要である。そしてそ れは社員の健康状態で決まるとの思いで「健康経営」に取り 組みました。

社員一人一人が元気に出勤しています

2020年度は「健康を自分の責任において守る」と掲げ 社員個人が行動指針を決め、達成度を3か月ごとに提出し、 目標に向かって実施していることで健康意識が向上したこ ともあり、みんな毎日元気に出勤しています。

会社全体の雰囲気が明るくなっています。

健康診断受診後の保険指導も前向きに捉えて指導を受ける ようになり、健康が維持されてきています。

健康増進に係る研修・「社員掲示板」の共有

健康づくり担当者と相談し健康増進に係る研修を年1回開 催しています。アクサ生命担当者さんにこの研修として健 康経営セミナー·資産形成セミナーなどをお願いしました。 健康に関しての情報などは「社員掲示板」に掲示し共有して います。アクサ生命さんの健康経営ワンポイントは全体会 議時に配布しています。

全ては行動変容の第一歩と考えています。

今後の展望・・・心からの幸せづくり

会社の経営理念の一つである「心からの幸せづくり」

~幸せは心の満ち足りた状態で、健康でその時その場を精 一杯生き、前途に洋々たる希望をもって生きていることを 喜び、生かされていることを感謝する気持ちを持ち続けて いる状態。純情で明るい心が人を幸せに導く~

[心からの幸せづくり]実現のために今後も健康経営に取り 組んでいきたいと思います。

働き方改革実現に向けて 「水曜日はノー残業デー」としました

社員の健康を考えた時に適切な働き方改革の実現も急務で あると考え「水曜日はノー残業デー」と制定しました。 ポスターを中央廊下へ掲示し、向上委員会がオリジナル チェックシートを活用し、個々人に帰宅を推奨しています。 これによって社員のコミュニケーションもUPし、業務にも 良い影響となり業績向上へと繋がっています。



セミナー風景



朝のラジオ体操



/ ハートランド・データ株式会社

栃木県 足利営業所

代表取締役社長 落合 亮 氏 経営理念【笑顔のためのモノづくり】のもと 健康経営の推進で社員が健康で働き続けることができる企業を目指して

- 代表取締役社長 落合 亮 氏
- ■本社所在地 栃木県足利市福居町361
- 主な事業内容 ソフトウェア開発ほか
- 従 業 員 数 76名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2018~2020 3年連続認定

社員は企業が成長し続けるために重要な"人財" 社員もお客様も笑顔になるソフトウェア開発へ

弊社は【笑顔のためのモノづくり ~一歩先行く技術でお客様とともに幸せを分かち合います~】という経営理念のもと、社員もお客様も笑顔になるモノづくりを目指してきました。また、その実現のためには従業員一人ひとりが最も重要な財産、"人財"であると考え、「働き方改革」以前から、社員が心身ともに健康で長く働き、自らの能力を最大限発揮できる環境を整える取り組みを行ってきました。その取り組みが現在の健康経営の考えへとつながり、2018年から3年連続で健康経営優良法人認定を受けることができました。

公認部活動による親睦や スポーツイベントへの参加補助

弊社では運動系からゲーム系まで幅広いジャンルの公認部活動が精力的に活動しており、活動実績などに応じて会社から補助金を支給しています。この部活動は社員同士の親睦を深めるきっかけにもなっており、部署の垣根を越えた社員間コミュニケーションの向上は業務においても非常に重要な役割を果たしています。また、社員の健康増進を推進する取り組みとしてスポーツイベント参加費用補助を行っており、「足利尊氏公マラソン」をはじめとするイベントには例年大勢の社員および家族が参加しています。そのほか、社員の運動機会増加のために独自のスポーツイベントの企画などにも取り組んでいます。





従業員満足度向上や感染症予防対策への取り組み

毎年定期的に実施している従業員満足度調査では、社員からの意見などを広く聞き取り様々な取り組みをしてまいりました。また、教育制度の一環であるロボコンやアイディアコンテストは、社員のスキルアップのきっかけづくりにもなっており、楽しみながら学べる研修として実施しています。そのほか、感染症予防対策には以前から取り組んでおり、社内でのインフルエンザ予防接種の実施や出入口等へのアルコール消毒、マスクの設置なども行い、本年からは新しい生活様式としてテレワークも導入しました。

8年連続・新卒3年定着率100%! 部活動等を通じた社内交流の活発化

弊社は新卒3年定着率100%を8年連続で継続しており、これは健康経営に取り組んだ結果として、若手社員が長く安心して働ける環境が整えられたからだと考えています。また、公認部活動や社内イベントを通して、普段話すことが少ない他部署の人との交流ができ、風通しの良い企業風土を作り上げるとともに、休日も会社に来てほかの社員と遊ぶ、会社は楽しいところという雰囲気も醸成されてきました。

社員の健康サポートで さらなる企業の成長を目指す

人財こそすべての弊社では、現在の社員に長く働いてもらえた実績は、次なる新しく優秀な人財の確保にもつながるなどの相乗効果も見込めます。そのため、今までの取り組みを継続することはもちろん、今後も社員の健康維持・増進や働きやすい環境づくりのために、新たな取り組みなども積極的に取り入れてまいります。そして、企業としてさらに成長・発展を目指すとともに地域社会への貢献を果たしていくことができるのではないかと考えています。



✓ アクリーグ株式会社



代表取締役社長 磯山左門 氏

「顧客第一、社員あっての会社 | を実現するために 健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 磯山左門 氏<小山商工会議所副会頭>
- ■本社所在地 栃木県小山市外城81-9
- 主な事業内容 行政事務支援サービス
- ■従業員数41名



「経営品質」向上活動に取り組んだことで、 企業継続性の肝が少し理解できるようになりました。

弊社は1980年創業で、行政事務支援サービスという非常に 特殊な仕事をしています。市民サービスにも直結する重要 な業務をミスなく履行するため、2010年から経営品質向上 活動に全社挙げて取組みました。経営品質基本理念の4要素 「顧客本位」、「独自能力」、「社員重視」、「社会との調和」のレ ベル向上のための様々な活動の中で、社員が活躍し易い組 織づくりに新たな気付きがありました。

健康マスター認定制度との出会いが、 [社員重視=健康経営]とつながりました。

2017年早春、一般社団法人日本健康生活推進協会が実施す る認定制度「健康マスター」を、社長が自ら取得しました。こ れをきっかけとして弊社の「健康経営」の取組が、総務部の 重要な役割となりました。就業規則改正、会社敷地内での検 診バスによる集団検診、歩数計並びにアプリによるウォー キング競争奨励と上位者表彰等々、新たな取組を次々行い ました。

健康経営が社内に定着し、 時短かつ生産効率向上の好影響が出て来ました。

弊社はPCに向って行う内業が多く、典型的な「労働集約型」 の事業形態です。健康経営に取組む前は残業が多く苦慮し ていました。社外に臨時事務所を開設して臨時社員に分業 する生産プロセスの改革が功を奏し、社員の残業は大幅に 改善しました。

終わりの見えない大クレームから生まれた新技術 が時短に貢献、健康経営を陰で支えています。

2018年、紙地図への現地情報転記ミスが発端となり、社歴 に経験のない大クレームが発生し、顧客に多大な迷惑と心 配をお掛けし、社内が大混乱しました。この苦い経験から 「現地調査アプリ」を開発し、デジタルマップや現調データ を一元管理できるようになりました。この生産プロセス改 革で時短が進み、社員に余暇時間が生まれ、スポーツに関心 が出ています。この傾向をとらえ、スポーツジムとの法人契 約をしています。(現在活動自粛中)

企業価値の更なる向上を目指して!

今春からのコロナウイルス感染拡大から企業防衛を図るた め、社長はじめ社員の在宅勤務を断続的に実施してきまし た。今後は、社内情報ネットワークの更なる機能向上とセ キュリティ対策を強化し、感染症リスクにも充分対応し得 る生産プロセスを確立し、社員満足度向上と合致した健康 経営を実践していきたいと考えています。



ウォーキング競争の表彰風景

✓ 社会保険労務士法人REXSEED

栃木県 鹿沼営業所

「顧客第一、社員あっての会社」を実現するために 健康経営に取り組む

- 代表特定社会保険労務士 鈴木教大 氏
- ■本社所在地 栃木県鹿沼市東末広
- 主な事業内容 社会保険・労務管理
- ■従業員数6名





相手に伝えるためにはまず自ら実践

会社の業務の一環として顧問契約先の事業所様に対しての健康経営事業に携わることがあります。それに伴ってまずは自社から始めてみようということで2018年から申請、取得しています。そして、少数で活動していることもあり、自分自身も健康でないといけないという考えの元従業員全員で取り組むこととなりました。

「健康経営実践プログラム」から、まずは取り組めそうな活動を。

実際にプログラムを見たときにすでに取り組んでいることが多いことが判明しました。その中で、さらに社員の健康面の取り組みとして栄養管理士や健康管理士、健康運動指導士に定期訪問してもらい講習を受けられる環境を整えました。社員にも好評で継続していくこととなりました。社員の健康健診の数値も改善されている方が増えてきている状態となっています。

代表自ら率先垂範。

取り組みを始める際は社員は仕事だからしょうがないかという状況でした。しかし、代表様が率先して取り組み伝えていくことで意識が変わってきたとのことです。仕事もそうですが、やっぱり率先垂範が大切であると考えています。それが従業員が浸透し、顧問先へと浸透していくのを実感しています。

今後の展望

現在中小企業区分はストレスチェックが努力義務であるが、積極的に取り入れて毎年行っています。大企業と同じ区分で考えることによってはじめて健康経営であると考えているとのことです。健康経営という言葉は認知され始めているが、実際は何をどうしたらよいかわからないという事業所様がほとんどです。実体験をもとに顧問先に案内して取得を目指して支援していきたいと考えています。また、今年度は優良法人認定とブライト500にも申請を行っています。今では従業員も積極的に健康経営について議論しています。



──株式会社アイ・ディー・エー



代表取締役社長 今井久登 氏

「顧客第一、社員あっての会社 | を実現するために 健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 今井久登 氏
- ■本社所在地群馬県高崎市倉賀野町4221番地13
- 主な事業内容 建設コンサルティング業
- 従 業 員 数 400名



人手不足だからこそ、 健康経営に取り組む必要を感じました。

当社社員は技術職だがデスクワークが多く、40代以下の健 康診断結果でも、運動不足・メタボによる有所見者が目立つ ようになりました。人員が少ない上、病欠による業務への支 障を考慮した場合、若年のうちから健康意識を高めていく ことが、最も重要な経営課題であると思われることが取り 組みへのきっかけです。

「健康経営実践プログラム」から、 まずは取り組めそうな活動を。

有所見者への再受診勧告・受診後報告の徹底を図り、会社が 必要と認めた再検査時も勤務扱いとする就業規則変更を実 施しています。

また、毎月発行している社内健康情報誌面に、健康について の個人目標を宣言している人を取材し掲載などもしています。

小さな変化が会社の元気につながっています。

デスクワーク中に出来る手軽な運動などが習慣化している 社員も増えてきました。継続して取り組みたいという声も 挙がっています。

もちろん健康意識の向上には役立ちましたし、社員間での コミュニケーションづくりにもなっています。

健康への意識改革に向けた取り組みを 継続しました。

研修会などの際に健康意識を高める目的で[机周りででき る軽体操」を実践してきました。

その他に、女性社員へは健康増進を目的に、各拠点オンライ ン会議形式で、各々の「健康を意識した生活習慣」をテーマ に発表形式で意見交換会行っています。加えて、「手軽に野 菜を摂る」ため、各拠点へ青汁スティックの配布なども行 い、全員で意識の向上に努めてきました。

今後の展望

社内健康情報誌で発信した情報を見て健康活動参加へ表明 してくれる方が徐々に増え、目標達成を応援する気風も生 まれてきました。これを機に健診結果などをもとに健康課 題に沿った情報を発信し、現場の気付きを更に促していこ うと考えています。



研修会では健康づくりの一環として軽体操を実施

/ 株式会社利根総業

代表取締役社長 山根義弘 氏

長距離運送業、体が資本だからこそ健康経営を推進

- 代表取締役社長 山根義弘 氏
- ■本社所在地 群馬県伊勢崎市下植木町772-29
- 主な事業内容 一般貨物自動車運送
- 従 業 員 数 32名



健康意識が疎かになりがちな業種 運送会社として必要性を感じた

「コーヒー、タバコ、コンビニ弁当」、「長時間の運転姿勢」。 一般的にもイメージがあるかもしれませんが、長距離ト ラック運転手はどうしても不健康な生活になってしまう実 態がありました。当然、体調不良を訴える従業員も多く、一 人が休み周囲に迷惑がかかる、といったことが日常茶飯事 でした。当初は効果があるのか半信半疑でしたが、健康経営 の取り組みをできることから始めてみました。

健康に直結する食事と運動不足を改善

まずは食事の改善ということで毎日炊き立てのご飯でおに ぎりを作りドライバー達に持たせるようにしました。夏に は凍らせた麦茶も一緒に持たせています。また、共有スペー スには減塩醤油や低糖、カロリーオフの物を置くようにし ました。

運動という面では社内にトレーニングルームを設けて、体 を動かすことを気軽にできるようにしました。社内のス ペースを有効に活用して時間さえあればすぐに利用できる 環境を整えました。



ぎりを作っています



ドライバーさんの為のおに トレーニングルームは非常に活用 されています

会社全体、皆で取り組むことが効果的 大切な社員と共に、会社も成長していきたい

当初は健康に無関心な従業員もいましたが、徐々に健康意 識が高まっている事が明らかにわかるようになりました。 何より、会社全体で取り組むことが大事なのだと思います。 従業員同士で話題になったり、複数人でトレーニングする など、一人だけではなかなか表れない効果がありました。 特に喫煙に関しては敷地内に分煙機を備えた喫煙スペース を設けていますが、喫煙仲間が禁煙に取り組むと感化され 連鎖的に禁煙が進む、といったこともありました。

今後の展望 業界全体の課題にも、対応しなければならない

運送業界の今後を考えた場合、2024年4月から罰則付きの 時間外労働の上限規制が導入されるため、長時間労働が常 態化しているトラック運送業界は早急に効果的な長時間労 働是正の取り組みを推進しなければなりません。この法律 で定められる事案に対しても健康経営は有効です。これか らも継続、発展させていきたいと考えます。健康経営は会社 にとってメリットしかありません。





| 株式会社ケーロッド

埼玉県 所沢営業所





- ■代表取締役 久礼亮一氏
- ■本社所在地 埼玉県入間市狭山台1丁目2-21
- 主な事業内容 一般貨物自動車運送
- ■従業員数 60名



Voice Report

代表取締役 久礼亮一 氏

従業員への負担増が、仕事の質の低下に

創業して10年が経過したころ、過剰なサービスが求められる時代になり、それに対応すると次第に働く時間も長く、自宅に帰っても寝るだけの生活になり、従業員への負担が大きくなってきました。

それが結果として仕事の質を落としていることに気づき、足元を見てしっかりとした地盤を築いて経営をしていかないといけないとあらためて思うようになりました。ライフスタイルや経営方針など基本に立ち戻るようにしました。社内コミュニケーションが取れ、活気のある会社にできるかを考えていた時、私も含め社員全員に共通するキーワードはまさに「健康」であり、「健康」を通じて社員同士がつながり、家族、社会とのつながりが出来ると考えました。

従業員が主体となったチャレンジの数々

外部インストラクターを招いての「ヨガ&ストレッチ教室」の開催。管理者がおにぎりを作り、社内カフェに用意してみんなが食べれるようにと「朝食を食べよう」運動の実施。「ウォーキング&地域クリーン活動」の実施。「受動喫煙対策」など、とにかく従業員からも意見を出してもらい、思いつく限り可能なことは取り組みました。

社員同士のコミュニケーションが活発化

初めは帰社して疲れているのに参加するのは嫌だと反対の意見がありました。しかし、とにかく「楽しく」をテーマに掲げ、継続していくうちに社員同士が声を掛け合う姿が見れるようになりました。特に受動喫煙対策の取り組みに関しては、禁煙に成功した社員がこれから禁煙にチャレンジする社員をサポートするという取組みで社員同士のコミュニケーションが良くなりました。

地域・社会に求められる企業に

当社の経営理念は「従業員の家族の幸せを追求し、安全そして仕事を通じた心の成長で人々に喜びを与える存在となって、地域、社会に貢献をします。」であります。健康経営を取り組むことによって、従業員にも一体感が生まれました。これからも、経営理念に沿った形で地域、社会に必要とされる企業となってまいります。

今後の展望

2022.1.1には車内全面禁煙を開始します。

家族が安心して仕事に送り出せるような会社になりたいと思っています。それには健康管理が一番であり、健康経営こそが社員の笑顔を創っていくツールとしてどんどん活用していきたいと思います。



社員と家族の幸せを追求します

「ケーロッドカフェ」 社内にカフェを設置



禁煙グッズの無償提供

株式会社フォーチュン

山梨県 甲府営業所

代表取締役 永田淳一 氏 組んでいます!

■ 代表取締役 永田淳一 氏

■本社所在地 山梨県甲府市丸の内

■ 主な事業内容 健康体操教室・整体サロン

■ 従 業 員 数 44名(男性7名·女性37名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

th the interview

「健康経営」に取り組むきっかけは?

当社は世界最速で成長している「女性だけの30分健康体操教室~カーブス」を15年前に山梨県内第1号店として出店して以来、8店舗を運営しています。また「カラダと健康の総合整体サロン~カラダファクトリー」を2店舗、「寝たきりにしない介護予防デイサービス~ゲンキネクスト」を1店舗経営しています。仕事柄、もともと従業員たちの健康意識の高い組織であり、これをさらに広めていくために「健康経営」に取り組むことにしました。

クレド委員会が多彩なイベントを企画!

当社ではクレド(よりどころ)制度を導入しています。クレドノートを回して価値観を共有し、店舗を越えた横のつながりが持てるようにしています。2年に1回の「運動会」は甲府市内の勤労センターの体育館を貸切にし、皆でリレーやドッジボール、ざぶとん取りなど、クレド委員が考えた種目で汗を流しました。他にも会社主催の懇親会、毎月の店舗周辺の清掃など、全従業員が参加してできることを、クレド委員のアイデアで企画・運営しています。

当社ならではの「スタッフ健康キャンペーン」!

私たちは体操教室を中心に、お客様の健康へのご提案をおこなっています。お客様の視点でのサービスをより強化したい!この思いから、自分たち自身の健康作りを始めました。体重・体脂肪・骨格筋率を月初に各自で計測し、1ヵ月ごとに途中経過を発表していきました。また折に触れて幹部スタッフが個別に声掛けしたり、チャットの発信などコミュニケーションを図っていきました。そして3ヵ月間の成績上位者は、全従業員の参加する「経営方針発表会」で顕彰しました。当初、参加率は70%を目標にしていましたが、実際には89%の社員が参加してくれました。

こんな変化が見えてきました

『若さ・健康・美しさ』の提案を通して、関わるすべてのみなさんのなり <u>たい姿の実現、『想いがカタチになる場所』</u>をめざして、健康経営に取り

もともと健康意識の高い従業員が多いのですが、こうした取り組みにより、さらにそこが高まってきています。クレド委員会の企画によるさまざまなイベントを実施することで、横のつながりが強化されていると感じます。先述の「スタッフ健康キャンペーン」では「今度はチーム戦にしたほうがもっと盛り上がるのでは?」等の積極的な意見も出てくるようになりました。

こうして会社全体のコミュニケーションが活発になり、離職率も良化されています。

これからのこと

私たちは「若さ・健康・美しさ」の提案を通して、地域に貢献できる会社でありたいという強い想いから、地域に新しいものを先駆けて提案しています。

山梨県は「健康寿命」が日本一です。当社はこの健康寿命をさらに伸ばしていく、そういう会社でありたいと考えています。そのために、これからも従業員とのコミュニケーションを図りながら「健康経営」に取り組んでまいります。



本 社

運動会・ざぶとん取りゲーム



大切な仲間たち

株式会社サンポー

山梨県 甲府営業所



代表取締役社長中沢 賢氏

健康経営を通じて、会社の財産である従業員が 長く活躍できる職場作りを実現します!

- 代表取締役社長 中沢 賢氏
- ■本社所在地 山梨県甲斐市竜王新町
- 主な事業内容 建設コンサルタント・地質調査・測量
- 従 業 員 数 45名(男性31名·女性14名)



「健康経営」に取り組むきっかけは?

最初のきっかけは2017年に協会けんぽ山梨支部から「健康宣言」を勧められたことです。もともとデスクで図面に向かうことの多い仕事柄、皆、身体を動かすことや健康への志向が強かったこともあり、「健康宣言」をしました。その後、同支部より国の優良認定についての説明があり、それまでに当社として取り組んできている内容で充分に基準を満たしていることがわかり、2018年度に申請、山梨県で初の認定を受けました。以後、おかげさまで3年連続で認定されております。

残業時間を大幅に削減!

最も力を入れて取り組んできたのが残業時間の削減です。 全従業員の残業時間を見える化し、業務分担を見直し、業務 効率化によって改善していきました。直近の平均残業時間 は月30時間を大きく下回り、5年前と比較して大幅に短縮で きました。以前は第3土曜日を出勤日として会議や講習会を おこなっていましたが、従業員たちからの要望に応え、現在 は完全週休2日制となっています。

女性の健康保持・増進に向けた取り組み

当社にはパートの方を含め女性が14名います。新型コロナウイルス感染症の発生前から、体調の優れない人はテレワークを実践するなど、女性の健康課題に早くから対応してきています。悩み事の相談窓口は総務のチーフリーダー(女性)が担当しています。今年に入って、妊娠中のある女性社員から具合が悪くなった時の対処について相談がありました。そこで速やかに女子更衣室に休憩用のソファやホットカーペットを設置しました。

コミュニケーションも重視!

従業員間のコミュニケーションも重視しています。年2回のペースでグラウンドゴルフ、ソフトバレー、ボウリングなどを平日に全員参加でおこない、大事な交流の場になっています。

さらにはテニス・スキー・ゴルフ・ボウリングの親睦会活動も活発で、各10人ほどがメンバーになっています。それぞれ基準を満たしていれば活動費を親睦会から補助しています。(現在はコロナ禍で多くの活動を自粛しています。)

これからのこと

3年連続で優良認定を受けたことで、社外からの評価も上がってきました。県主催の健康経営セミナーで講師を依頼され、担当役員が講演する等の機会も増えています。従業員は会社にとってかけがえのない財産です。これからも「健康経営」を通じて、健康で活き活きと働ける環境を充実させていきます。従業員が仕事とプライベートを両立し、充実した日々となるようサポートしてまいります。



グラウンドゴルフ大会



ソフトバレーボール大会



本社外観

千葉県 千葉営業所

代表取締役社長 佐川克豊 氏

「思わず禁煙したくなる!? 70歳でも健康で働ける会社に

- 代表取締役社長 佐川克豊 氏
- ■本社所在地 千葉県千葉市中央区浜野町
- 主な事業内容 土木工事一式/水上土木工事
- 従 業 員 数 87名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2017~2020 4年連続認定

2014年より健康経営に取り組み~ 目覚ましい改善を実感

2014年より健康経営に取り組んでいますが、それ以前は「健康管理は自己責任」という認識でした。しかし、6年前、社員旅行の際、サービスエリアの喫煙所を当社社員が埋め尽くしている光景を見て、社員の生活習慣についての現状確認を開始しました。

その後、協会けんぽの研修会に参加し、健康管理に関する情報収集に最適であると判断しました。

「健康促進奨励金1万円/月」で禁煙を促進

生活習慣上の3つの課題(食生活、運動、禁煙)のうち、禁煙から着手することとし、そこで導入したのが「健康促進奨励金」制度です。これは禁煙宣言をしてから3ケ月以上禁煙を継続している社員に月額1万円を支給する制度で、喫煙習慣のない社員も対象となるため、非喫煙者にとっては事実上のベースアップとなり、社員から大歓迎で受け入れられました。この取り組みによって、10名の社員が禁煙に自力で成功しており、現在まで脱落者はいません。

自主性が健康管理を成功させる

その他の取り組みとしては

- ①毎朝の朝礼時の体操の実施「ラジオ体操」+オリジナルの 柔軟体操の実施
- ②全社員が集まる安全大会を年に1回開催。安全(事故防止)と衛生(健康管理)に関し、全社挙げて決意を新たにする場となっています。
- ③協会けんぽの管理栄養士が作成した献立表を社員に配布し、不足する栄養素を補えるよう配慮もしています。
- ④健康診断における"オプション項目"費用の会社負担やインフルエンザ予防接種費用の会社補助、人間ドック費用の会社補助の実施しています。

健康経営優良法人認定制度

優良法人認定は協会けんぽからの勧めもあり申請しました。認定後は、建設業以外の業種数社から問い合わせがあり、県内の建設業界の会合等の機会に話をするようにしています。採用活動の観点では、弊社が認定取得済みであることをリサーチ済の学生が多いと感じています。

健康経営に取組む事業所へのメッセージ

- ①経営トップ自らが率先して取り組むこと
- ②現場の声を吸い上げること
- ③健康経営に取り組んでよかったこと
- ・働き方改革を進める上で、社員の健康に配慮することは 重要な柱のひとつ。社員が健康を実感できて初めて前進 ~目標は「70歳になっても健康で働くことができる社員」



安全大会



千葉市の本社社屋

社会福祉法人光福祉会ひかり保育園

千葉県 銚子営業所



八田公惠 氏

将来を担う子供たちのためにも、職員の健康経営が大切

- 所 在 地 千葉県旭市飯岡
- ■主な事業内容 保育園
- 従 業 員 数 16名(女性15名男性1名)



Voice Repor

職員の働く環境整備が健康経営に結びつきました

当園は1950年に私立ひかり保育園として開園。その後、1979年より社会福祉法人光福祉会に移行をしています。1993年には優良保育所として天皇陛下より御下賜金を頂いています。ユースエール認定取得時期と合わせて、社会保険労務士から優良法人認定顕彰を紹介され、まず協会けんぽに"健康な職場づくり宣言"を実施、人材が大事という方針のもと既に取組んでいることが多々あったこともあり、優良法人認定申請2019からスタート。

優良法人認定取得前から取組んでいた諸施策です

①適切な働き方実現に向けた取組み

有給休暇については5分単位の時間休制度を導入するなど、環境整備を行った結果、有給休暇の平均取得実績は20日間となっています。

②感染症予防に向けた取組み

インフルエンザ予防接種については、勤務場所で勤務時間中に接種を行い、費用は全額会社負担で、本人負担はありません。また、昨今のコロナ禍を受けて、マスクの配布に加えてオリジナルの「消毒薬の種類と用途」という資料を作成しています。

- ③メンタルヘルス不調者への対応に関する取組み外部機関を利用してのストレスチェックにも補助金を活用して以前より取組んでいるとともに、外部の相談窓口としてはQOL認定メンタルヘルスコンサルタントとして活躍されている特定社会保険労務士に対応いただいています。
- ④食生活の改善に向けた取組み保育園であるという特性を活かして、管理栄養士による園児向けのバランスのとれた給食をベースに職員向けの

食事も用意されており、職員の啓蒙にも繋がっています。

⑤コミュニケーション促進に向けた取組み

年1回慰安研修を行っています。過去にはフランス料理の食事会や、劇団四季等の観劇、貸切屋形船でのお花見を全額会社負担で行っています。職員相互のコミュニケーションの醸成にも役に立っています

その効果と今後の展望

上記の健康経営に関する取組み以外にも、千葉県男女共同 参画推進事業所表彰奨励賞を受けるなどの効果もあって、正社員の離職率が下がり、中途採用応募者が増えています。 とにかく人材が大事です。人材育成のためにも、職員にお金をかけています。人件費率は非常に高くなっています。長く働いてほしい、そのためにも健康経営をはじめとした中身の充実に取組んでいます。



感染症予防に向けたオリジナルの資料

北信越

関東

関西・東

十国・ 四国

九州

株式会社アイテイシー

千葉県 船橋営業所

CHITHANT IN CHITHA

代表取締役社長 東海林 貢 氏 会長 池下正 氏

社員とその家族の幸せが最重要財産です。

■ 代表取締役社長 東海林 貢氏

■本社所在地 千葉県市川市欠真間1-10-8

■ 主な事業内容 自動車部品付属品卸

■ 従 業 員 数 29名(男性18名 女性11名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営に取り組んだきっかけ

創業28年を迎える、新しいカーライフを提案する企業です。 創業者(現会長)が元々大手メーカーに勤務をしており、定 年退職後に同会社を立ち上げました。創業初期から、従業員 を家族と同等と位置づけ、大会社と同レベルの福利厚生が 必要と考え、創業当時から自然と健康経営に取り組まれて おります。現社長にもその考え方がしっかりと受け継がれ ており、社長就任後は、就業規則の整備にも積極的に着手さ れました。復職規定等の明文化や、骨髄バンクのドナー提供 に対する優遇等、さらに健康を意識した福利厚生を強化し ています。

具体的取り組み事例

1.受診勧奨の取り組み

35歳以上の従業員には通常健診に加えて、人間ドック受診 費用を会社が負担してます。さらにオプションについても 必要に応じて会社が負担しています。

日程については、担当者が受診日のスケジュールを徹底管理しており、受診漏れの無い環境を整えています。再検査も出勤扱いとする等、費用面と環境面の両方で受診勧奨を図り、この取り組みが功を奏し、実際に従業員のガンの早期発見につながりました。

2.女性の健康保持等への取り組み

会長や社長が、口をそろえて「会社は女性で成り立っている」と言い切られるほど、女性が明るいと会社が元気になるとの信念のもとで、妊娠中の従業員に対する業務上の配慮や子育て中の従業員への時間的配慮等にも積極的に取り組み、女性特有の健康課題への環境整備に対応しています。

新型コロナウイルス対策の一例

コロナウイルスが流行する以前からインフルエンザの予防接種費用の会社負担を実施しています。この会社負担には、従業員の家族も対象で家庭内感染も予防しています。現在では従業員間でもお互いの声掛けが実施されている等、予防の意識が浸透しています。

出荷作業等の関係で、テレワークではなく出勤する社員のためにマスクや消毒液の配布・設置を実施しています。また、従業員からの発案に基づいて、自動消毒器を設置するなど、従業員の意見も積極的に採り入れています。

会長・社長からの一言

もともとは自宅の一部を使い、身内でスタートした会社ですから、会社と共に歩む従業員には本当に感謝です。5年毎の周年事業(ディズニーランドへの旅行等)には従業員の家族も招待し、家族ぐるみのコミュニケーションの充実をはかってきました。今後もビジネス環境の変化や、働き方の多様化に柔軟に対応しながら、新しい事にチャレンジし続けます。





常務取締役 岡 正道氏

「社員の健康あっての会社 | を実現の為に、 健康経営に取り組む

- ■常務取締役 岡 正道氏
- 本 社 所 在 地 東京都中央区日本橋茅場町
- 主な事業内容 電線、ケーブル、光ファイバー、光シス

テム付属品全般の販売 等

■ 従 業 員 数 24名



社員の健康が大切だからこそ、 より健康経営に取り組む必要を感じました。

従来から、従業員の健康と安全には気を配っており、社員の 健康作りに、様々な取り組みをしてきました。

2017年4月に、電機健保と日本商工会議所から、健康企業宣 言の案内があり、従来の取り組みを、改めて具体的にできる 機会として、健康企業宣言をしました。

「社員の健康意識を向上させる」取り組み まずは身近で、取り組める活動を。

新しいことに特別に取り組む、というよりも、普段から感じ ている、そして出来ることを中心に取り組みました。

健診受診率は100%はもとより、35歳未満の社員にも、会社 負担で、生活習慣病健診の実施や、インフルエンザ予防接種 の全額補助等、会社が出来ることに取り組み始めました。 さらに、大型プラズマクラスターや除菌機の設置をしまし た。また、全社員で、体操やストレッチ、毎週月曜日に「3分間 健康スピーチ」などを実施。

社員からの意見も参考に、状況に応じて、内容は変化させ、 永続的に取り組んでいきます。

永続的に、かつ、参加型の取り組みを実施

健康経営の取り組みが、永続的に続くためには、会社も社員 も続けられる仕組み作りがポイント。

一例として、社外イベントを積極的活用しています。 東京商工会議所のウォークラリーイベントに参加したり、 マラソンをしている社員中心に、みやぎ復興マラソンなど、 社外のイベントに参加することなどで、「運動不足」の課題 解決しさらに、結果を共有することで、イベントに参加でき なかった社員の健康作りと社内連携が充実しています。

役員自ら、健康経営アドバイザー資格を取得 社員全員で、健康経営に取り組む。

24名中6名の社員が「健康経営アドバイザー資格」取得をし ている。特に、岡常務取締役自ら、資格取得することで、従業 員に向け、「健康経営に取り組む会社の理念」=「従業員を大 切にする」というメッセージを発信し、結果として、ワーク エンゲージメント向上に役立っています。

「健康管理委員」という役割を設け、社員自ら、健康経営に取 り組む参加型の環境作りをしている。

今後の展望

保険会社の付帯サービス (メンタルサポート等) を活用する など、様々な取り組みをしていきます。

社員の健康は、社員の家族にとっても、大切なこと。家族の 応援も得ながら、取り組んでいくことで、会社の発展につな がってきます。

今後も、アクサ生命の「行動習慣アンケート」を定期的に実 施することで、課題解決に取り組んでいきます。





株式会社KTサポート

神奈川県 横浜営業所



「社員あっての会社・グループ」を実現するために 健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 石井勝義 氏
- ■本社所在地 神奈川県横浜市神奈川区浦島丘3-30
- 主な事業内容 新車中古車登録業その他
- ■従業員数25名



th the tracking th

従業員が長く元気に働いてもらいたいからこそ 健康経営に取り組む必要を感じました

以前よりKTグループとして従業員の心身の健康を第一と考えており、健康に関する取り組みは、独自に取り組んでおりました。経産省の優良法人認定制度を知ってからは、より積極的に具体的に取り組むことにより、対外的な企業の信用力のアップ、そしてリクルート効果にも繋がることからグループ全体で認証に向けた取り組みがスタートいたしました。

まずは取り組めそうな活動からスタート

取り組みとしてはフロア単位で、日々体温のチェック、顔色や体調不良の方がいないかを確認しております。またプロジェクトチームを立ち上げ、グループとして相互交流を図るイベントを企画し、10キロwalkや自動販売機のカロリー表示など継続的に運動不足や食に対する意識向上を促すようにしております。また推進担当者は恒常的に健康に関するセミナーを受講し、健康リテラシーを高めることにも取り組んでいます。

健康習慣への意識の向上、 そして健康に配慮する社員が増えてきた

身近な社員の方がガンに罹患されたことにより、一人一人の健康に対する意識が高まり、健康診断の受診率が100%となりました。またストレスチェックをPCを通じて100%実施し、グループ内での結果をまとめて従業員全員にフィードバックいたしました。そして役員にはメンタル研修を受講していただき、グループとしてより健康に対する意識を高める体制を整えてきました。

大切な社員とその家族の健康とともに

最近のコロナ禍でさらに健康に対する意識は高まり、現在実施している様々な取り組みに関し、役員が率先して取り組んでおります。従業員1人1人が会社のためにまた家族のためにも健康に対する意識を高めていかなくてはいけない、という気風が高まってきました。

今後の取り組みについて

今まで以上に全社員が意識をもって、全員でこの健康経営に対する取り組みをできるようしていきたいと考えております。また会社は利益を上げていくだけではなく、顧客、社員から信頼されるようにならなくてはいけないと思っております。そのためには「心身ともに」健康であることが必要不可欠であり最も重要であると考えます。

今後も従業員の健康を高めることにより、企業としてのステイタスも高めていきたいと考えております。







静岡県 静岡営業所

代表取締役社長 生子弘行 氏 健康経営をベースに、目指してきたのは人に、地域に、環境にやさしい、 夢を育む街づくり。そして、次代を担う"人づくり"にも熱心な 《街づくり企業》

- 代表取締役社長 生子弘行 氏
- ■本社所在地 静岡県静岡市葵区鷹匠3丁目8番9号
- 主な事業内容 一般土木・建築工事の設計・施工・請負
- 従 業 員 数 73名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2017~2020 4年連続認定

健康経営を取り組むきっかけ

弊社のロゴマークは、『街』『人』『愛着』 『環境』『夢』をつくるという五つの輝きを、五つの星に準えてデザイン。五光(GOKO)の「G」に見立てた五つの星は、宇宙に羽ばたき未来を照らす光をイメージ。また、手前から連なる四



つの青い星は無限に広がる青空と美しい環境を。緑の星は、安全と私たち地球を表しています。私たちは、ロゴマークに込められた想いを胸に、誠実さと安全第一をモットーに、豊かな街と未来を代々、創り続けていきたいと考えます。その為には、社員の健康は何事にも代えがたいという会長の思惑から、社員の健康増進を重視し、健康管理を経営課題として捉え、その実践を図ることで従業員の健康の維持・増進と会社の生産性向上を目指す「健康経営」を推進してまいりました。

健康経営の具体的な取り組み状況

- ・社会保険事務所、社会保険協会から講師を派遣してもら い、社員を対象に各種健康セミナーを開催。
- ・協会けんぽから講師を派遣してもらい健診結果表の見方やポイントについて研修。
- ・メタボ指摘社員等所見のあった社員への産業医を通じて個別指導や特定保健指導の実行。
- ・2014年より社内全面禁煙実施。



- ・3カ月毎に健康講座を開催。『朝食の重要性〜果物の効能〜』 『高血圧予防の出汁取り教室』の他、『ヨガ』や『腰痛防止等 の体操教室』をテーマに実施。健康知識の向上だけでなく 社員のコミュニケーションの
 - 場にもなっている。
- ・毎月健康新聞を発行。 各職員へ一斉メールで送信。



健康経営への弊社の取り組みが表彰されました



2015年に静岡県·SBS·全健保静岡支部主催の「健康経営・ヘルスケア産業創出セミナー」にて、「健康づくり活動に関する知事褒賞」を受賞いたしました。この表彰制度は、健康増進に関する活動に積極的に取り

組み、今後もその活動が期待できる事業所等を表彰し、職場における健康づくりを推進することを目的として創設された褒賞制度です。

また、2018年11月19日、『第7回健康寿命をのばそう!アワード』で弊社は**厚生労働省保険局長賞**(生活習慣病予防分野)を受賞いたしました。この表彰制度は、企業、団体、自治

体等において「スマート・ライフ・プロジェクト」が掲げる4つのテーマ(適度な運動・適切な食生活、禁煙、健診・検診の受診)を中心に、健康増進・生活習慣病予防への貢献に資する優れた啓発活動・取り組みの奨



励・普及を図ることを目的としたものです。弊社はメタボ リック症候群の改善取り組みと、3年間でメタボ指摘社員 の占有率を30%改善したことが評価されました。

今後の展望

年4回の健康講座の開催、毎月の健康新聞の発行、健康診断100%受診の3本の柱を継続して行って行きます。今後は今までの活動をブラシュアップし、より有効性を高めていきたいと考えています。



Voice Report

代表取締役社長 松田洋一 氏

地域社会から必要とされる人と会社になる。

■ 代表取締役社長 松田洋一 氏

■本社所在地 静岡県富士市五貫島字地神1148-1

■ 主な事業内容 精密板金業

■ 従 業 員 数 30名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

きっかけは先代への「反発心」。

S43年の創業から先代が身体一つで築き上げてきた会社を、 私が承継したときは「先代に負けたくない。何か違うことを したい」という反発心があり、承継当初の殺伐とした職場の 雰囲気を変える試みで、様々な取り組みを行ってきました。 その取り組みが、結果的にアクサ生命様から情報を頂いた 「健康経営」の手法と合致していたので、更にその取り組み を拡大、加速させてきました。

従業員への想い(取り組み)をひとつずつ実現する。

従業員の事を想いながら取り組んできた内容を再確認した ところ、そのどれもが健康経営の優良法人認定項目に合致 することが分かりました。優良法人認定取得の為に、取り組 み内容を変えたことは一つもありません。経営者が従業員 のことを想い、人材は何よりの財産であるとの想いで、ひと つずつ、出来ることから健康経営を実践した結果、健康経営 優良法人に認定されました。これが真の健康経営と考えます。

「ありがとうカード」、「社内コンテスト」、 さまざまな角度からコミュニケーションを図る。

誰かの善い行いに対し、社員同士で贈り合う「ありがとう カード」により、「他の誰かの善いところを探そう」という雰 囲気が醸成化され、周囲に気を配る意識が向上しました。あ りがとうカードは、社内の良いコミュニケーションツール

となっています。他には 精密板金業を営む当社 社員たちの技術力を生 かしつつ、業務とは関係 のない作品をチームで 作る「社内コンテスト」 を実施しております。業 務以外で行うコミュニ 味のある交流になると考 て表彰制度を設けております。 えております。



ケーションが、本当に意 カードの枚数が貯まった社員に対し

従業員一人一人のやる気が会社の成長に繋がる。

従業員同士の交流も増え、社内の雰囲気も以前とは見違え るほど明るくなりました。また、社内コンテストの作品を地 域の公共団体や施設に寄付した際には感謝の手紙が届き、 従業員からは「友人に会社の取り組みを称賛され、自分の働 いている会社を誇りに思う」という声を聞くことが出来ま した。企業が環境を整えさえすれば、従業員のやる気が向上 し、一人一人が最大限のパフォーマンスを発揮することが 出来ると信じて取り組んできましたが、結果的に"ワークエ ンゲージメント"の高い組織づくりとなり、企業の発展に繋 がっていると確信しております。

地域から必要とされる会社であり続けること。

今後は社屋・食堂の拡大、待合室に遊び要素を導入するな ど、従業員のモチベーションを更に向上できる環境を整え ていきたいと考えております。従業員はもちろんのこと、こ の地域の皆様に愛され、必要とされる企業であり続けたい と思います。

エコポストコンテストの作品



毎年違うテーマで作品を作り、コンテス ト終了後には、幼稚園や地域の方々に無 償でプレゼントしています。

地元幼稚園からの感謝状



有限会社ハギワラ

静岡県 宮十堂業所



代表取締役社長 田中仁美 氏

「従業員は家族」笑顔と共に お客様に寄り添って100年

- 代表取締役社長 田中仁美 氏
- ■本社所在地 静岡県富士市今泉533-1
- 主な事業内容 金物全般・機械工具の販売
- ■従業員数 11名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

従業員は家族であり、理解し合う心が大切。

アクサ生命様から話を聞いたことが健康経営を知ったきっかけ。「従業員は家族」という考えから、仕事だけではなく、日々の暮らしの悩みも助けてあげたいと思っています。そのためにも以前からメンタルヘルスに関するセミナー等を受講し、経営者自ら資格を取得しています。この考えが社内

に浸透することで、従 業員同士もお互いを 認め合える雰囲気が 醸成されると考えて おります。



簡単に始められる、小さなことから一つ一つ。 健康意識を高めるさまざまな取組み。

当社は様々な取組みを行っておりますが「①飲み物」「②禁煙」「③健康知識向上」について紹介します。

- ①自動販売機の商品はリクエスト制にしていますが、特保商品や糖分・カロリー控えめ、お茶類を入れるように意識しております。また、価格を低く設定することでコンビニ等ではなく、この自販機での購入を促しております。
- ②建物内は禁煙にしており、喫煙所も建物から離れた所に
- 設置しています。特に小売店はお客様が出入りする為、煙が入らないようにも考慮しています。
- ③アクサ生命様から定期的にいただく、「健康経営ワンポイントアドバイス」は健康に関する7つの習慣に対してのシリーズ情報誌です。この情報誌は必ず回覧し、全員が見るように心がけております。



従業員一人一人の意識改革成功!!

これまでは健康診断で指摘されても行動を変えなかった社員が、健康知識向上により給食をやめました。その社員は野菜中心の手作り弁当を持参するようになり、結果的に体重減となりました。社員の中でも少しずつ行動に変化が見られるようになり、過去の生活を見直す機会となっております。コミュニケーション増進の取組みを始めてから、社内の空気感も変わり、挨拶一つをとっても以前とは全く違います。明るく、楽しい雰囲気で笑いの絶えない職場に一歩近づいたと実感しました。

創業者の想いをこれからの世代にも繋げていく。

来年、当社は創業100周年を迎えます。創業者は常々〜おもいやり〜という意味の「恕(じょ)」という言葉と、「困っている人を助ける」という言葉を大切にしておりました。何よりも大切な従業員の安全と健康を守り、心身ともに健やかでいられる環境を整備すること。それにより、この地域で困っている人々を助ける土壌を築く。それが当社のあるべき姿であり、これからもそうあり続けたいと考えております。





創業大正10年。2021年で満100歳! 創業当初、「萩原金物店」の販促品。

東北·北海道

北信越

関東

関西・東

| 田・元||国

力州

✓ トクラスプロダクツ株式会社

Voice Report

TOCLAS

代表取締役社長 市川雅仁 氏

~"お客様の「まいにち」と暮らす。"を企業理念とし、 その実現のために健康経営を!~

- 代表取締役社長 市川雅仁 氏
- ■本社所在地静岡県浜松市西区西山町1370番地
- 主な事業内容 住宅設備機器の製造販売
- 従 業 員 数 258名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営を取り組むきっかけ

当社は、住宅のキッチンや浴室、洗面台を企画、販売してい るトクラス株式会社の製造を受け持っている製造子会社で す。製造工場のため従来より安全第一で生産活動を行って きましたが、身体・精神面でも従業員をサポートするため、 健康経営の具体的活動として、「健康づくり運動」を実施致 しました。

企業理念は、"お客様の「まいにち」と暮らす。"その実現のた めには、ともに働く従業員の健康が大切と考えています。

働き方改革に伴い従業員が働きやすい職場へ

各々の従業員には、それぞれの生活があり、それを尊重でき るような労働環境実現のため、当社では、「子育てサポート 企業」として、厚生労働大臣の認定を受け、くるみんマーク を取得し、また、ファミリーホリデー・記念日休暇という休 暇制度を設けて、従業員全員が働きやすい職場であるよう に配慮してきました。 さらに2年前より健康経営を取り組 み始めました。この度社員の健康増進、働きやすい環境整備 に向けた取り組みが評価され、「健康経営優良法人2020」の 認定を受けました。

優良法人認定2回目の取得へ!

当社は製造が主体であり、『従業員の健康=生産性』と考え、 グループ親会社が主体として健康経営を始めたのではな く、子会社である当社単体で2年前から健康経営に取り組 み、健康増進に注力してきた結果、2020年に【健康経営優良 法人】を取得しました。今年度においても健康づくり運動を はじめ、認定項目に必要な環境の整備、社員同士のコミュニ ケーション向上のためのイベント開催等、2回目の優良認 定取得においては盤石の体制で挑んでいきます。

健康経営の具体的な活動状況

これまで、歩け歩け運動(年1回3か月間の歩数競争)や社員 会活動にてスポーツを取り入れており、2018年6月から「健 康づくり運動」として、各部署から健康づくりリーダーを選 出し、活動をポイント化して他部署と競い合う活動を行っ てきました。最終結果として、3月末までの行事参加率や体 重改善率が最も優れているチームは社内表彰されるため、 従業員たちも楽しく健康づくりに取り組んでいます。

トクラスグループ全社活動

→ 歩け歩け運動

社員会行事

- 新入社員歓迎~ボウリング大会~
- インディアカ大会
- 佐鳴湖清掃ウォーキングイベント 他



インディアカ大会

健康づくり運動

★2018年6月より開始★

【概要】~ 全14部署対抗戦 ~ ・・各部署よりリーダー選出

毎月)健康目標 チェックシート →運動、睡眠、歯磨き等

毎月) トレーニングルーム利用率 毎月)こころの健康知識

毎月)体重計設置・・・利用率

その他 社員会行事等参加率 その他 禁煙希望者へ禁煙手帳配布

今後の展望

健康診断は例年100%受診、ストレスチェック2年連続97% 以上の受検結果でありますが、さらなるステップとして、再 検査・婦人科検診の受診率向上を目指します。

優良認定取得が目的ではなく、あくまでも優良認定は健康 への手引き書として、本来の目的である『従業員の健康』を 第一に考え、これからも健康経営に取り組んでいきます。







歩け歩け運動開始 歩け歩け運動結果

こころの健康知識

╱ フクデ化学工業株式会社

静岡県 遠州学業所



代表取締役社長 若松博喜 氏

化学はもっとピュアになる!人や社会や物質が"純粋"に輝くためのお手伝いをすること。 それがフクデ化学工業株式会社の望む化学です。

- 代表取締役社長 若松博喜 氏
- ■本社所在地 静岡県磐田市塩新田582番地18
- 主な事業内容 化学製品の分離・精製(蒸留:distillation)
- ■従 業 員 数 42名



きっかけはワーク・エンゲージメントの高い組織づくり

当社の特徴として、従業員42名のうち29名が役員で、勤続3年以上で役員昇格候補となり、実際に役員になることで自社の経営に対する当事者意識とやる気の向上に繋がっています。

本人の同意のもと役員となって自社の株を持つことにより、経営への参画意識を高めてもらっています。また、事業内容は化学製品を取り扱うものですが、理系学校の卒業者だけに限らず、やる気と人柄を重視して、従業員を育成しております。化学製品の精製には、携わる従業員の技術が重要で、他社には真似できない高い技術力で取引先の要望にも応えられていると自負しており、自社の技術に対する誇りや自信を社員にもってもらうことを重点に置いています。いわゆる「ワーク・エンゲイジメント」(仕事に誇りを感じて、熱心に取り組み、仕事から活力を得ている状態)の高い組織を目指して経営を推進してまいりましたが、その為には健康経営の取り組みに注力することが、この目指すべき体制構築には不可欠であると確信しております。

前述の役員昇進施策にプラスして、会社が従業員の心身の健康増進に積極的に関与することで、従業員の家族までを取り込んだ「真の幸せ」の実現が図れるのだと考えております。また、会社としてSDGs(エスディージーズ:持続可能な開発目標)に積極的に取り組んでおります。SDGsとは、2015年に国連サミットで採択され、「誰一人取り残さない」という理念に基づき、世界的な課題を解決するために2030年までに加盟各国が達成すべき17目標が掲げられている目標のことです。

このような取り組みで従業員の離職率の低さに繋がっていると実感しており、リクルート効果にも表れて来ると思われます。

地域社会への貢献

弊社が所属する福田工業団地協同組合も組合員各社の相互 扶助の精神に基づき、安全と環境活動を推進し、地域社会に 貢献する活動に取り組んでおり、弊社の健康経営推進役で もある伊藤取締役が組合所属14社で構成している「安全推 進委員会」の委員長を務め、各社共通の受動喫煙対策等の旗 振り役も担っております。また、スポーツ振興での地域貢献 を目標にJリーグの地元チーム「ジュビロ磐田」および静岡 産業大学の女子サッカーチーム「静岡SSUアスレジーナ」の スポンサー企業にもなっております。

健康経営の具体的な取り組み状況

- ・定期健診は1年に2回実施しており、健診結果に所見のあった社員の二次検診も全額会社負担で実施しており、二次検診の受診率も100%を維持しています。
- ・インフルエンザ予防接種も 義務化しており、一部会社負 担で実施しています。
- ・社員同士のコミュニケーションを図るため、年始に全



健康経営推進責任者 伊藤取締役

社員参加での豊川稲荷参拝、夏はバーベキュー大会、また 今年は残念ながら、コロナ禍の影響で現時点では未実施 となる予定ですが、会社主催(従業員会費無料)で毎年忘 年会を実施しています。

- ・働き方改革取り組みの一環で、社員の要望から「ノー残業デー」を敢えて多忙と思われる毎週金曜日に致しました。 この施策が業務時間の効率活用促進にもつながり、現在 は金曜日の「早帰り」が定着化しております。
- ・コロナ感染防止対策で市場のマスクの品不足の時に、会社が全社員、その家族用にマスクを準備、配布いたしました。
- ・社員食堂の調味料に減塩醤油を置いたり、アクサ生命の 健康経営ワンポイントアドバイスでの情報提供を毎月実 施する事で、従業員の健康への意識向上に努めています。



「ジュビロ磐田」スポンサー企業訪問時写真

人株式会社鵜飼

岐阜県 岐阜営業所

代表取締役社長 柳原弘幸 氏 仕事を通じわが社に関わる全ての事柄の幸せを目指す!! そのためにも明るく、楽しく、元気よく働ける職場づくりの実践

- 代表取締役社長 柳原弘幸 氏
- ■本社所在地 岐阜県各務原市
- 主な事業内容 塗装・板金・機械加工・溶接・組立
- 従業員数 160名(男性:145名·女性:15名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2018~2020 3年連続認定

健康経営を知り、優良法人認定の取得!!

協会けんぽから健康経営についてお知らせが届き、内容を確認したところ、自社の取り組みを申請すれば、優良法人認定が取れるのではないかと思い、申請しました。

社員の健康は大事なことですので、今までの取り組みを 継続するのはもちろんですが、更なる取り組みをしていき、 引き続き優良法人認定を続けていきます。

毎朝の始まりはラジオ体操から!!

創業以来67年間、朝のラジオ体操からスタートしております。 体をほぐすことで事故防止にも繋がりますし、気持ちよく 仕事をスタートすることが出来ていると思います。今年度 のラジオ体操優良団体として地方表彰(東海地区)を受け、 県内では弊社だけでした。長年続けてきたことが評価され るのは嬉しいことですし、社員のやる気に繋がればと思い、 今後も続けていきます。

健康経営をスタートして様々な取り組みを実践

健康診断で再検査の対象となった方には特別休暇を付与し、再受診率はかなり高くなりました。感染症予防としてインフルエンザの予防接種を個人の負担なしで受けられるようにしました。その結果、予防接種を受ける方が増え、インフルエンザ感染も減り、かかったとしても軽症で済む方が増えた印象です。食生活に関しては月例会で産業医にセミナーを実施していただいたり、食に関する知識の情報提供を実施するようになりました。

大切な社員に長く働いてもらいたい

休み時間にゆっくり休憩できるよう部屋を作り、落ち着いた空間で音楽を流し、読書もできるようにしました。本の貸出も可能にして、社員からの希望の本を購入することもあります。また、数年前に病気になった社員をきっかけに、元気になったら復帰してほしいとの想いから、復職委員会を設置しました。私傷病で休職する際に診断書等を元に復帰までのスケジュールを組み、ご縁があった方が復帰しやすく、さらに復帰後も長く働いていただける環境を整えました。

今後の展望

立ち仕事が多いので、腰痛持ちの方が増えてきております。 少しでもその方たちが楽に働けたり、腰痛になりにくい 仕組みを作るために現在検討しております。

社員には健康で長く働いていただきたいと思っております ので今後も継続して健康経営を実施していきます。



67年間続けているラジオ体操風景



本が読める休憩室

| 株式会社ナベヤ

岐阜県 岐阜営業所



代表取締役社長 岡本知彦 氏

創業1560年の企業として、社員にもお客様にも 誇れる我が社でありたい

- 代表取締役社長 岡本知彦 氏
- ■本社所在地 岐阜県岐阜市若杉町25
- 主な事業内容 製造業
- ■従業員数 190名



人手不足だからこそ、 健康経営に取り組む必要を感じました。

2016年に人事制度の見直しを始めたのをきっかけに、採用に力を入れるようになりました。少子高齢化が進む中で、優秀な人材の確保、現社員の健康に対する配慮は、最優先の課題だと感じております。そんな中、アクサ生命の担当者から健康経営のお話しを伺い、サポートを受けながらスタートしました。

健康診断の受診率は以前から100%であったが、 さらなる意識向上を目指しています。

定期的に健康に関するセミナーを開催しています。協会けんぽ主催で、減塩・睡眠に関するセミナーを、アクサ生命主催で、時間管理セミナーなどを実施していただきました。いずれも社員の健康に対する意識向上につながりました。一般健診に加え、40歳及び50歳の社員には付加健診、女性社員向けに婦人科検診の補助を実施しています。

社内コミュニケーションの場を提供しています。

2020年度はコロナのため開催できませんでしたが、以前は毎年恒例でボウリング大会を行っていました。従業員の数が多く、仕事で顔を合わせる社員以外との交流がほとんどないのですが、この大会のおかげで他部署の社員同士の交流が盛んになりました。



2019年ボウリング大会の風景

インフルエンザの予防接種率が倍増!

2018年まではインフルエンザの予防接種に補助金を出していましたが、接種後の社員による自己申告制だったため、接種率が伸び悩んでいました。2019年より、病院の先生に社内で接種していただくようお願いしたところ、接種率が、2018年度の80人から150人に急増しました。これからも社内接種を続けていきます。

今後の展望

現在、明確な課題がふたつあり、ひとつは運動習慣のある社員が少ないことです。こちらについては、ジムとの提携を計画 しております。

ふたつめは、有給休暇の取得率です。こちらは管理職から 該当社員に向け、積極的に声がけを行っていきます。

健康経営を続けることで、従業員の満足度が向上し、お客様はもとより、地域社会のお役に立てるような会社となれるよう努めて参ります。



✓ 大垣タクシー株式会社

岐阜県 西濃営業所

代表取締役 大角勇雄 氏 "健康第一"お客様に最高の笑顔を届けるために健康経営に取り組む

- 代表取締役 大角勇雄氏
- ■本社所在地 岐阜県大垣市藤江町5-105-2
- 主な事業内容 サービス業・運送業
- 従 業 員 数 29名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

従業員に活き活き働いてもらうため 健康経営に取り組みました。

昭和26年8月創業以来、地域に根差したタクシー業を行ってまいりました。地域の高齢化が進む中、介護タクシーを導入するなど常に、お客様ニーズに応じたサービスの提供を行って参りました。その中で、従業員の高齢化も進んでおり、従業員の健康管理のサポートを会社が行う必要性を感じていたところ、アクサ生命の担当者の方に健康経営の取り組みを勧めてもらい、それに共感し健康経営を始めることにしました。

簡単なことからコツコツと!

アクサ生命の担当者から頂く、「健康経営ワンポイントアドバイス」を毎月の給料支給日に配布を始めました。食事・運動・睡眠等々、様々な健康情報を従業員に周知できることと、従業員の家族がその記事を目にすることで、従業員の家族も一緒になって健康意識が高まったと聞いています。特に、ドライバーの仕事はお客様の安全が第一です。睡眠アプリは重宝させてもらっています。

働き方改革で公休を設定しました。

従業員の高齢化、職業柄神経を使う為、疲労も多い仕事です。 無理なシフトを組むことで、大きな事故につながる可能性 は大幅に増えます。よって、働き方改革法の意味も込め、 無理のない業務体制を実現しました。例えば、日曜日の公休 を増やすことで業務繁閑に応じた勤務交番を設定しました。 その結果、従業員の皆さんにとって家族と接する時間が増 え、職場の雰囲気もさらに良くなりました。

従業員の健康意識の改善を図れました。

従業員の二次健診に対する意識は徐々に変わってきました。 以前までは、二次健診の受診率は低かったものの、健康経営 を勧める中で、従業員も健康に対する意識が高まったこと から二次健診の受診率は改善してきました。

これからも、従業員の皆さんには活き活きと元気に勤務してもらいたいと思います。

今後の展望

経営において"人"は最大の経営資源です。今後も、大切な 従業員には健康経営を通じて心身共に健康でいてもらえる よう頑張って参ります。すべては、お客様に最高の笑顔を 届けるために!



毎月、健康経営ワンポイントアドバイスを活用して 周知徹底、健康リテラシーを高めています!

286 / 株式会社介護社希望が丘



代表取締役 近藤秀正 氏 "社員の健康"が社員の家族そして利用者様への幸せにつながる

- 代表取締役 近藤秀正氏
- ■本社所在地 岐阜県本巣市七五三709-1
- 主な事業内容 介護事業
- 従 業 員 数 77名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

ストレスがたまりやすい職場だからこそ 健康経営を!

世間では介護職は、大変でストレスがたまりやすい仕事場 であるイメージが強いと思います。実際に夜勤もあり不規則 な生活リズムのため、体調を整えることが難しい職場です。 だからこそ、そういったネガティブなイメージや環境を 改善するために様々な工夫を凝らしてきました。そんな中、 アクサ生命の健康経営アドバイザーの方に出会い、健康経営 を始めようと思いました。

食生活から改善

社員の健康改善を図るためにまずは、入居者さんもご利用 される社員食堂メニューをカロリーを意識したメニューに 変更しました。少しずつ食生活を改善し、また、アクサ生命 に提供して頂いている食事・栄養管理支援アプリも活用し 社員一人一人の意識改善を図りました。

社員一人一人の意識の変化

今まで、食事に無関心な社員の方も少しずつですが食生活 に意識が向いてきました。例えば、インスタント食品の摂取 回数が減ったりなどです。

アクサ生命保険の健康経営アドバイザーの方には月に1度、 健康に関したチラシを頂き、社内共有したこともこれら の意識改善に繋がったと考えます。

職場への効果

職場への効果としては、2つあります。まずは従業員の急な 欠勤が少なくなったことです。次に、喫煙者も少なくなって きたことです。2020年の健康経営優良法人認定を受けた ことでさらに積極的に社員への健康改善に励み、働きやすい 職場環境を構築していきます。

今後の展望

健康経営を通じて、社員が食生活や運動・睡眠への意識を 持ってもらいたいと始めました。

健康に働けることが自身と家族の幸せにつながり、ご利用 者様の幸せにつながると考えています。会社の発展は健康 で働ける職員を一人でも増やしていくことがこれからの 会社経営には必要だと感じています。



株式会社浅井鋳造所

愛知県 名古屋営業所

代表取締役社長 浅井敬司 氏

「想いをかたちに。いものづくりで笑顔と未来をつくる」 を実現するために健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 浅井敬司 氏
- ■本社所在地 愛知県一宮市千秋町
- 主な事業内容 銑鉄鋳物製造
- 従 業 員 数 14名(男性:8名·女性:6名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

社員の労働環境改善のため、 健康経営に取り組む必要を感じました。

鉄を溶かして砂でできた鋳型に流し込む仕事を継続し、 創業から70年以上が経ちました。数千年の歴史のある 鋳造の仕事に誇りを持ち、日々努力をして参りました。 時代の変化とともに、仕事の内容や労働環境も大きく 変わって行く中、社員の健康管理、働き方改革、職場環境 の改善に力を入れるために「健康経営」の取り組みを開始 いたしました。

「厳しい労働環境」からの脱却を目指す

鋳造現場では1500℃~1700℃を超える溶湯を扱います。 社員の安全や健康には十分気を配らなければなりません。 しかし、私が入社したころは、夏は暑く冬は寒い過酷な環境 の中で仕事をするのが当たり前でした。自分より若い社員 が徐々に入社し、女性社員も増え、一緒にものづくりをする うえで少しでも良い環境で仕事をすることが「いいものづ くり」に繋がると考え「健康経営」に取り組んでいます。

できることからすこしずつ

定期健診はパートを含む全社員の受診を行っています。 職場の環境改善としては、作業場のエアコンの改善、暑い 環境で作業をする社員にはネッククーラーや冷感作業着を 配布し、熱中症対策に取り組んでいます。また、休憩室、会議室 にはミネラルウォーターのサーバーや塩分チャージのサプリ メントを常備してます。女性の健康保持等の取り組みとし て、健診時に乳がん検診等の追加受診を勧奨し費用を負担。 現在、事務所内は女性のみが仕事をしており、明るい内装に リフォーム中です。

健康経営推進による従業員意識の変化

運動機会の増進として朝礼後のラジオ体操を始めました。 当初嫌々行っていた従業員も最近では率先して行っています。 また、社員自ら安全衛生委員会を立ち上げ、活発な意見交換、 意識の向上が図れる体制も出来てきています。

こうした取り組みにより、最近では大きな事故もなく、社員 の健康意識も高まりつつあることを感じています。

今後の展望

「想いをかたちに。いものづくりで笑顔と未来をつくる」 この経営理念の実現に欠かせないものは「社員の笑顔」です。 社員が笑顔でなければ、お客様や地域社会の笑顔を作ること はできません。

社員の笑顔のためにはまず健康であることが大切です。 これからも健康経営を通じて、たくさんの人の想いをかたち にすることで、日本の未来をつくり続けたいと思います。



朝礼後のラジオ体操(製造部)

✓ 吉田建設株式会社

愛知県 名古屋営業所

(D has a)

代表取締役社長 吉田康裕 氏

健康経営により、従業員の喜びに繋げていきたい

■ 代表取締役社長 吉田康裕 氏

■ 本 社 所 在 地 愛知県津島市

■ 主な事業内容 土木工事業

■従業員数37名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

経験が技術になり、長く活躍できるのが建設業

少子高齢化、若者の建設業離れ、そして団塊世代の定年退職を迎え、建設業の労働人口は3割減になるとの予測もあり、人財の確保は益々企業の重要なテーマになっています。 建設業は、経験が「技術」になる職業です。それは、技術があり、健康であれば年を重ねても第一線で活躍が出来る仕事と言えます。

そこで、自らが率先して健康への取り組みを始めることにしました。煙草を止め、食事や運動にも気を付けるようになりました。 そのような中で、アクサ生命の担当者から「健康経営」の話を聞く機会があり、当社で取り組もうとしていることと一致していると共感しました。まず、社員への浸透を図る為に「健康宣言」から始めることになりました。

健康診断で病気の未然防止

健康診断では、検査項目を充実させています。

例えば、40歳以上には胸部CT、女性社員には乳癌と子宮癌検診、50歳以上には脳梗塞や心筋梗塞の発生リスクを診断するロックスインデックス検査も全額会社負担で追加をしています。健康である為には、まずは健康状態の把握が重要です。その為、健康診断には特に力を入れています。

また、インフルエンザの費用負担、最近では感染症予防の対策 として、誰もが使い易いように手洗い場を玄関先にも設置 しました。入室前の手洗い、うがい、アルコール消毒、マスク の着用を徹底しています。

働き易い職場環境として、トイレを和式から洋式改築しました。 高齢になると和式では利用がし難かったり、女性では特に 綺麗でないと利用を敬遠してしまいます。トイレは働く環境 には重要であると考え、健康宣言の以前に改築をしました。





コミュニケーションと仕事へのプライド

当社の行動指針の中に「議論」という文言を入れています。 社員が楽しくやれることなら受け入れていきたいと考えています。

例えば、毎年YoshidaCupというU12ジュニアサッカー大会を開催していますが、社員の意見から始まりました。また、敷地内に菜園を作ったりもしています(笑)

風通しの良い職場になるように、自らが率先して声をかけるようにしています。特に挨拶は大切で、気軽に声を掛け合うことでコミュニケーションも円滑になります。

他には、社員や配偶者の誕生日には花をプレゼントしています。ご家族との会話のキッカケになったり、また、ご家族の仕事への理解を深めてもらうキッカケになればとの想いからです。

働く上で、やり甲斐やプライドを持つことはとても大事であると思っています。そのような想いから、風通しの良い職場、自分の仕事に自信を持てるように会社として取り組んでいます。

今後の展望

「身の丈にあった取り組みをする」が基本的な考え方です。 その中で、継続的に改善を図りながら、経営理念にもあります 「働く人々の喜び」を目指していきたいと思っています。

/ 艶清興業株式会社

Voice Report



代表取締役社長 大島清司 氏

「社員は会社の財産」 健康経営で幸せな人生のサポートをしていきたい!

- 代表取締役社長 大島清司 氏
- ■所 在 地 愛知県一宮市
- 主な事業内容 衣料用生地の染色整理加工
- 1920年
- 従 業 員 数 91名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

社員の健康と家族の幸せを守るために! 健康経営は実現に向けての道標になります。

当社は生地メーカーを経由して、百貨店・専門店・大手SPA アパレル向けに生地を加工している会社です。

今年で創業100年を迎え、年間400万着分の生地を加工出荷 しております。

昭和の時代、定年は50歳でしたが、今は60歳の定年以降も 希望により働いてもらうことが可能です。最年長では、82歳 の方も元気に仕事をされています。

従業員は「会社の財産」であるという考えのもと、健康面でも 従業員をサポートしていきたいと思っています。

そのサポートの一つとして、健康診断をパート従業員を含め て全従業員が実施をしており、バス健診もしくは会社指定の 2病院から選択することで受診し易い環境を整えています。 そして、産業医と連携して健康維持増進を図っています。

手探りの中で(従業員の健康に)取り組んでいましたが、その ような中で協会けんぽからのお話で「健康経営」を知る機会 がありました。

健康経営は、どうように取り組んだら良いのかの方向性を 示してくれる道標であり、また他会社の取り組み例等を 色々と知る機会を増やしてくれています。

長く働ける職場環境への取り組み

育児、看護、病気を理由に会社を辞めることなく、長く働け るよう環境を作れるよう努力をしています。親の介護から どうしても会社を辞めなければならない。でも、介護後の 従業員の生活を考えると、両立できる選択肢(復職)を持て るようにしてあげなければと思いました。長い人生を考え ると、会社として従業員へのサポートはより重要になって きていると考えています。

また、病気からの復職支援の取り組みも行っています。大病 を患った従業員も、産業医と随時面談を行いながら勤務時間 の調整を行い、今では元気にお仕事が出来るようになった 方もいらっしゃいます。

最近では、育児休暇の制度を父親にも適用できるように制 度化(パパ休)しました。

このような環境整備を行うことで、ご夫婦で働かれている 方や、お母さんの紹介で息子さんが働きにこられたり、最近 ではお兄さんの紹介で妹さんが入社されたりということも あります。

禁煙への取り組み

今、力を入れているのは喫煙対策です。健康面から、従業員 には禁煙に取り組んで欲しいとの思いからです。

数字の2が白鳥(スワン)の形をしていることから、毎月22日 はスワンスワンで、「禁煙デー」として意識付けをしています。 その日は、工場外に設置されている灰皿を遠い場所に変更 する等、禁煙に対する意識を少しでも高められるように 小さなことかも知れませんが取り組み始めています。

今後の展望

インフルエンザの予防接種を会社で予約ができるようにする などの取り組みを新たに始めました。

試行錯誤をしながら従業員の健康の為、より良い人生の サポートができるように取り組んでいきたいと思います。 また、取り組みと併せて、従業員へのヘルスリテラシーの向上、 そして会社の想いを分かり易く伝えていくことが重要 だと考えています。アクサ生命で行っている従業員向けの セミナーを活用したりして、"取り組み"と"想い"が結び付 けていけるようにすることが課題であり、目標だと思ってい ます。







ボランティア活動

/株式会社荒新機工

愛知県 名古屋営業所



代表取締役社長 新谷匡人 氏

健康経営により、従業員のやる気を引き出す

- 代表取締役社長 新谷匡人 氏
- ■本社所在地 愛知県一宮市
- 主な事業内容 機械器具設置工事業
- ■従業員数 16名



人生を楽しむ為には、健康であることが大切!

社員には、プライベートを充実させ「人生を楽しんで欲しい。」という想いを持っています。その為には、人生100年時代と言われる現在、健康であることはとても重要だと考えています。健康保持増進への取り組みとして、以前から健康診断の全員受診には特に拘って取り組んでいました。健康状態の把握が健康へのアプローチの基本になります。高齢化が進む中、診断結果で指摘を受ける社員が増えてきています。不調者へは個別面談を行っており、健康への取り組みを会社として行うことの必要性を強く感じていました。

そのような中で、アクサ生命の担当者から、「健康経営」の話を 伺い、正に取り組もうとしていることだと直感しました。 健康経営は、取り組んだことを評価できる客観的な指標が あることから、取り組みへの遣り甲斐を感じることができます。 また、採用には大変苦労をしていますが、此の取り組みや認定 資格をPRすることによりプラスの効果が出て来ています。

チームワークとコミュニケーション

当社は、主に重量物の運搬、据付、解体撤去など行っています。その為、大きな機械を取り扱うことからチームでの作業になります。互いにコミュニケーションをとり、ワンチームとして息を合わせなければ大きな事故に繋がりかねません。慰安旅行やバーベキュー等、計画は社員が中心となって行っています。また、参加では社員のご家族にも声掛け、配偶者の方も多く参加をされています。当社は北は岩手から南は九州まで広範囲で仕事を受けています。出張も多くなり、朝も早くから出かけることも多くあります。その分、ご家族には負担を掛けています。このイベントの日は、ご主人はお子様の面倒を見て、奥様同志で共通の話で盛り上がるのが毎回の恒例になっています(笑)

また、ご主人の仕事での顔を見る機会にもなるので、ご家族 の仕事への理解を深めて頂ける場にもなっています。

感染予防対策

屋外での作業が多く熱中症への対策は以前から行っていました。冷たい飲み物を現場に用意をして、こまめに水分補給を行うようにしていますが、今年は新型コロナウイルスへの対策として、従業員一人一人に水筒を配布しました。理由はコップでの回し飲みによる感染拡大を防止する為です。紙コップを備え付けたこともありましたが、ゴミが増え環境に良く無いと考え、水筒の配布を行うことにしました。また、仮に感染の疑いがある社員が発生した時に備えて、オンライン検診を会社で登録しました。感染の疑いがある場合、病院の状況によらずに診断が出来るので素早く対応することが可能になります。

その他には、インフルエンザ予防接種費用の会社負担等を 導入しています。

今後の展望

健康経営は「出来る範囲で取り組む」をベースにしながら、日頃から実践をしています。

今後の取り組みではコミュニケーションをテーマとして、 社員の奥様を集めた女子会を開催してみたいと考えています。 また、誇りや遣り甲斐をもって欲しいと思っており、

仕事で取扱う免許所得での表彰制度はありますが、直接的に仕事とは結び付かなくても活動に対する評価/表彰が出来たらと計画中です。社員全員が「やる気」を持ち、楽しく人生を歩んでいけるサポートをしていきたい。健康経営は其の道標になると思います。





✓ 株式会社ワナミテック

代表取締役 和波慎弥 氏 健康経営に取り組んだことで経営者としての思いと従業員の思いを すり合わせられたことが一番の成果です。

- 代表取締役 和波慎弥氏
- ■本社所在地 愛知県春日井市
- 主な事業内容 保管容器の設計・製造・販売
- ■従業員数 120名



健康経営を導入するまでは・・・

アクサ生命より健康経営の案内をうけたことがきっかけで した。正直当初はケガ等労災の保障だけでなく病気のこと まで会社が考えなければいけないのか、なかなか理解できず にいましたが国もメタボの指導等するようになったことで、 アクサ生命の提案を受け入れ取り組むことになりました。

まず喫煙について取り組むことが必要と感じました

もともと喫煙率が高いことはわかっていたので最初の取り 組みは喫煙所を工場内から工場外へ設置することで、少し でも環境を改善することにしました。仕事柄、従業員自身で 喫煙所を製作し設置。当初工場外に移転したことで苦情も 予測していたが喫煙者・非喫煙者共に好評であり本数も 減ったとの声も聞かれました。

コミュニケーションアップのためにイベントは必要

毎年社員の声をもとに北海道、沖縄等へ社員旅行へ出かけ ています。普段業務を一緒にしていない部署をこえて3つ のグループに分けることでコミュニケーションアップを はかっています。また旅行以外にもボウリング大会を開催 し社員からも好評をえていますが、事情により開催できな いときは社員からも今後実施できるようになるまで楽しみ にがんばりますとの声を頂き、イベントの大事さを感じま した。

従業員の健康増進のためにやれることは!

従業員の健康増進のためにやれることは即取り入れる対応 にしました。飲料自販機の中身にカロリーオフ、特保を増 やしたり、健康診断の判定が思わしくない従業員との面談 実施、インフルエンザの予防代に1人1500円負担もする ことも取り入れました。

健康経営に取り組んだことで・・・

取り組む中で従業員に同調をえられることもあればなかな か伝わらない事もあり、大変だと感じることもありました が経営者としての思いを少しでも伝えられ、また従業員の 思い、考えを聞く機会が増えたことは良かったと思ってい ます。これが一番の成果です。



従業員製作の喫煙所

愛知県 季日井営業所



代表取締役社長 古川朋美 氏 「環境に優しい施工」をモットーに、 より良い仕事実現のため健康経営に取り組む。

- 代表取締役社長 古川朋美 氏
- ■本社所在地 愛知県春日井市鳥居松町7丁目48-3
- 主な事業内容 防水工事・塗装工事
- ■従業員数25名



社員は『第二の家族』である

創業者である両親が健康面で苦労し、それを長年支えて来た経験から、健康である事の大切さを痛感していました。自分の家族の健康はもちろん、『第二の家族』である社員の健康にも気を配ることで、より良い仕事を実現し、お客様に喜んで頂く。それによって社員のやりがいも更に高まる。この循環が会社発展の姿であり、健康経営も同じであると考え、3年前より取り組みを始めました。

感染症対策に自社の強みを活かす

当社は、コロナ感染以前より環境に優しく、除菌効果が高い、次亜塩素酸水生成器の販売や空気中の有害物質(花粉・ハウスダスト・ウイルス・飛沫等)を分解除去する『プラチナチタン触媒エアープロット』を取り扱っておりました。自社の製品の効果を活かし、コロナ感染対策には事務所内の窓にエアープロットを塗布しエアープロットマスクを従業員に配布しました。医療従事者の方のお役に立つようマスクの寄付もさせて頂きました。小さな力ですが困っている方のお役に立てばと思います。

健康診断でしっかり自己管理

昔ながらのお酒好き・煙草好きの社員も多く、禁煙への取り組みに対する改善に苦労しました。今は、世の中全体の禁煙意識が高いため社員も禁煙への意識が高くなってきていると思います。

健康診断の結果を参考にしながら、禁煙にチャレンジする 社員も増えてきました。

健康診断に加え、生活習慣病予防検診、付加検診など行い、 更なる社員の健康意識を高めてもらい、自己管理をして 仕事に励んでもらいたいです。

体と心を整え今日も元気に良いスタートを!

朝礼時には独自のストレッチを中心とした体操や3分間の 瞑想タイムを取り入れています。瞑想の時間は無になる ことが理想です。どうしても仕事のあれこれを考えてしま いますが、この朝礼の時間で各自が体と心を整え事故のない 良い一日のスタートが切れるのではと考えています。

今後の展望

建築業界では珍しく当社には女性社員が多くおります。 その為社内には女性ならではの心配りがあります。お客様をお迎えする玄関や事務所内には観葉植物や可愛い動物の置物などを置き、癒しの空間を作り出しています。 それぞれの社員にとって改善が必要な内容は異なります。 その為、特定の内容に特化して力を入れるのでなく、社員全体の健康意識の底上げを行っていきたいと考えています。 最近は若い社員も増えたので、今後はスポーツ行事など

最近は若い社員も増えたので、今後はスポーツ行事など 取り入れ、更にコミュニケーションアップと体力作りをして いく事も考えています。



プラチナチタン 触媒マスク



令和2年2月22日 新社屋に移転

代表取締役社長 森部鐘弘 氏

我が社は「社員とその家族の健康増進に積極的に取り組みます」

- 代表取締役社長 森部鐘弘 氏
- 本 社 所 在 地 愛知県春日井市
- 主な事業内容 運送事業
- 従 業 員 数 140名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

従業員が安心して長期で働いてもらうために 取り組みをスタートしました。

もともと従業員の高齢化による健康起因事故や病気などに よる健康起因事故の防止を図るためになにかを始めないと いけないと考えていたところ、アクサ生命の担当者から 健康経営を案内され、この取り組みなら防止も図れ、長期で 元気に働いていただけると思い取り組みを始めました。

健康増進のための取り組み その①

毎日の点呼ではヒアリングだけだった健康状態の確認を アルコール検査機に連結した血圧計を導入し検査を義務 付けることにより、一人一人の健康状態を把握しています。 また、健康診断時の結果に異常があった際の再検査・精密検査 は全額会社が負担することで100%の受診率となりました。

健康増進のための取り組み その②

毎年のインフルエンザの予防接種も全額会社が負担してい ます。また脳梗塞・心臓病を起こす危険性が高いと判断された 方には、必ず「脳ドック」「心臓ドック」を全額会社負担で 受診するようにし、高額な費用に対しても心配ないような 体制にしています。

健康増進のための取り組み その③

さらにSAS (睡眠時無呼吸症候群) にかかる費用 簡易検査・精密検査、また通院が必要と診断された方の費用 も全額会社が負担することで従業員のみならずご家族にも 喜んでいただいております。今後も従業員の健康増進のため なら費用の負担をさせることなく会社として取り組めるこ とは積極的に取り組んでいきます。

企業としての社会的責任を果たす

すべての人々にとって「健康寿命の延伸」は大きな目標であり 健康であり続けることが、社会的課題解決のひとつの方法 であると考えています。これからも弊社はすべての従業員 が心身ともに健康であることを目指し、さまざまな取り組 みを通して、企業としての社会的責任を果たしていきます。





愛知県 春日井営業所



代表取締役 河野秀紀<u>氏</u> 従業員の高齢化に対応するためには健康経営が不可欠でした。

- 代表取締役 河野秀紀氏
- ■本社所在地 愛知県春日井市
- 主な事業内容 電源装置の設計・製造・販売
- ■従業員数25名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

分煙の話から・・

かねてから従業員の高齢化に対応するためになにかをしなければいけないと考えていたところ従業員より分煙化の話がでました。前から喫煙率が高いことも懸念事項であったため、受動喫煙対策に取り組むことにし、タイミングよく健康経営のサポートをしてもらえる話もきたので積極的に推進することにしました。

運動不足解消のために・・

健康習慣に関するアンケートから運動不足の従業員が大半であることもわかり少しでも通常業務の中で運動になるようにと「階段利用の勧め」のチラシを作成し周知しました。 具体的に階段数を表記し上ると何カロリー消費とまで伝えることで運動意識が高まり利用する方が増えました。

コミュニケーションアップのために・・

技術者が多い当社は自ら積極的にコミュニケーションをとる ことが苦手な人が多いのが現状でした。

そこで定期的に開催する方針発表会の後に食事会という 名目でバーベキューを行うことにしました。他部署との交流 が深まり、風通しも良くなり団結感が出始めました。

健康経営に取り組んだことで・・

これらの取り組みを実践したことがきっかけでウォーキング や自転車をやり始めた従業員が増え、また従業員同士の会話 が増えました。今後さらに会社として後押しするべくイベント を開催したいと考えています。

メタボ解消のために・・

工場に冷蔵庫が設置されていますが糖分の高いジュース、コーヒーが多くメタボな従業員が増えている現状でした。そこで意識を高めるためカロリー表示を明記したチラシを冷蔵庫に貼り、周知させたところ糖分の高いジュースの消費量が以前と比べ30%程減りました。今後はダイエットコーラ等を置いたりし工夫し、継続して取り組んでいく予定です。



4 株式会社服部商会

代表取締役社長 服部嘉高 氏

社会とともに持続的に成長する未来に向けて企業価値の創造

■ 代表取締役社長 服部嘉高 氏

■ 本 社 所 在 地 愛知県津島市百島町字三正六歩23番地

■ 主な事業内容 卸売業

■ 従 業 員 数 25名(男性:20名·女性:5名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康管理や社内環境改善に取り組む 「健康経営」の考え方に共感した。

2017年頃は採用が困難な状況にあり、在籍している社員の 離職率を下げることを考え社内環境の向上を検討していま した。そのような中で、全国健康保険協会愛知支部より健康 宣言に関する資料が届き、社員が長く続けられる社内環境 改善や健康管理の内容に共感したことが取り組み開始の きっかけとなりました。

禁煙の取組に注力。成果にも繋がっている!

当社は元々社員の喫煙率が高く、社員の健康を考え禁煙を 促す取り組みには特に注力してきました。喫煙をテーマと した健康セミナーの実施や、禁煙に成功した社員には『環境 功労賞』としてインセンティブの支給を行う制度を導入 など、色々検討したうえで実行しています。社員の禁煙率は 毎年10%ずつ向上しており、取り組みは成果にも繋がって います。今後は禁煙外来にかかる費用負担や敷地内禁煙 など、より進んだ取り組みを検討しています。

社員がイメージしやすい食生活の取り組み

身体的な健康の維持・増進として、食生活の改善にも力を 入れています。食生活は栄養のバランスをより意識できる よう、情報誌やセミナーによる情報提供のみに留まらず、 定期的にランチバイキングを実施しています。ランチバイ キングは30品目摂る食事として有機野菜や高たんぱく質の 素材を使うことで栄養食がどのようなものか実際に社員に 感じてもらい、食生活の意識改革を促しています。

顕彰の獲得をきっかけに 社員の意識が徐々に変わり始めた!

開始当初は社員の意識もまだまだ低く健康経営が浸透して いるとは言えませんでしたが、粘り強く取り組みを続けて きました。社員の意識・行動に変化が生まれたのは、協会 けんぽ愛知支部の「健康宣言優良事業所」で銀賞をいただく 等外部評価を得た頃でした。社員の心と身体の健康促進の ため細かな努力を積み重ねた結果、健康の為に禁煙する者・ ランチをコンビニ弁当から手作り弁当や野菜ジュースに 変えた者・メタボ防止に運動する者など、健康行動に変化が 現れました。

会社と社員一人ひとりの幸せな人生のために

100年以上継続する企業創り。それには、卓越した顧客価値 の創造・日々革新する組織作り・熱気のある企業文化の創造 が不可欠と考えております。そのためにも、社員の働きやすい 環境づくりが重要です。一人ひとりの幸せな人生につながる 働き方ができる企業を目指していきたいと考えております。



2020年2月14日ランチバイキングより 栄養バランスに留意したランチを社員全員で楽しみました。

岡崎商工会議所

愛知県 岡崎営業所



会頭 大林市郎 氏

会員企業に役立つ健康経営の推進支援

■ 会 頭 大林市郎 氏

■ 所 在 地 愛知県岡崎市竜美南一丁目2番地

■ 主な事業内容 地域総合経済団体

(4,128会員 令和3年2月16日現在)

■従業員数51名



2018年度から事業計画に健康経営を盛り込む

本所は、2018年度の事業計画に「健康経営の推進支援」を掲げて以来、会員企業に向け様々な事業を展開しています。また、所内においても職員が健康で働きがいのある職場になることが肝要であり、ひいては会員企業へのサービス向上につながると考え、2019年度より積極的に健康経営を取り入れた働き方改革を推進しています。

様々なセミナーで、 会員企業への健康経営の推進を後押し

会員企業には、社会保険労務士による「健康経営セミナー」をはじめ、健康運動指導士による仕事の合間にできる「カンタン体操セミナー」、産業カウンセラーによる「メンタルヘルスセミナー」等、様々なテーマでセミナーを開催しています。参加者からは、"従業員が元気に働く職場環境づくりの参考になった"等、感謝の声をいただいています。

健康習慣アンケートの結果を全職員で共有し、 更に食生活の改善や日々の運動を促すきっかけに

所内の取り組みとしては、職員の食生活改善を目的に、毎月1回、管理栄養士による「健康に配慮した昼食(高タンパク・低カロリー・野菜たっぷりメニュー)」と「特定保健用食品のお茶」を提供しています。また、アクサ生命による健康習慣アンケートを実施し、職員の健康課題の把握と今後の対応策について「健康習慣アンケートフィードバックセミナー」を開催しました。運動不足解消のため、職員に岡崎市ウォーキングアプリ「OKAZAKIまめぽ」の利用普及を図り、その結果、職員からは、"なるべく階段を利用するようになった"や"休日にウォーキングをしたり、通勤時に駐車場から少し遠回りして出勤するようになった"等の意識改革、行動変容の声が複数寄せられています。

コロナ対応も万全を期す

当地は、緊急事態宣言の発出されたエリアであり、本所会館を安心してご利用いただくため、コロナ対策には万全を期しています。会館出入口を1ヶ所に限定し、職員を配置して検温等のチェックを常時実施しています。また、館内に消毒液や飛沫防止シートを設置したほか、ウイルスの除菌効果が期待されるオゾン発生装置も4台配備しました。

今後の取り組み

創立128周年を迎えた歴史ある地域総合経済団体として、 今後もアクサ生命との連携をより一層深め、所内において も健康経営の推進体制を整え、会員企業に役立つ健康経営 の普及促進事業や情報提供を積極的に行っていきます。



2018年12月4日 「カンタン体操セミナー」を開催。



2020年11月6日 アクサ生命による 「健康習慣アンケートフィードバックセミナー」を開催。

/ 服部工業株式会社

愛知県 岡崎営業所



代表取締役 服部俊男 <u>氏</u> お困りごとを解決し、誰かの笑顔を作る

■ 代表取締役服部後男氏

■本社所在地 愛知県岡崎市羽根町字若宮30番地

■ 主な事業内容 製造業、食品製造、日本語教育、幼児教育、スポーツ施設

カルチャースクール、海外支援事業、コミュニティラジオ局他(服部グループ)

■ 従 業 員 数 90名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

『健康経営』取り組みのきっかけ

「健康経営」という言葉を耳にしたのは昨年が初めてで、認定をいただいているのに大変失礼とは思いますが…実はあまり興味がありませんでした(笑)。HR室の担当者が「もっと発信したいから認定を受けたい!」と提案してくれ、それを実現できたのはとてもうれしく思っています。

「誰かのお困りごとを解決し、笑顔にすること」をミッションに掲げており、担当するスタッフが健康で笑顔でなければお客様を笑顔にすることはできませんし、仕事に集中し気軽に仲間と連携できる状態でなければいいアイデアも成果も生まれない、また健康な社員が笑顔のお客様を作り、笑顔のお客様が健全な会社経営をつくってくれると考えております。福利厚生というよりは、会社が持続可能になるための戦略として取り組んだことが結果として健康経営につながる部分があったのだと思います。

取り組みの理由

託児所や学童は、社員一人一人から「産後仕事に復帰したいのだけれど預けるところがない」と言われ、それなら自分たちでやってしまえ!とスタートした託児施設が「子供が小学校になったので預ける場所がない」と変わり、それなら学童もやってしまえ!ということでスタートし、今では社内だけでなく地域のお客様にも利用いただいています。

トレーニングジムも社員の要望から生まれました。

目の前の誰かの課題や可能性の価値を最大限に高める選択をしてきました。



健康を重視したグループ独自の福利厚生!



「本物の調味料」「安全で新鮮な地元の食材」にこだわり栄養士がバランスを考えて作っているお弁当です。スタッフはチケットを利用して購入することができ、体と心にやさしいお弁当で健康管理することができます。



トレーニングジムでスタッフは

本格的なフィットネスマシン

を昼休みや就業後に自由に利

用できます。更衣室・シャワー

ルームも完備され月間利用

料は福利厚生として安価に

設定されておりスタッフの

健康を促進しています。



敷地内にある「くらしの杜 クリニック」は産業医として スタッフの健康を見守り、健康 指導をしてくださります。 インフルエンザの予防接種の 予約優先や会社補助金制度も 設けています。

今後の展望

健康や働き方に関して仕組みや制度はありますが、まだまだその文化やライフスタイルの確立には道半ばです。どんなに優れたハードがあっても、ソフトがそれに沿っていなければ何も価値を生みませんので、いかに健康を生き方として楽しむ仲間を増やしていくか、というところに大きな挑戦があります。

✓ 山八商事株式会社

愛知県 豊橋営業所



給木俊介 氏

■ 代表取締役社長 鈴木俊介 氏

■ 本 社 所 在 地 愛知県蒲郡市宝町

■ 主な事業内容 ホームファッション事業

■ 従 業 員 数 34名



Voice Report

関わる人すべての人生を豊かに

「関わる人すべての人生を豊かに」を理念に寝具インテリア用品など、ライフスタイルに豊かさを加えるビジネスを展開している弊社はあと2年で創業100周年を迎えます。会社を支える社員が健康であってこそ、その理念が活かせるというフィロソフィーが脈々と受け継がれてきました。健康経営という言葉に触れて、それまで個別におこなっていた取り組みを社員自らが考え、制度化させるステップアップの機会としました。

健康経営の具体的な取り組み

定期健康診断において受診率100%はもちろんのこと、社員の不安解消のために会社負担で各種のオプション検査も受診できる制度を作り、人間ドックも対応しています。再受診の勧奨も人事部で受診状況を把握し、メールで個別に受診状況を確認するなど、対象者全員が実施しました。保健指導は保健師に来社頂き、業務の負担となることなく個別指導を実施しています。感染症対策としてインフルエンザの予防接種も会社負担で実施しています。

コロナ感染症対策も万全な対応を

顧客や外部業者との接触も多い職種がら、コロナ感染症対策には万全を期し、社員全員に抗体検査を実施しました。今後も定期的に抗体検査実施を予定するとともに、外部との接触機会が多い展示会参加者などにはPCRキットの使用も検討中です。また国内でマスクが不足した際に海外からマスクを自社調達したことをきっかけに、全社員に奇数月に2ケース(100枚)のマスクを配布したり、厚労省の接触確認アプリ(COCOA)のインストールを推奨してコロナ対策をしっかり推進していきます。

女性の働きやすい環境づくり

[関わるすべての人生を豊かに]にするため健康経営を実践

女性の働き方にも配慮し産休や育休の取得・復帰は当然のこと、育児などでも有給休暇の取得やテレワークへの切り替えがしやすいようバックアップ体制を整え、業務の分散化なども実施しています。また運動促進とコミュニケーション向上を図るため定期的なゴルフコンペを実施、初心者でも参加しやすいようクラブの貸出を行うことなどで参加率は向上しており、明るい活力あるイベントとなっています。さらにスポーツジムの利用を促す取り組みもスタート予定です。

大切な社員の健康意識に変化が

こうした組織的な取り組みを継続したことにより社員の健康意識が大きく高まったと感じています。有給休暇の取得率が高くなると同時に、取得理由も体調不良が減りリフレッシュ目的での取得が増えているなど、ワークライフバランスにも効果が出ています。社員が健康でいることで日常の行動にも周囲への配慮や思いやりが感じられます。リクルートの効果はこれからですが、Web面接も取り入れ健康経営優良法人をしっかりアピールし将来の会社を支える人材を確保したいと考えています。



アルコール消毒液・除菌シート



新型コロナウイルス 抗体検査キット

/特定非営利活動法人楽笑

Voice Report

理事長 小田泰久 氏

「福祉」と「まちづくり」を実現するために健康経営に取り組む

- ■理 長 小田泰久氏
- 本 社 所 在 地 愛知県蒲郡市三谷町
- ■主な事業内容 障がい者福祉サービス
- 従 業 員 数 34名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

福祉とまちづくりを両立させる

普段の暮らしと未来の暮らしを想像し創造する、をビジョン に障がい者福祉施設を運営しています。福祉を中心にでは なく地域を中心にすることで自分ごとに考え街ぐるみの 展開をこころがけ、まちづくりにも注力しています。ともに 働く職員にも元気に働いてもらう環境づくりや待遇をここ ろがけてきました。その取り組みが自然と健康経営の取り 組みとなっており採用や定着に効果をあげています。

健康経営はワークライフバランスから

職員は女性が大半で、女性が働きやすい職場つくりが自然 の流れでした。そのために残業をしない、させない、有給休暇 をしっかり取得しプライベートも充実させるというワーク ライフバランスに配慮した職場風土をまずつくってまいり ました。実際残業は3分の1に減少、有給休暇も1年分の取得 計画を各自でつくり、取得率があがりました。現在、さらなる 改善のため、業務の効率化にも力を入れ、ITの導入やソフト の開発などにも積極的に取り組んでいます。

新しい生活様式に則した職場環境づくり

もともと夜勤もあり、なかなかみんなが顔を合わせて話す ことが難しい職場なので、ITツールを活用したり、職員との 面談、部署を超えてのサポート体制などに努めてきました。 コロナウイルスの流行に伴い、新しい生活様式に則した生 活が求められる中で、対人業務が主となる職場でも、安心安 全な職場環境となるよう、感染防止のガイドラインやBCP を作成し、感染予防の対応を徹底しています。

また運動機会の増進として自転車通勤を奨励、自転車の 購入費用も一部補助しています。

大切な職員の健康を未来にわたり守っていきたい

20代~70代まで幅広い年齢層の職員がいます。世代間の バランスを保つことにより、若年層を含め全年代が健康的 にいきいきと働ける環境を意識しています。若手職員が 20年後、30年後も健康でしっかりと働ける未来のビジョン を描けるようにしたことで、採用と定着にも効果があがって います。

今後の展望

残業が減少したことで、業務にメリハリができて活力に 繋がっています。また、メンタル面でも余裕ができ、それが 社員自らの気づきにつながっていくという良い循環を生み 出しています。

健康経営優良法人の認定も職員の健康への意識向上につな がっていることから、今後とも少しずつレベルアップし 健康経営を継続してまいります。



2019.10に新拠点を設立し、多世代交流拠点として 「楽笑モール」をオープン

/ ARNES株式会社

愛知県 豊橋営業所



代表取締役社長 若園良雄 氏

派遣社員の出勤率向上のために健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 若園良雄 氏
- ■本社所在地 愛知県蒲郡市竹谷町
- 主な事業内容 労働者派遣業
- ■従業員数 450名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

人材派遣業としての健康経営の重要性

弊社は17年前から人材をフィリピンから招聘し始め派遣社員の殆どが日系フィリピン人です。派遣先は中小企業へ常用型派遣として派遣し、毎日の仕事を任せられています。よって、派遣社員が欠勤すると代わりの者がいなければ親会社のラインを止めてしまう事態になりかねません。中小企業では死活問題です。その欠勤の殆どは病気が多く、健康であれば欠勤は減ります。そこに注目してどうしたら健康を維持できるかを取り組んできた結果、健康経営の重要性を再認識しました。

まずは感染症対策から

欠勤の理由の多くはインフルエンザが原因であることがわかり感染症対策を徹底し会社負担で社員全員に予防接種を実施しています。今回はコロナもあり、産業医のアドバイスを受け対策の基本である密を避ける指導(外出の自粛)や、サーモマネージャー(非接触検知器)・除菌電解水給水器を設置し手指の除菌・超音波式噴霧器による室内の清浄を行っています。日本でマスクが不足した3月には、地元の縫製工場へ布マスクを発注して社員全員に2枚ずつ支給しました。

メンタルヘルス対策にも重点

外国人社員は日本人との考え方の違いや言葉の問題もありストレスは非常に多いと考えられます。そこで営業担当者は毎朝、派遣先へ行き社員としっかりコミュニケーションを重ねることで社内の相談窓口になっています。またアクサ生命さんにはメンタルサポートサービスがあるので、その積極的な利用を勧めています。利用には社内の専属の通訳が同伴するので、しっかりと相談ができる体制になっています。

そしてコミュニケーションで社内を活性化

普段は派遣先に出社することからコミュニケーションが取りづらい環境にあるため、年1回バス旅行を実施しています。 名所の散策から遊戯施設のあるところなど毎回行く先も工夫して喜んでもらっています。また毎年年末に安全衛生会議の開催に合わせ懇親会を実施しています。これらの取り組みで社内の雰囲気が明るく開放的になり、社員が活性化したと感じています。

顧客からもっと信頼される企業へ

長時間労働の削減を意識した取り組みや、女性の健康に関するリテラシーを高める取り組みも継続して実施しています。こうした取り組みを通じて社員の欠勤率が低下しました。皆で帰社後に散歩などの運動したりして健康意識も高まっています。健康経営の実践で社員が健康になり喜んでもらうことでさらに元気になり、結果として派遣先からもっと信頼される企業を目指してまいります。



若くても健康に関心があります。 愛する家族の為頑張っています。

豊川商工会議所

愛知県 豊橋営業所

Voice Report



会頭 小野喜明 氏 会員事業所の健康経営推進に向けた支援に取り組む

■ 会 頭 小野喜明 氏

■ 所 在 地 愛知県豊川市豊川町辺通4-4

■ 主な事業内容 総合経済団体

(2,280会員 令和2年4月1日現在)

■ 従 業 員 数 17名

健康経営優良法人 2020認定中小規模健康経営優良法人 2020 認定

中長期ビジョンの重点項目に健康経営

当所では令和元年10月に策定した第25期中長期ビジョンにおいて「開かれた商工会議所づくり」を基本理念に「会員第一主義」「現場第一主義」を徹底し、地域全体を元気にする事業に取り組むこととしています。そのなかで重点的に取り組む事業項目の一つに健康経営の推進を掲げ、従業員の健康が経営資源である会員事業所の健康経営の実践支援に取り組んでおります。

健康経営は感染症対策からスタート

実践支援のためには自ら取り組む必要がありますが、当所では3年ほど前にインフルエンザの感染が蔓延し業務に支障がでたことがあり、事務所内にて予防接種日を設定し医師による予防接種を全員に実施することとしました。費用は一部負担とし、家族1名分も補助する体制を整え感染症対策をスタートしたことが健康経営の実質的なはじまりといえます。新型コロナウイルス感染症対策においても飛沫シートや消毒液の設置などの対応をしています。

健康診断もオプション受診を加え100%

健康管理の基本である健康診断受診も業務多忙により一部未受診者がいたため、100%受診を目標とすることとしました。就業時間内の受診が基本で、オプションとして生活習慣病検診、女性のための予防検診、がん検診、脳ドック検診などが受診できる体制を整えました。期間内の未受診者に対する受診勧奨などで数年前から100%受診となり健康管理に寄与しています。

風通しの良い職場づくり

当所業務は専門性が高く、職員相互の業務理解が必要です。 風通しの良い職場風土を醸成しメンタル不調者の発生を 予防するために、コミュニケーション促進の取り組みとして 職員旅行を毎年実施しています(今年度はコロナ禍で中止)。 その効果で職員相互の交流や意思疎通ができ職場の雰囲気 向上につながっています。また会員事業所向けに各種セミナーを提供していますが、メンタルヘルス講座やアンガーマネジメント講座にはできる限り職員も参加し、ヘルスリテラシーの向上に役立てています。

今後の展望

職員対象に生活習慣アンケートを実施した結果、フィードバックセミナーにて運動不足等の課題が判明しています。 今後はその課題解決の取り組みを進めてまいります。また 当所の組織に三師会(医師会・歯科医師会・薬剤師会)があり、 連携を強化した取り組みを実施して会員事業所の健康づくり と健康経営支援を継続して実施してまいります。



健診風景

株式会社イトコー

愛知県 豊川営業所



代表取締役社長 伊藤博昭 氏

「健康的で愉しい暮らし」をコンセプトに地域に貢献する

■ 代表取締役社長 伊藤博昭 氏

■本社所在地 愛知県豊川市諏訪西町

■ 主 な 事 業 内 容 総合建設業・1級建築士事務所・宅地建物取引業

■ 従 業 員 数 40名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2019・2020 2年連続認定

家づくりは健康づくりで地域に貢献

弊社は東三河エリアで、家づくりで育んだ「愉しく健康的に 暮らす」をモットーに、地域の皆様の良い暮らしに少しでも 貢献したいという思いで仕事をしてまいりました。

きっかけは35年ほど前、父が自宅を建設。住み始めてすぐに祖母が病気で急逝したことで、健康に関わる「衣・食・住」に強い関心をもつようになりました。家の構造と健康との関係性において、家づくりは健康づくりにつながるという信念もうまれ経営において意識をしています。

働く環境にもフォーカス

働く環境も重要で、事務所は自然素材や自然エネルギーを活用してパッシブソーラーシステムを導入。室内の換気はもちろん木材の香りで除菌効果やリラックスにつなげています。さらにはフリーアドレスとしていますので心地良い環境のなかで仕事に集中してもらっています。女性の働きやすい職場づくりも意識し産休や育休からの復帰は100%で、これらの取り組みを通じ従業員の定着にも効果をあげています。

「健康住宅」は「健康職人」がつくる

具体的に家づくりでは「自然素材」や「換気」にこだわり、人にもやさしい環境づくりを念頭において、健康で快適に愉しく過ごせる住まいにこだわってまいりました。このような健康住宅をつくるには、家づくりに関わるすべての人間が健康でないといけないと思っています。したがって、社員自らも健康でないといけないのは当然で、結果的に自然と健康経営を実践、継続してまいりました。

今後の展望→地域貢献を継続

これらの取り組みが従業員の満足度向上にざれほど寄与しているのか、少々不安なところもありますが地道に継続してまいります。さらには地産地消をテーマに地域とつながっていく取り組みとして、「エコ・健康・防災」をコンセプトとしたモデルハウスは非常用電源や雨水タンクを備え災害時の「街の駅」になること、エコショップでは暮らしに役立つイベントを開催したり健康に過ごすための商品などを販売しており、地域の皆様の暮らしに貢献するチャレンジを続けてまいります。

様々な健康づくりの取り組みを行ってまいりました

健康診断の結果で再検査が必要とされた方は、産業看護士に面談してもらい再診受診率が向上しています。また活力ある職場造りのためコミュニケーションを重視し社員旅行やレクリエーションを実施。スポーツ大会(ボーリング、バレーボール)や毎朝のラジオ体操も実施し運動機会を増やしています。さらに水素水が作れる浄水器を設置し、生みそスープや手作りのおかずを安価に提供し食生活にも関心をもってもらっています。



フリーアドレスの事務所

北信越

関東

医西・東海

玉元玉

九州

愛知県 豊川営業所

代表取締役社長 権田まゆみ 氏 地域をリードする企業として健康経営を実践

■ 代表取締役社長 権田まゆみ 氏

■本社所在地 愛知県新城市庭野

■ 主な事業内容 土木工事・舗装工事

■ 従 業 員 数 32名

健康経営優良法人 2020認定中川規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康への思いを具現化していく

四代目社長であった夫が病で急逝。急遽社長を引き継ぎました。何もわからないなかで夫の守ってきた会社を軌道にのせたいという思いで様々なチャレンジをして公共事業中心の仕事を民間に広げたり、ペット葬儀の新事業をスタートさせたりしました。経営は素人で大変な日々でしたが、やはり健康が重要であるという思いが日増しに強くなり従業員の健康維持・増進につながる施策も徐々に実施してまいりました。

まずはAEDから

突然の心停止から従業員のみならず地域の住民の皆様の命を守るためAED(自動体外式除細動器)を事務所に設置。いざという時に使用できるようAEDを使用した心肺蘇生講習をおこなっています。CPR技能が落ちないよう技能更新をしていく予定です。従業員の健康への関心を高めることも肝心で「健康セミナー」や「健康情報の提供」を定期的に実施しています。

感染症予防にも重点を

ここ2、3年で複数の従業員に子供が授かっています。地域で風疹が流行した際、抗体のない男性が多いことを知り、健康診断で対象者全員に抗体検査を受けてもらいました。その結果で抗体のない方には予防接種を実施しました。安心して出産してもらえるようそして働いてもらえるようインフルエンザやコロナも含めて感染症対策には重点をおいています。

コミュニケーションを通じて明るい職場づくり

仕事がら現場へ出勤する従業員が多いため、同じ部署でも 従業員同士でコミュニケーションをとる時間が少ない状況 でした。他部門とは猶更です。そこで新入社員も含め他の部署 と交流ができるよう営業日に1泊2日の社員旅行を実施しま した。部門や年齢関係なく十分なコミュニケーションが取れ たようで、社内に明るい雰囲気と活力が出てまいりました。 今後とも継続して実施してまいります。

雇用で地域をリードする企業をめざす

健康経営は会社を選択してもらうための重要なキーワードです。東三河地区の「合同企業説明会」にも参加してますが、今年度も多くの学生さんが弊社のブースを訪れてくれました。会社の将来を担う若い人材を、健康経営の実践をPRして採用し、地域での安定雇用と会社の発展につなげてまいりたいと思っています。



2016年8月26日 A E Dセミナー実施

✓ アジアクリエイト株式会社

愛知県 豊川営業所



代表取締役社長 佐藤邦男 氏 管理栄養士をフル活用し「みんなにとって良い会社」を目指すため 健康経営を実践する

- 代表取締役社長 佐藤邦男 氏
- ■本社所在地 愛知県豊川市蔵子
- 主な事業内容 産業用自動化機械・プラントエンジニアリング・

安全体感教育装置

■従業員数35名



みんなにとって良い会社

企業にはいくつかの社会的な使命・責任があります。弊社はこれを「みんなにとって良い会社」という経営理念で表しています。一日の大半を過ごす職場は社会の縮図でもあり、「働く」ことを通じて一人ひとりの人生設計が託せ、地域や社会から頼りにされ必要とされる企業でありたいと願っています。そしてその活動の核となり企業発展の主役になるのはここに働く社員一人ひとりです。その社員の健康を願うのは当然で、そのためにごく自然に健康経営を推進しています。

メンタルヘルスには外部の力を利用

現代病ともいえる従業員のメンタルヘルス対策は会社として力を入れています。特に外部の力を活用しストレスチェックを実施したり協会けんぽにメンタルセミナーを依頼してきました。また管理栄養士と契約し健康診断後に個人面談を実施しています。食生活の面から個別にアドバイスをしてもらうことで、偏食をやめたりダイエットに成功したりして健診結果はかなり改善しており、あわせてコミュニケーションを通じて心のケアにつなげてもらっています。

管理栄養士をフル活用

さらに管理栄養士には季節ごとにケータリングでランチを提供してもらっています。美味しいものを食べると活力が出ますし、濃い味に慣れた若い社員にも気づきを与え食生活の改善につながっています。管理栄養士のアドバイスで毎週全社員に健康飲料を提供したり、自販機の飲料を定期的に健康的なものに入れ替えて社員に喜んでもらっています。さらに冷え性対策などをテーマに女性対象セミナーを実施してもらい、社員のヘルスリテラシーを高めるなどフル活用をしています。

内部の力を醸成させるコミュニケーション

また業務とはまったく関係ない取り組みとして読書会を実施しています。狙いは社員一人ひとりの成長とコミュニケーション力の向上です。業務時間中に無作為に抽出したメンバー構成で、月一回感想文発表会をおこなっており、3年ほど継続して実施しています。おかげさまで水平的なつながりができたり、自由な意見を発表できる風通しのよい活力のある職場に成長しています。まさに社員自身で内部の力を向上させることができました。

経営指針を共有し一体感を生みだす

弊社は経営指針書を毎年経営層、部門責任者、はたちの会(30歳未満)など階層別に策定し発表してもらっています。コミュニケーションに加え参画意識が芽生え一体感が生まれています。昨年のテーマは「心とからだの健康」、今年は「自立と自律」ということでまさに健康経営に連動しています。こうした取り組みで一人ひとりの目標を共有し「みんなにとって良い会社」を作っていくことで健康経営を推進していきます。



ケータリングによるランチ会の風景

✓ 株式会社はちどり

愛知県 安城学業所

代表取締役社長 石原慧子 氏 安全第一・健康第一のトップランナーとして走り続ける

- 代表取締役社長 石原慧子 氏
- ■本社所在地 愛知県安城市北山崎町
- 主な事業内容 自動車教習所・企業研修・ドローン教習所
- 従 業 員 数 80名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

会社のビジョン・理念の実践が健康経営

弊社は「学びと成長を通じ、笑顔がつながる社会の実現」を ビジョンに健康経営を推奨しています。お客様の学ぶ楽しみ、 成長する喜びを感じていただけるよう、常に顧客の視点に 立ち、「夢、感動、喜び、やすらぎ」を提供することを企業使命 としています。当然のことながら社員の採用から教育まで 理念の実践が健康経営そのものです。

全館全面禁煙と喫煙者は採用しない

2020年4月より改正健康増進法が施行され受動喫煙対策が義務付けられるようになりましたが、社会の流れより相当早く(平成16年より)全館全面禁煙を導入しています。接客業であり、顧客は未成年者も多いことからインストラクターには十数年前から喫煙者の採用は行っておりません。クレームの原因となったりタバコ休憩の問題もありますが、何よりも本人の健康のためになると考えています。

感染症対策も万全に

自動車教習所は人の出入りが多く、感染症対策は万全を期してきました。社員のインフルエンザの予防接種はご家族を含め会社負担で実施。UVC殺菌ランプ型空気清浄装置も校内に複数設置しています。顧客に安心して通学してもらえるようコロナ対策もいち早く対応し、会社負担で抗体検査を実施しました。入手困難時期にマスクや防護服を配布したり、非接触型体温計での検温も毎日実施しています。

コミュニケーション重視と 女性の働きやすい環境づくりを実践

経営者と社員とのコミュニケーションは重要と考えており、毎月誕生月食事会を開催し自由な意見を交換したりプレゼントで喜んでもらっています。社員同士もインフォーマルミーティングと銘打ち、自由に組織を越えて会社補助で懇親会を実施できる体制を整えているので、明るく活発な社風の原動力になっています。ワークライフバランスの取り組みでは有給休暇の取得率が60%を超え、産休や育休が取得しやすい女性の働きやすい職場を実現しています。

安全健康第一のトップランナー

安全第一・健康第一が最優先です。時代の変化とともに近年はコロナばかりでなく熱中症やゲリラ豪雨、台風など様々な禍や災害が発生しています。経営者が危機意識を常に持って情報の素早い伝達と経営判断を心がけて、地域のなかでも業界のなかでも最先端の取り組みをおこなうトップランナーとして走り続けてまいります。



新型コロナ感染拡大で自粛中に教習コースに 教習車で「アリガトウ」の車文字。 私達の生命を守り日常生活を維持していくため に日夜奮闘していただいてる運送業者様、 医療従事者様、宅配業者様などへ感謝の 気持ちを表しました。

✓ 株式会社ハマダエ商



代表取締役社長 浜崎幸男 氏

「仕事は餌場で稼ぐこと。健康でないと稼げない。」 ベースは社員の健康!

- 代表取締役社長 浜崎幸男 氏
- ■本社所在地 愛知県岡崎市天白町清水2
- ■主な事業内容 金属製品・樹脂製品、

開発・提案・制創造メーカー

■ 従 業 員 数 30名

健康経営優良法人 2020認定 健康経営優良法人 2019・2020 2年連続認定

健康に対する社長の思い!

物心ついた頃より朝食を抜いたことが無い。健康でいられ るのは親のお陰。感謝している。仕事は餌場で稼ぐこと。 健康でなくては稼げない。また、稼げば給与は上がる。 これは日頃より社員に伝えている事。すべてのベースは健康! 毎年の社員の健康診断結果は、全員分必ず目を通している。

コミュニケーション無くして会社の成長はない!

コミュニケーションを図る事により、社長から従業員への 経営方針の共有を行うことが出来るし、逆に従業員の皆さん が思っている事を発言してもらう事により気づきがある。 管理職は毎日の『朝会』によりコミュニケーションを図り、 全社員としては、月1回の『成長会』を実施しており、遠慮の ない意見交換を行っています。

全員が健康に関する目標を立て、宣言。 目標に対する進捗は、全員でチェック!

全員が健康に関する年間目標を立て、掲示板に掲載してい ます。毎月その目標に対する取り組みについても自己評価 を行い、各自が掲示物に点数を記入します。全社員が自己評 価を行い全社員が閲覧することにより、意識の向上に繋 がっています。担当者が管理を行いますが、たまには社長も チェックします。

当然、仕事に対する個人目標も「パートナーへの約束」として、 ホワイトボードに記載し、オープンにしています。

新型コロナウイルスの抗体検査を 全社員に対して実施!

今回の新型コロナウイルス対策にかかわらず、以前より健康 に配慮した職場づくりを行っていました。マスクの配備、 手洗いアルコール消毒の設置、スリッパの消毒設備の設置、 運動機械の設置などを行っていました。

今回、全社員に対して、7月と8月に新型コロナウイルスの 抗体検査を実施し、会社内外に自信をもって業務が出来る よう対応しました。





今後の展望!

社員の自主性に期待し、更に健康経営の取り組みの質を向 上したいと考えています。



┛┛┛目本介護サービス株式会社

代表取締役社長

安藤憲昭 氏

「健康経営の実践と継続」で社員の健康維持と 顧客満足度アップを目指す

- 代表取締役社長 安藤憲昭 氏
- ■本社所在地 愛知県豊田市樹木町
- 主な事業内容 介護業
- 従 業 員 数 169名



元気のポーズ



出来るだけ長く健康で働きたい・・・ 社員の共通の願い

私達介護職員は、お客様に元気や笑顔を与える仕事なので いつも元気で健康でいなければいけないと感じています。 社員の「身体と心の健康づくり」の為に必要なことは何かを 考え会社全体で実践することがお客様の満足度に繋がると 思い、健康経営を始める決意をしました。

CSアップのための 社内 C S (コミュニケーション&スポーツ)

社員の体力維持と社内交流を目的に①トレーニング室の無料 開放、②運動サークルの発足、③部署対抗のスポーツフェス ティバル開催、④家族参加での社外イベントへの参加、⑤出勤 前のウォーキングなど実施しました。

健診結果優秀者の表彰やポイント制を導入

毎年実施される定期健診の結果で、その評価が全てA判定 だった「オールA」の社員には社長より表彰状が渡されます。 年間を通してポイント制を導入し、各健康づくり活動での 優秀者にはポイントを付け年間優秀者への表彰もしています。

健康づくり活動の基本姿勢は 社訓である「和」「思いやり」「積極性」

『和』 … 全社員共通の願いを実現するために 全員参加の健康づくり活動をめざしていきます。

『思いやり』…ストレスの少ない職場環境をめざしていきます。 『積極性』…社内外の健康づくり活動に積極的に参加していきます。



健康づくり推進メンバーによる『早く帰ろうデー』の呼びかけ



健診結果オールA表彰式



健康経営優良法人 健康宣言優良事業所



家族参加でバーベキュー



社員同士の親睦会

楽しみながら自然に健康に!

株式会社梶川土木コンサルタント

愛知県 豊田営業所



代表取締役

[社員が幸せになれる会社|を実現するため健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 梶川 洋氏
- ■本社所在地 愛知県刈谷市高倉町
- 主な事業内容 建設・上下水道コンサルタント、測量
- ■従業員数31名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

理念は社会に貢献し、社員が幸せになれる会社に する、そして自分の生き方に責任をもつこと

会社の存在意義は「世のため、人のため」と考えています。「世のため」はもちろん社会のため。仕事を超えて社会に 貢献できれば尚素晴らしいです。「人のため」は組織活動に 関係する人のため。まずは社員を幸せにしたいと考えてい ます。その大切な社員が、業務の繁閑の差が激しい業種で あることから繁忙期に長時間労働により体調不良になって しまい最終的に退職となりました。この出来事をきっかけ に社内環境改善に乗り出しました。

社員の自発的なコミュニケーションアクション 「ちーむルンルン」

有志でのチーム活動で、コミュニケーションをとりながら会社をより良くしていくためにアイデアを出していく取り組みとして「ちーむルンルン」が社員の自発的な提案でスタート。朝礼時に様々なストレッチをおこなったり、健康に関する情報を随時発信するコラムもこのチーム活動から生まれました。「グリーンカーテン活動」で育ったゴーヤをみんなで試食会・料理アイデア大会等、健康とコミュニケーションを同時に図る工夫もしています。また「イエローペーパー制度」と名付けた再受診を促す仕組みもできました。健康経営を推進していくうえで最適の仕組みになっています。

長時間労働撲滅の取り組みからスタート

そこで長時間労働につながる残業を削減する取り組みをはじめました。意識改革を図り、業務の効率化を推進しました。残業を減らすことを意識して業務に取り組んだ結果、1年後には残業を4割減らすことに成功しました。また年間の有給休暇の取得を計画的におこなうために4月に1年分のスケジュールを決め、社内ツールで見える化したことにより、逆算的に仕事量の調整ができるようになりました。

ワークライフバランスも充実

有給休暇消化率の目標は75%ですが、昨年度は88%の取得で目標達成できました。リフレッシュ休暇制度(5日間の連続取得)も実施しています。休暇が取得しやすいということで社員一人一人が大変明るく活力に溢れワークライフバランスの充実につながっています。

さらに社員がよりコミュニケーションを頻繁にするようになり自発的に考え行動するアクションも生まれてきました。

今後の展望

これらの取り組みを継続的に実施したことで社員のヘルス リテラシーが向上し、発信したコラムへの返信コメントが 多くなるなど反応が良くなりました。健康意識が高まった ことで体調不良者が減少したと感じています。またチーム ワークが強固となり人材の育成にもつながっています。 健康経営を通じて常に自分たちの働き方の改善に取り組み、 新入社員から社長まで何でも言い合える環境をつくり、 社員が幸せになれる会社を実現してまいります。



健康をテーマとしたレクリエーション事例

✓ フジキュー整備株式会社

Voice Report

代表取締役社長 久米博明 氏

健康管理・健康づくりをロジカルにおこない文化として定着

- 代表取締役社長 久米博明 氏
- 本 社 所 在 地 愛知県刈谷市宝町
- 主な事業内容 バス事業・観光事業・自動車整備業
- 従 業 員 数 65名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

会社の経営理念の実践が健康経営

弊社は、お客様第一主義であること、安全に徹し環境に配慮 し、新たな価値を創造することに挑戦すること、そして、社会 から信頼され、愛され、尊敬されることを誇りに行動すること を経営理念としています。あわせて社員全員の成長を願って まいりました。社員の成長のためには心身ともに健康である ことが必要で、健康経営というワードが世にでるずっと前 から社員の健康管理・健康づくりに取り組んでまいりました。

健康管理は会社がサポート

理由の一つが弊社の社員が深刻な病気にかかったり、家族 の方が難病に苦しんだりと大変悲痛な出来事を何度も見 てきたことです。本来健康管理は自己責任ですが、会社と して何かやるべきことがなかったのかといつも自問自答 しておりました。また事業そのものが交通事故というリスク をかかえているため、社員教育はしっかり行ってきたものの、 ドライバーの高齢化や生活習慣病の増加などの問題を抱え、 リスクマネジメントをロジカルに行うことが必須と考えま した。

健康管理はロジカルに

生産性を向上させ業績をあげることは企業として当然のこと ですが、社員とその家族の安心・安全を確保することも同時に 必要なことです。まずは健康状態を常に把握することが第一 と考えています。健康診断では検査項目を追加し脳に関す るMRIやCTを実施。社員の家族にも会社負担で人間ドック や婦人科健診を受けてもらい、大変喜んでもらっています。

健康管理はデジタルで

つぎに健康状態を客観的に観察する習慣を身に着けること も必要です。脈拍、血圧、検温のみならずSAS(睡眠時無呼吸 症候群)の簡易検査など体制を整え、健康の判断は自身で はなく産業医が客観的に行うという意識と習慣が定着し ています。また健康情報をデジタルで管理する仕組みを導入 UNHKの取材も受けました。

全員参加の健康づくり

コロナ対応も全社員抗体検査を実施、ドライバーはPCR検査 までおこないました。この抗体検査はインフルエンザの予防 接種とともに家族にも提供しています。

こうした健康の大切さの意識を高め、その対象を広げてきた 取り組みは時間をかけて進めてまいりました。まだまだ未 完成ですが社内文化となったと感じています。そしてその 文化の定着・浸透は「働き方改革」に直結しており、弊社 がめざす安心、安全、社員の幸福の実現にも通じています。 今後とも全員参加でトップランナー企業として健康管理・ 健康づくりを実践してまいります。



2020年6月26日 全社員および、社員家族へ 新型コロナウイルス抗体検査の実施



代表取締役 草深勇人 氏

健康こそ第一の資本であり、社員の健康が会社の資本!!

- 代表取締役 草深勇人氏
- 本 社 所 在 地 三重県津市一身田大古曽
- 主な事業内容 電気通信工事業
- 従 業 員 数 25名(男性:21名・女性:4名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

『健康経営』取り組みのきっかけ

業種柄、社員の喫煙率が高いという問題がありますが、私 は、健康こそ第一の資本であり、社員の健康が会社の資本で あると考えており、会社設立当時の27年前から社員に禁煙 を呼びかけておりました。

健康経営は私の思いと合致しており、また健康経営優良 認定法人を目指すことにより社員に対して動機つくりを 行いたいと考えました。

喫煙だけでなく、生活習慣の改善への取り組み

具体的に、安全大会において社員を対象に外部機関の講師 を招いての喫煙リスクの啓蒙を行いました。また喫煙だけ でなく、健康診断の結果が要精密検査の際は精密検査受診 必須とし、インフルエンザ予防接種とともに全額会社負担 としました。健康状態に問題がある社員に対しては保健師 による食生活改善のアドバイスも行いました。さらに、体の 健康だけでなく、メンタルヘルスサポート窓口を開設し、 心の健康のケアも行いました。

外部の方の影響力は大!! 社員の意識の変化

上記の取り組みにおいて社員自ら飲料をゼロカロリーに 変えたり、ピロリ菌の治療を行ったり、また高血圧の社員 は自主的に通院治療を始めたりと目に見える効果が表れた のは喜ばしいことです。私自身も社長室にガラス窓を設け、 出社する社員の顔色を確認し、気になった社員には声をか けるなども行うようにしました。

コミュニケーションの一つとして社内フットサル活動を 行っており、ユニフォーム代を助成金として支援してますが、 社員が私に積極的に要望を発言する機会も増えました。

コロナ禍においての対策

弊社においてもGWまで約2週間は休業を余儀なくされ ました。業務再開後も時差出勤やリモートによる会議、社員 へのマスクの提供など社員の健康を最優先に取り組んで います。PCR検査実施も価格と環境を鑑み検討しています。 健康経営の取り組みを行っていたため、社員自身もコロナ 禍において出勤前の検温の徹底など意識高く対応してるの が何よりです。

今後の展望

健康経営は社員を守り、また社員を守ることで業務が滞る ことなく一般の方のインフラを守ることができます。 今後は弊社だけでなく業界全体の問題として取り組み、 社員の健康が業界の未来を構築する、そのような時代に なることを目指していきます。





社内フットサル活動の様子



株式会社スズカキャリーサービス

三重県 鈴鹿営業所



代表取締役社長 寺川正浩 氏

「安全第一|「社員の健康づくり|のために健康経営に取り組む

■ 代表取締役社長 寺川正浩 氏

■本社所在地 三重県鈴鹿市国府町5095-1

■ 主な事業内容 運送業

■従業員数 130名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

安全第一の職場であるためには、 社員の健康が第一

「安全第一」の業種である以上、社員の健康管理は非常に重要です。健康診断の受診はもちろんのこと、業務前点呼ではアルコールチェック、血圧に加え、コロナ対策では検温を実施し、健康状態のチェックを行っています。

定期健康診断有所見者率の改善

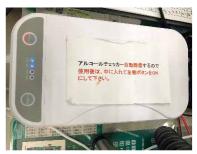
有所見者には、会社所定の用紙に有所見の項目を記入し 医師への受診を勧め、経過観察する人にはその項目と改善 目標を記入してもらい、いずれも期限を定め報告してもらい 報告が完了するまでフォローしています。

様々な予防対策の取り組み

ストレッチ器具を設置し、運動不足解消と腰痛防止に努めています。またウォーターサーバーを設置し、いつでも水分補給ができることで、熱中症予防にも役立っています。毎朝ラジオ体操を実施し、運動機会の増進とコミュニケーション促進を図っています。コロナ以前よりアルコール消毒液は設置していましたが、設置個所を増やし、いつでも除菌できるようになりました。またペーパータオルを併設し、感染予防に努めています。

社員が心身ともに元気に働ける職場を目指して、 健康づくりのため下記の事項に取り組みます。

- 1. 「健康事業所宣言」を社内外に発信します
- 2. 定期健康診断を実施し、検診受診率を100%にします (求めに応じ、法定健診データを提供します)
- 3. 法令を遵守します
- 4. 社員の健康課題の把握と必要な対策の検討を行います
- 5. 健康経営の実践に向けて、環境を整えます
- 6. 社員の心と身体の健康づくりに取り組みます







/ 株式会社山野建設

三重県 伊勢営業所



代表取締役社長

会社は「人」「人」は財産

- 代表取締役社長 山野 稔 氏
- ■本社所在地 三重県伊勢市浦口4丁目1-11
- 主な事業内容 建設業
- ■従業員数58名



健康経営を取り組むきっかけ

昨年、優秀な社員が難病で退社しました。不健康になると本人はもちろん、会社も不健康になることに気づきました。 会社は「人」で成り立っている。「人」は財産なので健康で長く働いてもらえるように健康経営に取り組むことを決めました。

健康経営を始めて良かった事

社員が健康を意識してきたと同時に行動も変わり、健康で長く働いてもらう為のスタートが切れたのではないでしょうか。 一部の社員では、運動量や体重を競うようになり社内に今までにない活気が出てきました。

今後は食生活の改善などにも取り組みたいと思います。

まずは行動

「自分自身の健康の為に運動しましょう」と言っても実践までに時間がかかったり、良い事だとわかっていても動けなかったりするので、まずは声掛けと共に環境を整えました。 法人にてスポーツクラブの会員になり社員なら誰でも自由に利用できるようにしました。

さらに、手軽に運動出来るように会社の敷地に運動器具を設置して休憩時間や空き時間に使用できるようにしました。

社長のビジョン

- ・社員の健康を何より経営資源として捉えている。
- ・社員への健康投資(健康管理、健康づくり)で 労働災害をなくす。
- ・社員が健康でいることで組織の活性化
- ・健康で働きやすい環境を作ることで「担い手確保、育成」

社員が自発的に

環境を整えたところ、さっそく自発的に行動する社員が出て、一部のチームで盛り上がってきました。利用している社員の中には生活習慣病が改善されて目に見える効果が出ています。目に見える変化は社員のモチベーションアップに繋がっています。

仕事終わりにジョギングやウォーキングをしている社員も増え、運動時間をつくる為、仕事の無駄がなくなり仕事効率が向上していると思います。理想としては、社員全員が自分の健康を意識して自発的に取り組んでほしいと願っていますが、まずは今取り組んでいる社員から徐々に全社員に広がっていけばと思います。





13 / 株式会社石吉組



代表取締役社長 橋爪吉生 氏

従業員の為の健康経営

■ 代表取締役社長 橋爪吉生 氏

■本社所在地 三重県志摩市阿児町鵜方1233

■ 主な事業内容 一般土木建築工事業

■従業員数 116名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営を取り組むきっかけ

社員に長く働いてもらいたい、その為には健康でないと長く 働くことが出来ないという社長の想いでスタートしました。 介護施設も営んでいて、そちらの部門は利用者様に安心し てもらえないといけないので、従業員の表情はとても大切。 サービスする側が健康でないと良い笑顔が出ない。笑顔が 出ないと不安を与えてしまう。これもきっかけの中の1つです。

取り組み内容は?

健康診断は全従業員、会社負担にて受診。時間外労働に関し ても幹部クラスから取り組むことによって従業員も早く帰 りやすくなり、夕食の時間が早くなり、食生活の改善につな がり、生活習慣病、メタボなどの数値が良くなりました。安 全衛生大会を実施し、保健士さんによる健康に関する講話 をしている。

取り組み後は?

まず取り組みについて社歴40年のベテラン社員が先頭に立ち 行動している。社長も食事制限し、飲酒もほとんどなくなっ ている。

やはり意識が変わったので行動は必然的に変わる。残業時間 も30%減となっている。残業時間は減っているが売上は順 調なので仕事効率が良くなっている。

これからの課題

メタボ減少 二次健診の受診率向上 喫煙率減少を目指し、心身共に健康を目指す

会社の未来について

会社設立今年で94年。100年、200年と続いていくような 会社に・・・今まで築いてきた石積みを上へ上へ積み上げて いくような会社にしていきたい。









✓ ✓ アイリス南郊株式会社

三重県 松阪営業所



辻 光章氏

■代表取締役 辻村昌人氏

■ 本 社 所 在 地 三重県松阪市山室町2358-11

■ 主な事業内容 福祉用具の販売、レンタル業、住宅改修、特定施設

入居者生活介護、サービス付高齢者住宅、訪問介護等

思いやりを形にした24時間年中無休の介護看護一体型のサービスを提供。 『ここに住んで良かった』と思って頂ける第二の我が家の様な入所施設を目指す。

■ 従 業 員 数 121名(男性:30名•女性:91名)



Voice Report

働きやすい職場環境を作る為に 健康経営の導入を決めました

心を介し、手を介してご高齢者様に寄り添った介護をさせて頂く中で、全ての職員が心身ともに健康でなければなりません。介護現場で起こる様々な問題を敏速に解決する事で作業効率が上がり、生産性が向上すると考えます。その為に、健康経営の導入を決めました。職員一人ひとりのメンタルチェックから職場環境の改善、福利厚生の充実などの取組みを実施し、全ての職員に『ここで働いて良かった』と思ってもらえる介護施設を目指す決意をしました。

全職員の心と身体の健康づくりに向けた『健康づくり担当者』の設置

職員の心身の健康を第一に考え、各部署に『健康づくり担当者』を設け、職員一人ひとりの健康に注意しながら、状況に応じて産業医のカウンセリングを実施しています。また、年2回の健康診断と年1回のストレスチェックを実施し、健診結果で問題のある職員は産業医より指導を頂いています。また、協会けんぽの保健師による保健指導も実施しています。

感染症予防と生活増進、生活習慣病予防対策

感染症予防対策として全職員に下記項目を実施をしています。・マスクと手指消毒液の提供・出社時の検温と風邪症状などの問診を実施し、症状のある方は当事業所の主治医に確認・1日2回介護施設内消毒・年3回オンラインを使って感染症対策講習の開催・当社栄養士が生活習慣病予防を考えた献立による食事提供・当事業所職員が育てた無農薬野菜で健康増進・喫煙場所の設置・残業0時間、有給休暇の取得率50%以上・野球、ゴルフ、ヨガ教室等クラブ活動の促進で運動不足を解消。

業務全般を出来るだけIT化しインカムを使用しながら情報共有

全ての業務を出来るだけ紙媒体からデータ化することで転記作業や重複作業が減り、仕事の効率が上がりました。その事で職員一人ひとりが今まで以上に入居者と接する時間が増え、入居者様から信用も増してきました。また、IT化することで全職員が最新の情報を共有し、インカムを使うことで無駄な動きが無くなり、仕事上のミスも大幅に改善出来ました。

新しい生活様式でコロナと共存する 福祉社会の実現に向けて

職員一人ひとりが安心して生活や仕事が出来る様に会社としてどう取り組んでいくべきかを考え、健康経営を実施する事で職員の健康、健全な会社組織を作る事に繋がります。介護の仕事は在宅ワークで出来る業務に限りがありますが、社内勉強会やミーティングなど、オンラインで実施出来るものから随時実施し、出来るだけ職員同士の密接を避け、感染予防に努めていく事が大事です。また、ご入居様においてもITを活用したレクリエーションやリハビリ体操、オンライン診察などを提供し、万が一、流通がストップし、食材を仕入れる事が出来なくなった場合に備えて、当社独自の農福連携でお米、小麦等の穀物、野菜、果物を入居者様に提供出来る体制を整えています。これからも入居者様に安心して楽しく過ごして頂くために全職員の健康管理に全力を挙げて健康経営に取り組みたいと考えています。



■ 有限会社わらしべ

Voice Report

代表取締役 福田 圭氏 地域貢献、会社の発展、従業員の健康すべてを実現するために

- 代表取締役福田 圭氏
- ■本社所在地 三重県伊勢市小俣町
- 主な事業内容 小売業
- 従 業 員 数 7名(男性:2名·女性:5名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

従業員は家族

もともとはベアリング工場として創業した当社(当時は有限 会社共栄精工)ですが、リーマンショック等も経験する中で、 「従業員は家族であり、一人も解雇したくない」との先代社長 の想いもありベアリング加工業以外の業態を模索し、今の たいやき屋に転身しました。

そういった背景から、会社の発展も当然ながら、従業員全員 に健康でいてもらいたいと思い、健康経営に取り組むこと にしました。

まずは自宅に帰っても意識できる取り組みから

たいやきを作る現場は常に立ち仕事です。

慢性的に腰痛を抱えた人もおり、勤務中のストレッチの推奨 や、月次の全員ミーティングでカイロプラクティックの施術を



するなどの取り組みをしました。 また、ミーティングの際に出す飲み物 を健康志向のものに変えるなど、 『全員が自宅に帰っても意識できる 活動の浸透』から取り組みました。

健康に対する意識を、日常の仕事に組み込みたい

健康習慣アンケートを2年連続で実施し、結果を並べて見比 べてみたところ、従業員の健康意識は1年前と比べて向上し ている項目もあるものの、一人一人が『自分ごと』として 捉えられているかは正直疑問も残りました。

そこで、今年からは全員にそれぞれの『毎日の健康習慣目標』 を立ててもらい、それを毎日クリアできるかどうか全員で ゲーム感覚でチェックしていくようにしました。

各人の仕事のチェック用に日常的に使っていたチェック シートを改良して目標チェックの項目を盛り込むことで、 健康習慣の改善を日常的な仕事の一部として取り込めるよう にしました。

日々の健康目標に対する懸賞制度も検討中



地域に根付くたいやき屋として会社を持続的に 発展させていくことは、事業を行っている者の 責任であると感じています。そのためにも、 従業員の健康習慣や意識の改善、維持は 非常に大きな意義のある活動だと思います。 毎日の仕事に健康習慣の改善につながるような 仕掛けを入れていくことで、仕事と健康管理

とを別のものと考えずに取り組めると思っています。 今後は懸賞制度も設けることも考えています。

今後の展望

業種柄、新型コロナ以前からお店での衛生管理には気を付 けていましたが、どうしても全員ミーティング等で人が集 まらざるを得ないタイミングもあります。また、新店舗オー プンの際には、新店舗スタッフの研修などで集まらざるを 得ないこともあります。

密を避けるという意味からも、現在新たに研修棟を建てて います。

これからも、新しい時代の新しい日常にも常に対応してい ける会社でありたいと思っています。



運用を始めたチェックシート 業務のチェックの中に健康習慣のチェックも入っています

/株式会社下村住建



「建築してから始まる末永いお付き合い」を実現するために 健康経営に取り組む

- 代表取締役 下村光栄氏
- ■本社所在地 三重県伊勢市小俣町
- 主な事業内容 建築業・不動産業
- 従業員数10名(男性:6名・女性:4名)



代表取締役 下村光栄 氏

末永い顧客フォローには 社員の健康は必要不可欠

当社は1960年の創業以来、地域に根差した工務店として、 建築後の末永いお付き合いを大切にしています。

お客さまに末永くお付き合いいただくには、まずは社員全員 が健康でいなければなりません。

昨今の新型コロナの世界的な流行からもわかりますが、一人 ひとりの健康上の問題で経済全体が止まることもあり得ます。 社員一人ひとりの健康があってこそ会社の経営が成り立って いる以上、健康経営は必要なものだと感じています。

意識の高い人が運動するのではなく、 運動を継続している人の意識が高くなっていく

自身の健康に対する意識を向上させるためには、まずは機会 の提供が重要だと感じました。

前述の冷蔵庫もその一つだと思っています。

今年は本社にある一室をリフレッシュルーム(仮称)として、 ストレッチや軽く体を動かせるスペースと、ちょっとした 設備を提供しようかと考えています。

大げさな設備にするつもりはありませんが、適度な運動を 習慣化するための機会の提供としては意味があると思います。

対策ありきではなく、まずは現状を知ることから

"健康"と一言で言ってもその幅は広く、昨年の活動当初は どういった活動をしようか悩みましたが、アクサ生命の 健康習慣アンケートを全員にやってもらったところ、食生活 の課題が見つかりました。

若いスタッフは朝食を抜いてくる人も多く、会社に健康食品 専用の冷蔵庫を設置して少しでも食生活に対する意識を 高めてもらえるようにしました。

今後の展望

人の行動変容は容易なことではないと思っています。 会社がイベント的な活動で健康意識を一時的に向上するだけ ではなく、社員全員が常に自身の健康を意識し、最終的には 意識しなくても日常の行動の中に、健康に寄与する行動が 組み込まれているのが理想だと思っています。

私自身も含めた全員の行動変容につながるよう、引き続き 会社としてできる活動を行っていきたいと思っています。

継続することで見えてくる効果

健康習慣アンケートを2年連続で実施し、結果を並べて見比 べてみたところ、従業員の健康意識は1年前と比べて向上し ていることがわかりました。

特に、昨年からは病気の治療と仕事の両立支援のために、 社員全員を対象に医療治療保険、がん治療保険の契約をし ましたが、これもあってか、今年のアンケートでは会社の 行っている活動に対する社員の満足度が大きく向上してい ました。



本社に併設されたショールーム

✓ 株式会社サンフレッシュ



代表取締役 辰見孝則 氏

【衣食住】真ん中の食から健康で豊かな生活を社員と共に!

- 代表取締役 辰見孝則氏
- ■本社所在地 京都府京田辺市河原御影30-8
- 主な事業内容 スーパーマーケット(生鮮・加工食品を販売)
- 従 業 員 数 300名



健康経営に取り組むきっかけは

アクサ生命の担当者から健康経営のお話を聞き、 『衣食住の真ん中にある「食」を通じてみなさまの健康で 豊かな生活のお役に立てるように』との思いは、健康経営に 通じると思い、即導入することを決意しました。

健康経営の具体的な取り組みは

健保組合から血圧計と血管年齢を測定する機器を借り、 気軽に測定できる環境にと休憩室に設置、健康経営担当者 も禁煙をスタート、徒歩での通勤を始める社員やダイエット ヘチャレンジし健康診断結果が大きく改善した社員もおり 健康への意識は高まっている。

自社の強みを生かした取り組み

社員への【健康応援】として、トクホ商品の社員割引を スタート!社員の健康志向も高まり好評です。

また、各店舗が健康イベントを発案し開催、他店舗からの 参加も呼びかけ、参加人数も増えており、今後も食材を扱う 自社の強みを生かした取り組みを続けて行きたいと思って おります。

笑顔が増えた。

以前は、健康診断で指摘を受ける社員、体調のすぐれない 社員も多く見られたが、健康経営の取り組みを始めてから 指摘を受ける社員数は減少し、体調が優れないと思われる 社員も減少した。

健康になる事により職場の雰囲気も明るくなり、生産性も 向上しています。

コロナ禍で、お客様との距離は少し遠くなったが、社員の 笑顔が増え、心の距離は近づいたと感じています。

今後に向けて

会社全体での家族が参加できるイベントを開催したい。 開催にあたっての問題は多いが、解決策を見つけて是非と も開催したいと思います。





株式会社進栄

京都府 京都営業所



代表取締役社長 水見幸博 氏

健康経営を通して、モノ作りで「100年企業」を目指す

- 代表取締役社長 水見幸博 氏
- 本 社 所 在 地 京都府久世郡久御山町佐山中道60
- 主な事業内容 各種配電盤、大型板金・大型製缶一式
- 従 業 員 数 32名(男性:29名•女性:3名)



4 th

モノ作りはヒト作り、ヒト作りは健康作りから

昭和39年製造業社として創業以来、時代の移り変わりのなか 求められていることを敏感に感じ取り今日まで歩み続けて まいりました。

「モノ作りはヒト作り」、「ヒト作りは健康作りから」の考えのもと、自身の健康は意識出来ているものの、従業員の健康意識が低いことを気にしていました。

そんな折、アクサ生命の担当者から「健康経営」を勧められ、考えが具体化できると思い取り組むことにしました。

従業員が主体的に作業の効率化を

優良認定の取得を意識して、過重労働防止対策の取り組みを考えてみました。それまで毎日遅くまで働いたり、休日出勤までしている状況を改善したいと思い、従業員に仕事の効率化を任せてみました。そうしたら従業員が主体的に考え工夫したりで短い時間で仕事を終えるよう改善してくれました。結果、休日出勤は無くなり残業時間も少なくなりました。その流れから従業員全員が、毎金曜日の午後に会社敷地と周辺の掃除を自発的にしてくれるようにもなりました。このような変化も健康経営の成果と感謝しています。

健康を意識していない従業員が半数以上

アクサ生命の「健康習慣アンケート」から始めました。 朝食を抜くことが週に3回以上あると答えた従業員が全体の 22%もいることがわかり驚きと同時に課題も見つかりました。 健康経営アドバイザーによる健康セミナーや定期の情報提供 で意識を高めるとともに、仕出し弁当業社に新メニューと してヘルシー弁当の制作を依頼しました。

その他、飲み物はカロリーを意識して甘いものを減らすように勧め、受動喫煙対策では屋外喫煙所を設置しつつ禁煙することを勧めました。



毎週金曜日の午後に従業員全員で会社と周辺の掃除を自発的におこない地域の啓発活動に取り組んでいます。

社員の反応や効果は

取り組みを始めてから1年後、再度健康習慣アンケートを実施しました。取り組む前に比べ全体的に改善が進んでいることが数値で把握することができました。従業員同士が、健康や将来について会話をする機会が多くなったように思われ、健康経営の効果と感じています。また、禁煙に成功したと嬉しい報告もありました。



人生100年時代に、「100年企業」を実現させる

人生100年時代に向けて、従業員のみんなが健康で活き活きと働き、会社も健康で、日本一のモノ作りの「100年企業」を目指します。

そして、仕事を通じてお客様に心から愛され続ける企業をめざし、社会に貢献できる会社・人材づくりをおこなう会社で、社名のようにいつまでも進み栄えて参りたいと思います。

19 /八日市商工会議所

専務理事 中村 哲氏 「会員企業、地域経済の発展」を実現するために健康経営に取り組む!

感染症予防対策

・館内入口に消毒液の設置。

できるようにしています。

率先する取り組みを実践

■会 頭 髙村 潔氏

地 滋賀県東近江市八日市東浜町1-5 ■所

■ 主な事業内容 総合経済団体

■ 従業員数 14名(男性:7名・女性:7名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営に取り組むきっかけは

商工会議所の重要な事業である [経営支援の強化]や[事業 承継」「人材育成」は、健康経営によって推進できるところが 少なからずあります。

アクサ生命の健康経営アドバイザーの勧めにより、働き やすい健康的な職場環境の推進のため、まず商工会議所が みずから健康経営に取り組むことを決めました。

健康経営の具体的な取り組み

- ・アクサ生命の健康習慣アンケートを実施し、生活習慣の 課題を把握、ヘルスリテラシーの向上を図るため、フィード バックセミナーを実施しました。(下記 写真参照)
- ・受動喫煙対策として、屋内全面禁煙を行いました。
- ・健康増進・生活習慣予防対策など健康に関する情報提供は アクサ生命発行の「ワンポイントアドバイス」等を活用し 随時行い、健康を意識した環境づくりを行っています。

八日市商工会議所の今後の展望

・この先何十年後も、地域社会になくてはならない存在で いたい。そのためには、今いる職員も今後入所される方も、 長く働ける環境を作っていく必要があります。

・飛沫感染防止のためのアクリル板パーテーションを

相談スペースや職員のデスクに設置。(下記 写真参照)

・事務局への来客者向けに、非接触型検温器を設置しています。

・職員のインフルエンザ予防接種を就業時間内に接種

- ・職員が健康で、幸せでなくては、このような取り組みには 意味がありません。
- ・今後とも、アクサ生命と連携し地域経済が発展していくため に、健康経営を進めていきたいと思います。

職員の反応や効果は

- ・職員の健康経営の取り組みへの理解が少しずつでは ありますが進み、意識と行動が前向きに変わってきました。
- ・定期健康診断時に再検査等指摘があった職員の再検査 受診率の向上につなげています。



2020年10月19日フィードバック健康セミナー実施 講師はアクサ営業所長、テーマは『健康経営について』



事務所の感染防止対策 パーテーションの設置



来客者向けの 非接触型検温器

/株式会社ダイネツ

大阪府 大阪営業所



代表取締役社長 葛村安弘 氏

【社員への想いを届け続けるために】健康経営に取り組む

■ 代表取締役社長 葛村安弘 氏

■本社所在地 大阪府堺市堺区柳之町西3-3-1

■ 主な事業内容 金属熱処理加工

■従業員数99名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

『ぜひ取り組むべきだ』と経営判断

過去から継続的に職場環境、労働環境の整備に取り組んできましたが、【健康経営】のことを知り、これまでの取り組みを従業員全員で確認するためにも、健康経営に取り組み、認定にトライすべきだと判断しました。

まずは健康宣言を社内外に向けて発信し、さらに、健康経営 優良法人認定に向けて取り組む過程で、あらためてこれまで に弊社の取り組んできた歴史を、従業員とも共有すること ができました。

すでに取り組んできたことの確認からスタート

【健全な会社経営には従業員の健康が欠かせない、従業員の健康無くしては会社は成り立たない】という、これまでの会社方針に基づき取り組んできたことを、1つ1つ再確認しながらの健康経営の取り組みとなりました。

特に、今まで職場単位でのチームワークによる生産性の向上、 技術の承継のためには投資を惜しまず行ってきた中で、 健康経営に関する取り組みも同様に、職場単位でのチーム ワークを活かして取り組むことができました。

チームワークで、これまでの取り組みをさらに充実したものに

とにかく夏場は特に、【3K】を代表するような職場環境で、 以前から暑さ対策には万全の注意を払い、全社を挙げて 取り組んできました。夏場用の昼食メニュー・スポーツ ドリンク・アイスクリーム・クーラーボックス・ファン付作業服 …など、今までの多くの対策が、すべて従業員の健康に 繋がっていることを職場ごとに再確認できたと思います。

人材の確保

わが社は今から200年以上前、江戸時代の文化10年(1813年) に創業した会社です。

これからわが社を知っていただく方、入社される方に、ぜひこれまでのわが社の従業員に対する想いや取り組みを、見える形で知っていただくためにも、今回の健康経営優良法人認定は、これからの時代に即した人材の確保・技術承継のためにも、非常に役立つものと考えています。

今後も、社員への想いを届け続ける

【社員と、その家族の喜びは、会社の喜びである】 今後も、会社のこの想いを社員へ伝える様々な取り組みを 行います。

昨年取り組んだ健康経営のプログラムも加わり、今後は毎年の健康課題を把握し、より充実した取り組みを行いたいと思います。



本社·工場外観

由台







外壁 堺を象徴するデザインの外壁で 地域の方々の目の楽しみになっています

✓ 株式会社パソコンレスキューサービス

大阪府 大阪営業所

Voice Report



代表取締役 伊藤久美子 氏 人財である社員が永く働ける経営環境創りを目指し 健康経営に取り組む

- 代表取締役 伊藤久美子氏
- ■本社所在地 大阪府堺市西区浜寺石津町西
- 主な事業内容 PCのメンテナンスサービス
- ■従業員数 11名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

少数精鋭の人財だから健康維持に関心があり、 健康経営に取り組む必要を感じました。

アクサ生命の担当者から「健康経営」の話を聞く機会があり、 直感で「これだ!」と感じて取り組むことを即決しました。 少数精鋭の技術集団が創造的で付加価値の高いサービスを お客様に提供することが弊社の最大の強みなので、社員の 健康には従来から高い関心を持って取り組んできました が、「健康経営」に取り組むことでさらに充実した健康環境 づくりを目指します。

今後の展望

感じられるようになりました。

良い雰囲気づくりにつながっています。

地域密着型で社会貢献できなくてはならない存在の企業を目指す。そのためには社員が最大限の力を発揮できて永く働ける経営環境を創り上げることが絶対条件だと捉えている。そのためには、収益基盤の確立はもちろん、社員が健康で働ける環境を整える責任がある。それを果たすために健康経営をしっかりと根付かせることに邁進してまいります。

公私とも充実感に満ちたライフスタイルを!

公私にわたって充実したライフスタイルを確立するために

定時退社日を導入しました。最初は戸惑いもあったようで

すが、今では上手く時間を活用して生き生きとした様子が

定期的に全員で食事会を開きコミュニケーションを深めて

います。特に年末の食事会では、貢献度の大きかった社員を

表彰することで大いに盛り上がり、お互いに刺激し合う

自社の健康課題の把握することから始めました。

より良い健康環境を整えていくためには、現状把握をしないと始まらないと考え、アクサ生命から提案のあった【健康課題の把握・効果検証のためのアンケート】を実施しました。7つの生活習慣に関するアンケートで10分程で回答できるものでしたが、フィードバックレポートは細部まで詳細にデータ化されていて多くの気づきを得ることが出来ました。社員の健康課題がイメージしていた通りの結果もあれば、まったく予想外の結果もありました。この結果に基づき取り組みを具体化させていきました。

感染症・熱中症対策にもしっかり取り組んでいます。

感染症対策として、従来から出入口には消毒液を設置していますし、インフルエンザ対策としては、全額会社負担で予防接種を実施しています。この度のコロナウイルス対策としては、毎日検温し報告をしてもらうようにし、マスクを無償提供し着用しています。熱中症対策として、ウオーターサーバーを設置し、特に夏場はミネラル麦茶を用意しています。お客様訪問時には保冷バッグを備えつけて持ち出しできるようにしたり、クールダウン用の保冷剤も用意しています。



本社ビル外観

株式会社明和食品

大阪府 大阪営業所



代表取締役 辻尾正比呂 氏

「お客様の喜び」を実現するために、「健康」という「当たり前の日常」に 感謝を共有することを目指し健康経営に取り組む

- 代表取締役 辻尾正比呂氏
- ■本社所在地 大阪府堺市北区野遠町
- 主な事業内容 食肉加工販売
- 従 業 員 数 32名



健康で過ごすことができている、「当たり前の日常」 に感謝の気持ちを持ってもらいたい。

健康で過ごすことができている、「当たり前の日常」にも感謝の気持ちを持ってもらいたいと思いました。また、笑顔でいられることや、仲間を思いやる気持ち、お客様に喜んでいただけるようなことを考える気持ちは、自身の健康あってこそだと思っているからです。更に、健康でいられることは病欠等の予防にもなり、本人にとっても会社にとってもメリットがあることからです。アクサ生命から「健康経営」の情報を聞き、継続的に取り組むことが想いを実現するために有意義だと感じました。

大切な社員が心身ともに健康であり続けられるように、 健康とメンタルに関する社外相談窓口を設置。

アクサ生命の保険に法人加入することで、社員が医療従事者に健康相談やメンタルヘルスの24時間ホットラインサービスを活用できるようになった。特に、メンタルヘルスについては、職場では相談しにくいことが多いが、外部に相談する窓口ができたことがとても大きいと感じている。社員の心身ともに安心した生活を送ることができる環境を整えることができた。

食生活の改善に向けた取り組み

無添加食品の提供を通して健康で豊かな食生活のお手伝いを目指す弊社としては、社員の食生活については非常にこだわりを持っています。

栄養や食事方法などについて情報資料を全員に配布し、休憩室にも掲示しています。バランスの取れた昼食を提供し、費用の半額を会社が補助しています。作業場所や休憩室にウォーターサーバーを設置し無償提供することで、ジュースなどの甘い飲料の摂取が減るように環境を整えています。

今後の展望

この先、50年100年と「地域で愛される企業」でありたいと思っています。しっかりとした根を張り、徐々に幹を太くし、大きな実をたくさんつけて、たくさんの方に喜んでいただく、そんな「大きな木」のような存在。そうなるために、これからも熱い想いの社員たちと良い商品を作り、たくさんのお客様に喜んでいただくことを目指します。その原動力となる社員たちの人生がまずは明るく健康的であり続けられるように、これからも健康経営に取り組んでいく所存です。

運動機会の増進に向けた取り組み

朝礼時および昼礼時にストレッチ運動を取り入れ、作業開始前に体を動かすことを習慣化しました。

近隣のスポーツ施設と提携し、社員やその家族が利用する際の費用の一部を会社が補助しています。

年に数回、ジムのトレーナーが会社に常駐し、ストレッチやトレーニングの個別指導や揉みほぐしを受けたり、ダイエット等の相談ができる機会を設けています。



大人気商品の無添加ハンバーグ 「ゆうぜんハンバーグ」で検索!

州

✓ 阪神阪急リート投信株式会社

大阪府 大阪営業所

代表取締役社長 白木義章 <u>氏</u> 社員ひとりひとりの健康意識をたかめるために、健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 白木義章 氏
- ■本社所在地 大阪府大阪市北区茶屋町19番19号
- 主な事業内容 金融商品取引業
- 従 業 員 数 35名
- 第5回大阪府健康づくりアワード 職場部門(奨励賞)受賞



社員の健康が大切だからこそ、より健康経営に 取り組む必要を感じました。

当社は、社員数が少ないため、一人でも病欠者がでると業務へ多大な影響が出ることが多く、経営課題の一つして健康に関する一人一人の健康意識を高めたいと思っていた矢先に健康経営のことを知り、わが社でもぜひ取り組むべき経営課題だと判断し、取り組みをスタートしました。

健康に関する従業員アンケートを実施し 健康課題への取り組みを開始しました。

健康に関する従業員アンケートを実施したところ、食生活・ 運動に関する課題が見つかり、まずは課題への取り組みを 開始しました。

・オフィスで野菜が食べられる「置き野菜」サービスを開始しました。

気軽に野菜を摂れることから、社員の食生活が改善されました。

・外部講師による健康講座の開催や、1日2回のラジオ体操の 実施、インセンティブを盛り込んだウォーキングイベント を実施しました。

ウォーキングイベントを通じ、1日の歩数が増加したことに加え、日々の運動に対する意欲・意識が高まりました。

・週1回の全体ミーティング時、持ち回りで自身が調べた・ 実施した健康情報を発信する健康情報プチセミナーを開始 しました。

健康情報プチセミナーでは、自身の情報収集や、他人が実践 している運動や、共有された情報への興味が高まり、健康 に対する意識が高まりました。

環境整備でさらに社員の満足度向上を目指します。

以下の環境整備を行いました

- ・コラボレーションルームの設置
- ・負担の少ない椅子への入れ替え
- ・コアタイムなしのフレックスタイム制度および インターバル制度 (11時間) の導入
- ・40歳未満の健診内容を充実化

今後の展望

健康経営の取り組み結果や要望についてアンケートを実施しており、諸施策については概ね社員の満足度が高く、来年も引き続き改善を加えて実施したいと思います。

健康保持・増進の取り組みが、将来的に収益性等を高める 投資であるとの考えの下、社員の多様な個性や能力を最大 限に発揮できる健康な職場づくりに努め、引き続き様々な 施策を進めていきます。



負担の少ない椅子への入れ替え



置き野菜サービスを実施



外部講師による健康講座を開催



1日2回ラジオ体操を実施



コラボレーションルームの設置

信和建設株式会社·信和不動産株式会社

大阪府 大阪営業所



成長・挑戦 全ては社員の幸せのために

■ 代表取締役社長 丸尾順治 氏

■ 本 社 所 在 地 大阪府大阪市中央区南船場1-18-11

SRビル長堀

■ 主な事業内容 建設業・不動産業

■従業員数204名



Voice Repor

「信和で良かった」と思える環境を実現する。

弊社では、「人々の豊かな暮らし、社会の進歩発展に貢献する」 という企業理念を掲げています。「人々」にはお客様は もちろん、社員やご家族も含まれています。社員が豊かに 暮らし、元気に働くためにはまずは健康でいて欲しい、また その社員を支えるご家族にも健康でいて欲しいという想い から健康経営に取り組んでいます。

社員の健康を礎に社員一人ひとりの「仕事(ワーク)」と「家庭などの私生活(ライフ)」両方を充実させることで意欲や能力を高め、子育てしやすい環境づくりなど社会全体の活性化にも貢献したいと考えています。

そのため、有給休暇の積極的な取得の推奨や、ファミリー休暇、手厚い育児支援など様々な制度づくりを進めています。 また、一般的な健康診断はもちろん、人間ドックやトレーニングジムなどの健康サポートも充実しています。

[社員のご家族も家族] ご家族の人間ドック・インフルエンザ予防接種代も負担

◆配偶者健康診断 全額会社負担(年2回)

各種がん検診、女性検診付き! 普段なかなか受けることができない充実した内容の 人間ドックを受けることができる、と大変好評です。

◆ご家族のインフルエンザ予防接種代全額会社負担

◆配偶者誕生日プレゼント・休暇

毎年、全社員とその配偶者に対して、社長からの感謝の気持ちを込めたバースデープレゼントが贈られ、休暇も取得することができます。

[手厚い休職・復職支援] 所得補償保険制度・面談等の復職サポート

◆所得補償保険制度

病気やケガで働くことができなくなってしまったときに 収入の不足分をカバーする保険に会社で加入しています。

◆産業医・労務担当者との面談

復職時には産業医や労務担当者と面談を行い、無理なく働くことができるようサポートします。

[食生活の見直し、運動機会] ジム・食堂完備!禁煙達成者には報奨金

◆トレーニングジム完備

仕事終わりに気軽に汗を流して帰ることができるため、 社員同士の交流の場にもなっています。

◆健康メニューが食べられる食堂

1食450円で栄養バランスが取れた健康メニューが食べられます。2種類から選ぶことができ、サラダバーもあります!

◆禁煙達成者に報奨金10万円支給

1年間禁煙に成功した社員には報奨金として会社から10万円支給されます。

本社については敷地内禁煙、他拠点についても屋内全面禁煙と受動喫煙防止にも取り組んでいます。



大阪府 大阪営業所

代表取締役社長 石田貴志 氏 従業員の健康増進に向けた取り組みをさらに加速させたい

■ 代表取締役社長 石田貴志 氏

■本社所在地大阪府大阪市福島区大開2-10-40

■ 主な事業内容 エレベーター・エスカレーターの取付工事

立体駐車場・自動倉庫の保守点検業務

■従業員数 420名



6年前からスタート 社員のための健康増進プログラム

我が社では6年前より、従業員の健康増進に向けた様々な取り組みを進めて行く中、健康経営のことを知り、改めて今までの自社の取り組みを再確認するためにも、健康宣言と、健康経営優良法人認定にトライすることを決めました。

各種補助金制度の導入及びセミナーの開催

健康増進補助金制度・・・・・体の健康のために

トレーニングウェア、シューズ、グローブ、バット、ゴルフクラブ、ダンベル、バランスボール、血圧計など健康増進につながる用品購入費の補助を行っています。また本年度より禁煙外来や各種検査にも利用できるようになりました。

リフレッシュ補助金制度・・・・・心の健康のために

コンサート、ミュージカル、スポーツ観戦などのイベント チケット、家族・友人との外食、旅行、テーマパークの入場 チケットなど、心の健康につながる費用の補助を行っています。

サークル活動補助金制度

ゴルフ、サッカー、マラソン、釣り、キャンプなど多彩なサークルが発足し、その活動費用の補助を行っています。

予防接種補助金制度

以前はインフルエンザのみでしたが、現在はそれ以外の 予防接種にも利用できるようになりました。

外部講師による健康セミナー

生活習慣病の予防や食生活についての講義を1時間行い、その後、筋力トレーニングなどの運動メニューを1時間参加者全員で体験しました。

全従業員の80%以上が健康増進に参画

補助金制度を通じて、健康増進の取り組みの必要性を従業員の多くが感じてくれるようになりました。

また、本社新社屋建て替えに伴い、社員食堂の雰囲気も一新させ、社員が今まで以上にリフレッシュした後、仕事に集中できる環境を整えました。







今後の展望

わが社は2020年、創業80周年を迎えました。 今後も、多くの従業員が参画してくれる様々な施策を計画し 検証していくことで、健康経営の取り組みを推進してまいります。



果北·北海道

関西・東

玉・兀玉

刀州

✓ 有限会社テクノ神明



「少数精鋭の技術者集団」 社員に永く健康に働いてもらう 企業づくりを実現するために健康経営に取り組む

- 代表取締役 山本悦司氏
- 本 社 所 在 地 大阪府堺市北区八下北
- 主な事業内容 金属部品精密加工業
- 従 業 員 数 8名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

代表取締役 山本悦司 氏

少数精鋭で高い技術力が強みであり、職場環境を より良く整えるために健康経営の必要性を実感!

少数精鋭で経営しているので、従来から社員の働く環境に は気を配っていたが、特に社員の健康については関心が 高かった。しかしながら、会社と社員との間には、健康に 対する意識レベルにギャップがあり課題となっていた。 アクサ生命の担当者から「健康経営」のことを聞き、この 考え方に取り組むことにより、社員の自己管理能力の向上 を図り、健康に対する意識レベルの一体化が実現できると 確信した。

「健康習慣アンケート」を実施し、現状把握から スタートした。

社員の生活習慣の現状把握をするために、アクサ生命の 「健康習慣アンケート」を活用した。7項目の生活習慣(飲み物・ 食べ物・運動・禁煙・心の健康・睡眠・適正飲酒) における行動 変容の現状の詳細なデータをフィードバックしていただき、 取り組み課題が明確になった。10分程度で手軽に回答 できるWebアンケートで無記名で個人を特定できない 仕組みになっていて、少人数の弊社では社員も安心感を 持って取り組めるメリットを感じた。

感染症対策により社員の意識に変化が・・・。

従来から感染症対策として、社屋入口に消毒液を設置し、 インフルエンザ対策としては、会社が一部費用補助をして 全員予防接種を受けていて、罹患者ゼロを達成している。 今般のコロナウイルス対策としては、無償でマスクを提供 し常時着用している。さらにGWの休暇に入る前に全員で 機械を含め社内の消毒作業を実施した。このことをきっかけ に感染症に対してはもちろん健康全般についても意識が 高まったように感じる。

大切な社員が公私とも活き活きと笑顔あふれる 生活の実現ができる会社を目指す!

社員に公私とも活き活きと笑顔あふれる充実した生活を実現 してもらいたいとの思いから、基本残業時間を月間10時間 以内に設定する施策を実施。月間10時間の残業代は最低 保証するので、創意工夫で効率化できれば、時間当たりの 給与がアップして、早く退社することが可能となり、家族 サービスや趣味等の時間の充実化を図ろうという施策。 導入後、残業時間の短縮が図れて、公私にメリハリのついた 生活の実現に大きな効果が出ていることを実感している。

今後の展望

少数精鋭の技術者集団でお客様に最高のサービスを提供する 弊社にとって、社員が健康で永く働ける職場環境を整備する のが経営者の大きな責務だと信念を持って経営に携わって きました。この信念を未来永劫、しっかりと会社に根付かせる ためには、「健康経営」に取り組むことがとても効果の高い ものだと確信しています。



社長自慢のスタッフです!







複合旋盤機とコンビを組む 3次元測定器

代表取締役 灘井新嗣 氏

■本社所在地大阪府大阪市北区天神橋2-4-17

■ 主な事業内容 リスクマネジメントコンサルティング業務

■ 従 業 員 数 5名



Voice Report

健康経営の取り組みについて

弊社は2012年の創業以来、「全従業員の物心両面の幸福と、 社会の諸問題の解決と進歩発展に貢献する」を経営理念に 掲げ、取り組みを推進してきました。

従業員が心身ともに健康で、個性を最大限に発揮していき いきと働くことができる環境を提供することは、従業員の 幸福につながり、ひいては企業価値の向上につながると 考えます。

健康経営を推進することにより、従業員の健康に対する意識 を高め、さらに広くお客様や社会に貢献できる体制作りを 目指してまいります。

具体的な取り組み内容

- ①公私にわたって充実したライフスタイルの確立のために 残業時間を制限。退社時間が遅くなる社員に対しては退社 指示を出す。また、有給休暇も取りやすいよう経営者から 積極的に声掛け。
- ②社員の受動喫煙対策上、喫煙者の採用をしない方針をとる。
- ③正社員のみならずパート従業員も定期健康診断の対象とし、 病気にかからないための取り組みとして受診率100%を 毎年達成。検査費用等も会社負担とし、再検査が必要であれば 必ず再受診するよう勧奨。
- ⑤定例会議で心身の健康に関する情報を展開。
- ⑥休憩時間にお茶とお菓子を提供し、社員同士の コミュニケーション強化を図る。
- ⑦社外健康相談ダイヤルやカウンセリング窓口の設置。
- ⑧社内で自由に利用できる健康器具の購入・設置。
- ⑨感染症対策として、事務所内に消毒液・マスクの設置。

取り組みにより従業員の健康習慣が改善

従業員の日々の健康習慣に関して、特に運動習慣による 健康増進意識が向上し、メタボ改善も進んできました。

社員の意識が変革し、いい人材の確保にも繋がる

残業時間を制限することで、限られた時間の中でいかに 生産性を上げるか、社員がより意識するようになり、より改善 できるよう意見交換する機会が増えました。

喫煙者がゼロになり、社内環境が改善。受動喫煙対策を取る ことで、優秀な入社希望者が増え、良いアピールになっています。

今後の展望

社員一人ひとりが健康で誇りをもって活き活きと働けるよう、 働き方改革にも柔軟に対応し、自己実現と社会貢献が果た せる組織にしていきたいと思います。

社是の「敬天愛人、三方よし」、事業の意義目的である前記 経営理念を念頭に、お客様や社会、社員に必要とされる会社 経営を目指し、発展させていきたいと考えています。









代表取締役 冨士武徳 氏

社会を活性化させられる存在であり続けるために、経営戦略の一環として健康経営に取り組む

- 代表取締役 冨士武徳氏
- 本 社 所 在 地 大阪府大阪市西区靭本町2-2-17

RE006 2F

- ■主な事業内容 デザイン業
- 従 業 員 数 9名(男性:3名•女性:6名)



健康経営に取り組むきっかけ

私たちデザイン業界の労働環境は、裁量労働のため他業界と 比べて長時間労働になり、従業員の心身にも負荷がかかり やすく、心身の健康状態を脅かしかねません。

女性従業員を中心に長く働き続けることができ、健康でいきいきと働ける環境づくりは、経営上の最重要課題であり、 改善へ向けた行動が必要です。

健康経営を経営戦略の一環として取り組むことで、従業員のモチベーションアップならびに業務効率化を促すことができます。

具体的な取り組み内容

海外企業の取り組み等も参考にしてさまざまな健康投資を 行っております。

- ①エコ通勤手当の導入(創業時より) 電車通勤せずに、自転車などでの通勤手当
- ②WAG(Woman Are Great)休暇の導入 女性特有の体調不良の特別休暇
- ③プチ・シエスタ(仮眠制度)の導入30分の昼寝OK
- ④サプリバー設置 視力へのダメージを緩和する効果あり
- ⑤健康習慣アンケート実施 従業員の健康意識および健康行動を経年で見える化し、 重点課題に取り組む
- ⑥健康改善に関する定期資料配布
- ⑦消毒液の設置
- ⑧コロナウイルス対策空間除菌
- ⑨マスク使い放題
- ⑩ワクチン接種の費用補助
- ⑪就業時間中のセミナー実施
- ⑩ロンガーリフレッシュ休暇の導入
- ③専門家によるライフプランニング相談の実施

健康経営に取り組んだ効果

業務連絡以外の研修機会をはじめ、自分の人生と健康について考える時間が増え、従業員のワークエンゲージメントが向上しております。

また、健康的に仕事を続ける意識が高揚しており、健康意識と比例して、一人ひとりの生産性向上にもつながっております。新型コロナの影響によりリモートワークが定着できたことによって、家族とアクセスしやすい安心感にもつながり、従業員のこころの負担の減少も見受けられました。

経営者が考える会社の将来像

SDGsに代表されるように、これからの社会では、どのように「生きていくか」ではなく、どのように社会で「活きていくか」を問われる時代であり、社会に対する企業の在り方が問われております。

つまり社会を活性化させられる存在でいないといけないと考えており、そこで活躍できる企業の中にいる社員も、これから入社する社員にとってもより良く働ける環境づくりを続けたいと考えております。



従業員の疲労回復を目的としたサプリバーの設置

/ 有限会社エスモ



代表取締役社長 坂口喜啓 氏

「従業員が健康で風通しの良い職場 | を実現するために

- 代表取締役社長 坂口喜啓 氏
- ■本社所在地 奈良県生駒市
- 主な事業内容 管工機材・

住宅設備機器販売

■従業員数 11名



どのような効果がありましたか?

健康宣言をすることにより、

従業員が自己の健康を業務の

一環としてとらえるようになり

ました。その結果、食事・運動・ 睡眠等社内で回覧する資料に

も興味を示すようになり、その

事での会話も増えてきました。



· 使美国+生活智顗改善+支援

4.健康づくリメニュー 38 下記の取り組みまま情

健康経営に取り組もうと思った きっかけは何ですか?

毎年の健康診断で従業員の診断結果が気になっていたところ、 アクサ生命の担当者から健康経営の話を聞いたのがきっかけ です。

優良法人認定にも非常に興味を持ちました。



健康経営に関して、具体的に どのような取り組みをされましたか?

- ●従業員の食事に対する意識が低かったため、昼食時に 健康的な惣菜をオフィスに届けてもらう社外サービスの 利用を始めました。
- ●健康習慣アンケートを行い、現状を把握してもらうため 従業員へのフィードバックセミナーを実施しました。
- ●従業員のコミュニケーションを推進するため、家族も 参加できるバーベキュー大会を開催しました。

今後の展望

有限会社エスモは

「水」と「空気」と「太陽」のもつエネルギーを地域社会に提供 していきたい。「暮らしをもっと快適に」をモットーに施工 店様とメーカー様をつなぐパイプ役でありたい。

そして、その思いを実現するために、従業員とその家族を 大切にする会社でありたい。

従業員の皆様の生活習慣に関する意識・行動に 変化はありましたか?

従業員がカロリーを気にするようになり、昼食をコンビニ の弁当や外食で済ませることが少なくなりました。

更に、間食にカロリーの高いお菓子等を避けるようになっ てきています。

また、健康習慣アンケートを実施したことにより、現状を再 確認することが出来、改善への意識が徐々に高まっている ように感じます。





健康経営の取り組みによって、会社全体にとって

/株式会社森村設備

奈良県 奈良営業所



代表取締役社長 森村彰博 氏

『お客様を大切に』は社員を大切にすることから。 健康経営で実現を目指す

- 代表取締役社長 森村彰博 氏
- ■本社所在地 奈良県奈良市
- 主な事業内容 給排水・衛生・空調設備工事
- 従 業 員 数 24名



会社の取り組みを形に・・・健康経営をスタート

社長就任し現在に至るまで、退職金制度、福利厚生の拡充や健康診断はもちろん、慰安旅行や忘年会の実施など、社員への愛情をもって会社を育ててまいりました。健康経営優良法人2019認定取得している社長より『健康経営』について話を聞き、これまでの企業としての取り組みを形にし、更なる発展を目指し当社でも健康経営を取り入れて行くことに決めました。

健康診断は常に受診率100%! 一歩踏み込んで、健康管理に挑戦

健康診断は以前より受診率100%でした。35歳以上は成人病予防検診を行っています。さらに再検査、精密検査の個人向け案内と受診確認を行い健康管理の意識を高めました。保険指導、特定保健指導も以前より導入しています。

新たに、健康習慣の現状把握と健康習慣に関するセミナーや、毎月の健康情報の提供などヘルスリテラシー向上に向けて取り組んでいます。メンタルヘルスの相談窓口や健康相談の窓口は新設し、心身ともに健康な状態で仕事に取り組める環境を作っています。

『健康意識』の定着がスタート 社員の特長を生かして更なる効果を

著しい効果はまだ見えてませんが、健康習慣の状況把握のアンケートの参加者は、2年目は参加率が著しく上昇しました。会社の取り組みが少し浸透したと考えています。

健康意識の高い社員も多いという特長が見られたので、 今後は情報共有など新たな取り組みを加えていきたいと 考えています。

また、コロナ禍でも休むことなく稼働し続けられているのは、意識的な個々の健康管理の賜物です。

『お客様を大切に』は 社員を大切にすることから生み出される

常に快適で住みよい環境作りに貢献すべく、『お客様を大切に』 をモットーに、社員一人ひとりが技術と誠意で仕事に取り 組んでおります。それは、企業全体が心身ともに健康であって 初めて成せることです。

また定年65歳まではもちろん、それ以降も健康で元気に仕事をできるとなれば、高い水準の仕事を提供しながら新人育成できる体制づくりができると考えています。

今後の展望

県下トップの企業を目指し、技術、会社組織が広く信頼を得られる企業となっていきたい。『ここに仕事を依頼したい』『ここで働きたい』と思われる企業を目指したい。世代交代も超えて、業績、社員数を維持し、創業50年、100年を目指し、今後も成長していきます。







受診勧奨の取り組み



奈良県 奈良営業所



代表取締役社長 川端章代 氏

やさしい会社を文化に! 健康経営で『豊かな運び手』を育て社会に貢献

- 代表取締役社長 川端章代 氏
- ■本社所在地 奈良県大和郡山市
- 主な事業内容 運輸業
- 従 業 員 数 30名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

『長く働く時代』健康経営に取り組むきっかけに

定年延長、年金受取の繰り上げなど少子高齢化による社会変化の中で、人々がより長く健康に働き続けなくてはいけないと強く感じました。

それをきっかけに、会社を挙げて健康に取り組む必要性を 感じ、行動を起こしました。

会社で健康習慣を!

- ・健康習慣アンケートフィードバックセミナー
- ・毎月のワンポイントアドバイス
- ・1年間の健康目標を決めてのチャレンジ
- ·禁煙、受動喫煙予防対策
- (禁煙セミナー 電子タバコのセミナー販売で喫煙者全員購入)
- ・健康度ランクによる健康賞・元気手当
- ・自販機の中身の変更

などたくさんの取り組みをしています。

更なる成果を求めて。

健康で長く働かないといけないという意識づけは社員に 浸透しています。また目標を持ち、小さな達成感を重ねて いくことが大切であることは日々伝えており、社員も日々 チャレンジをしています。

ヘルスリテラシーも非常に高く、心身ともに明るい職場環境 が整っています。

今後の展望

優しい会社という文化を作っていきたい。将来のために、ちょっとした意識や努力ができる良い社員が集まる企業になっていきたい。そして社員一人一人が心身ともに健康な状態を維持していきたい。また社長の夢は社員食堂を作ること。社員を健康に良いおいしい朝ごはんで送り出したり、お弁当を作ってあげたいと夢を膨らませています。

みんなで取り組むことで成果に。

社内電子タバコ喫煙者全員変更、禁煙成功者も。 体重管理も一人ではなかなか継続できませんが、みんなで 体重測定を一緒にすることで継続している社員もいます。







大阪府 大阪東営業所



代表取締役社長 松本幹生 氏

「品質に最善を尽くす」を実現するために 全員で健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 松本幹生 氏
- ■本社所在地大阪府大東市平野屋新町2-1
- ■主な事業内容 アイスクリーム類製造
- 従 業 員 数 100名(パートアルバイト含む)



普段の取り組みを社内外に発信したい。

仕事柄、以前から従業員の健康には気を配っており、実施している取り組みについて自信がありました。何かそれを証として社内外に示すことができないかと思っておりました。その矢先「健康経営優良認定法人」というものがあるということを知り、早速認定するための必要項目を確認したところ今までの取り組みで十分にいけると確信しました。この認定があればホワイト企業であると胸張って言えると思いました。

感染症予防を徹底!

お客様のお□に入る商品を製造しておりますので感染症や 雑菌に対する予防は以前より徹底しております。

洗面所はアルコール消毒液を自動的に手指に散布する機械 にて一定時間消毒作業を行わないとドアが開かないシステムを導入しております。(下部写真参照)

また月に一回検便を実施して感染等の確認をしており インフルエンザの予防接種は費用を全額会社で補助して おり今は特別な事情のない社員全員受診しております。

[トップダウン]ではなく組織で再受診を取り組み!

従業員の健康にとって大切なことはまず健康診断および 歯科検診を全社員受診することは当然ですが、肝心なこと はそこで指摘を受けた「再検査」「要精密検査」等を受けずに 放置させないことだと思います。当社では治療中の疾患以外 の再検査費用は全額会社負担にしており、月1回の管理職に よる「安全衛生職制会議」と月1回の「安全衛生委員会」にて 再検査者が確実に受診したかどうかの確認をおこなって おります。これによりライン長の部下の健康への関心が高 まっております。

その他の取り組み経緯

- ①毎年2月最終土曜日健康に関する勉強会開催
- ②育児社員の在宅ワークや時短勤務制度創設
- ③健康相談窓□(産業医)の設置
- ④コミュニケーション促進(懇親会、部門長との個人面談)
- ⑤全社員禁煙に向けた3年計画実行中(まずは節煙)
- ⑥ストレスチェックの実施

適切な働き方実現に全社員で取り組んでいます。

当社では早くから勤務時間のインターバル制度を実施しております。また、勤務管理については前日までに「部門長からの指示」「本人記入の勤務表」「タイムカード」の3点を突き合わせてワークライフバランスの取れた勤務ができているか確認しております。これらの施策はトップダウンでなく安全衛生委員会を通じて従業員に徹底されていきました。健康経営に関する自己意識の浸透ができてきていると思っております。



有給休暇取得予定表にて 有給休暇の取得を促進



扉の開閉と連動した 手の消毒器

/ エーアールファクトリー有限会社

大阪府 大阪東営業所

Voice Report

代表取締役社長 新井淳一朗 氏

品質向上とより高い次元の仕事を追求し、 お客様満足と地域社会に貢献できる心身ともに健康な企業人を目指す

- 代表取締役社長 新井淳一朗 氏
- 所 在 地 大阪府八尾市竹渕東4丁目82番
- 主な事業内容 精密特殊スクリーン・パッド印刷
- 従業員数8名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

高い技術力を維持するためには健康経営が不可欠

当社では顧客に満足していただくよう、技術や生産力を高めることを日々取り組んで参りました。おかげさまで平成25年には、大阪府の「巧」の認定を、平成26年には、「八尾ものづくり達人賞」を受賞することができました。こうした技術力を維持しさらに高めていくのに従業員の健康は不可欠であると思っていました。そんな折、八尾商工会議所の会報に健康経営の記事が掲載されていて興味をもち電話をしました。商工会議所からコンサルタントを派遣いただき、健康経営優良法人認定を受けることで「ブラック企業でない」、「反社会的な会社ではない」の証になると思い挑戦することにしました。

「健康づくり」はまず食事

当社では仕事のエネルギーの源である昼食に最も気を配っています。弁当業者と折衝しヘルシー弁当をカロリー表示をつけて案内しています。全員に食してもらえるように会社が半額負担し、1食225円にて提供しています。ランチタイムに自然と健康に関しての話題が上るようになっています。

毎日社長との日報のやり取りで コミュニケーション活性化

従業員と社長で毎日全従業員日報をやり取りしています。作業報告だけでなく日頃の相談事項、悩みなども書く欄を設けて、社長は必ず返信欄にコメントを書いて渡しています。コミュニケーションツールとしてもう何年も全員コメントを書いて提出してくれます。仕事の悩み、対人関係の悩みや時には家庭の悩みなどの相談もあり、直接面と向かって言えないことも文章にすると伝えやすいようでストレスの芽を摘み取ることにつながっております。

「健康診断」と「長時間労働の防止」

健康診断は「健康の取り組みの第一歩」と考え、健康診断実施日は全員医療機関に送り届けて未受診者が発生しない仕組みを作っています。また、有機溶剤の検診、オプションの大腸がん検診は会社全額負担で全社員に実施しています。また、長時間労働対策として、取引先との交渉において納期を集中しないようずらしております。また、どうしても集中してしまう場合はアウトソーシングを活用しています。その結果、残業時間は全員合計でも年間20時間に過ぎません。

健康経営取り組みの効果

健康経営の取り組みによって、一番感じていることは社内の雰囲気が良くなったということです。従業員に無記名でアンケートを実施したところ76%の従業員が「仕事に満足している」、また100%の従業員が「お互いに理解し認め合っている」「ともに働こうとする姿勢がある」と答えており、何より88%の従業員が「自分の仕事に誇りを感じる」と答えました。今後も「ワークエンゲージメント」を高めながら健康経営に取り組んで参ります。



コミュニケーションツールとして 活用している日報



毎朝唱和の方針、指針 健康について謳われている

143

株式会社キーマン

大阪府 大阪東営業所



代表取締役社長 片山寿夫 氏

お客様にも社員にも「安全安心な生活環境をお届けする」

- 代表取締役社長 片山寿夫 氏
- 本 社 所 在 地 大阪府東大阪市荒本新町6番6号
- 主な事業内容 建設・土木工事業
- 従 業 員 数 37名



建設業に対するイメージを払拭したい

わが社では「安全安心な生活環境をお届けすること」を モットーにしておりますが、従業員に対しても「安心安全に 働くことができる環境づくり」を重要な経営テーマと捉えて 従業員の健康に配慮しています。「健康経営優良法人認定 制度」につきましては特段新たなことを行ったわけでもなく、 今までの取り組みで認定されれば社内外に対して少しでも 建設業に対する暗いイメージが払しょくされるのではないか と思い挑戦いたしました。

様々な「健康づくり」の取り組み

・年2回春と秋にウォーキングチャレンジ開催

社用携帯の歩数計測機能を利用し実施期間中の平均歩数が 最多の者を表彰しています。

・メンタルサポート

健康づくり担当者が「産業カウンセラー」の資格を取得しいつでも相談できる体制を整え、予防対策に努めています。

・健康診断実施率100%と付加検診

健康づくり担当者が健康診断の完全実施に向けて管理フォローを行っていますので100%実施できています。また40歳以上の社員には大腸がん検診、女性社員には婦人検診、バリウムから胃カメラ検診への変更など、希望社員には全額会社が負担しています。

・ワークライフバランス対応

有給休暇5日以上の完全取得に向けて未取得者には取得を促しています。月単位で長時間勤務社員には個別面談を実施し課題の洗い出しを行い、業務の見直しにつなげます。また場合によっては適正人員の配置等も行っております。

その他

インフルエンザの予防接種を全額会社負担にて実施。 協会けんぽから講師を派遣いただき健康セミナーを実施 しました。

コミュニケーション促進に向け様々な仕掛けに 取り組んでおります

建設業では社員同士が連携して仕事を進めることが多くコミュニケーションの悪化はすぐにストレスにつながりメンタル面の不調の要因になります。そのため当社では特にコミュニケーション機会の創出を意識しています。ボーリング大会、バーベキュー大会、もちつき大会、ゴルフ大会そして年に一回東京支社、大阪本社全社員一堂に会しての大忘年会等のイベントを開催しています。他にもサンクスカードの交換や否定のないお互いの良いところを出し合う社内木鶏会を行っております。またこういったイベントを一過性のものに終わらせないように、イベントの実施内容を社内に掲示することで社内外の方との会話のきっかけになり、コミュニケーションの活性化につながっています。

今後の健康経営取り組みについて

この度東京支社は、当社得意の技術を使って健康面に配慮した有害資材のないオフィスにリノベーションしました。2021年には大阪本社も同様にリノベーションする予定です。また直近の大きな目標は喫煙率の改善です。過去5年で3人禁煙しました。さらに、現在29%の喫煙率から5%ダウンを目標にしています。



イベント情報満載の 社内掲示ポスター



リノベーションされた東京支社

株式会社たまゆら

大阪府 大阪東営業所



「家族|「地域社会|も含めて健康経営

- 代表取締役社長 岡本 哲氏
- 本 社 所 在 地 大阪府枚方市南中振3丁目5番1号
- 主な事業内容 作業服・各種作業用品等小売・卸業
- 従 業 員 数 80名



4 th

普段の取り組みが 健康経営優良法人認定基準に合致。

ストレスチェックが義務化されるときに、体制づくりのため 社会保険労務士や産業医と頻繁に打ち合わせをしていました。 その際社会保険労務士から「健康経営優良法人認定制度」の ことを聞き、調べましたら現状取り組んでいることで合致 しそうだということがわかり意識するようになりました。 人事採用面等でプラスになればと、認定に向けて積極的 に挑戦することにしました。

ワークエンゲージメントの向上に家族の理解は必須

社員がいつも元気で活躍できるのは家族の支えがあってからこそ。逆に家庭内のストレスは仕事にも大きく影響を与えてしまいます。そこで当社ではスタッフの家族も会社の一員、まさしく会社全体を家族と考えています。毎年開催するバーベキュー大会にはご家族にも参加してもらっています。毎年あるのでみんなで従業員のお子さんの成長をみられる楽しみな機会です。その際にご家族には職場も見ていただいています。ご主人や奥さん、お父さんお母さんが普段働いている様子を思い描けるようにして日々の仕事への理解が進めばと思っております。他に当社では社内報を会社で配布するのではなく、スタッフの自宅に郵送し家族にも読んでもらい理解向上に努めています。今は採用内定になった学生の親御さんにも送って入社する前から知って頂く機会にしています。

福利厚生面でも結婚や出産、住宅購入、子供入学の際の一時金等のお祝い金制度や会員制リゾートホテルへ入会し家族旅行等で利用していただいています。そして何より家族との時間を確保するワークライフバランスは不可欠。カギ当番を定めて最終20:00には施錠し全員が退社するルールとしています。今後も家族に誇れる会社であり続けたいと思っています。そのおかげがあってなのか子沢山な社員が多くなってきています(笑)

「健康管理の第一歩」は健康診断から。

従来より当社では健康診断による健康管理が何より大切であると考えています。よって健康診断の実施率は100%です。 法定健診以外のオプション健診を会社負担で実施しています。 また一定の年齢に達した社員のうち当社の社内基準に合致する社員には人間ドック検診を全額会社負担にて実施しています。要再検査や要精密検査の指摘のあった社員は産業医との面談を義務付け放置しないフォロー体制に万全を期しています。

感染症への取り組みから地域社会への貢献に

当社では以前から弱酸性次亜塩素酸水を放出する加湿器を稼働する等の感染症対策をしておりました。今回の新型コロナウイルス流行予防においても食品工場とのお取引の関連でマスクのストックがあり、従業員への配布に問題なく対応できました。かつ地域社会にも貢献するのが使命と考え5月1日枚方市に5万枚、交野市、寝屋川市、門真市、守口市、八幡市に1万枚を寄付し、枚方市からの要請で手術用ガウンを「ひらかた病院」に供給できました。今後も地域社会にも役立つ健康経営を意識していきます。





自宅に送付している社内報

加湿器

/三和特殊鋼株式会社

大阪府 大阪東営業所



代表取締役社長 勝野 茂 氏 「三和スピリッツ フェスティバル」を具現化するために 健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 勝野 茂氏
- ■本社所在地 大阪府門真市三ツ島5丁目13番17号
- 主な事業内容 特殊鋼の販売・加工
- 従 業 員 数 62名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

普段の取り組みが健康経営優良法人認定項目に 合致していました。

当社では協調性、真面目さ、闘争心の「三和スピリッツ フェスティバル」を具現化する一環として毎年バーベキュー大会を開催するなど従業員の健康への取り組みをしていましたが、顧問社会保険労務士より「御社の取り組みなら健康経営優良法人の認定取得が可能ではないか」とのアドバイスがありより強く意識して取り組むようになりました。

大切な社員とその家族の健康とともに 会社も成長していきたい

その他の取り組みとしましては①有給休暇を取得しやすいように「リフレッシュ休暇制度」に名称を改め、休暇申請の際の理由の申告もなくしました。これにより全社員の有給休暇取得率が18年37.6%から48.2%に向上しました。②ストレスチェック制度を実施しメンタル面でのサポート体制の構築をしています。③受動喫煙対策として喫煙場所の変更をしました。

「健康づくり」は無理なく、楽しく。

健康づくりのための活動としてはまず、社内のレクリエーションとしてのボウリング大会やゴルフ大会を開催しています。ボウリングにつきましては業界の協会でのボウリング大会にも参加し大阪支部大会での優勝や全国大会での準優勝など優秀な成績も残せています。また、国際花と緑の博覧会会場跡地の鶴見緑地公園で毎年開催されるリレーマラソン大会に参加するなど楽しく行うことをモットーにしています。

健康経営取り組みの効果

健康経営の取り組みによって、一番感じていることはとにかく社内の風通しがよくなったということです。社員が社内報を作成しておりますが、とにかく内容が面白い、従業員のなんでもランキングやペットの紹介コーナーなど個々の人となりがわかる企画が目白押しになっているのでこれも社内コミュニケーションがよくなってストレスの軽減につながっているのだと思います。会社に来るのが楽しいという従業員の声が聞こえてきています。

コミュニケーション活性化、ワークエンゲージメント を高める 「社内木鶏会」の開催。

ストレスは仕事から起こることが多いのでコミュニケーションの活性化、円滑化にもっとも取り組んでいます。サンクスカード制度を導入しサンクスカードを一番集めた社員の表彰制度を導入しています。

また、月に一回「社内木鶏会」という名前の勉強会を開催し 全員で人間学を勉強する場を設けています。発表する際の ルールとして必ずプラスの意見を発することとし、お互い の立場になって考えていく訓練になっていると思います。





サンクスカード制度



工夫された社内報

/ 株式会社繁原製作所

代表取締役

健康経営に取り組む

■ 代表取締役 繁原秀和氏

■本社所在地、大阪府東大阪市東鴻池町5丁目2-7

■ 主な事業内容 金属加工、部品製作、歯車加工

■ 従 業 員 数 45名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

Voice Report

社員を大切にしていることをしっかり伝える手段 として、健康経営に取り組み始めました。

繁原秀和 氏

少数精鋭の会社のため、一人ひとりの健康や技術が大切な 財産です。社員を大切にしているという経営者としての 想いを伝える手段として健康経営優良法人認定取得を目指 しました。

また、世界的な取り組みでもあるSDGsの目標「8.働きがい も経済成長も」にも合致するので今後も積極的に健康経営 に取り組んでいきたいです。

適切な働き方実現に向けた取り組みとして、 リモートワークの推進により、 2年間で残業を大幅に減少させました。

昨年から業務の効率化を目的に、リモートワークを進める ための I T投資を行っており、過去2年で1人当たりの残業 時間を30時間減少させることができた。

感染症対策として取引先企業ともリモートによる商談を 進めており、今後は営業部門の残業削減も進めていきたい。

コミュニケーションの促進に向けた取り組みとして、 [13の徳目]の小冊子を朝礼で活用しております。

毎日の朝礼時に、「13の徳目」の小冊子を活用して、前の日に あったことの振り返りと報告をしてもらい、また別の社員 がその話の要点を纏めて感想を述べてもらうことで、社員 同士の意思伝達のスキルを高めている。社員のコミュニ ケーションも図れており、継続することで社員の人間力も 向上させて行きたい。

今後の展望

弊社独自の技術力だけでなく、社員が主体的に仕事に取り 組める働きやすさを発信していくことで、優秀な新卒学生 に選ばれる企業を目指していきたい。







✓ 小西化学工業株式会社

代表取締役社長 小西弘矩 氏

企業理念「企業の永続」は、社員が健康であってこそ。 キラリと光る!研究開発型企業に

- 代表取締役社長 小西弘矩 氏
- ■本社所在地 和歌山県和歌山市
- 主な事業内容 化学品の研究開発、製造販売
- 従 業 員 数 126名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2017~2020 4年連続認定

企業理念は「企業の永続」

企業理念は「企業の永続」、社会に必要とされる存在であり 続けること。その為には、社員が健康でいることが第一! 社員が心身ともに健康でいてこそ個々の能力や個性を発揮 することができ、「キラリと光る明るく元気で活力溢れる 会社になる」と考えています。健康経営を取得する為に改めて 始めたことはなく、今まで取り組んできた活動が評価され、 2017年和歌山県第一号の健康経営優良法人に認定されま した。

独自ネーミングのさまざまな取り組み

「社長聴くコミュニケーション」

・社長と社員の個人面談の時間をとり、お互いの夢や想い を語り合っています。

「社長デスクムービングアラウンド」

・社長のデスクが各部署に移動し、社員に直接アドバイス を行ったり、現場の生の声を聴く取り組みを行っています。 调末にはWEB懇親会を開催し、計員とのコミュニケーション を大切にしています。



長く続く「キラリ!KONISHI活動」

「キラリ!KONISHI活動」 という全社員参加の社内 活性化活動を行っています。 レクリエーションやポスター コンテストなど様々な楽しい 企画も開催、今年は新型コロナ ウイルスをテーマに川柳 コンテストを実施しました。 社員の声をしっかりと取り 入れ、喫煙者へは禁煙サポート なども行っています。



SDGsサステナブルツリーの設置



2018年の初出式にて、 "キラリ! KONISHI SDGs宣言"のキックオフが 発表され、環境委員会を 中心に、全社を挙げて積極的 的にSDGs活動を推進して います。

SDGs(持続可能な開発目標)と言う国連が推進する 壮大な目標に本当に貢献できるのか?

自分達の製品や研究開発テーマの背景にある課題とアプリ ケーションを良く理解すると、開発目標の幾つかに我々も 既に関わっていることがわかり、化学という技術を通じて お客様のお役に立ちたいと努力してきたことに改めて喜び と誇りを感じることが出来ました。

今まで以上に開発テーマのアプリケーションに関心を持ち、 少しでもSDGsに貢献できる製品を創出していきたいと 考えています。

/株式会社エマーテック

Voice Report

代表取締役 長井克暢 氏 **〈技術力+提案力〉**で価値ある「システムソリューション」を提供します。

■ 代表取締役 長井克暢氏

■本社所在地 兵庫県神戸市中央区京町

■ 主な事業内容 各種情報処理システムに関する

設計、開発、運用、保守業務

■ 従 業 員 数 43名(男性:31名•女性:12名)

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

2003年から健康経営!

健康経営という概念が始まる前の2003年より従業員の 健康は最重要であるとの経営方針から、健康診断受診は 100%となっていました。また、インフルエンザの予防接種 は毎年全員行っており、感染予防対策も実施していました。 よって、その当時から健康には気を遣っていましたが、2年前 に協会けんぽさんの資料を見たことがきっかけで「健康 経営」を知り、早速取り入れることにしました。

健康診断・2次検診には思い入れも!

健康診断については毎年全員が受診していますが、その結果、 指摘のあった社員には2次検診を個別に通知し、未受診者に は必ず受診してもらえるように声掛けを続けています。 健康診断の結果や保健指導がきっかけで、生活習慣を改善 できた社員もおり、健康オタクな社員も徐々に増えてきて います。

なお、がん検診と婦人科検診は40歳に達した社員から任意 で受診してもらっていますが、今後は会社負担で受診をして もらおうと考えています。

喫煙者ゼロに向けて!

数年前までは約半数の従業員が喫煙者でした。しかし、地道 な啓蒙と事業場内完全分煙を実施したことから、禁煙に チャレンジする社員が増え、現在の喫煙者は5名を数えるまで になりました。

この5名に対して、今年は禁煙外来の受診勧奨や、家族ぐる みで禁煙推奨を行い、社内完全禁煙にチャレンジします。

各種セミナーの開催!

2年前、寝不足により不調をきたしている社員が多かったこと から、快適な睡眠のための睡眠セミナーを実施したところ、 従業員の意識が変わり、効果がすぐに表れてくれました。 他にも、パソコンに向かう仕事柄、腰痛・肩こり等が常態化 していたため、協会けんぽさんの疲労改善セミナーを実施し、 自席でできるストレッチ等、腰や肩の疲れを軽減できるすべ を学ぶことで体調不良者が減少しました。

効果がすぐに表れる真面目な社員が多いと感じています。

これまでも、これからも!

運動不足の認識は全従業員共通でもあったので、従業員から の発案で毎日15時にラジオ体操を実施しています。本気で 取り組むラジオ体操の運動量はすごいと実感しています。 また、階段昇降でエレベーターを使用しない運動や、万歩計 を毎日チェックし、歩き足りないときの散歩を増やす運動 等各人がそれぞれ健康を意識して実践してくれているので、 会社として休暇や時間休憩や手当等で支援できることをして いきたいと考えています。



先進的な一体型 ソリューション



認定証の掲示

有限会社舞子運送

兵庫県 神戸営業所



代表取締役 河原靖典 氏

あなたの会社の"物流"と"美化"のコンサルタント

- 代表取締役河原靖典氏
- 本 社 所 在 地 兵庫県神戸市西区伊川谷町潤和
- 主な事業内容 貨物輸送、廃棄物処理業
- 従 業 員 数 62名



健康経営のきっかけは従業員の難病!

2018年のちょうど真夏の蒸し暑い時期でした。ある社員が体調が悪いとのことで病院に行き、軽い熱中症の診断を受けて帰宅しました。その夜中に容体が急変して生死をさまよいました。原因は熱中症ではなく、日本に症例が10件しかなく、半数が亡くなっているという難病でした。

おかげさまで何とか持ち直して現在も元気に仕事をしてくれていますが、会社としてサポートしてあげないといけないという使命感から健康経営を始めるきっかけとなりました。

喫煙撲滅!

運送業の仕事柄、2年前は喫煙率が66%と大変憂慮すべき 実態でしたので、煙草の販売会社の禁煙セミナーを実施し、 電子タバコへの切り替えと、禁煙への挑戦を始めました。 禁煙希望者は会社に「禁煙宣言書」を提出し掲示板に貼り 出して、禁煙に成功したときは、もともとの非喫煙者も含め て非喫煙手当を支給しました。それでもやめられない社員 向けに禁煙外来の受診費用も会社で負担したことで喫煙者 の割合も劇的に減少し、今や数人の規模まで喫煙者が減少 しています。

特定検診で早期発見、そして楽しいイベント!

健康診断は受診率は100%で、その後の2次検診も100%の受診となっています。

おかげ様でここ2年毎年1人は重篤な病気が早期発見されますが、大事に至らず、現場に復帰してくれていることが望外の喜びです。

また、セミナーも年2回定例でマネー、睡眠、禁煙等、テーマを毎回決めて実施しています。全社員が集まることからセミナー後に懇親会・忘年会を実施し、みんな楽しくセミナーを聞いてくれています。

メタボ対策!

メタボ体質な社員が相当数いるので、少しでも減らすために以下の施策を実施しています。

- ①ヨガ教室:仕事終わりに実施することで好評
- ②ワンポイントアドバイス: アクサ生命から提供されるチラシを給与明細に入れて 渡し続ける意識改革
- ③仕出し弁当の提供: 安価で栄養価も高い弁当の提供で依頼殺到
- ④仕事中のコンビニ入店禁止:

休憩時間でも会社名の入ったトラックで入店すると好印象 与えないことから入店を禁止しました。その結果、お茶や 自家製のお弁当を持参する社員も増え、体質改善が進んで いると感じています。

今後の対策!

昨今の働き方改革の以前から、長距離運行から撤退して、 体調管理のため、早朝出勤でも6時以降出勤で、その日の夕方 帰宅するシフト制を敷いています。おかげ様で体調不良で 休暇を取得する社員がほばいません。

新型コロナウイルス・熱中症・インフルエンザ対策としても、 発熱等で体調不良を申告した際、産業医と相談のうえ、最低 1週間の強制休暇を取得してもらい、感染防止に万全を期して 安心感を醸成しています。

今後もできる対策は行い、明るい職場で、働きやすい環境を 作り続けていきたいと考えています。



企業理念

株式会社夢工房

兵庫県 神戸営業所

Voice Report



代表取締役 田中裕子 氏 "わくわく愉しく"お客様に感動を与える

- 代表取締役田中裕子氏
- ■本社所在地 兵庫県神戸市中央区雲井通
- 主な事業内容 《食と健康》に関するソフト開発
- 従 業 員 数 14名(女性:11名•男性:3名)

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2018~2020 3年連続認定

歩くことから始まった健康経営!

5年前、運動不足が懸念されたため、歩くことを推奨するために万歩計を全員に配布し、歩く競争を始めました。

そんな折、協会けんぽから健康経営優良法人認定のお話し をお聞きし、歩くことだけでなく、様々な取り組みを評価して いただき、今までの活動を更に昇華させることが出来ると 思い、健康経営の取り組みを始めることとしました。

コミュニケーション大好きな職場!

コロナウイルスの影響もあり、今年の実施回数は少なくなっていますが、社員全員が集まって"よもやま話し"を"わくわく愉しく"しながら雑談する場所を定期的に作っています。

忘年会や暑気払や歓送迎会、目標達成会等々、いろんな節々で楽しく過ごしています。

社員旅行も楽しみにしていて、今年は難しいですが、世間が落ち着いたら行ってみたいと思います。

万歩計ランキング戦 2018第2位!

今年はコロナウイルスの影響で9月開始となりましたが、例年は、毎日の歩数を自己申告し、毎月累計して月間最も歩いた社員と2位の社員を表彰し、QUOカード各1,000円分を渡しています。歩くモチベーションにもなっています。毎年、神戸市主催の"歩KING,歩QUEEN"イベントに参加し、ついに2年前、ほんのわずかの差で優勝を逃しましたが、見事第2位を獲得することができました。

わくわく愉しく!

社員のみんなは社訓にある通り、"わくわく愉しく"をモットーに業務に精励してくれています。社員は自分自身が"わくわく愉しく"仕事ができるだけでなく、お客様も"わくわく愉しく"取引をしてもらえることが望外の喜びとなっています。

そして、お客様に感動してもらえた時の歓びを忘れることなく愉しい気分を持ち続け、高齢の社員もお客様もパソコンが使えるようになったときの笑顔を忘れずに明るい職場、 風通しの良い職場を作り続けていこうと思います。

様々な福利厚生!

- ①普段の仕事柄運動不足はやむを得ないため、座ってできる "座学ヨガ教室"を就業時間中に実施することとしました。 毎日15時の休憩時間に全員でデスクに座ったままでできる ヨガ体操を実施しています。姿勢もよくなりみんなから 好評を得ています。
- ②飲み物にも気遣いがされていて、水はウォーターサーバーを 会社負担で用意していて、いつでも好きな時に好きなだけ 飲めるようになっています。コーヒーも会社負担を多くして 提供されており、コーヒー好きな社員には欠かせません。
- ③有給休暇は勤続年数により相違しますが、年間10日~20日 の間で付与され、その取得率は80%を超えており、ワーク ライフバランスが充実できると好評です。



アスリートの"強い体づくり"を サポートする「スポーツ栄養ナビ」



2018歩KING第2位表彰式の模様



性球形名唆及広入 Health and productivity

3年連続優良法人認定取得

株式会社アイネットファクトリー

兵庫県 神戸営業所

代表取締役社長 池田隆志 氏

「従業員やその家族の幸せのために」を実現するための健康経営

■ 代表取締役社長 池田隆志 氏

■本社所在地 兵庫県神戸市西区北別府

■ 主な事業内容 電気通信工事

■従業員数 13名



従業員に健康で永く働いてもらいたい

シフト勤務の仕事で夜中勤務もあり、技術系の仕事なので出来るだけ永く元気に働いてもらいたいと以前から思っていたところにアクサ生命から健康経営の提案を受けました。まずは知っているようで知らない従業員がどのような生活習慣で日々暮らしているのかを健康習慣WEBアンケートを実施し、課題を見つけ出すところから始めました。

毎月 アイネット通信を発行

それぞれ従業員ごとのシフトがあり、全員が一同に顔を合わせるのが大変難しいので、必ず伝えておきたいことを 月初にアイネット通信として発行しグループエアーに掲載 して周知しています。

そして、全員のスケジュールを見える化し、誰がどこで作業を行っているのかみんなが把握できるような仕組み作りを通して、社員同士がコミュニケーションを大切にし、信頼し、 尊敬しあえる企業風土づくりに努めています。



アイネット通信

第3回 「健康づくりチャレンジ企業アワード」 兵庫支部長賞に選ばれました!

運動不足解消を目的に、従業員が家族ぐるみで万歩計を持ち、 2週間の歩数を競う社内イベントを開催し、上位者を表彰 しました。

そして、協会けんぽが実施している健康講座「歩き方が 変わる!効果的なウオーキング」も受講しました。

そうしたところ、歩き方を意識するようになったこと、受動 喫煙防止対策が評価されたこと、そして感染症予防対策が 評価されたことで、兵庫県が実施する第3回「健康づくり チャレンジ企業アワード」全国健康保険協会兵庫支部長賞 を受賞することが出来ました。大変うれしいことで健康 経営を続けるモチベーションになっています。

今後の展望

健康経営に取り組むことにより以前より運動に関しての 意識が高くなったというアンケート結果が出ています。 今後も継続することで社員全員が健康で元気に業務に精励し、 末永く働いてもらうことで社員は元より、ご家族も幸せに なってもらいたいと思っています。

そして社員一人一人が何事にもプロフェッショナルとして の責任と誇りが持て、夢や目標を実現できる環境を作り、 社業を通じて人を育て・活かし、活力あふれる会社を築いて いきたいと思います。



受付での各種表彰盾等の展示

株式会社ジュピテック

兵庫県 神戸営業所

代表取締役 粕谷直樹<u>氏</u> ハードからソフトにいたるトータルなシステム開発

- 代表取締役 粕谷直樹氏
- ■本社所在地 兵庫県神戸市中央区磯辺通
- 主な事業内容 ハードおよびソフトの設計・開発
- 従 業 員 数 34名(男性:28名·女性:6名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2019・2020 2年連続認定

長く、元気に働いて欲しいから 健康経営に取り組みました。

日頃から元気な社員が多い当社でしたが、中には重度の持病や心の悩みを抱える者もいたため、全社員に外部のカウンセリングを受ける制度を整えました。その機関より健康経営の取り組みを聞き、当時、離職率は決して高くはありませんでしたが、一人でも退職して欲しくないとの強い思いから健康経営を推進することに決めました。アクサ生命から毎月提供されるワンポイントアドバイフは

アクサ生命から毎月提供されるワンポイントアドバイスは 時宜を得た資料で社員の生活環境のスモールチェンジに 役立っています。

有給奨励日

有給休暇は、上司や同僚または後輩に気を遣ってその取得がおろそかにならないよう「有給奨励日」を制定し、気兼ねなく休める日程を組んでいます。計画的な休暇となるため、 仕事を進める上でも効率的です。

また、特定健康診断も全社員が受診し、受診率は100%で、 2次検診対象者も協会けんぽの保健士の指導を受け、体調 管理には万全を図っています。

社長自ら、コミュニケーション

体調不良や気分不快が疑われる社員には、社長自らが個別に声掛けを行い、話を聞いています。それでも解消しないときには食事会などを行い、気分転換を図り、業務に支障がないよう気を付けています。

おかげで、今や入社したての社員からも運動や食事などに 関する様々なリクエストがくるようになり、健康経営が 根付いていると感じています。

女性が働きやすい環境を目指して

女性が働きやすい環境を作るために兵庫県が実施している「ひょうご女性の活躍推進会議」の講習会を受講したり、 女性管理職を増やすために、女性活躍の認定を受けようと しています。

これにより、リクルート活動においては、他企業との差別化を狙って、良い人材の応募が増えることを期待しています。 また、社内では、カウンセリングを常時受けられる環境により、女性からも意見・提案が出やすいような職場改善に役立てています。

今後の展望

今年の最大の目標は喫煙者をゼロにすることです。これまで様々な施策により禁煙者が増え、現在喫煙者が3名にまで減りました。今年は副流煙も含めてタバコに対する害について継続して啓蒙し、この3名に禁煙をしてもらおうと強く思っています。

そして、明るい雰囲気はそのまま維持し、若手の社員も様々な提言ができる環境を更に良くして、1人も退職しない職場にしていきたいと思います。



普段の明るい雰囲気での業務風景

✓ 株式会社ソフトウェーブ

兵庫県 神戸営業所



代表取締役 粕谷直樹 氏

動き続けるシステムを支える開発の力をもっています

- 代表取締役 粕谷直樹氏
- ■本社所在地 兵庫県神戸市中央区御幸通
- ■主な事業内容 システム開発
- 従 業 員 数 18名(男性:13名·女性:5名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康づくりから生産性アップを

系列経営の法人が健康経営優良法人の認定を取得し、社内の雰囲気が明るくなっていく様子を感じました。また、アクサ生命より健康経営に取り組むことで、社員の健康づくりとそれに伴う生産性アップを図ることが出来るとの説明を受けました。それらを踏まえて、日頃、運動不足で不健康になりがちな社員の意識を少しでも変えるべく、健康経営に取り組むこととしました。

社員への啓蒙

健康に対して意識が低かった社員に対して、すぐに効果が出ることは難しいと思い、まず少しずつ啓蒙することから始めました。

業務上のツールである、チャットワークにより、アクサ生命から、毎月提供されるワンポイントアドバイスの資料と共に、簡単なコメントを付けて配信しています。また、協会けんぽから提供される様々な記事情報を全社員に周知しています。そうすることで、少しづつ健康について考えてくれるようになったと感じています。

社員全体会議

毎月1回、全社員が集まり、業務の進捗状況等の確認のため 全体会議を実施しています。その中で、毎回少しの時間を 割いて各種セミナーや研修を実施しています。

社員意識アンケートのフィードバックセミナー等は会社 全体の傾向を知ることで、意識が変わった社員も増えたと 実感しています。メタボ体質が疑われる社員には生活環境 を変えるきっかけになりました。

リフレッシュできる環境づくり

ソフト開発の仕事柄、1人で集中して長時間PCに向かうことが多いこともあり、運動不足から体の不調を感じる社員も少なくありません。そうした状況を打破するために、各自の机以外で休憩やお喋りなどコミュニケーションを取るスペースを作り、しっかりリフレッシュ出来る環境を整え、仕事のオンオフの切換えができるように図りたいと思います。これで、社員の体調が少しでも改善されることを願っています。

無関心層を減らす

アクサ生命の社員意識アンケートの結果、食事、飲み物、運動の無関心層の多さに驚きました。

こうした結果を受けて、会社から一方的に施策を強制するのではなく、社員から自発的に関心を持ってもらえるよう、アクサのサポートパッケージを利用し、みんチャレなどを遊び気分で活用することを検討しています。

少しでも無関心層を減らすための施策は思いついた時から すぐに、積極的に取り組んでいきたいと考えています。



担当部長と認定証を手にして

✓ 株式会社ホシノ

兵庫県 神戸営業所



代表取締役社長 星野裕介 氏

「人の和」を企業経営の根幹とし 健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 星野裕介 氏
- 本 社 所 在 地 兵庫県神戸市兵庫区新開地
- 主な事業内容 プラント建設メンテナンス
- 従 業 員 数 300名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

人手不足解消のため、健康経営に取り組み!

プラント現場では現場監督が管理・運営を行っていますが、 体調不良等で休暇を取得した際、代替要員を確保できず、 現場が回らないことが多々ありました。

そのため採用を強化しましたが、常に人手不足の状態が継続していました。

そんな時、アクサ生命から健康経営の話を聞いて、すぐに取り組みを始めました。

休暇制度の待遇改善!

現場監督の採用において、常に補充採用としていたので、 採用人数が限られていました。そこを改善しようと複数 採用を実践したところ、同期入社の意識が芽生えて、仕事上 もワークシェアが可能となりました。

その結果、計画的に、半年ごとに長期連続休暇制度の創設が可能となり、新卒入社の応募にも好影響を与えていることを実感しています。

全社員とのFace To Face!

るくなりました。

しています。

コミュニケーションイベントの実施

①お食事会、②お花見会、③バーベキュー大会

各現場監督者がリーダーとなって、和気藹藹の雰囲気に

することを目的として、下記のようなコミュニケーション

イベントを各プラントで実施するようになり、各拠点が明

他にも有志でソフトボール大会やボウリング大会を実施

今後新たなイベントも追加していきたいと思います。

ことあるごとに、社員と個人面談を実施し、会社への提言や 改善提案を聞くようにしています。

また、毎年、JFEスチールグループ全系列会社が集まる発表会では、発表担当社員と共に、発表内容に工夫を凝らし、意識高揚を図り、表彰を狙っています。

今後の健康経営

従業員の知識および意識向上のためのセミナーを効果的に 実施し、健康診断および2次検診更に、インフルエンザ予防 接種を会社で実施することで健康を維持する施策を継続 していきたいと思います。

- *健康診断受診率100%の継続
- * 社用車の完全禁煙
- *有給休暇の取得推進
- *長時間労働の抑制



神戸工場 休憩風景



坂出営業所 安全教育風景



水島営業所 事務所風景



千葉営業所 ミーティング風景

✓ 株式会社ゼロフォーム

兵庫県 神戸営業所



代表取締役社長 河崎正建 氏

人と人との絆があれば、

- 一人ではできなかった素晴らしいことも実現できる。
- 代表取締役社長 河崎正建 氏
- ■本社所在地 兵庫県神戸市中央区北野町
- 主な事業内容 レストラン、ブライダル、ブライダルフォト
- 従 業 員 数 18名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

お客様に喜んでもらうために始めた健康経営

ブライダル事業上、お客様に喜んでいただき、満足していただくためには、まず従業員が健康でなければ意味がないと思っています。それは、健康だからこそ自然に笑顔になり、和やかな雰囲気を醸し出せると思うからです。

飲食店やブライダル産業はブラック企業のイメージがある方も多く、過去は従業員の離職率が結構高かったので、昨年健康経営の取り組みをニュースで知り、導入することを即断しました。

お店ごとに健康宣言

現在神戸市を中心に6店舗展開してますが、それぞれの店で各店舗ごとに健康宣言をしてもらっています。

それぞれの店ごとに「私の店舗は○○します。」と目標を立ててもらい実践しています。それぞれの店舗が工夫した様々な宣言を出してくれるので、会社全体の取り組みとして、この健康経営として大きな力を入れています。

最初は食生活の改善!

最初に従業員の賄食事を野菜中心にしました。

まずは栄養バランスの良い食生活にするために、野菜は お替り自由で食べ放題にし、主食が丼物の時も野菜を必ず 食べるようにしてもらいました。

朝食を食べてこない従業員も多いので、朝食時にヨーグルトや野菜ジュース、食物繊維の食材等で何か1つでも身体に良いものを摂取できるように気を付けています。

これまでも、これからも

社風はおおらかで伸び伸びと仕事に打ち込める雰囲気だと 思います。社員は、真面目で熱心に仕事に取り組む姿勢の者 しかおりません。

規模は小さいですが、各社員ワークライフバランスを重視してボランティア活動等、業務外の活動はそれぞれが工夫して多種多様に過ごし、積極的に取り組んでくれています。これからも和気藹藹とした社風で楽しく過ごせる会社を目指します。

ホワイト企業となるべく・・・

ブラックなイメージを払拭するため従業員の健康診断は 全員受診してもらっています。若い従業員が多いことから、 1次検診で指摘のあった従業員には2次検診も会社負担で 受診してもらっています。

更に、女性も多いことから女性特有の体調不良時も特別 休暇を取得していただき、他の従業員がサポートに回って、 常に笑顔で業務に携われるようにしてもらっています。



スタッフまかない写真 緑黄色野菜たっぷりの焼き鳥丼&えのきの味噌汁

九州

社会福祉法人神戸千ヶ峰会

春井秀雄 氏

「利用者目線の福祉サービス」を目指して 明るく・楽しく・美しく

- ■理 事 長 春井秀雄 氏
- 地 兵庫県神戸市兵庫区浜中町 ■所 在
- 主な事業内容 介護・福祉事業

■従業員数 150名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

協会けんぽの情報提供から

2年前、協会けんぽ主催の健康経営に関する説明会があり、 それに参加したとき、担当者からすでに優良法人認定を 取得するための施策を実施済のことも多く、少し頑張れば 認定を取得できると背中を押されました。理事長個人も 従来から「健康」に関して造詣が深く、健康のための運動や 食事について個人的に行っており、この機会に組織として 健康経営に取り組むことを決めました。

採用メリット

健康経営の認定を取得した後、定期採用のために地元の 高校へ就職案内で訪問した際、健康経営のことを知らない 先生方も多かったのですが、従業員の心身の健康増進に 積極的に取り組んでいることに対する認定であることを 説明すると好印象を抱いていただけました。

優良認定取得は新規の人員採用において、アピールできる ことを実感しました。

入社した生徒さんも生徒の親御さんも厳しいと言われる 介護職ですが、反応は思った以上に良い反応でよかったです。

安全衛生委員会の開催

従来より毎月1回安全衛生委員会を開催していましたが、 健康経営を始める前は形骸化していたと感じていました。 ところが、健康経営に取り組みを始めたころからテーマや 目標が明確になり、毎月の安全衛生委員会で議論すること が会社全体を良くしていくことに直結すると実感しました。 この安全衛生委員会で議論した内容について、法人幹部が 揃う会議で共有することにより、法人全体の健康経営推進 の柱となっています。

厳しい仕事も休暇をエンジョイ!

職員は交代制の勤務で働いているので、希望通りの休みが 取れないこともあるため、毎月の勤務表を作成する前に、 それぞれの希望休日を確認し、有給休暇も月に1回程度使える ように配慮しています。しっかりと休みを取ってリフレッシュ することで、心身ともに健康に働いていただけることが、良い 職場環境にもつながると思います。今後も更に働きやすい 環境作りに努めたいと思います。

健康を維持するために

健康増進のために、以下を実施しています。

- ①健康診断受診から日々の健康管理指導。
- ②2次検診指摘従業員へ産業医から個別面談で意識付。
- ③禁煙のため、館内全面禁煙と毎月1日禁煙デーの実施。
- ④歩行推奨で3階まではエレベーター禁止。
- ⑤ストレスチェックWEB版でほぼ100%が実施。
- ⑥腰痛ベルトの無償配布。(買換え時は半額負担)



令和2年度辞令交付式で同期の仲間と!

/ 株式会社御所坊

兵庫県 神戸営業所

働きながらプライベートを楽しむ "陶泉 御所坊"

- 代表取締役社長 金井啓修 氏
- ■本社所在地 兵庫県神戸市北区有馬町
- 主な事業内容 旅館業
- ■従業員数80名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

th the interview

金井庸泰 氏

リクルート効果に期待して!

かねてより旅館業という職種の労働力のパフォーマンス ダウンが企業として大きな課題という認識があり、人件費 の増加にも歯止めをかけたいと思っていました。そんな時、 従業員の健康維持と増進に取り組む事で業績(パフォーマンス)を上げていくと言う健康経営の取り組みの話を アクサ生命から聞きました。そして健康宣言を行い、優良法人 認定を取得したことで従業員の意識も変わってきているの を実感しています。

まかない食 改善!

以前は、従業員に対してまかない食を出していましたが、 洋食レストラン部門調理スタッフの効率アップと時間短縮 のためお弁当に変更しました。

しかし、揚げ物が多くおいしくない等との評判から、まかない 食に再度変更する事になりました。今度は厨房の調理ス タッフの育成のため、練習を兼ねて調理することで味が 良くなりました。お客様に出す和食中心のまかないとなり、 健康的な食事になりました。調理人の育成を兼ねて相乗 効果をもたらしています。

世界一の有馬温泉!

有馬温泉は世界唯一無二の60 k m下の上部マントルから600万年前に日本列島の下に沈み込んだ海水の成分を含んだ湯が湧く世界一不思議な温泉と言われています。そんな温泉で働く従業員には働きながらプライベートを充実させてあげたいとの強い思いで、有給休暇については、シフト制で計画的に取得出来るよう工夫しています。みんなが、生きがいを見つけて、ワークライフバランスに取り組んで欲しいと思います。

部活動としてのeスポーツ!

従業員のコミュニケーション施策としてeスポーツを会社として取り入れました。その後ボードゲームのコンテンツを増やしたことで裾野が広がり、参加者が増えました。そして、次は運動部も増やそうとのことで、手軽にできる"バーチャルサイクリング"が出来る環境を整備中です。また、神戸市と共に有馬温泉でのサイクルツーリズムを推奨するため"トレスコルヴォス有馬チクリスタ"を創設しました。市との共創事業でバーチャルサイクリングを起点とした有馬サイクルツーリズムの推進で、その一環として駐輪場の設置も検討しています。



落ち着いた風格を醸し出す "陶泉 御所坊"



✓ 株式会社P-1トランスポート

兵庫県 神戸営業所

THE PARTY OF THE P

取締役 村田和生 氏 Priority One お客様のご依頼に最優先で考えてお応えします

- ■代表取締役 井上 豊氏
- ■本社所在地 兵庫県神戸市東灘区魚崎浜町
- 主な事業内容 輸入車・高級車を含む車両輸送
- 従 業 員 数 49名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

従業員のために健康経営はやらなあかん!

最初は保険代理店の飛び込み営業から健康経営について 認識しましたが、具体的な取り組み方が不明であったため そのままにしていました。

そんな時、アクサ生命から再度健康経営の話を聞き、具体的な取り組み方をお聞きし、これならば職場環境も好転し、従業員も喜んでくれると感じ、すぐに取り組みを始めました。

労働時間改善!

長時間労働改善のために就業時間の1時間短縮を決めました。 朝の出勤時間を遅くすることで寝不足改善効果もあり、好評 を得ています。

また、ドライバーに対して運転時間の長さから水分補給が おろそかになることから脱水対策として、「水」や「お茶」を 毎日支給しています。暑い夏場は特に注意して多めに支給 しています。

コミュニケーションイベント!

会社の一体感を創出するために、様々なコミュニケーション イベントを実施しています。

- ①マラソン大会〜任意参加ですが、8割以上の社員が走者や 応援者で参加してくれています。毎年楽しみにされています。
- ②ゴルフ大会~こちらも任意参加ですが、年々参加者が 増えてきていて賞品に工夫を凝らしながら楽しい時間を 過ごせています。
- ③忘年会~お酒好きの社員は少ないですが、それでも おいしい料理に舌鼓を打ってよい年を迎えてくれています。

セミナー、勉強会の実施

毎月1回全体ミーティングを実施し、自主勉強会や大阪から 講師をお呼びして各種セミナーを実施しています。

安全運転講習や、道路交通法等ドライバーに必須な項目の セミナーが多いのですが、飽きがこないよう様々なテーマ でセミナーや勉強会を実施しています。

今後も継続していきますが、資産運用や睡眠対策等の セミナーも実施していこうと思います。

福利厚生制度の充実!

現在様々な福利厚生制度として以下を実施しています。

- ①レンタカーの格安料金での使用
 - :原価での利用料なので、自家用車を保有するより有利と して利用者多数
- ②SDカードの全社員毎年配布
 - :安全運転証明書として活用
- ③毎月のミーティング後の食事会
 - :ミーティングを夕方から開催するため終了後食事会をセットで実施。アルコールも用意されるので好評。
- ④神戸商工会議所生命共済加入による福利厚生 「クラブオフ」の利用促進
- :大企業並みの福利厚生制度が活用できるため好評。 これからも皆に喜ばれる施策を続けていきたいと思います。



愉しい忘年会風景



毎月のミーティング風景

株式会社シーレフト

兵庫県 神戸営業所

取締役

*ABC:当たり前のことを、バカにしないで、ちゃんとする

安全の「ABC1運動で健康経営に取り組む

- 代表 取締役 左海智子氏
- ■本社所在地 兵庫県神戸市鈴蘭台南町
- 主な事業内容 総合建設業
- 従 業 員 数 21名(男性:18名·女性:3名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

40th

左海稔也 氏

健康だからこそABC運動で健康経営!

当初より、健康であることで(A)当たり前に(B)バカにしないで(C)ちゃんとした仕事ができると考えていたところ、アクサ生命の担当者より健康経営の取り組みを聞きました。昨年、優良法人認定を取得した企業のリストを見て知り合いの会社も取得していることがわかり、すぐに取り組みを決めました。従業員への啓蒙を図ると言うことでアクサ生命から講師を招いて各種セミナーを実施しました。わかりやすいセミナーで従業員が健康に対する意識に変化があったと実感しています。

禁酒!禁煙!

喫煙率は約80%と非常に高いため、禁煙にチャレンジしてもらおうと禁煙外来の受診費用(3,000円)を会社負担にして「禁煙宣言」希望者を募りました。禁煙6か月(5,000円)12か月(10,000円)の継続成功者への報奨にも取り組みます。また、禁酒・節酒もチャレンジしていて、社長自身がこのチャレンジで15kgの減量に成功。見違える体形となり、健康診断結果も標準体となりました。模範的な成功事例として従業員へのモチベーションアップにつながっています。

本気のラジオ体操も体調管理に寄与!?

毎朝ラジオ体操を本気で行っています。足先から指先まで本気でまっすぐに伸ばし、少しでも怠惰な様子があれば 社長から激が飛び、いい緊張感が持続しています。

それでもいい加減な体操が続くときは、そのまま帰宅させ 反省を促しています。体操が本気で出来ない社員は仕事で の集中力が散漫となり事故のもとになるとの危惧から厳しい 指導になっていますが、従業員からは厳しい中にも優しさ があり好印象となっています。

イベントも盛りだくさん!

従業員間のコミュニケーションを良くするために年1回の 慰安旅行は、忘年会を兼ねて出石の「そば食い大会」に参加 しています。チーム戦で準優勝した事もあります。今年は中止 になりましたが今後も継続していく予定です。今は新型 コロナウイルスの関係で密となる全体での食事会が開けない ので、各現場ごとに5~6人で食事会を開催しています。独身 男性も多いことから夕食が豪華になり、アルコールも出て 好評を博しています。

情報共有で感染症対策も万全! 更に優良認定マークの活用!

情報共有としてグループラインを活用しています。健康にまつわる情報やお料理のレシピ、感染症対策等の情報交換もしています。アクサ生命から毎月ワンポイントアドバイスをいただき、その情報共有も有用になっています。

これからの季節はインフルエンザの予防接種も会社負担で 実施する予定です。情報の早いライン活用で全社員の接種 を実施したいと考えています。

なお、会社の社用封筒に優良法人認定のマークを印刷した ことで取引先からも好評を得ています。





セミナー風景



関西・東海

_

九州

株式会社総合印刷高永

兵庫県 神戸営業所



高永好政 氏

デジタルでクリエイティブを変える "デジタルイノベーション"

■代表取締役高永好政氏

■ 本 社 所 在 地 兵庫県神戸市東灘区御影塚町

■ 主な事業内容 印刷業

■従業員数 100名



Voice Report

協会けんぽからの案内で県内業界初で 健康経営に取り組む!

4年前、協会けんぽから健康経営推進事業で健康宣言のお誘いがあり、これまでに実施していた健康施策を改めて見直してみたところ、優良法人認定申請に必要な項目を全て満たしていることを教えてもらいました。

また、兵庫県内同業他社で健康経営を取り入れている事業 所はまだないとのことであったため、業界初の認定を目指 してみようとの思いから健康経営に取り組みました。

高い喫煙率が課題!

過去において、現場作業が多い従業員のほとんどが喫煙者で、当初は禁煙のための分煙でさえ反対がありました。しかし、時代の流れから3年前に本社ビル内に喫煙室を2箇所設置し、それ以外を完全禁煙にしたことで反対していた社員も禁煙にチャレンジしてくれるようになり、昨年度約30%まで喫煙者が減少しました。まだまだ多いと感じていることと、禁煙者との不公平感を払拭するためにも、今年は更に減少させるべく様々な施策にチャレンジしようと思っています。

健診事業は法定外健診も充実!

健康診断は100%の従業員が受診してくれていますが、現場作業者を中心に有所見者が多く見られたため、産業医との個別面談を会社の費用負担で別途実施し、重症化リスクをなくしています。

更に、会社負担の法定外検診として、以下の検査も必須受診として、普段気付かないことにも気づいてもらうようにしています。①ペプシノゲン検査、②ピロリ菌検査(除菌費用含む)、③PSA検査、④CRP検査

婦人科健診は充実!女性に優しい!

婦人科健診については充実していて、毎年定期的な健診は 会社負担で実施しています。

女性担当者が窓口となり領収証の精算で利用できることから 活用しやすい制度として大変好評を博しています。

メンタルヘルスには十分な体制!

メンタルヘルスについては、日本産業カウンセラー協会と契約して無料のカウンセリングが出来るように整備し、講師を派遣していただいて定期的に行うセミナーは好評です。また、ストレスチェックについては予防医学協会が実施しているストレスチェックを毎年実施し、その結果、指導が必要と思われる社員や、個人的な相談については、日本産業カウンセラー協会や産業医の相談や指導を受けられる体制ができているのでメンタル不調者は発生していません。今後万一不調者が発生したとしても職場復帰しやすい体制を強化していきます。





毎年行われる全員参加イベント -新年会-記念パネル (会議室にて掲示)

50周年記念祝賀会パネル前 で社長と担当者





代表取締役社長 長井優兒 氏

「安全第一」の実行と「お客様に一級品質の物流サービスを提供する」 事により、社会から必要とされる企業でありたい

- 代表取締役社長 長井優兒 氏
- ■本社所在地 兵庫県西宮市津門大箇町
- 主な事業内容 貨物運輸業
- ■従業員数210名



労働環境改善は最重要課題!

自動車運転従事者は、厚生労働省の「過労死等防止対策白書」 において重点業種等とされている通り、脳血管疾患・虚血性 心疾患等の発症が多く報告されている職種です。

当社でも長期休暇取得者を出さないために、従業員の健康 や労働環境の改善は避けて通れない最重要課題として取り 組みを始めた時、アクサ生命より健康経営についての詳細 をお聞きしました。

定期健診、予防検診

健康診断は全従業員が100%受診してくれています。 更に、その後の再検査・要精密検査結果の出た有所見者に 対して、ある程度の強制力をもって再受診を行っています。 当然ですが、強制にあたっては、検査費用を全額会社負担とし、 検査自体も就業時間内に行うことにより、2次検診の受診率 も100%となっています。

ストレスチェック!

当社は全従業員は210名ですが、各事業所ごとにみると、 1か所あたりでは50人を超える事業所は無いため、ストレス チェックについては認定申請においては任意項目となって います。

しかし、従業員の心の病対策として、少しでも早く悪い芽を 摘むことが出来るよう調査票を用いた調査(ストレス チェック) を実施しています。産業医とも継続的に相談会を 実施していることから、うつ病等長期休暇取得者の発症は 免れています。

禁煙への取り組み!

喫煙者について、本社勤務従業員ではゼロですが、現場 従業員については、依然として若干数見受けられ、今後の 課題となっています。

トラック乗務中禁煙・勤務時間内禁煙等を実施することや、 禁煙外来の受診費用の会社負担、禁煙手当の支給等、健康 習慣を変えるために、時間と費用をかけても改善に向けて 取り組んでいけたらと考えております。

安全第一!必要とされる企業に!

各営業所において、朝礼並びに月1回安全衛生委員会(会議) の開催時に、商品の特性や荷扱い時の注意事項を確認、事故 やヒヤリハットの事例紹介・分析を行い事故発生の予防に 努めています。

社訓である「安全第一」「一級品質の物流サービス」を通じて 社会から必要とされる企業となるために、社内の安全管理 はもとより、全社員が無病息災で事故の無い、楽しく明るい 会社を目指していきます。



本社ビル



安全衛生委員会

坂本軌道工業株式会社

兵庫県 阪袖学業所

地域に根差したやさしい環境づくりを目指して 健康経営に取り組みます。

- 代表取締役 坂本 徹氏
- ■本社所在地 兵庫県尼崎市大浜町
- 主な事業内容 軌道新設・補修、JR西日本産業用軌道工事
- ■従業員数27名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020認定

Voice Report

代表取締役 坂本 徹 氏

社員向け福利厚生制度の充実から健康経営!

4年前から取引団体より紹介があり加入した保険や、他にも生命保険会社のガン保険、養老保険や傷害保険に加入し、従業員の福利厚生制度については充実していると自負がありました。

その結果、3年前の労災事故の際、事故を起こした従業員 およびその家族へ大きな補償をしてあげることが出来て、 感謝されたこともありました。そんな時、アクサ生命から 優良認定を取得する提案があり、目指すこととしました。

健康診断結果を最重要視!

健康診断は毎年2回2月と8月に全額会社負担で全従業員が必ず実施しています。なお、指摘のあった社員には2次健診も会社負担で受診を奨励し、受診後に報告をもらって全員受診を確認しています。

そして、2年前までは健康診断結果がALL"A"だった社員には金一封を授与していましたが、従業員間の不公平感につながったため、現在は指摘があった社員に対して、協会けんぽの保健指導を受けていただき、毎月個々人で目標を立てて、健康になるまで後追いをしています。

禁煙への取り組み

仕事柄、現場作業が多いことから喫煙者が半数以上在籍していましたが、最初に喫煙室を作り、敷地内完全分煙を始めたところ、喫煙者が少しずつ減少しただけでなく、喫煙マナーの向上に大いに役立ってくれました。

例えば、就業時間内の完全禁煙も受け入れ、遵守してくれるようになり、仕事前ミーティング等で会社近辺の道路等のごみ拾いも始めたところ、全社員が参加してくれています。 喫煙者を減らすことを目的としましたが、全社員の意識が高くなり、うれしい効果となっています。

定例研修会の実施 ~ 健康川柳 ~

毎月1回の安全会議、月2回の職長会議で定例の研修会を実施し、この会議以外にも尼崎本社で健康診断を実施する際、全社員が集まるので時間を作って各種セミナーを実施しています。

これまで、協会けんぽから講師を派遣していただき、食事・ 飲酒や睡眠に関するセミナーを実施してきました。これからは老後資金や資産形成セミナーを実施予定です。

なお、協会けんぽで"健康川柳"を応募しているので、数回に1度の会議時に1人2句の応募を義務付けています。難しいですが、楽しんで続けています。

コミュニケーションを深めるために!

これまで、コミュニケーションを深めるために、歓迎会、 忘年会やボウリング大会、社内旅行等を社内互助会を立ち 上げて実施してきました。

しかし、飲酒を伴うことが多く、ハラスメントのリスクがなくならないことから、このところ休止していました。

しかし、外国人従業員も増え、従業員間のコミュニケーション 不足を補うために、今後は飲酒を伴わないリクリエーション、 外国人従業員の家族も招いたバーベキュー大会等ハラスメント リスクを極力軽減し、明るく・楽しい職場を作り続けていき たいと思います。





本社ビル

従業員と共に

✓ 株式会社KENYUクリエイション

兵庫県 阪神営業所



代表取締役社長 村地都起子 氏 「大切な社員に健康で楽しく長く働き続けてほしい」 という想いから健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 村地都起子 氏
- ■本社所在地 兵庫県西宮市大東町
- 主な事業内容 精密機器製作
- 従 業 員 数 33名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営の必要性を従来より感じていました。

弊社では精密機器を取り扱うため、とても繊細で集中力が必要とされる業務です。眼精疲労や肩こりなども悪化しないよう従来より従業員への健康への配慮はきめ細やかに対応し、先代の社長より家族的な経営を心掛けてまいりました。昨年アクサ生命の担当者より「健康経営優良法人認定」の話を伺った際とても共感し取り組みをスタートしました。

従業員アンケートの実施、そしてすでに出来ている 取り組みを「見える化」しました。

まずは健康宣言とともにWEBアンケートを実施しました。フィードバックを受けたことで新たな発見や課題を知ることが出来て大変興味深く、アンケートすることで従業員の意識も高まると感じました。

健康診断や喫煙対策などすでに必須項目は出来ていたので、 これから取り組むべき項目がはっきりしたことで、余裕を 持って計画を立て、目標に向かうことが出来ました。

大切な社員に長く活躍してもらいたい。

新型コロナウイルスにより社会が大きく変わっていくなか、変化に対応し常に前向きな会社であり続けるためには「ヒト」の大切さを痛感しています。お陰様で我が社では長く勤務してくれている優秀な社員が多いのですが、アクサ生命から福利厚生の充実を図るために従業員の退職金制度の案内をうけ、導入することを決めました。

これからに向けて

健康経営優良法人2020の認定を取得出来ましたので2021の取得に向け取り組みの充実を図ってまいります。今年は特に感染症対策を万全にすること、そして健康経営を通じて従業員とそのご家族の更なる健康と安心を向上させる想いと共にいつも笑顔の絶えない会社にしてまいります。

心身ともに健康を目指した取り組み

女性の従業員が大半を占めることから、女性の健康保持と働きやすい環境を整備することで、戦力である女性社員の定着率を上げることを目標とし、女性専用の休憩室とロッカールームをリニューアルしました。アクサ生命のサポートパッケージを導入することでメンタルサポートや電話健康相談サービスを従業員全員が利用できるので、今まで踏み込めなかった部分がケアできるのはありがたいです。



金田運輸株式会社

兵庫県 阪神営業所

Voice Report

代表取締役社長 野村めぐみ 氏 長く働ける家族のような職場が自慢。社員の健康第一です。

■ 代表取締役社長 野村めぐみ 氏

■本社所在地 兵庫県西宮市前浜町3-36

■ 主な事業内容 輸送業

■ 従 業 員 数 48名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

従業員の笑顔と健康が宝物です。

弊社は兵庫県の環境取り組みトップランナーとして地域に 根差した輸送業を展開しています。

配送の大半は給食配送であり、いち早く天然ガス自動車を 導入し、環境への配慮と確かな運転技術、そして若手から高 齢者まで三世代が元気で長く働ける家族のような職場です。 アクサ生命から「健康経営」の話を聞き、迷うことなく優良 法人認定に向けてサポートをお願いしました。

健康習慣アンケートで課題が見えた

従業員向の健康習慣アンケートの実施で社員の趣向や習慣が見え、課題を知ることが出来たのは貴重な体験でした。また社員の「お金の健康」への高い関心がわかりましたので、アクサ生命の担当者にアンケートのフィードバックとマネーセミナーを社員向けに開催してもらい、その後希望者には個別でライフコンサルティングを依頼しました。

充実のサポートパッケージ

毎朝定時に全社員でラジオ体操を実施し、安全運転を心がけています。毎月配布している健康ワンポイントチェックや食事管理・睡眠のアプリなど、小さな気づきや情報を重ねることが生活習慣病などの予防につながると確信しています。また、以前より気になっていたメンタルサポートも導入出来ました。アクサの健康経営サポートパッケージの充実したラインナップに驚いています。

大切な社員とそのご家族の健康と幸せを願い

徹底した感染症対策を行い安心安全を第一に取り組んでいます。いつまでも活躍し地域や社会に貢献できる事は家族にとっても幸せと思い、以前より再雇用制度を導入。年齢に応じた業務に携わり経験豊富な高齢の社員は若手への指導育成係としても活躍しています。また学校が休みの日は給食配送も無いため、家庭サービスが出来るので大切な家族との時間を確保しています。

今後は地元の企業に推薦も

健康経営の話を聞いた際「これはわが社にとって、今後の中小企業にとって、とても重要な取り組み!」と感じました。 仕事・社員・地域は循環しており、健康経営を取り組むことで、安全運転や社員満足度を上げる事が出来る、そこに自社だけではできないAXAのサポートは心強いです。

たくさんの地元の経営者仲間にも推薦しており地域全体が元気になると確信しております。



ウェルネスライフの提供と健康社会の実現に向け、未来を拓く

- 代表取締役社長 中瀬敏和 氏
- 本 社 所 在 地 兵庫県芦屋市茶屋之町
- 主な事業内容 ウェルネス・フィットネス・スポーツ
- 従 業 員 数 729名(アルバイト・パート含む)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

2年越しの優良法人認定!

健康経営について、優良法人2019認定を目指しましたが、 健康診断受診率が未達成であったことが不認定の原因に なったと考えられます。現場がシフト制のため対象期間内 に受診できない社員が数名いました。

代表取締役社長 中瀬敏和 氏

そこで、一念発起して、全従業員の健康診断受診率を100% にし、サップスオリジナルの健康宣言を実施しています。 その結果、2020認定を取得することが出来ました。思いが カタチになった瞬間は忘れられないものとなりました。

健康診断結果は良好!

平均年齢が約30歳と若いこともあり、健康診断受診率は 100%、診断結果で2次検診が必要な社員も5人程度と ほとんどの社員が健康診断結果が良好な結果となりました。 女性従業員は婦人科検診を2年に1度は必ず受診するように しています。全従業員が健康で仕事をしてくれる環境になる よう気をつけています。

自分を鍛えるには最高の環境!

従業員メリットとして、施設使用料は従業員(アルバイト、 業務委託者を含む)無料としており、更に、従業員(社員)の家族 も同様の恩恵を受けられることから大変好評を得ています。 なお、器具の使用料だけでなく、エステや物販も優遇料金で 購入可能です。

喫煙者は数名で、喫煙所も店内に存在しないので、タバコの 煙で悩むこともありません。

大交流会!風通しのよい職場環境!

当社は毎週月曜日に全社員が役員に向けて、3行でまとめる 提案・報告【3行提報】を行っており、上下関係がものすごく 良好で提案意見が言いやすい風通しの良い職場となってい

社長、役員も全員からの提案・報告に毎週目を通し、良い 提言にはコメントを返し、すぐに経営に取り入れています。 従業員も提案のし甲斐があり、毎週楽しみに送信しています。 また、毎年9月末に年度末報告会を全従業員参加で実施して います。報告会の間に、従業員参加型のヨガや体操、ゲーム 方式の"アドベンチャー6"等を実施し交流を深めています。 なかなか会えない従業員間のコミュニケーションの場とし て毎年楽しみなイベントとなっています。

SDGSの取り組み

新型コロナウイルスへの対応で奮闘する医療従事者向けに フィットネスのオンラインレッスンを無償提供していま す。少しでもストレス解消、心身の健康の一助となればと、 微力ながら取り組んでいます。



フィットネスメンバー7,000名に1人1枚、 社員・スタッフには1人2枚を無償提供

サップスの健康宣言

■BM 18.5 以上!

休脂肪率 男性 20%以内 女性 25%以内

- ■日常生活、勤務時は意識して 階段を使用
- ■毎月一度のドクターセルフチェック
- ■1日5分間フィットネス

健康的に笑顔で1日を過ごしましょう☆

*あえて、BMIの下限を設定しています。



ドクターセルフチェック Doctor Self Check

岩橋鉄工株式会社

兵庫県 阪神営業所



本社ビル

安全第一!事故を未然に防ぐには健康管理から

- 代表取締役 岩橋 薫氏
- 本 社 所 在 地 兵庫県西宮市西宮浜
- 主な事業内容 金属製品製造業
- 従 業 員 数 23名



高い技術を持つ従業員が宝です。

弊社は兵庫県で60年、産業機器や工業製品等の受注を請け、主に振動搬送機器や大型タンク等を製造しております。取引先のオーダーに迅速かつ柔軟に対応することで長年にわたる取引先からの信頼を得てまいりました。技術の高い従業員が定年後も長く働き続け、活躍してくれています。今般、アクサ生命から「健康経営」の話を聞き、すぐにサポートをお願いしました。

まずは健康宣言と従業員のアンケートから

従業員向けの健康習慣アンケートを実施し、アクサ生命の担当者にアンケートのフィードバックとマネーセミナーを社員向けに開催してもらい、その後希望者には個別でライフコンサルティングを依頼しました。このような一連の取り組みは初めてでしたので大変興味深かったです。

アンケートのフィードバックでは全体的に仕事への満足度 や使命感が高かったことがうれしく思いました。

課題は喫煙対策と飲み物、適正飲酒とわかりました。

みんなで取り組む大切さ

以前より徹底した感染症対策を行い安心安全を第一に取り組んでいます。コロナ渦において、「一人の感染者も出さない。」 と掲げ、家庭でも仕事場でも全員で取り組むことの必要性を日々徹底しています。

安全な職場、事故を出さないためには、健康についての正しい 情報を提供し、日々の健康管理を一人一人が意識すること が重要です。そうした時、アクサ生命の幅広いサポートは心 強いです。

長く働いてもらいたい。

我が社の従業員は、健康でいつまでも活躍し、地域や社会に 貢献できる事を生きがいとして貰いたく、以前より再雇用 制度を導入しています。そして、年齢に応じた業務に携わ り、豊富な経験を若い社員に継承してもらえることが会社 にとって財産ですので、健康経営はこれからの中小企業に とって当たり前のものになっていくように思います。

課題が明確になったことで取り組めた。

喫煙率を下げるため、禁煙チャレンジ制度を設け喫煙者に参加を呼び掛け、禁煙者には月3,000円のインセンティブを支払うこととしました。

また、高齢化が進んでおり、傷病を抱える社員のために、 通院しながら時間単位での有給休暇取得制度を導入し、 通院時の待ち時間や診療時間の長短によらず、出勤した 時刻により、その日の有給時間を決める事後報告制とした ことで有給休暇取得が促進されました。



株式会社阪急メディアックス

兵庫県 阪神営業所



大切な人とのお別れをお手伝いする企業だからこそ 社員や家族の健康を大切にする

- 代表取締役社長 久保孝満 氏
- ■本社所在地 兵庫県西宮市高畑町2番27号
- 主な事業内容 葬祭業
- 従 業 員 数 38名(男:24名・女:14名)



40th

きっかけは阪急阪神ホールディングス内での 健康経営セミナーの参加

久保孝満 氏

私鉄界初の取り組みとして阪神淡路大震災を契機に創業し、「大切な方とのお別れの時を信頼できる安心の空間で」という思いを大切に取り組んでまいりました。

「お客様のために」、「地域のために」、「我々社員のために」 という行動指針があり、社員と家族が健康で生き生きと 働いてくれることが大切だという考えが、まさに健康経営 に合致していると感じました。

新型コロナウイルス感染症予防対策による効果

毎日の検温や衛生管理の強化により、社員一人一人が自分 自身の健康に向き合うようになったことを強く感じます。 結果として病気で休む社員は例年よりも減少するという 効果が表れています。

また、社用車を運転する社員が多いということで始めた アルコールチェックがきっかけで、飲酒に関する意識が 高まり健康習慣への良い効果を感じることが出来ています。

社員の健康の為にできるところから取り組んでいく

健康診断の受診率は毎年100%、2次検診の受診のフォローにも力を入れてきました。会社の元々あった福利厚生制度の利用促進だけでなく、健康経営を始めるにあたり、社員自身が健康習慣を意識するようになる新たな取り組みを考えました。

ストレッチ運動のテーマやイラストを社内に複数掲示し、各自が気付いた時に取り組みやすいようにしたり、食に対する意識向上としてヘルシー弁当を導入し会社で費用の一部を補助しています。

現在ではすっかり定着し人気のお弁当になりました。カロリーや栄養表示もあり、普段の食事に対しても食の意識が高まっていることを感じています。

今後の展望

人間本来の尊厳と向き合う仕事だからこそ、社員の心身の 健康を大切にし、小さなことでも相談できる風通しの良い 職場環境作りを行っていきます。

社員がやりがいを感じ、生き生きと働いてくれることを 願い、これからも健康経営に取り組んでいきたいと思います。



エテルノ西宮会館 全景

新型コロナウイルス感染症予防対策

葬祭業という業務上、以前より厳しい衛生管理を行っておりましたが、今回の新型コロナウイルス感染症予防対策として、さらに強化を行いました。

お客様宅への訪問時の対応強化はもちろん、社内でも手洗いの推奨、入室時のアルコール消毒、出勤時の検温・アルコール チェックも行っています。



家族葬から社葬などの大規模葬まで 対応可能な大ホール

✓ 有限会社地域サービスイモネ

・兵庫県 姫路営業所

Voice Report

代表取締役 川崎慎治郎 氏 「お互い様の精神をもって、皆を助け合い」 を目指し、健康経営!

- ■代表取締役川崎慎治郎氏
- ■本社所在地 兵庫県姫路市飯田
- 主な事業内容 医療・介護事業
- ■従業員数 130名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

従業員を大事にすることが健康経営!

従来より医療·介護を行う現場では、体力やメンタルを使う 仕事柄、体調を崩す社員も多くいました。

これまで、折角入社してくれた大事な従業員が健康で長く働ける職場を作りたい、と試行錯誤を繰り返していたところ、アクサ生命から健康経営の話を聞いて、これまで考えていたことを実現するために必要なことだと考え、取り組むこととしました。

残業時間の削減・有給休暇完全消化!

従来より残業時間の多さが気になっていて、その原因が 送迎サービスの時間外業務が多いことであったため、送迎 エリアを狭くしたり、運転手人員を確保することで残業時間 の削減に大きく効果がありました。ただ、人員増はそのまま 人件費の増加につながるため、運転技術が高いドライバー の採用には大変苦労しました。

また、有給休暇は勤続年数により日数に違いはありますが、総じて30日間以上付与しています。昨年度はこの有給休暇の消化率が90%程度であったため、今年は100%消化を目指しています。

情報共有!

従業員は介護者に寄り添う時間が長いことから、介護者の 誤情報に惑わされる可能性があります。

よって、正しい情報を取得するよう、毎日1回全社員でお 互いに業務の確認をしながらラインや情報誌等で情報を 共有し、楽しく働ける職場を目指しています。

他にも、管理者が定期的に個人面談を行うことでストレス軽減や、業務の効率化につなげています。

充実した福利厚生制度!

ワークライフバランスの観点から従業員の家族旅行や、食事会、遊園地で遊ぶ等の"コト消費"については年間24,000円、耐久消費財や生活雑貨等を購入したりする、"モノ消費"については年間12,000円を上限に補助しています。

他にも、書籍購入代金の一部補助を実施したり、インフルエンザの予防接種については本人だけでなく、家族の接種について も会社負担で実施していて従業員から好評を得ています。

継続的なフィジカル・メンタルチェック!

従業員のフィジカル面とメンタル面を重要視していることから、毎月それぞれを自己採点して申告してもらっています。 自分に厳しい人、優しい人それぞれですが、毎週繰り返し申 告してもらうことでその精度が格段に高まっていると感じ ています。

その結果、フィジカル面やメンタル面に悪い傾向が出れば、 休暇取得を勧めたりして、事前に予防策を講じて状況が 悪化しないよう工夫しています。

おかげ様で、定期的に受診や休業をすすめることで退職者がなくなり、みんな元気に働いてくれています。



訪問看護リハビリステーション "癒々"の皆さん

✓ 大成ホンダ陸送株式会社



代表取締役社長 加藤和男 氏

「人生を共に歩む車がある喜びを人々へ」 お客さまのご期待を上回るサービスを追求する

- 代表取締役社長 加藤和男 氏
- ■本社所在地 兵庫県三木市別所町小林
- 主な事業内容 車両輸送、車両整備業務
- 従 業 員 数 39名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

人材採用での強力ツール

2年前にメーカーであるホンダから本体が健康経営大規模 法人部門ホワイト500を取得したと知らされました。

それに伴い、ホンダの各系列会社にそれぞれの会社で中小 規模法人での認定を目指すようお誘いがあり、社訓にも なっている"従業員が充実した人生を送る"ことを目指して いたことと、人材新規採用において、認定を取得している 企業と取得していない企業では天と地の差があるとお聞き し、取り組むことが先決と思い認定を目指しました。

リレーマラソンを契機に!

従業員の年齢が下がるにつれて、さまざまなイベント参加 率が低下していましたが、2年前に三木商工会議所の会員に 加入したことを契機として、地元で開催しているなめらん リレーマラソンに参加することとしました。最初は任意で 参加者を募りましたが、数名の応募であったため、残念ながら 昨年は断腸の思いで参加を見合わせました。

今年はコロナの関係で大会が中止となりましたが、来年は 参加出来るよう、健康な社員には参加を募り、参加しない社員 は応援で参加してもらうことで全従業員が参加出来るような 大会にしたいと思います。

セミナーからの意識改革

現在保険会社のサポートからガンセミナーやマネーセミナー を実施しており、従業員の意識改革に一役買っています。 今年は、トラック運転手が多い職業柄、喫煙者が全体の半数 ほどいるため、喫煙者を少しでも減らすセミナー開催を積極的 に実施していこうと考えています。

今後の展望

100%受診してくれている従業員の検診結果から持病持ち が多いにも関わらず特定検診や2次検診の実施率が低いこと が判明したので、この課題に取り組み、実施率を向上させて

また協会けんぽ担当者のご協力のもと、ストレスチェック (セルフチェック)等でお世話になっている保険会社からも サポートを頂いて検診効果を高いものにしていこうと思います。 結果として、健康課題に受け身となっている従業員が自らの 健康を意識して会社の打ち出す施策に自発的に取り組んで くれるよう、小さなことからコツコツと施策を継続し、更に 楽しい会社にしていきたいと思います。

コミュニケーション不足解消!

趣味が高じて自発的にテニスやゴルフも社内で活動をは じめ、参加者の多いソフトボールも2チーム編成が出来る ほど人気があり、楽しい日々を過ごすことができています。 しかし、最近は新型コロナの関係で野球場が予約できず、 少し寂しさを感じています。なお、年1回の忘年会は神戸市 内のホテルを借り切って超豪華に開催し、従業員から明日 への活力になると好評を得ています。



新車輸送・オークション輸送



✓ 株式会社岡田金属工業所

Voice Report



代表取締役社長 岡田 保氏

「使う人に満足して頂ける製品づくり」を社是とし 社員自身にものを作る喜びを与える会社

- 代表取締役社長 岡田 保氏
- ■本社所在地 兵庫県三木市大村
- 主な事業内容 金属製品製造業
- 従 業 員 数 83名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営の導入の決め手

当社は、「明るい職場づくり」の推進を行い、「元気な集団」と 言われるような取り組みを行って来ました。そのために、 社員が心身ともに元気に働ける企業へ変革することが必要 と考えていたところ、アクサ生命から「健康経営」について の話しをお聞きし、認定取得に向けた取り組みを始めました。

外部講師の派遣から講座を開催

従業員参加型で身体を動かす仕組みとして、外部講師の派遣 による「ストレッチ講座」を開催することから始めました。 女性の参加が多く、従業員間のコミュニケーション不足の 解消に繋がっています。

また、ラジオ体操については全従業員にメール・回覧板で 周知徹底し毎朝習慣化して実施しています。本気のラジオ 体操は消費エネルギーが半端ないと感じています。

今後の取り組み

経営者の思い

今後は、新型コロナウイルス感染症において、活動は制限を されますが、運動不足解消のために大縄跳び大会の実施や、 日々の運動を把握するため万歩計の配布を行う取り組みを 予定しております。

当社は、昭和18年4月設立の会社です。創業以来「使う人に

満足して頂ける製品作り」をモットーに取り組んでまいり

ました。物作りに人は欠かせません。そのために従業員が

健康で長く働いてもらうことが会社にとって大切なことです。

だからこそ「健康経営」の取り組みは重要と考えます。

そして、従業員自らが自発的に生活習慣の改善や、仕事に対 する意識向上に努めるよう、会社をあげてサポートを行って いきます。

禁煙への取り組み

喫煙者の禁煙への意識を高める取り組みとして、喫煙所の 面積を小さくして、多人数での喫煙が出来ない工夫を行い ました。

また、喫煙者が禁煙に成功した場合に手当を支給する制度 も設けました。禁煙に成功した1年目に月1,000円、2年目に 月3.000円、3年目に月5.000円、5年目に月10.000円を 該当年の賞与時に6か月分まとめて支給をしています。

禁煙の手当が出ることで従業員の意識も高まり、

喫煙者の人数も減少傾向となっています。



ホームセンターや金物店で定番の 替刃式ノコギリ「ゼットソー」



製造作業



本社社屋

✓ 株式会社タツミコーポレーション

兵庫県 東播営業所



本社外観

挑戦し続ける「エンターテイナー集団」へ

- 代表取締役社長 李 煥辰 氏
- ■本社所在地 兵庫県明石市松の内
- 主な事業内容 アミューズメント業
- ■従業員数900名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営に取り組むきっかけ

健康経営を知ったのは協会けんぽ兵庫支部から、当社がすでに相当の施策を実施していて、優良法人認定基準を満たしているとの話があったことがきっかけです。

そこから興味を持ち、他社様の具体的な取り組み事例や健康経営が会社だけでなく従業員にとって将来的にどれだけメリットがあるのかを知り、当社なりの創意工夫した施策でより良い職場環境をつくっていきたいと考え本格的に取り組みを始めました。

有給休暇取得率が劇的にアップ!

勤務がシフト制ということもあり、有給休暇の取得がなかなか進まず前年度有給休暇取得率が25%でした。

今年度は昨年度の反省から取得率を2倍の50%に設定し、各店舗・課毎の毎月の取得状況を各上長へ通知、また取得状況を各上長の評価制度に組み込む施策を行いました。結果60%近くまで取得率が飛躍的に上昇し、当たり前に有給休暇を取得するという風土をこの1年で醸成することが出来ました。

企業特性に合った方法で

平均年齢が若いこともあり、突然「健康経営」を従業員に投げかけてもなかなか馴染まないことが予測出来たので、スマートフォンアプリを使った歩数ランキングを取っ掛りの施策としました。全従業員の週ごとの歩数をランキング化し競うことで遊び感覚から「健康」に対する興味を持たせることが出来、従業員同士のコミュニケーションにも大変役立ちました。

またアンケートを実施し腰痛の悩みを抱える従業員が多かったため、腰痛改善に繋がるトレーニングイベントを実施しました。

今後の展望

健康経営を通じて、心身ともに健康で長期的に働くことの 出来る環境づくりを目指しています。健康経営に関する取り 組みを無理なく継続的に行うことで社内で定着し、従業員 一人一人の健康に対する意識が高まってきていると実感 しています。

「企業は人なり」。タツミコーポレーションで働いていてよかった!と思える従業員が1人でも多い企業であるよう、今後も取り組みを続けていきます。

インフルエンザ予防接種&婦人科検診の費用補助

アルバイトを含めた全従業員に向けてインフルエンザ予防接種費用を会社が全額負担しています。また、婦人科検診も費用を会社負担にすることで、女性の受診率が飛躍的に上昇し、今ではほとんどの女性従業員が受診しています。昨年度は検診による女性特有の病の早期発見例が3件あり、いずれも早期であったためことなきを得ました。



腰痛改善トレーニングを実施

高知県 高知営業所

代表取締役社長 三谷剛平 氏 「地域社会を支え盛り上げたい 50年働ける会社を目指して」

- 代表取締役社長 三谷剛平 氏
- ■本社所在地 高知県高知市針木東町27-28
- 主な事業内容 総合建設業
- ■従業員数 178名



健康経営取り組みのきっかけ

健康経営優良法人認定が始まった2017年に現在会社で取り組んでいる内容で認定が取れそうなので、チャレンジしてみてはどうかと従業員から提案があり、申請する事となりました。自分自身健康には非常に関心を持っていたため、健康経営優良法人の申請には大賛成でした。これまでの取り組みが評価され、高知県で初めて健康経営優良法人の認定を頂く事が出来ました。

従業員の成功(幸せ)をサポートします

当社の企業理念の中に、全従業員の成功(幸せ)をサポートするという一文があります。成功する(幸せになる)ためには心身ともに健康でいなければならない。そんな思いから健康経営をスタートさせました。従業員に健康について関心を持ってもらうため、高知県が実施している「高知家健康パスポート」の取得を推進。当社独自に従業員に景品が当たる取得キャンペーンを実施しました。現在94名の従業員が取得しています。

社内コミュニケーションが大事です

毎月、誕生月の従業員を集め「誕生日会」を実施しています。日頃異なる建設現場で働いている従業員同士、また社長と従業員間のコミュニケーションの場となり、悩みや考えを共有できる会社づくりに努めています。家族参加型の社内運動会も開催しており、昨年は70名が参加しました。参加者全員、リレーや綱引きなど、本気で体を動かすことでリフレッシュできたのではないかと思います。

大切な社員に健康で長く働いてもらいたい

従業員がミタニに入社して、定年まで働くとなると40~50年会社で働くことになります。仕事の充実、家庭の充実とともに健康は大事です。従業員にはプライベートも含めやりたいことを楽しんで欲しいので、これからも健康面でのサポートを続けていきたいですね。

現状の課題と今後の展望

今後の取り組みの課題としては、従業員の生活習慣の改善があげられます。健康診断の結果から生活習慣病に関する数値が高い従業員が多いため、運動機会や社内報での健康情報の提供に力を入れていきたいです。従業員専用のスポーツジムを設置し、現在も多くの従業員が利用してくれています。継続して従業員の健康増進に力をいれていきます。



社内運動会の様子

✓ 四国パイプ工業株式会社

高知県 高知営業所



代表取締役社長 田岡美加 氏

100年人生に向かって元気で働ける職場に

- 代表取締役社長 田岡美加 氏
- ■本社所在地 高知県高知市塩田町20番26号
- 主な事業内容 衛生設備工事・メンテナンス業
- ■従 業 員 数 15名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2019・2020 2年連続認定

健康経営を始めたきっかけ

人材不足の時代、企業として何ができるかを考えたとき、今いる人材が長く働ける環境をつくっていくこと、社員とその家族が安心して暮らせるように、会社がしっかり社員の健康を見ていこうと、健康経営を宣言しました。

従来からの取り組みを健康経営に活かす

従業員の高齢化に伴い、健康経営の取り組みの必要性を感じるようになりました。以前より従業員の健康の為に取り組んでいた内容をベースに、楽しく取り組める制度、効果に期待が出来る取り組みをその都度足しながら健康経営の取り組み内容を変化させています。

具体的な取り組み内容①

公共事業など工期がタイトな仕事の場合、休みが取りづらいのが実情です。そこでプラスワン休暇という制度をつくり、現場の人たちにはお盆やお正月の休暇期間に、もう一日多く休んでもらうことにしました。事務職については、毎月1回のプラスワン休暇があります。最近では、小学校6年生までの子供がいる従業員を対象に時短勤務制度を取り入れました。男女問わず活用し家族で過ごす時間を大切にして欲しいです。

具体的な取り組み②

従業員全員にウエアラブル時計とスマートフォンを貸与しています。時計で毎日の歩数や心拍数、血圧などのデータを測定し、スマートフォンのアプリで積み重ねたデータを見るなど健康管理に役立ててもらっています。最近ではコロナから従業員を守るために、お客様にご迷惑をかけないために感染予防・感染防止を熱中症のリスクも避けながら対策しています。

今後の展望

2019年、2020年と2年連続で健康経営優良法人認定を受ける事が出来ました。2021年度の健康経営優良法人ブライト500に該当出来るように一段と取り組みを強化させていきます。ストレスの解消法を今後の課題としており、取り組みを考えています。健康経営を通じて、従業員・従業員の家族がみんな健康でいて欲しいです。



歯に返す

九州



代表取締役社長 佐田憲昭 氏

「快適な社会づくり」のため健康経営に取り組む

■ 代表取締役社長 佐田憲昭 氏

■ 本 社 所 在 地 高知県四万十市古津賀2丁目6番地

■ 主な事業内容 総合建設業

■ 従 業 員 数 62名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営の宣言前から取り組みを始める

健康経営については以前から興味がありました。 体の調子が悪いと仕事の効率が悪くなるし、悩み事がある と事故につながりかねません。「何か出来ないかな」と思っ ていましたので、私が社長に就任した6年前から取組みは 始めていました。

健康経営宣言前の取り組みについて

アルコール検知器や血圧計、体温計を設置したり水素水の サーバーや自動対外式除細動器 (AED) も置くなどして取り 組みは始めていました。

健康経営宣言後の取り組み

振動ダイエットマシンやバランスボールなどの健康器具を 設置したりホールに卓球台を置いて、社員だけではなく、日 曜日や休日にはその家族にも開放しています。こういった 取り組みを通じて、社員の一人一人が健康を意識するよう になればと思います。意識してくれる人は健康増進に取り 組み、仕事もできるようになります。

ロードボランティア

会社全体で地域貢献活動を大事にしています。近くを走る 県道の1.5km間を毎月1回欠かさず、早朝に清掃活動を行っ ています。さらに、地元の商工会議所や各種団体などが主催 する市街地、国道、河川などの清掃活動も必ず参加しており ます。

四万十は大変自然豊かな場所なので、こういった活動はこ れからも積極的に行っていきたいと思っております。

今後の展望

社員の平均年齢はだんだんと上がっていきますが、来年も 同じように働いてもらうようにしたいし、それが、会社の健 康経営にもつながると思っています。







✓ サイバラ建設株式会社



代表取締役社長 西原功起 氏

「生甲斐ある社会づくり」のため健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 西原功起 氏
- ■本社所在地高知県四万十市古津賀4丁目108番地
- 主な事業内容 総合建設業
- 従 業 員 数 22名



健康経営に取り組もうと思われたきっかけ、背景は

2018年に知人から健康経営について紹介を受けました。 CR活動の一環として取り組みを始めました。

もともと社内福利厚生制度は、法定検診だけでなく、インフ ルエンザ予防接種において費用負担で実施していました。 この機会に健康宣言から始めて、優良法人認定を目指すこ とを目的としてこの取り組みを始めました。

健康経営宣言前の取り組みについて

社内に従業員が利用出来る様に血圧計、体温計、水素水の サーバーを設置したり、屋内全面禁煙・屋外喫煙所を設置し 取り組みを始めていました。

従業員の心の健康維持への取り組み

従業員の体の健康のみならず、心の健康維持についても取 り組んでいます。従業員全員参加の月末の会議において、 様々なセミナーを1時間ほどで開催しています。

最近では宿毛市にある医療法人:祥星会 聖ヶ丘病院から講 師にきて頂き「睡眠セミナー」を開催しました。

また、高知県西部にある「幡多こころの相談」という機関の 個別カウンセリングなども従業員に提供しています。

ロードボランティア・古津賀国道花の会

毎月第二火曜日に国道439号線沿いの清掃活動を行ってい ます。また、国道56号線沿いの古津賀地区事業所会員と県立 幡多農業高校の皆さん及び国交省の方々と歩道花壇の花の 植替えや保全活動も行っています。

四万十は大変自然豊かな場所なので、こういった活動はこ れからも積極的に行っていきたいと思っております。

今後の展望

健康経営に取り組む事は、従業員の健康維持・増進はもちろ んの事、組織の活性化をもたらし、結果的に業績の向上につ ながると考えています。

健康経営の方針を従業員に理解してもらうには時間がかか るかもしれませんが、みんなが協力し合う事で従業員の健 康と企業の業績は向上すると信じています。





徳島県 徳島営業所

Voice Report



代表取締役社長港 正祥 氏

「四国のいい会社、大切にしたい会社|を目指し健康経営に取り組む

THE PARTY OF THE P

■ 代表取締役社長 港 正祥 氏

■本社所在地 徳島県徳島市川内町平石住吉209番地1

■ 主 な 事 業 内 容 精密機器卸売業及び空調工事業

~AI、ロボット、Xを活用し、快適な社会づくりを推進する~

■従業員数<u>129名</u>

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

少子高齢化社会が深刻化している昨今、労働生産性の向上・労働力の確保が必要な時代となっております。その実現のためには、社員が心身ともに健康であることが大切です。社員が健康であれば、個々人のモチベーション・集中力が増し、労働生産性が向上します。また、働き甲斐を得ることにより定着率が高まり、会社全体のイメージが良くなることで人材確保にも寄与します。こうした好循環を継続するために、当社は健康経営に着目し、活き活きと働ける働きやすい職場づくりを進めています。

長時間労働対策 メンタルヘルス対策

残業時間、有給取得状況のデータを毎月本人と上司に配信することで、現状の「見える化」を図る仕組みを整えました。 社員の意識を変える必要もあるため、月の時間外労働時間が42時間を超えそうな場合には上司と協議し対策を講じることで残業時間削減につなげています。

規定以上の長時間労働者や希望者にはこころとからだ、それぞれの専門医(産業医)による面接指導が受けられるように健康面にも配慮しています。

職場コミュニケーションの促進

社員の親睦を目的とした組織の「港友会」を主体に、新入社員歓迎会や忘年会、家族も参加できる慰安旅行や吉野川フェスティバルでのBBQ等にてコミュニケーションを図っています。また会社から助成をし、マラソン・テニス・卓球・自転車のサークルが活動しています。



自転車サークル ツールドにし阿波 出場

労働環境改善

安全衛生委員会を設置し毎月安全パトロールを実施しています。労災発生の予防に努めており、駐車場にLED照明を設置、倉庫の暑さ対策として空調設備を導入しました。また、感染症予防に向けた取り組みとして、感染者の出勤停止やアルコール消毒液・加湿器・空気清浄機等の設置、必要な備品の備蓄等を行っています。

日々変わる労働環境に対応し、状況に合わせた改善を常に行うことで、身体的リスク・心理的なストレスを軽減し働きやすい職場としていくことは、社員の健康維持には欠かせない取り組みだと考えます。

「こころ」と「からだ」の健康づくり

年1回全社員を対象としてストレスチェックを実施し集団分析の結果から、職場改善に役立てています。定期健康診断は会社負担で就業時間内に受診できるようにし、受診率100%となっています。健康課題が浮き彫りになった「要精密検査」、「要治療」の社員には再診を促すとともに、必要に応じて勤務時間内に全国健康保険協会による特定保健指導を受けられるようにしています。

創業当時から、創業者はよい仕事と健康の深い関連性に着目しており、全員での毎朝ラジオ体操、階段の利用推奨等をおこなっています。創業者の港武夫前会長は徳島県男性最高齢107歳の人生を全うしました。

取り組み結果と今後の展望

これらのことなどが評価されて、2019年徳島商工会議所からMS認定の最上位ランク「ダイヤモンド認定」を、2020年経済産業省主導の「健康経営優良法人2020(中小規模法人部門)」に認定されました。事業活動だけでなく、当社の健康経営への取り組みを積極的に発信することにより、健康経営普及に少しでもお役にたち、快適な社会の実現を目指します。

当社はブライト500取得へ向けて、今後もより高い意識をもって、健康経営へ取り組んでまいります。



創業者 港武夫氏 代表取締役 港忠徳氏 桜の木の前で



慰安旅行で訪れたハワイにて

✓ 社会福祉法人大洲育成園

■施 設 長 池田隆三氏

地 愛媛県大洲市市木 ■所 在

■主な事業内容 第一種•第二種社会福祉事業

■従業員数50名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2018~2020 3年連続認定

池田隆三 氏

「福祉は人なり」

従業員が50名を超えたことを契機に、施設を利用される 方々が笑顔で生活できる施設づくりのためには、支援者で ある職員が心身ともに健康であること、健康で働き続ける ことができることを目指し「健康づくり宣言」を行い、社会 福祉法人が非営利法人として、地域住民から信頼や協力を 得るために、見える化に留まらない見せる化を推進したこ とが健康経営を取り組んだきっかけです。

健康経営の取り組みによる効果

「健康経営」活動の見せる化推進による情報発信から地域貢献へ!

有給休暇の積極的な取得を推進したことにより、育休産休 の取得がふえました。有給消化率も、健康経営に取り組む前 は30%だったものが42%を超える結果となり、ワークライ フバランスが取れるようになってきました。

また、人材確保の面でも、採用活動での学生とのディスカッ ションや就職セミナー等での話題の一つになっています。

施設利用者と一緒に健康増進

平日は食後の13時30分から施設利用者と職員が一緒に なって20分間の歩行運動を行っています。天気のいい日は グラウンドで、天気が悪い日は施設内を歩行し、施設利用 者・職員の健康意識の向上、運動不足の解消、運動機会の創 出をしています。また、楽しんで歩行できるように歩行中は 園内に音楽をかけていますが、選曲は職員にしてもらって います。

今後の展望

人生100年時代、高齢者から若者まで、障害の有無を問わず 全員が元気に活躍し、安全に暮らせる社会にすることが社 会福祉法人の責務と考えています。地域福祉の要として、健 康意識の向上をさらに推進し、今後も見せる化の推進と併 せて、中小企業だからできる職場環境整備等、職員が心身と もに健康で働き続けられる事業所を目指していきます。

これまでの取り組み

①特定保健用食品の導入

職員の健康意識を向上させるために、自動飲料販売機へ。 野菜の摂取に効果的な飲料や乳性飲料等の特定保健用食 品を追加し腸内改善を勧奨しています。

②健康課題の把握と受信勧奨の取り組み

一般健診に追加して受信する付加健診、乳がん検診子宮 頸がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診の費用を全額 法人負担としています。35歳以上は胃カメラを推奨し9 割以上の職員が胃カメラを実施しています。



見せる化の推進

歩行運動の様子

/ 佐川印刷株式会社

Voice Report

代表取締役社長 佐川正純 氏

「社員の人生」に寄り添い「健康」で「幸せ」に向けた「健康経営」

■ 代表取締役社長 佐川正純 氏

■本社所在地 愛媛県松山市問屋町

■ 主な事業内容 情報通信業

■ 従 業 員 数 90名

健康経営優良法人 2020認定 健康経営優良法人 2018~2020 3年連続認定

社員の人生に寄り添う健康経営

会社は人生の大部分を過ごす場所であるという思いが先代 の時代から培われています。時代背景の変化と共に、社員へ の寄り添い方も変化し「健康」へシフトしていきました。「コ ミュニケーションで人と社会を豊かにする」というスロー ガンのもと「人とは一番に社員とその家族、そして私たちを 取り巻く人達」と考え、「健康」で「幸せ」にすると定義したこ とがきっかけです。

社員の交流と健康増進

これまで、会社と社員の成長のため、付加価値の向上や、女 性活躍・両立支援・ダイバーシティ等を積極的に取り組む中 で「お互い様の風土」が醸成されました。近年では社員の「健 康」に着目。「社員健康・満足向上員会」を設置し、毎月1回の 委員会活動を行うことで、健康への意識啓発や各部門で抱 える課題を共有しやすくなり、特定保健指導を受けている 社員もいますが、1人1人の健康意識が向上し、ダイエットに よる減量に成功した社員も多数います。

社員一人一人が活躍する会社へ

社員一人一人が輝き活躍する会社になるために、部門を超 える社員間の交流を活発化し、健康増進につながるために 「カレーの会」「いもたきの会」「提携スポーツジム部の発足」 や地元開催の「リレーマラソン」にも部門の垣根を越えて参 加して、コミュニケーションの向上、運動機会の増進によ り、社員一人一人が健康で活躍できる土壌ができました。

コミュニケーション向上で 新型コロナウイルスに負けない組織へ

2020年春からのコロナ禍においても、日頃から健康への価 値観が共有できているためスムーズな対応ができました。 1993年にテレワークを開始、2003年には在宅勤務制度も開 始していたおり、ニューノーマルにも少しの投資で移行し ております。

様々な方が在宅勤務を利用する中で、一人一人の家庭の事 情を理解することも重要だと感じています。

今後の展望

コロナ禍においても、業種の枠にとらわれず培ってきた技 術を生かし、社員のマスク不足という課題解決に向け布マ スク開発を皮切りに、社員の安全やお客様の感染予防対策 の一助となる感染防止グッズも開発しました。

人生100年時代となり、社員の平均年齢も上がり健康リスク も上がってしまいます。長く健康で安心して新しい仕事に 挑戦できるように取り組んでいきます。





✓ 株式会社ヒカリ

愛媛県 北四国営業支社



代表取締役社長 富田耕治 氏

「顧客第一、社員あっての会社」を実現するために 健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 富田耕治 氏
- 本 社 所 在 地 愛媛県東温市南野田
- 主な事業内容 機械器具製造業
- 従 業 員 数 380名(男性:328名 女性:52名)



取り組みのきっかけ

社内で労働災害や精神的不調を訴える社員が少なからずいたため、2000年に社長自らが愛媛県産業保健推進センター主催の「傾聴訓練」に参加。2001年に愛媛県労働局より「メンタルヘルス指針推進モデル事業場」の認定を受け、会社を挙げてメンタルヘルス対策を実践したこと。管理職向けの傾聴訓練や全社員のストレスチェックもその当時から実施している。

「働き方改革」と合わせた健康経営

労働時間の適正化に徹底的に取り組むことで、部署平均の 残業時間も月間30時間を切っている。有給休暇も3日間の連 続取得を積極的に奨励している。

また、1日の勤務時間も8時間勤務から7時間勤務に変更したり定時帰宅DAYを設定し、空いた時間を健康増進に当てるように奨励している。

同好会への支援で健康増進

社内にはマラソンやバスケット、バドミントン等の同好会が多数あり、活動にあたり規約を設けて資金補助を行い健康への意識づけを行っている。

マラソンは県下最大の「愛媛マラソン」に毎年100名前後が応募。エントリー費用は全額会社負担プラス用具代1万円を補助、他の大会も参加費半額補助をしている。

マッサージ室とシャワールームで環境整備

10年程前から整体マッサージを無料で提供。バリ島をイメージした部屋を用意して2週に1回、2人の整体師によるマッサージをしてもらっている。予約制で1人30分を勤務時間中に受けることができる。

また、自転車通勤やランニングで通勤する社員のために シャワールームも設置している。汗を流してから仕事がで きると好評を得ている。

今後の展望

今後は益々勤務時間が短くなっていくと思われる。そのような環境の中で生産性を上げるためには、会社が顧客に提供する付加価値も上げる必要があると思う。

そのために健康経営に取り組む中で、社員に満足感、達成感が得られる取り組みをしていきたいと考えている。



株式会社渡辺建設

愛媛県 今治営業所

代表取締役社長 渡辺 俊 氏 「全ての社員が安心して、永く働くことのできる会社」 を実現するため、地域に貢献していくために、健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 渡辺 俊氏
- ■本社所在地 愛媛県今治市
- 主な事業内容 建設業 昭和15年創業
- 従 業 員 数 39名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

取り組みのきっかけ

2015年位から人手不足により、募集をかけてもなかなか人が集まらない状況になりつつある中、2017年に社長交代の際、まず見直したのは、支えてもらっている従業員の雇用環境でした。老後まで安心してこの会社にいてほしいと考え、年金の不安なく老後を過ごしてもらうために、定年を60歳から70歳に引き上げ、働き方改革に準じた独自の社内の体制を取り組みました。その中で重要だと感じたのが健康経営です。70歳まで働くことができ、そのあとの老後を楽しんでもらうためにも健康であってほしい。その一助となればと思い、取り組み始めました。

具体的な取り組み

2018年健康宣言を行い、2年計画で認定を目指しました。当たり前だという認識でしたが、健康診断100%の受診。日々の取り組みとして自動販売機に特保飲料、野菜ジュースを追加し、社内の幹部会議で推奨を徹底的に行いました。また協会健保にご紹介いただいた保健士さんに相談を行い、改善を促しました。

その中で一番重要視したのが健康経営の必要性を社長として話すことです。ポスターの掲示等、健康に対する講習等全社員に見える・聞くを行なう事も大事だと思いますが、なぜ健康経営が大事かをTOPが話すことにより、会社の姿勢が強く伝わると考え、建設業で一番大事な安全と同等として話す機会を増やしました。

健康経営に取り組んだことによる効果

喫煙率の低下、飲み物、食べ物に対する意識の向上、そして健康診断の再検査受診率が上がりました。何より大きな成果は

「70歳まで働かないとね。」

という社員の声が出たことです。自分のために会社の仲間と取り組むという意識がうれしく感じます。

今後の展望

私どもの会社は20年後に創業100周年を迎えます。その時にどの世代にも知ってもらえる会社であるためには、愛媛県、今治市、地域社会に貢献する企業であり続けることはもちろんですが、すべての世代に社員が在籍し、すべての社員が笑顔でいることのできる会社である必要があります。「安全と健康を大事にする会社は良い会社だ!」

そう言える会社になるように健康経営を永続的に行っていきます。



有限会社川滝運送

愛媛県 今治営業所



代表取締役 福濱亮二 氏 全ての従業員に健康で安心して働いてもらうために大切な事は「従業員と一緒に考え継続的に支援を行うこと」

- ■代表取締役福濱亮二氏
- ■本社所在地 愛媛県四国中央市
- 主な事業内容 一般貨物自動車運送事業
- ■従業員数 13名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2019・2020 2年連続認定

取り組みのきっかけ

弊社は以前より全日本トラック協会の【トラック運送事業所のための健康起因事故防止マニュアル】に基づいた取り組みを行っておりました。2018年10月にアクサ生命さんより、初めて「健康経営」ということを教えていただき、既に取り組んでいることが多くあったため、すぐに「健康宣言」を行いました。健康経営アドバイザーの長野さん協力のもと1ヶ月程度で申請、健康経営優良法人2019認定をいただくことができました。

具体的な取り組み

- ①定期健康診断の受診率100%、受診後のフォロー。
- ②トラックドライバーセルフケアチェックノート(かかりつけ医・既往歴・SAS・乗務前血圧・体調・体温・睡眠時間・睡眠状態・乗務後血圧・服薬等)の確認。
- ③熱中症対策として、従業員一人一人に合った健康飲料、塩 飴の支給や水分補給のためのサーバー水、果実酢、うな重 の提供。
- ④健康診断後の産業医による指導、保健師による健康セミナー及び個別相談(健康上の課題、アドバイス)。
- ⑤職場の分煙化や禁煙の働きかけ。
- ⑥産業医の指導に基づき社内看護師によるそれぞれの課題 改善に向けての声掛けの継続。
- ⑦アクサ生命の「健康経営ワンポイントアドバイス」を毎月 従業員に配布。
- ⑧健康習慣アンケートでの現状・課題の確認、フィードバック。
- ⑨保健師による運転席で出来るストレッチ体操、コンビニ 食の上手な活用法の指導・実施。
- ⑩地域住民自治会での健康セミナー開催
 - ・「長息で健康長生き」(第1回)
- ⑪地域高齢者に対する健康教室の開催
 - ・「高齢者の熱中症予防」(第1回)
 - ・「脱水と認知症~脱水にならないために~」(第2回)
- ★特に注力したことは、従業員それぞれの健康課題に関して、取り組み易いよう一緒に考え継続的に支援を行うこと。

健康経営に取り組んだことによる効果

- ☆具体的な取り組みを行った結果、従業員とそのご家族ま で健康に対する意識が向上しました。
- ☆今年の健康診断において、従業員全員が再検査必要なし との結果をいただきました。
- ☆地域の方より健康教室・セミナーの依頼がありました。

今後の展望

- I. 健康経営優良法人認定の継続発信。
- I. 弊社の65歳定年制を、従業員の健康状態を観ながら定年 延長を目指します。
- I. 安心して、笑顔で生き生きと長く働ける環境を作ります。
- I. 地域に貢献できる会社でありたい。





果実酢・サーバー水

ストレッチ体操

/ 丸善工業株式会社

代表取締役社長 三谷朋幹 氏

「全社員の幸せを、金銭的なものだけではなく 肉体的な健全さについてもサポートしていく!!|

- 代表取締役社長 三谷朋幹 氏
- ■本社所在地 香川県坂出市
- 主な事業内容 ポリエチレン製品の製造業等
- 従 業 員 数 242名 (男性 161名 女性 81名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営導入のきっかけ

元々残業が多く、それをいかに減らすか?ということを考 えていたところ、そこに健康経営が合致しました。

以前より福利厚生には力を入れており、社員から高い評価 を得ていました。そのため、今回健康経営優良法人を申請す るにあたり、特に新しい事をすることなく認定されました が、数点新たに取り組みを始めた事もあります。

肉体的なケアはもちろん、精神面のケアも

インフルエンザ予防接種について、以前から全員接種、費用 半額補助としていましたが、認定後は全額補助、かつ産業医 に会社に訪問してもらい、会社で予防接種ができるように しました。

メンタル面に関しては、社労士による従業員の面談を実施 し、かつストレス判断チェックシート等でストレス値を チェックし、数値が高い人には産業医による面談もできる ようにしました。

ライフステージ、ワークライフバランスを 考慮した休暇取得

休暇については、全体的に年間休日を増やしました。中でも 24時間稼働の部署につきましては、年間で30日増やしました。

また、男性の育児休暇についても、「取得するのが当たり前」 になるような環境、空気作りを実施しました。具体的には、 お子さんが産まれたら、会社の方から「いつ取得するか?」 を聞くようにしています。その育児休暇中の給与も削減無 しの100%保障してます。

取り組むことで目に見える効果が

また、部署によっては有機溶剤を使用する所もあり、以前よ り行っていた血中の有機溶剤の濃度を調べる検査に追加し て、「酸素中の有機溶剤の濃度を下げる機械」も導入しました。

これらの制度、環境を整えることで、生産効率が非常に高ま り、具体的には2倍程になりました。

今後の展望

現在、海洋プラスティックごみ問題に力を入れており、すで に事業として取り組みを始めている状況です。今後さらに 循環型社会の構築に貢献していきたいと思います。 また、SDGsを特別なものとしてでは無く、社会、生活の中に

浸透させていきたいと考えています。







製品:サイドシール 製品:手提げバッグ

AXAマスクケース



12色印刷機

| 藤田プラントサービス株式会社

香川県 高松営業所



代表取締役社長 橘 俊彰 氏

健康経営で全社員の幸せと会社のイメージアップを図る

- 代表取締役社長 橘 俊彰 氏
- ■本社所在地 香川県丸亀市蓬莱町29-3
- 主な事業内容 電力制御装置等製造
- ■従業員数 103名



健康経営導入のきっかけ

従来から協会けんぽの支部の理事を務めていた関係で健康 宣言以前から社員に対して取り組みやすい健康づくりや健 康診断100%の実施をしてきました。

健康経営に取り組んできた成果があり今年の社員の健康状態は良好で例年より病休も減ってきました。

今まで通りの取り組みを続けてきたおかげで2019年2020 年と2年連続で健康経営優良法人に認定されました。

健康経営に取り組むことで企業イメージの向上と リクルート効果を目指したい

全社員が毎日の健康チェックをしています

毎日出社時に全社員検温を非接触型体温計を導入し実施し

ています。非常事態宣言時は37度以上の熱がある社員は出

勤停止にしました。(現在は37度5分以上)出勤停止社員は

熱が下がって48時間経過後に出社許可を出すなどコロナ禍

今後取り組むこと

対応にも注意払っています。

- *全社員に会社費用負担で新型コロナ感染症の抗体検査の 実施
- *インフルエンザ予防接種の費用会社負担の実施
- *1日5000歩を目標に全社員に万歩計を配布して毎日報告 義務づけて目標達成者には「がんばったで賞」を授与

社員の健康は「健康診断」の実施から

社員の健康は「健康診断」の実施からです。全社員100%実施できるようフォローしています。要再検査、要精密検査については2次検査の費用を会社負担とし再検査実施や産業医による専門医への紹介をしています。特定保健指導が必要な社員には産業医の指導や協会けんぽの保健指導を受けています。

メンタルヘルス面でも全員ストレスチェック行い、必要に応じて社長が問題のある社員には直接面接をしてプレッシャーのかからない部門への配置転換も実施しています。



朝の検温

本社工場

新入社員も参加のレクリエーションで コミュニケーションづくり

数多くのマラソン大会に参加されている社長の発想で会社でチームを作ってまんのう公園リレーマラソンに毎年参加しています。新人社員はできるだけ参加させて体力つくりだけでなく親睦も図っています。また親会社のスポーツイベントへも毎年参加しています。

会社主催では夏はビアガーデン、冬は忘年会を全社員参加で毎年実施しコミュニケーションづくりを向上させています。



本社工場屋外喫煙所

九州

株式会社多田物流

香川県 高松営業所



代表取締役社長 多田淳一 氏

「社員と家族の幸福と繁栄 | を実現するために

- 代表取締役社長 多田淳一 氏
- ■本社所在地 香川県三豊市
- 主な事業内容 運送業
- 従 業 員 数 52名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2019・2020 2年連続認定

健康経営に取り組む必要を感じました

不規則な時間になりがちな業種だからこそ従業員が安全に安心して働けるよう、従業員の自己管理だけでは行き届きにくい健康管理を会社としても取り組んでいく事が重要です。会社を設立した当時に若い従業員が健康診断で胃癌の早期発見ができ親御さんに感謝されお礼を言われました。その時の『ほんとうによかった』が強く刻まれました。

万が一の場合にも安心して働ける環境を作っていきます。

大切な社員の健康とその家族の健康とともに

コロナの状況下に於いては従業員とその家族と乗り越えようと従業員の家族についても感染予防の為マスクの配布等の支援を実施しています。今後も継続していきます。

又、出社時社内携帯の安否コールによる37℃以下チェック については従業員及び家族の状況も確認している。

事業場については3密にならないように入室3名以上の制限。来訪者様についても体温チェック、消毒、入室記録をとっています。

普段から取り組んでいる事

事故・ケガをなくすように、肩こり・腰痛軽減の為に体をほぐすために毎朝社長を含む従業員全員でラジオ体操を行っています。社員の体調、健康状態のチェックもできます。

血圧・体温のチェックについては対面にて実施

健康診断受診者の2次健診の必要とする者については県外の高知営業所についても2次健診結果を提出してもらっています。

食事の時間がとれない従業員の為に軽食がとれるように事 務所に食品を保管しています。

今後の展望

優良法人2020が取得できただけではなく今後の継続的な取得ができるよう、今以上に全従業員の健康管理をもっと呼びかけ健康づくりをしていきたいです。

今後、コロナのような発生があっても全従業員とともに力を合わせて乗り越えていきます。



福利厚生を充実させていく

ドライバーは半年に1回、事務職は年に1回の定期健康診断を必ず受診(受診率100%)

再検査、治療が必要な場合は声掛けして勧奨しています。 インフルエンザの予防接種は全従業員の代金を会社が負担 し予防に努めています。

又、衛生、リフレッシュ、熱中症対策の一環としてシャワールームの完備。

今後は3大疾病についても支援できる体制を構築していきたいです。

| 宝田電産株式会社

香川県 高松営業所

代表取締役社長 石田貴志 氏 人間味あふれる、最先端の技術集団をめざして・・・。

- 代表取締役社長 石田貴志 氏
- ■本社所在地 香川県三豊市
- 主な事業内容 配電盤・制御盤 設計製作
- 従 業 員 数 108名(男性87名 女性21名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

4 th

従業員と家族の幸せを願って

弊社の3つの柱としております「人財力・技術力・社会貢献」の根幹にあるのは、従業員皆さんが安心し、健康で長く働くことが出来る職場環境づくりだと改めて認識し、また、家族の健康もあってとの思いから健康経営の積極的な取り組みを始めました。

家族の健康診断までサポート

従業員の家族についてはまだまだ健康診断を受診していない現状を知り、香川県と全国健康保険協会香川支部との協業事業であります「事業所まるごと健康宣言」に参画し、従業員の家族の健康診断受診率を向上させるべく活動しております。特定健診の対象家族宛てに健診の勧奨、受診確認、集団健診の際は、申し込みはがきを添付し受診勧奨することにより、受診率を向上させました。

また、その活動が評価され、令和2年3月において令和元年度 香川県知事表彰を受賞いたしました。



近年導入の福利厚生として

昨年度から取り組みました、従業員の疾病による入院費用の100%補助制度に加え、今年度からは「治療と仕事の両立支援」の充実を図るため、がんによる通院・入院治療費用の補助制度も取り入れました。不幸にも疾病にかかった場合、少しでも家族、家計の負担を減らし、通院しながら安心して業務に携われるようにしております。

現在、定期健康診断は受診率100%となっておりますが、健康診断だけでは把握しにくいインボディ測定を行い、自身の体重・筋肉量・体脂肪・その他の体内バランスを数値化して、各従業員の体質改善に役立ててもらっています。

また、インフルエンザ予防接種を産業医のご協力により、全 従業員、社内協力会社を対象に就業時間中に集団接種をし ております。

今後に向けて

会社設立37年になりますが、弊社は幸いにもこれまで重大な疾病による長期休暇取得者はいませんでした。しかし、今後は雇用延長の取り組みも含め、高齢化も進む中、予期せぬ事態も考えられます。

今後も従業員、家族の健康を第一に考え健康経営を推進してまいります。

また、今年度からSDGsにも取り組んでおります。

/ 有限会社向井組

鳥取県 鳥取営業支社

Voice Report



代表取締役社長 向井康英 氏

「社員・家族・地域一体の健康経営」を実現することこそ 企業経営の理念

- 代表取締役社長 向井康英 氏
- ■本社所在地 鳥取県倉吉市上井265番地5
- 主な事業内容 総合建設業
- 従 業 員 数 14名



"健康に働いてほしい"その思いが健康経営に

総合建設業界の傾向として、どうしても不健康な要素を抱える社員が存在していました。

例えば、運動不足によるメタボリスク…喫煙者割合の高さ…そして、身体のどこかに不調を感じながら仕事をしている社員の姿も見受けられました。

当然、身体に不調があれば仕事への集中力も下がり、仕事の効率は上がるはずもありません。

社員が元気で仕事に取り組むためには、健康であることが 大切だという理念の元、健康経営に取り組みました。

社員が自由に参加できる ウオーキングで健康づくり

健康経営で大切なことは、社員が楽しみながら気軽に取り 組める環境づくりです。

地域で開催している「SUN-IN未来ウオーク」に私自身が参加していたのですが、2017年より社員にも声をかけ、参加費会社負担の自由参加でウオーキングの楽しさを体感してもらいました。

これをきっかけに、社員・家族・お取引先のみなさまにもウオーキングの輪が広がっていき、2019年から「むかいぐみウエルネスウオーキング」を月に1回実施するようになりました。

毎月体と心が健康になって楽しめるコースを企画します。 Facebookでも参加を呼びかけ、地域のみなさまにも参加 いただき健康づくりのコミュニティーを広げています。

「健康マスター」と「健康経営アドバイザー」

当社取締役は日本健康マスター検定の「健康マスター」の資格を有しております。

アクサ生命保険(株)社員の「健康経営アドバイザー」から情報提供を受け、月に一度の社内全体会議では健康に関する資料を配布し、社員と情報共有することで自然と興味を惹きつけ意識の向上をはかっています。

健康経営がもたらす様々な効果

ウオーキングを中心とする社員の健康増進に取り組んだ結果、健康状態が良くなり体調不良による休みが減り、喫煙者 も減りました。

やはり、歩いた時に感じる身体への負担は、生活習慣を見直 すきっかけとなったようです。

そしてなにより、コミュニケーションが円滑になりました。 ウオーキングをしながら和気あいあいと会話することは、 社員同士の相互理解につながりました。

これが普段の職場にも浸透し、スムーズに業務が運用され効率が上がり、職場の雰囲気がとても良くなりました。

また、リクルートにおいては、健康経営優良法人のマスコミ記事やFacebookで発信する情報を目にした方から、当社に入社したいとの問い合わせが増えています。

今後の展望

いまでは、若手社員からも仕事や地域貢献への画期的なアイデアが積極的に出てくるようになりました。

引き続き、健康経営を通してこの雰囲気を高めていきたいと思います。

昨今、コロナ禍で様々な情報が錯綜していますが、これからも健康マスターとアクサ健康経営アドバイザーが連携し、正しい知識を得て正しい情報を提供していきたいです。



9月11日むかいぐみウエルネスウオーキングは 星空スペシャル!参加者で星空を満喫しました。

✓山陰防災電機株式会社

- 島根県 出雲営業所



代表取締役社長 布野浩之 氏

『働きたくなる会社』を目指し、健康経営に取り組む

- 代表取締役社長 布野浩之 氏
- ■本社所在地 島根県出雲市西園町
- 主な事業内容 消防施設工事業
- 従 業 員 数 30名(男性:26名•女性:4名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

働き方改革を進める中で健康経営を開始!

定年に近づく社員が増えていくにつれ節々の痛みや不調の声が多く聞こえてきました。体を動かす職務という面もあり、社員の安全確保の為にも「健康である事」が重要となってきました。

また、「働き方改革」もこの数年の中で大きく舵を切り、残業対策や有給取得など業務効率化に向けて抜本的に見直しを 進めていた所、「健康経営」が強くリンクしていく事がわかり、取り組みを始めました。

健康面に意識しながら社員の働き方をチェンジ!

残業対策として、まずは毎週水曜日を「NO残業デー」と設定しました。

受動喫煙対策として過去、事務所内でも喫煙可能でありましたが、まずは屋内禁煙。そして現在は敷地内全面禁煙と段階を踏みながら社内環境を変えていきました。

またラジオ体操も毎朝行っており社員が「朝のスイッチ」と 共に体を動かす習慣作りを行っています





Horne 水曜日 **少一提票**

【ポスター】 毎週水曜日の「NO残業 デー」を出勤ボードの上 に掲げています。

リクルート効果発揮!応募者も非常に増えました!

「NO残業デー」の実施後に社員へのアンケートとヒヤリングを実施しました。「残業の原因」を分析し全ての業務を見直し不要な業務の排除など効率化の促進も同時並行で行った結果、ほとんどの社員が「翌日へのしわ寄せ」などが発生せず「家族との時間が増えた」「仕事がやりやすくなった」との声をいただきました。

また、受動喫煙対策としても複数名の社員が禁煙や減煙を成功され、タバコを吸わない社員にとっても働きやすくなったとの声をいただきました。

また、リクルート効果も大きくありました。これまで募集を出しても応募者が少なかったわけですがこの数年、若い方も含めて応募が非常に増えました。「HPを見ました」との事で会社の健康経営・働き方改革を知って応募いただいた方が増えたのが大きな効果だと感じています。



【社内アンケート】 社員の声を経営に反映させ る為に、それぞれの取り組み の効果を検証しています。

地域からも応募者からも選ばれる企業へ!

弊社は、「地域の安全安心に寄与するため・・・」という企業 理念を掲げております。その為に先ずは社員一人一人が健 康でなければ達成は難しいと思います。

健康経営の取り組みが社員の心と体の健康に繋がり、地域で生き生きと活躍することが出来、延いては、これから出雲で働きたい方が応募したくなる企業になれるよう全社員で目指します。

株式会社中筋組

島根県 出雲営業所



代表取締役社長 中筋豊通 氏

働きがいと夢のある挑戦の場が人を育てる!

■ 代表取締役社長 中筋豊通 氏

■本社所在地 島根県出雲市姫原町

■ 主な事業内容 土木・建設業

■ 創 立 昭和29年

■ 従 業 員 数 121名(男性:109名•女性:12名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2019・2020 2年連続認定

業界の新しいイメージに向けて健康経営を推進!

建設業は3K「きつい・きたない・きけん」の業界だという世間のイメージがありました。㈱中筋組では、現場で一生懸命働く社員の為にも、そういったイメージを大きく改革したい。また、新3K「給与(がよい)・休暇(が取れる)・希望(が持てる)」という新しいイメージを定着化させ、業界を牽引していきたいと考えています。

社員の働き方や健康安全面に、最大限配慮する為の「健康経営」は当社が目指すべき方向性と合致した為、取組を始めました。



【新社屋写真】 2019年8月に 完成した新社屋

社員の健康管理は会社が全面的にサポート!

健康診断における二次検査受診率向上に向けて力を入れました。従来、社員の健康診断の受診率は100%でしたが、二次検査受診率は極めて低く、典型的な「やりっぱなし健診」でした。

健康診断を真の健康管理に生かす為に、二次検診受診を社員のご家族からも促していただく仕組みを導入しました。健康診断結果票の交付時に、「健康診断結果確認書」を同封し、本人と家族(配偶者・親等)にも「健康診断結果」を見ていただき、署名と捺印をして会社に提出するという流れです。就業規則も改定し、勤務時間内での受診をする場合、勤務時間として取扱うことで受診しやすい環境を整えました。また、40歳以上の方の人間ドック費用や全社員のインフルエンザ予防接種費用も、全額会社負担で実施し、社員の健康管理に関する全面的な支援をしています。

社員の家族も応援してくれる風土が追い風に!

二次検診への働きかけによって、従来50%台であった再受診率が78%まで大きく改善されました。健診結果を家族が知る事で、家族からも社員に対して食生活や飲酒などの生活習慣改善に向けて、ご協力をいただけるようになったとの声が届いています。これらを含む様々な取組を社内報「幸への歩み」で特集し、社員のご家族に「会社で実施している事」をしっかり知っていただき、全面的にご理解とサポートをいただけるよう努めています。

なお、この社内報は、必ず家族に読んでもらえるように、家 族宛てに直接郵送するのが当社の伝統です。

『誠意と愛情』を持って人を預かる!

採用面でも、応募者からの休みや残業などの働き方に対するご質問に対して自信を持って答えられるようになり、優秀な人材が集まりやすくなってきていると感じています。 (株中筋組は7社で構成された「中筋グループ」の中核企業ですが、グループ企業内でも「社員の健康」「働き方改革」に対して良い意味で競い合うように進化を続けています。グループ全体の成長に効果が出ていると感じています。

会社にとっての財産は「ヒト・モノ・カネ」と言われています。少子高齢化に伴う人手不足の中で、「人」というかけがえのない財産を守りながら社員が希望を持って働く。その根底に「健康」があります。

㈱中筋組では『誠意と愛情』を持って人を預かる。そして働きがいと夢のある挑戦の場を社員に与え地域に貢献していきたいです。



【中筋グループ・クラブ活動】

- •軟式野球部
- •剣道部
- ・サッカー部

クラブ活動を通じてもたくさんの 挑戦の場があります!



中筋グループが一体となり 働きがいと夢のある職場の 提供を日々目指しています。

✔ 株式会社古川コンサルタント

島根県 出雲営業所

■代表取締役 古川 篤氏

■本社所在地 島根県出雲市塩冶町

■ 主な事業内容 建設コンサルタント業

■ 従 業 員 数 62名(男性:48名•女性:14名)

『社員の健康が重要な経営資源』創造力で未来を開いていく



Voice Report

『社員の健康が重要な経営資源』社訓とリンク!

代表取締役

(㈱古川コンサルタントは、社訓に「健康と安全」を掲げ、現場作業時等に関する研修会を開催しています。

また、社員の平均年齢が上昇傾向にあり、健康診断の結果が「異常なし」から「所見あり」になる割合も増加してきました。その頃、出雲商工会議所とアクサ生命主催の健康経営セミナーに参加し、社員の健康が重要な経営資源である事に改めて気づかされ、「健康経営」を開始しました。

保健師と共に長年歩む 『古川コンサルタントの健康経営』

毎月1回、『健康に関する講習会』を開催しています。これは 平成13年より続けており、㈱古川コンサルタントとして定着化している取り組りみです。保健師を講師として毎回 テーマを変えて開催しています。テーマは世の中の旬なものやシーズン的なもの、従業員からのリクエストなど様々です。

また、年1回、保健師による『健康に関する個別相談会』を実施しています。これは健康診断の結果を基に、指導助言が必要な社員や、相談したい事がある社員を対象としています。 非常に好評で、年々相談希望者が増加し時間が足りないほどです。対象者全員と実施が完了した後、保健師より社長に全体のフィードバックがあり、それを基に会社に必要な新たな取り組みをしています。

インフルエンザの予防接種も就業時間内に産業医にて実施 できるようにし、費用補助制度も設けています。

部署や世代を超えたコミュニケーションの実践!

毎月1回の『健康に関する講習会』や、年1回の『健康に関する個別相談会』によって従業員達から「食事や飲み物に対して気を付け始めた」「運動をはじめた」という声があがっています。そういった声も全体で共有しています。何よりも社長自らが社員の健康と安全を気にし、気になる社員へは直接声掛けなどコミュニケーションを大切にしています。そういった環境の中で社員自身の健康に関する意識・行動が向上していると感じています。

「健康経営」と「働き方改革」をリンクさせながら経営していますので、社員のワークライフバランスが充実してきており、全体として残業時間が減少傾向にあります。

また、コミュニケーション促進を目的としたレクリエーションを年2回行っており、通常業務だけではあまり交流が無い社員同士の交流も生まれ、若手社員の定着率も上がってきています。管理職は講習会に参加し、若手社員とのコミュニケーションを日々学んでいます。「健康」をテーマに全ての社員に「学び」の環境を提供し、会社全体にとって良い効果が生まれています。





社員の実力を発揮させる社内環境が未来を開く!

社是「自己の意識の向上に努め、社業の発展を通じて地域社会に貢献する」を実現するためには、社員の力が必要不可欠です。社員が力を発揮するためには、一人一人の心と体の健康を大事にし、社員が生き生きと働くことができる会社を目指していきます。

山陰建設工業株式会社

Voice Report



代表取締役社長 磯田真左一 氏

『就活生からも選ばれる企業へ』

- 代表取締役社長 磯田真左一 氏
- ■本社所在地島根県出雲市神西沖町
- 主な事業内容 土木・建設業
- 従 業 員 数 51名(男性:45名·女性:6名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2018~2020 3年連続認定

新卒採用に向けて健康経営を開始!!

平成30年頃から新卒採用に力を入れ始めたのがきっかけで す。それまでは中途採用が多かったため、リクルート面でも 注目されている健康経営に着目し、福利厚生等の見直しを 検討しました。

最近の就活生は、給与だけでなく「働く環境」も重要視して おり、未来の建設業を担う若手社員を確保するために取り 組みを開始しました。

「コミュニケーション」を軸に健康経営を展開!!

昨年はコロナ禍でマスクが入手困難な時期がありました。 弊社も全社員のマスクを注文しましたが、いつ届くか分か らない状況だったので、社員一人一人が感染対策を充分に 出来るように「コロナ対策支援金」を全社員に給付しました。 コロナ禍での社内コミュニケーション促進としては、一部 社員のジョブローテーションを開始しました。各部署間の 情報共有と業務内容の相互理解を深めることを目的として います。

コロナ禍前までは、慰労会や忘年会、社員旅行などを開催し て社内コミュニケーション促進をしていました。その他に も、神西湖の湖上花火大会を社員の家族も含めて毎年楽し んでいました。

また、メンタルヘルスに関するアンケートを社内で行って います。アンケート結果で気になる点などがあれば産業医 の先生と連携して対応しています。



【社員旅行の様子】 コロナ禍前に実施した もので、コミュニケー ション促進に繋がって います。

健康経営が新卒採用と生産性向上に貢献!!

月に1度、健康経営に関するチラシ等を回覧することによ り、社員が「自分自身の健康状態」に少しずつ関心を持つよ うになったと思います。毎年の健康診断では、自発的に再受 診を受けられる方が増えてきていることをとても喜ばしく 感じています。併せて、昨年は感染症に対する意識も高まっ て、コロナ禍で主流となったオンライン会議にも円滑に対 応が出来ました。

健康経営の取り組みが、働き方改革(適正な労働時間)にも 繋がっています。「適正な労働時間でいかに生産性を向上さ せるか」などの現場運営における課題も会社全体で取り組 んでいます。また、リクルート面でも今年4月入社予定の新 卒社員を複数採用することができました。企業説明会での 優良法人認定に関する説明が良い結果に繋がったと思います。



【オンライン会議の様子】 社外の方との接触を控え るため、コロナ禍に対応 した労働安全衛生大会を 実施しました。

働きやすい職場環境を作り地域の未来に貢献!!

弊社は、売上の多くを公共工事が占めています。地域の方々 が納められた税金で仕事をいただいているため、安心・安全 な現場運営で利益を出すこと、そこから納税で地元に還元 をして、継続的に雇用を創造していく。

そのために新しい基準での労働条件・労働環境を整える。 このサイクルを守っていくことが目指す未来です。



【本社ビル】 写真の本社ビルの他、 松江支店もございます。 会社概要の詳細は会社HPを ご覧ください。

高橋建設株式会社

島根県 石見営業所



代表取締役社長 高橋宏聡 氏

「社員の健康が第一」を実感し健康経営に取り組む。 島根県益田市にある「高橋建設株式会社」

- 代表取締役社長 高橋宏聡 氏
- ■本社所在地 島根県益田市遠田町
- 主な事業内容 土木工事業・建築工事業
- ■従業員数 100名



ベテラン社員の病気が会社の損失となり 健康の重要性を感じ健康経営を開始。

先代の時から永らく会社の中心となり勤務していた、ベテラン社員が突然病気で通常業務が難しくなり業務に支障が出る事が多くなった。そんな時「健康経営」の存在を知り取り組む事を社長が決断され、制度開始年度の2017年度より4年連続で「健康経営優良法人」認定を取得されています。

「健康診断受診率100%」実現と有所見者へのサポートを実施。

健康診断は、本社へ検診車に来てもらい健康診断受診率を100%にできた。それによって重大疾病の早期発見ができ早期治療にて完治となり従業員から感謝された事もあった。健康診断の重要性を改めて実感されたと高橋社長からお聞きしました。毎週月曜日に全体朝礼を行われ社長自身の目で社員の健康状態も確認できる機会も作られています。社員の健康意識は、確実に高まっている。

「感染症予防対策」新型コロナウイルス対策も 厳重に。

社内へ出入りする時は、必ず手指消毒。マスク着用は社員の みならず、お客様へも依頼しています。





「社員コミュニケーション・健康増進」

社員コミュニケーションとして年齢層や性別に関係なく参加できるキックベースボールなどでコミュニケーションの場としている。また健康増進として約60台ある社用車の灰皿を撤去して禁煙増進に取り組みされています。また、社内に飲み物では自然食材を使用したスムジーを社員へ提供し糖分摂取の低減化を実行されています。





株式会社タック

岡山県 岡山学業所

Voice Report

代表取締役社長 瀧川信二 氏 社員に幸福を!お客様に喜びを!社会に貢献を!

■ 代表取締役社長 瀧川信二 氏

■本社所在地 岡山県備前市吉永町南方1073番地

■ 主な事業内容 シールド工法トンネル工事業

■ 従業員数49名(男性44名女性5名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2018~2020 3年連続認定

会社理念の実現へまずは社員が元気で健康!

きっかけは、協会けんぽの健康保険委員への案内から。 申請のチラシを手に、指導に来ていただいた保健師さんに 健康経営優良法人の認定基準にほぼあてはまることを教え てもらい、健康経営優良法人認定の取得にチャレンジしま した。弊社の従業員の福利厚生の充実を図っていた取り組 みが認定に繋がったと思っています。

2018年に優良法人認定を受け、現在3年連続で優良法人認定を頂いています。

定期健診2次検査も100%受診を!

全社員が健康で充実した毎日を送って欲しい。そして自分の能力を最大限発揮できるように、定期健診後の指摘のあった社員に対して、個別に声をかけ、2次検査も100%受診を目指しています。若い社員で再検査のおかげで大腸がんの早期発見・治療できたことが昨年最大の成果です。

食事を見つめる機会を提供

食事の大切さに目を向けていただくため、備前市役所の保健課の方々とタイアップし、業務時間内で「料理教室」を実施。午前を利用し、食生活セミナーを受講した後、全員でクッキング。昼食に自身が調理した料理を食することで、社員が一段と食事に関する関心と意識が高まりました。

働きざかりの方にこそ健康に目を向けて いただきたい

協会けんぽ・備前市・保健所の各保健師さん皆さんが、ご指導の中で声にされたのが、働き盛りの人に健康管理について伝えたい・考えてもらえる機会を持って欲しいとのこと。 社員は大事な家族。人材こそが会社の財産。末永く健康で元気に働けるよう、自己管理できるよう学習の機会を取り組んでいきたい。

今後の取り組み

社員を本当に大切に思っている会社、成長してもらいたいと思っている会社、人こそ最重要な資産として考える健康経営はどうしても必要な仕組みだと思います。新入社員が50年後も働きたい、未来永劫発展していく会社を目指すなら健康経営は必須です。実際のところ、社員は自分の健康は個人情報だと思うだろうし、再検査の勧奨はしても義務付けることはできません。しかし今の時代だからこそ、会社は家族であり、家族に接するようにお互いを気にかけることが大切です。また再検査の結果が悪かったらどうしようとが大切です。また再検査の結果が悪かったらどうしようと不安な気持ちもよくわかります。疾病医療費やがん通院治療費といった労災上乗せ保障を完備し、会社にいれば本人が費用負担しなくてもいい、そんな環境づくりも大切です。「会社は自分のことを大事にしてくれている」そう思ってもらえる健康経営に引き続き取り組んでいきます。

全社員が笑顔で安全に仕事が出来るよう、また全力のサービスをもって、お客様に「ありがとう」と言っていただける企業を目指します。



2020優良法人認定書



医療法人社団淳和会長谷川紀念病院

岡山県 備中営業所



「現場の職員の健康から、地域の医療現場も健康に!!」 との強い思いから健康経営に取り組む

- 理 事 長・院 長 長谷川賢也 院長
- 所 在 地 岡山県新見市高尾793-6
- 主な事業内容 総合医療機関
- 従 業 員 数 99名



Voice Report

医療現場だからこそ、 まず自分たちの健康意識の改革を!!

きっかけは「病院勤務」となると「自分たちの健康に疎い」という感覚を感じていたこと。

医療機関と一般企業との違いは「健康診断を職場の同僚が対応する」というところ、医療知識があるから結果に対しても改善意識が低いのではないか?

医師も職員も自身の健康に対する意識改革が必要との思いから取り組みを始めました。

大切な職員の皆さんに健康で長く 勤めていただくために

医療の現場は人がいないと回らない仕事です。

地域的にも岡山県の北西部に位置し、人手不足も懸念される中、高齢になられた職員の皆さんにも健康で長く働いていただくために何が必要かを考え「治療と仕事の両立支援マニュアル」を整備し、健康経営に近づく体制を整えている最中です。

「健康経営推進」は組織的に取り組む

衛生委員会が中心となって取り組んでいます。

事務長を先頭に現場職員7名が、月1回衛生委員会を開催、健康経営を中心に話し合う機会を設けています。

2017年4月より「ハセキネ☆チャレンジ」という3カ月間の 取り組みを始めました。

部署をまたいでチームを作り、コミュニケーションの活発 化も目的としています。

優秀なチームに対しては忘年会での表彰制度も設けました。

新型コロナウイルス対策と今後の展望

新型コロナウイルス感染症対策としては、医療機関ですので基本的なことはすべて行っています。

今は、個人レベルで新しい生活様式のなかで守るべきことをしっかりと守っていくことを重視しています。

医療機関だからこそ、正確な情報を職員全員が共有し地域の医療現場を守っています。

今後は、今年全職員の7割近くが参加した「ハセキネ☆チャレンジ」の継続と、人材確保の上でも重要な「メンタルヘルスケア規定」策定に向けて取り組んでいく方針です。

来年度に向けて、他企業様の取り組みを参考にしながら職 員全員で楽しく笑顔いっぱいの健康経営を目指します!!

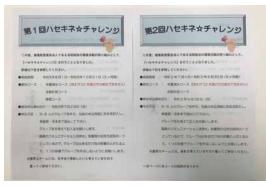
職員の健康に対する意識が変わったことが、 目に見えてよくわかるようになりました

「ハセキネ☆チャレンジ」が全体に浸透し、健康診断の数値 が目に見えてよくなりました。

2018年からは数値をデータ化し、表彰の場でスライドショー形式で全職員に公開しています。

チャレンジ中の3カ月間も、食堂での話題は「ハセキネ☆ チャレンジ」の話で持ち切りです。

確実に健康に対する意識が変わってきました。





ハセキネ☆チャレンジ (写真上)

健活企業認定書 健康経営優良法人認定書 (2020年度) おかやま子育て応援宣言企業 登録証 (写真左)

健康経営担当 中央=宮本事務長 左=沼本様 右=中島様



株式会社△□○(ミヨマル)

広島県 広島営業所

会社に関わる全ての人たちのしあわせを造る

■ 代表取締役社長 生西健司 氏

■ 本 社 所 在 地 広島県安佐南区伴中央

■ 主な事業内容 店舗用等装備品製造

■ 従 業 員 数 33名



Voice Report th interview

きっかけは「健康経営セミナー」への参加

2019年、アクサ生命保険で開催された「健康経営セミナー」に生西社長みずから参加、従業員の健康増進が企業継続・生産性向上に寄与するものと決断し、健康経営優良法人認定に向けて取り組みをスタートしました。当初、「健康経営」というキーワードは認知していたものの、具体的な内容や取り組みについては分からないことが多かったです。全国の企業が健康経営への取組みをスタートさせている中、従来、「従業員の幸福の実現」に向き合ってきた企業としてさらに当社ステークホルダーのみなさまに対してアピールできるものと考えました。

新型コロナウイルスと「健康経営|

健康経営をスタートし、具体的な取組みとしてインフルエンザ予防接種の支援策を策定・実行いたしました。

2020年3月に健康経営優良法人の認定を受け、間を置かずコロナ禍なりました。予期せぬことでしたが、従業員の健康を守るための対策はスピーディーかつ適切に実行、継続しています。「健康経営」を通じ、従業員の健康管理を経営的視点で戦略的に実行する考え方は、今まさに生きているものと確信しています。



複数拠点への「健康経営」の取り組み

従業員の健康習慣を表す、無記名方式の健康習慣Webアンケートでは、拠点ごとに回答率を抽出しました。すると部署ごと、健康習慣に差があることが分かり、全体課題の発見につなぐことができたと考えています。当社には本社中国支店と九州支店があり、複数拠点の従業員に対して健康経営を浸透させることに苦労しましたが、先述アンケートの従業員向けフィードバックセミナーを各拠点ごとに開催し、それぞれの従業員に健康経営の取り組みを認知してもらえたものと考えています。

今後の展望

当社にとっての健康経営は、これまでの企業理念をより強固なものにすると同時に、従業員個々の課題についても自ら気づきを与える機会となっています。「心の健康」「身体の健康」「社会的健康」の自立を促すことが、企業の責務であり、会社に関わる全ての人たちのしあわせを造る企業をさらに目指してまいります。



【株式会社△□○ 社屋全景】

195

広島県 三原営業所



代表取締役 森光孝雅 <u>氏</u> 《 八天堂は社員のために お品はお客様のために 利益は未来のために 》 信条のもと社員一丸となって健康経営に取り組みます!

- 代表 取締役 森光孝雅氏
- ■本社所在地 広島県三原市
- 主な事業内容 パン製造・販売
- 従 業 員 数 140名





社員が活き活きと健康でやりがいを持って働ける 会社を目指して!

社長就任後10年目の折、深刻な経営難に陥り、結果社員やその家族にも多大な迷惑をかけてしまった事に、森光社長の昼夜を問わずの自問自答の日々が続いたと言います。正にその時、肚の底から出てきた思いが現在の信条となり、その後のV字回復へと続いていきます。信条の1番目に「八天堂は社員のために」とあるように、まずは社員が笑顔でなければならない、その為の1つの手段と捉え健康経営を推進することを決めました。

リクルート効果・業績向上!!

「八天堂ブック」という手帳を全社員が持参しています。信条や一社員としての在り方、方向性や目標などが綴られています。また近年の採用に関しても、経営理念に共感した向上心や道徳心の高い人材が多数入社したことにより、チームワークの強化が図られ、業務の拡大や売上アップへ繋がっています。



身体の健康とワークエンゲージメント

社会人になると、よほど意識しない限り身体を動かす取り組みが疎かになりがちです。そのため社内で「ランニング部の創設」、また「スポーツジムの開設」をし、フルマラソンに参加したり、このコロナ禍でも実践出来るオンラインエクササイズを思案中で、運動嫌いな社員も参加出来るよう工夫をしています。また社員食堂では、栄養士監修のメニューを提供し、運動面と食事面の身体健康サポートを行うと共に、キャリアコンサルタントによるメンタルサポートも行っています。

今後の展望・取り組み

いまだ山麓に過ぎず、健康経営を通じて更なる本業の発展を目指します。本業の目標だけでなく、身体健康に関する目標にインセンティブ(月間MVP・半期MVP・年間MVP)を掲げ社員一丸となって達成に向かっていきます。社員の「失敗を恐れない、挑戦する勇気を応援する会社でいること、社員にとって長く働き続けられる会社であること」を目指し進んでいきます。

信頼の元はコミュニケーション

社員間で「ありがとうカード」という感謝の気持ちを伝えあうカードを携帯アプリを使いやり取りしています。年間2万7000件のカードがやり取りされており、感謝を伝え合う文化が社内に浸透しています。「人を大切にすれば自分も大切にされる」という「鏡の法則」が社員の心に根付いています。その中で自然と発言やアイデアを共有する機会が増え、意見を交換することが恒常的となり、コミュニケーションの促進となっています。



社員旅行



ありがとうカード (携帯アプリ)



リレーマラソン

昌和産業有限会社

広島県 福山営業所

1000年7月1日 1000年7月1日 1000日 100

代表取締役社長 渡邊将弘 氏

健康で長く働き続ける会社を目指して!!

- 代表取締役社長 渡邊将弘 氏
- ■本社所在地 広島県福山市新浜町1-4-25
- 主な事業内容 鋼材卸・小売業
- 従業員数 15名(パート、アルバイト含む)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康で働く重要性

弊社は明治41年に創業し、昭和24年に設立した歴史の深い 会社です。

会社を継続的に発展させる為には、従業員が健康で働き続けれる環境が必要だと感じました。

また、世界的な取り組みでもあるSDGsの目標 [8.働きがいも経済成長も]にも合致する為、

今後も積極的に健康経営に取り組んでいきたいと考えています。

社内環境の整備

熱中症対策として、ウォーターサーバー・栄養ドリンク・スポーツドリンクを常時用意し、水分補給を徹底しました。塩飴にて塩分補給も配慮しました。さらに従業員からの要望で、食堂のエアコンを常時稼働し、休憩室として利用できるようにし、働きやすい環境づくりを行いました。

新型コロナウイルス対策(マスクや消毒液の購入資金)として、2月に一時金を支給しました。また、緊急事態宣言より前に社外との接触にも制限を行い、感染症対策を実施しました。同時期には短時間勤務を取り入れ、従業員の休養時間の確保をし、免疫力向上に寄与を行いました。

健康経営優良法人認定に向けた取り組み

健康経営優良法人の認定に向け、まずは従業員に協力してもらい、アンケートを行いました。アンケート結果を受け、従業員の健康意識の改善が必要だと感じました。従業員の健康に対する意識向上を目的に、健康に関する情報提供、ワンポイントアドバイスを行いました。社内に健康関連のチラシを掲示するだけでなく、給与明細に同封し、常に健康に対して意識してもらうような工夫を行いました。さらに、インフルエンザ予防接種の代金を会社で全額支給するようにしました。



事業所外観



食堂兼休憩室にて自由に 水分や塩分の補給が可能



タイムカードの横に消毒液と ワンポイントアドバイス

✔ アテル株式会社

- 代表取締役 光吉敏彦氏
- ■本社所在地 広島県福山市千代田町1丁目13-31

共に働き、共に夢を持つ、そんな前向きな会社であり続けます!

- 主な事業内容 産業用ロボット製造
- 従 業 員 数 23名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

代表取締役 光吉敏彦 氏

健康で働く必要性

私は半導体ウエハー搬送ロボットのメーカーの中でロー ツェとジェーイーエルの設立に加わり、技術開発を率いて きました。

そして2004年に現在のアテル株式会社を創立し、ウエハー 搬送技術をベースにしつつ検査装置メーカーへの脱皮を 図っています。

健康経営を取り組むきっかけとなったのは、協会けんぽで 実施されていたセミナーに参加したことです。そこで、従業 員全員が健康で元気に働くことの重要性に気づき、健康宣 言を行い、アクサ生命推進員からのお声掛けもあり、健康経 営に取り組み始めました。

健康経営優良法人認定に向けて

健康経営優良法人認定に向けて、一番力を入れて取り組ん だことは社員のメンタルサポートです。「病は気から」とい う言葉の通り、実際にメンタル面から体調を崩す社員がい ました。そこでまずは、社員のストレスや不満を解消するこ とを目的に産業カウンセラーに依頼しました。全体での健 康セミナーを実施するだけでなく、個人カウンセリングを1 年に4回実施しています。

社員との信頼関係

カウンセリングのフィードバックとして、会社への不満が 少なからずある事がわかり、カウンセリングの回数が増え るとともに、社員自ら積極的に悩み事を話すようになって きました。講師からは、会社の福利厚生に対して感謝の声が たくさん挙がってきていますと報告を受けました。また、安 心して働ける環境を作るために全社員を医療保険に加入す ることにしました。



事業所外観 弊社取り扱い品目の一部

新型コロナウイルスの感染防止対策

社員が会社に対しての信頼・安心感を持つことで、社内の雰 囲気は激変し、社員の表情も明るくなり、生産性は倍以上に なりました。健康に対しても栄養サプリの摂取、野菜中心の 食事など意識が変わりました。

今回の新型コロナウイルスの対策として、出張時の危険手 当、飛沫防止シートの設置、自動体温測定器の設置など環境 整備を速やかに行いました。さらに、社員の家族には、マス ク100枚を配布し、空気洗浄機2台の貸与など社員だけでな く社員の家族の健康までサポートを行いました。早急に対 応したことで不安は安心へと変わり、会社全体の団結力が さらに高まりました。

社長の想い

弊社では、社員がストレスなく働ける環境づくりをこの1年 間、全力で取り組みました。その結果、健康経営を通じて健 康で働き続けることの重要性、そしてその効果を感じました。 社員は「財産」です。一人も欠けてはなりません。そんな愛情 こめ、時間をかけて育ててきた社員には、仕事に夢をもっ て、前向きに働いてほしいという想いがあります。今後も健 康経営を続けていく上で社員の目線になり、活力のある会 社へと成長し続け、社員と共に新しい価値を生み出すこと に挑戦し続けます!



感染防止策として、 飛沫防止シートの設置



自動体温測定器, 自動アルコール 消毒器の設置

✓ 株式会社アペックスフーズ

広島県 福山営業所

代表取締役 髙橋征志 <u>氏</u> 健康経営を実践する事で安心して定年まで勤務して欲しい

- 代表取締役 髙橋征志氏
- ■本社所在地 広島県福山市神辺町川南1735-2
- ■主な事業内容 食肉(鶏肉)卸業
- 従 業 員 数 16名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

従業員の為、食品を取扱う会社として 健康経営を実践

当社は昭和45年に飼料を納品する会社として創業しました。現在は業者向けの鶏肉を扱っています。

健康経営をやってみようと思ったきっかけはとにかく従業員に健康で長く勤めて欲しいという思いからです。特に当社は食品を取り扱う会社として健康について留意するのは必須であり、健康経営の取り組みにより従業員の生活習慣病改善やメンタルヘルスサポートなど、注力していきたいと思います。

健康経営で具体的に実践した事

トラックでの配送する為、健康管理と危機管理の為血圧計を設置。運転前にチェックするようにしました。

35歳以上の社員は人間ドックを全社員受診する事としています。(全額会社負担)

また、インフルエンザ感染防止対策としてインフルエンザワクチン接種を全社員実施しております。(全額会社負担)

セミナーで社員の意識が向上

健康習慣アンケートのあと、アクサ生命にフィードバックセミナーを実施してもらいました。健康経営とは何か。当社のアンケート結果、健康に対する意識を持つ大切さなどの話があり、従業員の意識が向上しました。



事業所外観



抗菌シートを手すりに貼付

新型コロナウイルス感染対策の取り組み

日頃から衛生面には気を使っていましたが、新型コロナウイルスの流行によりさらに社員の健康・安心・安全に注意を払いました。マスクが手に入らない時期に取引先から大量入手することが出来、従業員へ配布するとともに不足している取引先等に配布しました。その他パネルの設置、マスクの着用、検温、アルコール消毒(出入口の他各営業車にも消毒液の設置)、すべての手すりへ抗菌シートの設置を実施しました。

従業員の健康に対する意識は元々高かったと思いますが、 今回様々な対応をしたことでさらに意識が高まったと実感 しています。

社長の想い

当社は配送ルートと担当者が決まっており、病気で休む従業員が出てくるとその他のメンバーでカバーしなければなりません。そんな中この1年病気による休暇をした社員は1名(盲腸)のみでインフルエンザも1人も出ませんでした。また、喫煙していた社員も何名か禁煙し喫煙者が減少しました。

これからも健康経営に取り組み、従業員の健康に気を配る事で定年まで元気で勤務して欲しいと考えています。



抗菌シートをドアノブに貼付



新型コロナウイルス感染予防 のため出入口に消毒・検温器・ 血圧計を設置



代表取締役社長 竹本栄治 氏

「社員に長く楽しく働いてもらい、技術を若者に伝えてほしい」

- 代表取締役社長 竹本栄治 氏
- ■本社所在地 山口県下関市東大和町2丁目3-9
- 主な事業内容 自動車付属部品卸
- 従 業 員 数 79名



社員の高齢化もすすみ 健康経営に取り組む必要を感じました

1976年設立、事業を展開してきましたが、社員の高齢化も すすみ、健康の大切さを痛感いたしました。

自己責任だけではいけないと思い、会社としての取り組み を決意いたしました。

この取り組みにより、従業員自身も健康に対して興味を 持ってくれること、会社の知名度が上がることを期待しま した。

取り組み後の変化

- ・インフルエンザの予防接種代を全額会社負担にしたこと により、インフルエンザでの欠勤が20名から6名に減少 しました。
- ・新卒採用が出来ました。若い社員が増えることにより、社 内に活気も出てきました。
- ・採用面接の時に、ご家族の印象が良いという話を聞きました。

まずは出来ることから、取り組んでいきました

煙草の全面禁止は真っ先に取り組みました。

健康診断の全員受診だけでなく、再検査の受診の徹底にも 力をいれました。会社の就業中に行ってもらい、費用も会社 が負担するようにしています。インフルエンザの予防接種 も全額会社負担とし、就業中に行ってもらっています。この 取り組みは従業員にはとても好評です。

今後の展望

- ・新卒の社員も入社してくれるようになったので、熟練の社 員から技術を引き継ぎ、会社を活性化していってほしいです。
- ・技術を持った社員は会社の財産なので、65歳以降も元気 で、働いてほしいと思います。
- ・社員満足度業界NO.1を目指します!

コロナ対策も、早くから対応してきました



早くから消毒液を設置 し、全員に毎日無料でマ スクを配布しています。 従業員は、とても助かっ たと、大変喜んでくれて います。



富士産業株式会社



代表取締役社長

「富士商グループホールディングスのグループ企業全体で 健康経営優良認定にチャレンジ!

■ 代表取締役社長 田村 稔氏

■本社所在地 山口県山陽小野田市稲荷町10-23

富士商ビル2F

■ 主な事業内容 各種商品卸売業及び建設業

■従業員数29名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営に取り組むきっかけ

富士商グループホールディングスのグループ企業全体で健 康経営優良認定にチャレンジすることになりました。

まず、社員の健康を重要な経営資源と捉え、会社も健康にし たいという思いから始めました。

会社のイメージアップを図り、営業、求人等にも効果を期待 して、健康経営へ取り組みました。

具体的な取り組みは、簡単にできることから

- ・朝礼時にラジオ体操を行う
- ・受動喫煙をなくすために、喫煙室を設置
- ・健康診断の受診結果に対して、再検査の奨励や保険指導、 産業医の面談の機会を設ける
- ・インフルエンザ接種費用半額補助、加湿器の設置
- ・コロナ対策(アルコール消毒液の設置、検温、来訪者名簿記入)
- ·体重計(体脂肪率、内臟脂肪率、BMI測定)血圧計、血中酸素 濃度計を設置
- ・やまぐち健幸アプリに登録し、ウォーキングを奨励

やまぐち健幸アプリ ランキングを見るのが楽しみ!

やまぐち健幸アプリを会社でエントリーした結果、社員同 士のコミュニケーションが取れるようになり共通の目標が 出来きてきました。

昨年のチャレンジ月間の成績は、団体部門で、10位入賞出来 ました。

感染対策にも意識づけが出来てきて社員の協力も得られる ようになりました。

基本の積み重ねと、社員の健康が企業の価値と活力の向上 になっています。

今後の展望

地域社会になくてはならない会社を目指してまいります そのためにも、社員の心と体の健康に注力して、経営をして いきたいと思います。

従業員一人一人が会社から必要とされ、大切にされている と思える会社にしていきます。

健康習慣に関する効果を感じ始めました

健診後の保健指導の内容を積極的に取り入れるようになっ た社員が増えてきました。

会社で、毎日コンディションチェックが出来るようになり、 健康について、多くの社員が意識や関心を持てるように なったと感じています。

体調を数値で見ることにより、自身の管理にも気を付ける ようになってきました。



/ 株式会社いきいき

福岡県 北九州営業支持



代表取締役 花田謙司 氏 経営理念「あなたの笑顔が見たいから」の実現のため 職員1人1人が輝ける職場環境を整備

- 代表取締役 花田謙司氏
- ■本社所在地福岡県北九州市八幡西区東折尾町
- ■主な事業内容 介護サービス業
- ■従業員数 128名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

利用者様の笑顔はまず職員の笑顔から

平成13年の創立以来、理想である「あなたの笑顔が見たいから。」を大切にし、1人1人が考えて行動することが利用者様へのサービス向上につながり、そして地域貢献となることを経営ビジョンとして掲げてきました。その中で、利用者様に直接関わる職員自身の心と体の充実が最も重要という認識を持っていたため、以前から労働環境・処遇の改善には積極的に取り組んでいました。「平成29年度北九州市魅力ある職場づくり最優秀賞」を受賞しています。

「食」へのこだわり

健康のためには、自分に合った運動と、バランスの取れた栄養が不可欠です。そこで、介護施設利用者様向けに栄養士監修のサルコペニア予防メニューを提供する「セントラルキッチン・いきいきフーズ」を設立、一般のお客様向けには「MASAJIRO BURGER」を設立しました。利用者様にも地域の皆様にも質の良い食事・栄養を摂取していただき、地域の笑顔と健康寿命延伸に貢献したいと考えています。

従業員の主体性を引き出す手段として 健康経営の取り組みを活用

職種上、人の力に依存する仕事であり、かつ人と常時接する 仕事のため、従業員の健康管理には力を入れてきました。過 去からの取り組みをさらに充実させるために健康経営優良 法人認定を目指すことに決めました。

具体的な行動目標を決めるにあたり、まず幹部ミーティングの場で話し合い、そして各所属に周知したことで、従業員の参画意識の向上にもつながったと感じています。

結果として今回優良法人認定も取得できましたので、大変嬉しく思っています。

優良法人認定の申請書作成=自社の現状分析

優良法人認定の申請時に、申請書に沿ってできていること・できていないこと・これからできそうなことをまとめる中で、自社の強みや課題などが浮き彫りになってきたことは意外な収穫でした。

今後も、「従業員満足なくして顧客満足なし」をモットーに 従業員の労働環境・処遇の改善のために、健康経営からのア プローチは継続していきたいと考えています。2021年度 も認定を取得できる様、全社員で取り組んでいきます。

具体的な取り組み内容

- ○定期健康診断の再検査受診率100%
- ○子宮がん・乳がん検診受診率100%
- ○社員本人のインフルエンザ予防接種費用の一部会社負担
- ○被扶養家族のインフルエンザ予防接種費用の一部会社負担
- ○労働時間適正化のための人員増員
- ○傷病者・長時間労働者の相談窓□開設、業務の簡素化・負荷見直しなど





北信越

関東

/株式会社池田工業

代表取締役 池田晃寿 氏 「仕事を通じ、地域社会の発展に貢献する」

■ 代表取締役 池田晃寿氏

■本社所在地長崎県佐世保市千尽町6番16号

■ 主な事業内容 総合建設業

■ 従 業 員 数 46名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

社員一人一人の、こころとからだが 健康であることが大切である

以前より社員一人一人が心身ともに健康で仕事に取り組 み、明るい活力ある職場が大切であると感じていました。こ の度、優良法人認定を取得させていただきましたが、当初の スタートは認定取得目的ではなく、冒頭に記載しておりま す、社員が健康に仕事をやっていくためには、どの様な取り 組みをすれば良いかを考え、実践しておりましたところ、結 果として優良法人認定取得に至っております。

リラックス&リフレッシュの取り組み一例

リラックスして仕事をするために社内全体にBGMの音楽 を流しております。リラックス効果のあるゆったりとした 音楽を聴きながら仕事に取り組んでおり社員からも好評で あります。8:00・12:00・13:00のタイミングでは音量を上 げ、気持ちの切り替えにつながるような演出もしておりま す。また、15:00にラジオ体操を実施しており、リフレッシュ して仕事に取り組むということも実践しております。

コミュニケーションの重要性 若手社員の育成について

部署ごとでの懇親会・レクリェーションを年間3回程度開催 しています。社員間のコミュニケーションが取れており、仕 事面での意見交換、アイディアを出し合うなど大きな効果 につながっております。また、若手社員に対しては定期的・ 継続的に研修(若手育成プログラム)などを開催して質問な どのしやすい環境作りに努めています。

健康経営に取り組む中で

健康経営に取り組む中、毎年の定期採用が順調に進んでい ます。近年の求職者は、その会社の働きやすさを重視する方 も増えており、当社の社員に対する取り組みに共感を頂き、 応募者も増えております。

今後の展望

会社内部の雰囲気を大事にし、明るく活力のある職場を目 指します。また、社員一人一人が技術と知恵を出しきり、能 力の向上を目指すことで会社全体の技術を高めていきたい と考えています。そのための取り組みとして、社員一人一人 が心身ともに健康であり続けるため、健康経営について、継 続的に取り組んでいきたいと考えております。



株式会社平山組

長崎県 諫早堂業所



代表取締役 中村人久 氏

創業100周年にむけて健康経営で更なる企業発展を目指す!

- 代表取締役 中村人久氏
- ■本社所在地 長崎県大村市東三城町8-4
- 主な事業内容 総合建設業
- 従 業 員 数 40名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営に取り組もうと思ったきっかけ

以前より企業が継続して発展していくためには従業員が健康で働きやすい環境を整備することが重要であると感じていました。10年ほど前に従業員が体調不良になった時に対応に苦慮した経験から持病を持つ従業員を少しでも会社でサポートしてあげたいと思い、ここまで会社独自で職場環境の整備に取り組んで参りました。また弊社は高卒の採用も行っておりますが地元の若い優秀な人材が就職で県外に出ていく現状も残念に感じていました。若い人材が安心して地元で働きたいと思ってもらえるような職場が必要であると考えていた時に知り合いの事業所より健康経営の話を聞いて興味を持ちました。健康経営に取り組むことはまさにその実現に繋がると感じました。そして自社の取り組みを社外の方に知って頂くために国が認定する健康経営優良法人を取得しようと思いました。

健康経営アドバイザーの取得

健康経営の取り組みに先立ち、やるからには表面上だけではなく、より効果がある取り組みを行いたいと考え、東京商工会議所が実施をしている健康経営アドバイザーの資格を健康経営担当者である常務取締役が取得をしました。資格取得をしたことにより健康経営から生まれる生産性向上効果などより明確に理解することができました。

健康経営を取り組んで見えてきたこと

健康経営を取り組んでいくと従業員はもちろんの事ですが 従業員の家族の健康も気になるようになっていきました。 従業員が健康に仕事ができるのは支える家族がいるからこ そです。いずれは従業員だけではなくその家族も含めた健 康を会社が少しでもサポートしていければと考えています。

健康経営取り組みの事例

- ①月に1度のごみ拾いのボランティアを実施
- 職業柄、ベテラン層から若い層への技術の継承が重要です。コミュニケーションを図る機会として実施をしており毎月数多くの従業員が参加してくれます。地域貢献にも繋がると好評です。コミュニケーションが増えたことにより以前実施をしていた社員旅行を再開したいという声も従業員から出てきており嬉しく感じています。
- ②メンタルサポート体制の構築 社内に相談窓口の設置と相談できる医療機関を準備しています。若い人材に安心して働いて頂くためには必須の取り組みであり今後さらに強化を図っていきます。
- ③受動喫煙防止に向けた対策の実施 以前は本社社屋内で喫煙が可能でしたが完全分煙化をして屋外に喫煙場所を設置しております。
- ④有給休暇の取得・長時間労働の抑制 従業員に有給休暇を取得してもらうように総務部から声 掛けを行っています。また長時間労働の防止として一定 時間になるとPC内の会社サーバーに接続できないように 設定するなどの対応を行っています。

今後の展望

弊社は創業91年を迎えます。創業100年の節目を迎えるまでに若い人材はもちろんですが女性従業員を増やしたいと考えています。これまで培ってきたノウハウに新しい感性を持つ従業員のエネルギーが加わることで企業はますます発展していくと考えます。そのためには女性が働きやすい職場環境の拡大が必要です。その実現の為にもより一層の健康経営の取り組みを行っていきたいと思っています。





株式会社鹿田工業

長崎県 諫早営業所

Voice Report

代表取締役 鹿田智樹 氏 「健康経営で家族同様の気遣いができる風通しのよい社風づくり」

- 代表取締役 鹿田智樹氏
- ■本社所在地 長崎県大村市西部町1469-1
- 主な事業内容 製缶板金業
- ■従業員数 10名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営に取り組んだきっかけ

以前より企業の発展には従業員の職場環境の整備が大事だと考えていました。人生の半分以上は会社で過ごすので、できるだけ人間関係でのストレスを感じないようにしてあげたいと思っています。その為には従業員がワークライフバランスを保って仕事ができるように休み等の勤務時間の整備や職場内でのコミュニケーションの充実を図ることを意識して以前より取り組んでおりました。そんな時にアクサ生命の推進員より健康経営の話を聞いて、より良い職場環境づくりができると感じ取り組んでみようと思いました。

働きやすい職場づくり

- ・ワークライフバランスを保つために土日祝日の休みに加えて水曜日のノー残業デーを実施し、従業員がプライベートも充実できるよう環境を整えました。
- ・社長が定期的に従業員1人1人と面談を行い、小さな問題でもコミュニケーションをとるよう工夫しています。
- ・従業員が健康に仕事ができるように健康経営担当者が元 看護士の経験を活かして個々の健康診断結果をみて従業 員それぞれにアドバイスを行っております。

健康経営取り組み

- ・従業員に健康に興味を持ってもらうために従業員向けの 健康セミナーをアクサ生命の健康経営アドバイザーに開 催してもらいました。
- ・健康に関する情報チラシをアクサ生命から月1回のペース で頂き、従業員の目に留まるように社内に張り出しを行っ ています。
- ・社内の相談先以外にも保険会社のメンタルサポートサービスを利用して社外の相談先も準備しました。

健康経営で選ばれる企業づくり

従業員が健康になりコミュニケーションの充実が図れると 仕事に集中できる連帯感が生まれてきました。ノー残業 デーや土日祝日の休みを確実に守ってもらうために工程管 理が徹底されたことで生産性が向上し同業他社では利益が 出せない内容の仕事でも利益が出せるようになってきてい ます。健康経営が取引先から選ばれ信頼して頂ける企業づ くりに繋がってきています。

今後の展望

健康経営に取り組んだことによって今まで漠然となっていた職場環境づくりが目に見えるような形になったのでよかったと思っています。今後は更に従業員の福利厚生制度の充実を図り、より社員が健康でこの会社で働き続けたいと思う環境づくりを行っていきたいと考えています。またアクサ生命の健康経営アドバイザーの方と連携を取りながら引き続き健康経営優良法人2021も取得できるようにチャレンジしていきたいと思っています。



/長崎南部森林組合

長崎県 諫早営業所



代表理事組合長 田中一樹 氏

「従業員の安全と健康を守る取り組みを推進する」

■ 代表理事組合長 田中一樹 氏

■本社所在地 長崎県大村市大川田町990番地1

■ 主な事業内容 林業(森林の植栽・保育・間伐・主伐、

作業道開設)製材業

■ 従 業 員 数 96名(男性91名、女性5名)

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

森林組合は、「森林組合法」によって設立され、森林所有者が組合員となり、林業の発展をめざす協同組合です。森林が有する木材生産、水資源の涵養、災害防止、国土保全、地球温暖化防止等の公益的機能を高度に発揮させるため、森林整備を積極的に行い、豊かな森林づくりと地域の森林・林業・木材産業の発展に大きく貢献できる組合を目指しています。

労災の防止と健康経営に取り組む

平成28年3月に組合長となり、従業員の労災の防止と健康で長く勤めてもらう対策を考えていました。労災は、安全講習会や安全教育の受講、高性能林業機械の配置を増やし減少しています。健康面では、全員が受診した検診結果で問題がある従業員が、事務職で約7割、森林技術員で約4割と高くなっていました。「健康経営セミナー」へ参加し、健康経営の必要性をアドバイスいただき、従業員の健康促進に取り組むことにしました。

健康経営の具体的な取り組み

毎年1月に行う各支所の安全講習会で、アクサ生命の健康経営アドバイザーに健康増進をテーマとした講演をお願いしています。生活習慣病予防検診の結果に問題がある従業員には精密検査を出勤認定として受診するように督促を行い、従業員を支える家族も組合負担で受診できるようにしました。風疹の抗体検査や50歳以上の男性従業員には前立腺がん検診を受診させています。森林技術員は森林内での就業で危険が伴いますので、始業前のミーティングとストレッチは必ず行っています。新型コロナウイルス対策として、マスク、手指消毒、検温を行い、受付カウンターには自作の木製飛沫感染パーテーションを置いています。





健康経営の成果

健康経営の取り組みを始めて、安全講習会や全員会議の折に健康促進について触れるようにしており、健康への意識が高まりつつあると感じています。特定保健指導は対象者全員が受け、精密検査を自費で受診する従業員が増えています。近年、3名の従業員が「がん治療」で入院・通院していましたが、病気休暇、休職期間(最長2年)を経て、復職後は面談を行い、勤務時間・作業内容等の配慮や支援を行う制度を作りました。

毎年実施しているストレスチェックでは、「職場の雰囲気は 友好的である」94%、「働きがいのある仕事だ」95%、「仕 事に満足だ」85%と高評価であり、今後一層、安全と健康に 取り組んでいきます。

従業員の安全管理と健康管理は経営者の役目

健康経営を実践するメリットは、従業員のモチベーションアップ(良好なコミュニケーションで職場が明るくなり、やる気が向上する)、労働生産性の向上とコスト削減(欠勤率、長期休業者の低下)、企業イメージアップ(健康や働き方への配慮、採用に有利)など、労災防止のための安全管理のメリットと同様です。経営者は積極的に従業員の安全と健康に取り組まなければならないと思います。

今後の取り組みについて

森林環境譲与税の事業が加速化されることにより、森林整備の事業量が増大しますので、従業員の増員・確保が必要になってきます。毎年、新卒者を含む若年者を採用していますが、ベテラン従業員ともに長く勤めてもらうために、快適な職場環境をつくり、安全と健康に配慮し、健全な経営を維持していきたいと考えています。

✓ 株式会社かずやハウジング

熊本県 熊本城北営業所

Voice Report

代表取締役 荒木達雄 氏

最高の不動産パートナーへ・・・「ブランド化」の礎となる健康経営

- 代表取締役 荒木達雄氏
- 本 社 所 在 地 熊本県玉名市立願寺
- 主な事業内容 不動産建築業
- 従 業 員 数 30名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康があってこその仕事

もともと社長自身が健康に対して大変気を付けており、プライベートでも様々なスポーツを経験してきました。社員に対しても、健康の大切さを日々お話しています。

「充実した仕事ができるのは、健康な体があってこそ」だと考え、健康経営に取り組んでいます。毎週の朝礼では、運動や食べ物などの健康に関する話題を、社長が必ずお話しすることにより、社員の健康意識を高めています。

社長からの声掛けで自己管理を促す

設立22年を超え、従業員の平均年齢も高くなってきており、70歳代まで皆元気で働いてもらいたいという思いから、運動や生活習慣について、社長自ら社員に対し声掛けをおこなっています。特に、たばこについては「百害あって一利なし」と考え、厳しく注意しています。また、健康に関する情報紙面(健康経営ワンポイントアドバイス)も活用し、健康意識向上の啓蒙を図っています。

ワークライフバランス

週休2日制や有給休暇取得の義務化等の取り組みを開始すると、その成果として社員の仕事に対する意欲の高まりが現れました。プライベートの過ごし方は従業員それぞれですが、勉強や読書、運動を推奨しています。また、長期傷病欠勤の仕組みを導入したり、仮に病気が原因で退職したとしても、将来働ける状況になると再雇用できる仕組みも導入いたしました。

ワークエンゲイジメント

部署内や部署を超えてのコミュニケーションを促進しております。特にお客様をお招きしてのイベント(お祭り)は、部署を超えてチームを作り、来場者を楽しませる催し物を企画しています。準備から実施に至る過程で、社員間の連携が強化され、ワークエンゲイジメントも高まっています。

会社と社員の未来のために〜ブランド化〜

強い企業を目指すため、自社の『ブランド化』を目指しており、それには従業員の心と身体の健康は欠かすことができません。また健康であってこそ社会に貢献できる人材となれます。社員一人一人が将来の夢を持ち、未来を思い描くことができないと自己管理はできません。健康でなければ、青年の気持ちや精神を、一生涯持ち続けることはできませんし、将来に希望は持てません。社長以下全社員の心の中に『負けじ魂』を持つことで、強い心、強い身体、強い会社を作っており、地域や業界で一番の会社になることを目指しています。そのための基礎が健康であると考え、健康経営に取り組んでいます。



宮崎電子機器株式会社

宮崎県 宮崎営業所



代表取締役社長 木村聡之 氏

「生産性を上げる」そのために「言行一致」を貫く

- 代表取締役社長 木村聡之 氏
- ■本社所在地 宮崎県宮崎市下原町214-18
- 主な事業内容 OA機器販売及び保守メンテナンス
- 従 業 員 数 111名(男性 86名/女性 25名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営に取り組むきっかけ

顧客企業の生産性を上げるためのコンサルティングを目指しています。その実現のために①IT投資②教育・育成に対して投資をしてきました。もちろん健康診断受診率は以前より100%でした。

しかし、生産性を上げるため、また言行一致を目指すには、 まず健康でなければ意味はないと考えていたところ、アク サ生命より健康経営の提案を聞いて即決しました。

健康経営の具体的な取り組み

産業医はもとより、役員・幹部と従業員で月1回安全衛生委員会を開き、毎年の年次計画や、月1回発行している安全衛生委員会からのニュースをWebにして発行しています。また、担当者により健康診断の二次健診の方への声かけもしています。禁煙の取り組みとしては、喫煙場所を人が通らない場所に移動し、就業時間中や、社用車での禁煙を徹底しました。

健康経営の効果

おかしなもので、不健康に慣れてしまい、高血圧や糖尿の持病がある社員でも、薬を飲んでるから私は大丈夫というようなところがありました。しかし、社内に設置している自動販売機に飲み物のカロリー表示を貼ったところ、カロリーの低い飲料が売れるようになり一人一人の意識が変わってきたようです。

Webニュースによる情報発信により、健康に関してのコミュニケーションの機会も増えてきています。

会社全体に対する効果

採用活動を行う際に、自社のPRとして人間ドック・脳ドックを実施していることを掲載したところ応募者より好評を頂きました。社員の健康に関する取り組みを改めて整理したことでアピールすることができ、イメージアップに繋がりました。

また、健康経営優良法人の認定ロゴを名刺に掲載したこと でお客様より質問を受ける機会が増え、その結果ブランド イメージを高める事に繋がっています。

今後の展望

従業員一人一人の個性が仕事に発揮され、その結果生産性を上げることを目指し、労働環境を整備して、言行一致できるよう努めています。

生産性を上げるためにはFace To Faceのコミュニケーションも大事ですが、コロナ禍において働き方を見直しテレワーク・リモートセールスをいち早く取り入れました。お客様もリモートを受け入れる素地ができ、商談機会が増えてきています。

今後も様々な環境変化の中でも、変化を受け入れ生産性の 向上に向けた努力を行って参ります。



安全衛生委員会NEWS(2020年6月号)

「顧客第一、社員あっての会社 | を実現する 1973年設立 宮崎の広告代理店

- 代表取締役 大田幸男氏
- ■本社所在地宮崎県宮崎市本郷北方2753-5
- 主な事業内容 イベント制作及び音響設備ほか
- 従 業 員 数 78名

代表取締役 大田幸男 氏



「プロフェッショナル集団」を継続・維持させる ために健康経営に取り組む必要性を感じました。

イベントの運営、映像制作など多岐に渡り裁量性のある仕 事になり、3カ月~半年先に完成を目指すことが多く、先の ことを考え仕事に取り組んでいます。

お客様・映像、制作担当と三位一体となりカタチのないもの を表現していく長丁場の仕事だからこそ、そこには体力、精 神力が不可欠のため今回「健康経営」を開始することを決断 いたしました。

「体の健康」「心の健康」「社会的な健康」を意識して、 まずは取り組めそうな活動からスタート。

コロナ感染拡大予防対策(検温システム・マスク着用)毎日 のラジオ体操、特保の自動販売機(100円)設置、熱中症対策 に水の提供、会社負担によるインフルエンザ予防接種受診、 リフレッシュ休暇、屋外の喫煙スペース設置(分煙対策)、 フットサルクラブチーム設置、スポーツを通してのレク レーションなど、その他にもさまざまな取り組みを創意工 夫しながら展開しております。

社長自ら実践し社員ひとりひとりが意識を持つ ようになり社内環境を整えることが出来ました。

社長自ら上下4階までは階段を使用するなど健康への意識 改善に努め社員の自己判断や自己責任を求めながら健康経 営をすすめるにあたり全従業員、意識改善に成功し社内が 非常に明るく和気あいあいとした雰囲気になり社内環境を 改善することが出来ました。

時には体力勝負になることもありますが社内はいたって和 やかでチームで、ひとつのものを作りあげております。

大切な社員と、その家族の健康とともに 会社も成長していきたい。(今後の展望)

今後は従業員だけではなく従業員の家族の皆様も参加でき る健康経営イベントを実施し当社に関わる全ての皆様が笑 顔になれるような健康経営施策を当社担当者と当社の専属 アクサ生命健康経営アドバイザーとともに実施し続けてい きます。「100年企業」を目指して当社の展望は、この先50年 後も地域社会になくてはならない存在になり地域貢献でき る会社であり続けたいです。



感染症予防対策商品 「顔認証・個別検温システム」 当社:玄関入口設置



次亜塩素酸(電解水)を含浸したフィルターに汚れた 空気を通過させる「気液接触方式」で除菌・脱臭する 空気清浄機。 当社:応接室設置

株式会社システム開発

宮崎県 宮崎営業所



代表取締役社長 水間浩子 氏

従業員が健康であり続けることが最も重要と考える

- 代表取締役社長 水間浩子 氏
- ■本社所在地 宮崎県宮崎市大橋3丁目101-1
- 主な事業内容 情報サービス業
- 従 業 員 数 66名



Q. 健康経営に取り組もうと思ったきっかけは何ですか?

日頃より従業員の健康には目を向けておりますが、運動不足により健康診断の数値結果がなかなか改善されないなど課題がある中で、アクサ生命保険の担当者より健康経営についてのお話がありました。お話を聞いて従業員の健康が会社にとっての重要な経営資源と改めて認識し、健康促進により積極的に、具体的に取り組んでいきたいと思ったことがきっかけです。

Q. 健康経営に関して、具体的にどのような 取り組みをされましたか?

- ①運動不足解消のため、宮崎県公式ウォーキングアプリへの登録を従業員へ案内し、まずは歩くことを推奨しました。企業名もあわせて登録し、県内の企業ランキング100位以内を目標にしています。
- ②新型コロナウイルス感染症対策のひとつとして、禁煙に 取組んでいます。就業時間を禁煙とし、産業医の先生のご 協力のもと、禁煙セミナーを実施しました。また、会社よ りニコチンパッチを提供するなど、きっかけ作りから始 めています。

Q. 従業員の皆様の健康習慣に関する意識・行動に 変化はありましたか?

①毎月ランキングを確認し、従業員へ周知しています。企業内での個人ランキングも確認できるため、歩数が伸びている従業員への応援や互いの歩数確認などコミュニケーションのひとつにもなっています。

また、ランキング上位者は健康診断の項目の数値が改善されています。

②喫煙習慣のある従業員については厳しい状況となっていますが、就業時間を禁煙としたことにより、受動喫煙防止にもつながっています。より円滑に禁煙へと進めるよう、今後もアクサ生命保険の担当者からも情報をいただきながら計画的に進めていきたいと考えています。

Q. 健康経営の取り組みによって、会社全体に とってどのような効果がありましたか?

健康習慣アンケートを実施したことにより、従業員の健康に対する意識や、生活習慣における行動変容の状況を確認することができました。また、会社の取り組みに対しての評価も確認できましたので、今後、従業員にとって必要な情報・行動をより具体的に提示して生産性と業務効率の向上を目指していきます。ワークライフバランスの面ではノー残業デーや夏季休暇5日間取得はほぼ徹底されており、仕事以外の時間も充実したものになっているようです。今後も従業員が活き活きと働ける職場づくりを目指します。

Q. 社長が考える会社の未来について、 教えて下さい。

ITソリューションを通して地元宮崎の自治体や企業から愛され、必要とされる企業を目指すには、ここで働く従業員が健康であり続けることが最も重要だと考えます。今後も健康経営を推進し、従業員とその家族の心身の健康維持・増進に努め、地域のベストパートナーを目指していきます。



運動不足の解消とコミュニケーションの一環で ミニバレーを行いました。

| 有限会社イエムラ

宮崎県 日向営業所

代表取締役社長 家村孝一 氏 がんばっている社員の健康と笑顔のために…

- 代表取締役社長 家村孝一 氏
- 本 社 所 在 地 宮崎県延岡市石田町延岡木工団地
- 主な事業内容 木製店舗家具・什器、特注家具製作他
- 従 業 員 数 20名(男性:15名 女性:5名)

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

【健康経営】のきっかけ

アクサの担当の方にご紹介いただいた健康経営。協会けんぱの「健康宣言優良事業所」銀賞をいただいたところからトントンと話が進み、優良法人認定取得を目指す流れとなりました。今まで漠然としていた「健康」に具体的に向き合う機会ができ、会社の新たな方針として「従業員の健康が会社の成長に繋がっていく」を掲げて取り組むようになりました。

アクサの「健康サポートパッケージ」を活用した 新型コロナ対策

T-PEC様のセミナーを受講させていただきました。コロナ禍のいま、ちょっとした通院は我慢しがちな生活、身体だけでなく精神的な不安やストレスを感じている人も多い中で、「健康サポートパッケージ」を24時間いつでも利用できる事はとても大きなメリットだと考えています。今回の受講により更にその利便性を実感し、社内でいま一度サポート内容を周知したところです。

健康課題の把握~「できることからすこしずつ」

長年お世話になっているアクサの担当の方が健康経営アドバイザーとして、従業員全員を対象にアンケートを実施し、健康課題を把握しました。喫煙率や飲酒習慣など、「できることからすこしずつ」実践。従業員も欲張らずにすこしずつ、長く続けられる弊社ならではのペースを探りながら取り組んでいます。その結果従業員からも「一人一人の健康作りが大切」という声が出てきています。

職場全体での健診実施

弊社では毎年、検診車を手配し、従業員全員の健康診断を一 斉実施することで100%受診をおこなっています。その中で 数名は2次検診の推奨がありますが、その再診率は未だ 100%に達していません。指摘項目を本人に渡すところまで で終わっている状態ですので、今後は2次検査受診とその結 果まで管理していく事で、健康診断をより実効性のあるも のにしていきたいと考えています。

今後の展望

現在、2021年における「優良法人認定」の連続取得を目指し、取り組みを実践しています。日々の生活様式が変わったいま、社員それぞれの心身の健康が少しでも良い状態である事、それが個人の人間力、そして会社力となり、社業を通じて社会に貢献できる企業になっていく事を目指します。



2020年度の健康セミナー実施風景 テーマ:新型コロナウイルス〜私たちに今できること 講師は健康経営アドバイザー

/ 近代技建株式会社

宮崎県 都城営業所



代表取締役 志々目 久<u>氏</u>

インフラで支え、地域に選ばれる企業を目指し、 健康経営に取り組む

- ■代表取締役 志々目 久氏
- ■本社所在地 宮崎県都城市早水町3544-4
- 主な事業内容 土木建築サービス
- 従 業 員 数 25名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営に取り組もうと思ったきっかけとして

業界含め、採用がなかなか上手くいかないと考えていた。従前より、社員の健康づくりに着手しており、アクサ生命保険の担当者から健康経営という国策としての取り組みがあると知る。従業員の健康習慣が分かるアンケートを活用し、社内環境の整備を行った。生産性向上、健康意識改革のため、様々なアドバイスを頂き、「健康経営優良法人認定」のサポートを頂き、感謝しております。

「健康経営」の実践項目

屋内完全禁煙、野外に喫煙場所を設置。

有給休暇の取得推進、及び残業時間の是正のために勤怠管理の徹底を図った。

会議の冒頭、15分は必ず、健康に関する話題や勉強会を行い、自身の健康について考える機会を創出している。

アクサ生命保険の健康習慣アンケートにより、健康課題が明確となり、数値の向上を目指している。

感染症予防対策として、アルコール消毒の設置。

従業員の健康習慣に関する効果として

家族の行事への積極参加を促し、ワークライフバランスの 重要さの認識が高まり、有給休暇の取得が増え、特に、中堅 社員の残業時間が是正された。

また従業員が、健康づくりに関心を持っているおかげで、近年、大きな病気がなく、感染症予防にもつながっている。 アクサ生命の担当者より飲・食・運動等健康に関する情報誌の配布を受け、スモールチェンジを実践している。

会社全体に対する効果として

健康経営に対する積極的な取り組みにより、休暇取得、残業時間と勤務時間は減少したが、日々の作業の効率化及び勤務時間のめりはりによって、生産性の向上が見られます。会社の名刺に「健康経営優良認定法人2020」の口ゴを掲載し、社内外に対しての企業イメージの向上、県内企業の健康経営取り組みの見本として、引き続き健康経営を取り組んでいく。

採用広告に、「健康経営優良認定法人2020」取得を入れ、社外アピールにも活用している。

今後の展望

社会になくてはならないインフラを通して、地域経済にこれからも貢献していく。健康経営を取り組むことで、従業員が生き生きと仕事をする職場環境を整え、また、企業価値も向上させ、魅力ある企業を目指していく。2021年における「健康経営優良法人認定」の連続取得を目指し、現在の取り組みをさらに加速させ、健康経営を取り組んでいない企業へも啓蒙していく。



濵田酒造株式会社

鹿児島県 川薩営業所

代表取締役社長 濵田雄一郎 氏 「全員参加の経営 | を実現するために健康経営に取り組む

■ 代表取締役社長 濵田雄一郎 氏

■ 本 社 所 在 地 鹿児島県いちき串木野市湊町4丁目1番地

■ 主な事業内容 本格焼酎製造(創業明治元年)

■従業員数320名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

健康経営導入のきっかけ

当社は「敬天愛人」を社是に掲げ、「全従業員の物心両面の幸せを追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献する」ことを目指し、「全員参加の経営」に取り組んでいます。「全員参加の経営」には、従業員ひとり一人の健康が第一です。ラジオ体操は30年以上前から、従業員とその家族やお取引先が一緒になって行うウォーキングイベントも今年で10回目を迎えました。このように日頃から従業員の健康増進につながる活動が盛んな会社である故に、「健康経営優良法人」の認定制度を知ったときにすぐに認定申請することを決めました。

取り組んでいる具体的活動と健康経営でやりたい事

前述のラジオ体操、そして2011年からは毎年3月に、従業員とその家族やお取引先も一緒に15km、25km、42.195kmの各コースを歩く「海童ウォーキング」を開催しており、このイベントは今年で10回目を迎えました。そして健康経営でやりたい事は「全従業員の物心両面の幸せの追求」と「全員参加の経営」の実現です。そのために安心かつ意欲的に仕事に従事できるよう、全従業員の健康診断100%受診、さらに2015年からは女性の健診項目の充実を図りました。

上記に加えてインフルエンザの予防接種の費用助成(2020年は全額助成)を実施するなど安全な職場づくりに努めてまいりました。

今後は二次検診受診率100%と二次検診にかからない、より健康な身体づくりができる仕組みづくりにチャレンジしていきます。また長年継続してきたラジオ体操の取り組みが表彰された時は嬉しかったです。さらに、従業員の健康増進意識の高まりから、年代や性別、スポーツ経験を問わずに誰でも参加できるソフトボールチーム「海童ジャパン」やソフトテニスチーム「チーム海童」といったクラブ活動が自発的にスタートしました。

健康経営をやってよかった事

クラブチームが終業後の練習や地域で開催される大会に参加する事で、異業種や市民の皆さんとの交流が深まり、地域活性化に繋がっていると実感しています。また、会社行事のひとつ「海童ウォーキング」では、初参加で15kmコースをようやく歩いた女性参加者が、回を重ねるごとに力をつけて長距離にチャレンジし、ついに42.195kmコースを完歩するという感動的なエピソードが生まれました。また、体力づくりだけでなく従業員のご家族やお取引の皆様には当社の取り組みを知って頂く良い機会となっています。

今後の展望

我々を取り巻く環境は、少子高齢化人口減、デジタル化による社会構造の変革、新しい生活様式の拡がりなど、激変の真っただ中にあり、企業には、多様な価値観を尊重し、エシカルで持続可能な社会づくりに貢献する事が求められています。そのためには、女性はもちろん、若手からシニア世代まで、全従業員が働きやすく、安心かつ意欲的に経営に参画できる職場環境づくりが欠かせません。これからも健康経営に積極的に取り組むことで、事業の継続発展と地域活性化に貢献してまいります。

(海童ウォーキング風景)





✓ 株式会社へイワ

鹿児島県 鹿屋営業所



代表取締役社長 横峯秀浩 <u>氏</u>

「健康経営を通じて従業員の心身の健康を実現します」

- 代表取締役社長 横峯秀浩 氏
- 本 社 所 在 地 鹿児島県志布志市
- 主な事業内容 土木工事業
- 従 業 員 数 19名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

従業員を大切にし、従業員数は創業から3倍に

当社は昭和50年に芝生生産販売の会社として創業し、昭和63年より土木工事業を手がけております。従業員を大切に考え、従業員の働く環境を整備し、結果として創業より45年が経った現在では従業員数が3倍に増えました。

会社の理念は、「建設業として環境汚染の予防と安全施工により地球環境を守ること、高品質な施工の提供により、お客様の信頼と満足の獲得すること」です。

健康経営を取り入れたきっかけ

顧客満足度の更なる向上という経営課題への取り組みとしてISO9001(品質) ISO14001(環境) ISO45001(労働安全衛生)を取得しました。

一方で当社は従業員とともに発展してきており、顧客満足だけでなく従業員の満足度の向上も重要な経営課題として取り組んでおります。

アクサ生命の担当者から健康経営の話を聞き、健康経営が 当社の取り組みの延長線上にあり、サポートを受ければ無 理なくできると考え、健康宣言からスタートしました。

健康経営の具体的な取り組み

社内調査の結果、喫煙率が高いことが判明しました。 禁煙は1人では難しいため会社全体の取り組みとし、非喫煙 者の協力を求め、禁煙の風土を醸成しています。

全社的な具体的な取り組みとして以下の2点をスタートしました。

- ①喫煙率0%を目指し、朝礼時に外部講師による禁煙セミナーの実施し、従業員全員に啓発を行いました。
- ②「従業員全員が100%禁煙を達成した場合に報奨金を支払う」という報奨金制度を設定しました。

健康経営で社員の意識に変化が

健康経営をスタートし、少しずつ社員の意識に変化がみられてきました。今年はコロナウイルスへの対策だけでなく、 猛暑へ対策も必要な大変な年となりました。

毎朝礼時「自分の命は自分で守る」を合言葉に、従業員が自主的に自身の健康へ関心を高めており、会社としてこの困難な状況を乗り切っていけると確信しています。

今後の展望

建設業界では、健康経営優良法人認定の動きが加速してくることが予想されます。そのような中で当社が志布志市の建設業者で初の優良法人認定となり、良かったと考えています。

会社として存続してくためには、社員の健康が第一です。 何故なら従業員の高齢化と人手不足の状況下で、既存の社 員に元気に長く働いてもらうことが重要だからです。

今後は健康経営の取り組みを通じて、顧客満足度と社員満足度の高い会社にしていくことで、会社を発展させていきます。



本社の外観

/有限会社柳沢養鰻

鹿児島県 鹿屋営業所

Voice Report

代表取締役社長柳澤 洋氏

「養鰻は健康で研ぎ澄まされた感性が必要な仕事だから」

健康経営をはじめた成果

を出していきたいと考えています。

- 代表取締役社長 柳澤 洋氏
- ■本社所在地 鹿児島県志布志市
- 主な事業内容 養鰻業
- ■従業員数 13名

健康経営優良法人 2020認定 中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

安心安全は当たり前、自分の子供に食べさせられる 鰻を育てる

当社は、1987年に先代の父が志布志にて創業しました。関東から移住した父母は、地元の方々に支えられて仕事をしてきました。寡黙な父でしたが、「安心安全は当たり前、自分の子供に食べさせられる鰻を育てる」と仕事に対して謹厳実直に取り組んできました。2008年に私が事業承継し、父の考えを引き継いで鰻を育てています。2012年には大崎町に新たな事業所を増やしました。現在、鰻の食文化を次世代につなげていくため、シラスウナギの資源保護や適正利用にも取り組んでいます。

健康経営の取り組みのきっかけ

養鰻の仕事は、体を使う仕事が多いだけでなく、鰻という生き物を扱う繊細な仕事です。水の匂いや鰻の動きなど、五感をフルに活用し細かい変化を感じ取ることが大切です。心と体が健康な状態でなければ、鰻の細かい変化に気づくことはできません。

また当社は、長く勤める社員が多く、年配の方も活躍しています。そういった皆さんにこれからも長く元気に働いてほしいと考えていた時に、アクサ生命の担当者から健康経営について話を伺い、新しい取り組みとしてすぐに始めました。

今後の展望

当社は、安心安全は当たり前で、「味」にこだわった高品質な 鰻を養殖しています。

すぐに成果がでたものとして感染対策があります。具体的

には、インフルエンザの予防接種を社員だけではなく同居

家族全員に会社負担で行いました。結果として、社員が誰も

健康経営については、今後長い期間をかけて少しずつ成果

インフルエンザに罹患することなく大変喜ばれました。

健康経営を始め少しずつ社員の意識を変化させ、健康で長く勤めることのできる会社にしていきます。また、社員だけでなくそのご家族についても目を向け健康意識を高めていきます。

社員とともに、健康経営を通じて今後も会社を発展させて いきます。

健康経営で目指すもの

体を使う仕事なので、運動不足は心配していませんが、喫煙率を低下させるという課題があります。外部講師によるセミナーの開催などで社員への意識づけを行い、非喫煙者も含めて全社的に喫煙率の低下に取り組みます。

経営者と社員、そして社員間でのコミュニケーションの場が重要であると考えています。様々な世代が働いている当社において、世代を超えたコミュニケーションにより、ベテラン社員の技術と若い社員の新しい発想の融合が可能となり、品質の高い美味しい鰻の養殖が実現できると考えています。



全社員の集合写真

/有限会社郷原緑萠園



代表取締役社長

郷原聖哲 氏

「より良い地球環境と住みよい社会づくりを目指して」

- 代表取締役社長 郷原聖哲 氏
- 本 社 所 在 地 鹿児島県鹿屋市
- 主な事業内容 造園工事業
- 従 業 員 数 9名

健康経営優良法人 2020認定中小規模 健康経営優良法人 2020 認定

花や緑を植え、育成と維持管理を通じて 地域の発展に貢献

昭和50年に鹿屋市郷之原町で個人創業し、平成元年に有限 会社郷原緑萠園に法人設立しました。

造園土木業及び樹木の販売を行っています。現在環境破壊 が重大な問題となっています。特に地球温暖化は深刻です。 「緑の循環が地球を救う」を信念に、地球に花や緑を増やす ことを通じて、より良い地球環境と住みよい社会づくりを 目指します。

健康経営をやってよかったこと

自身の健康について、1人1人が、今まで以上に真剣に考え るようになりました。

特定保健指導を実施しており、以前はあまり関心がなかっ た社員も健康経営をスタートしてからは、指摘に対して耳 を傾けるようになりました。

結果として、夏場に体調不良、欠勤者が減ったことを実感し ています。

健康経営取り組みのきっかけ

健康経営については昨今耳にする機会が多く、これからの 時代はいち早く取り入れる姿勢が大切であると強く感じて いました。また当社事業は現場の安全性は勿論のこと、職 人、技術者が心身ともに健康であることこそが、高品質な商 品と満足度の高いサービスの提供において重要であると 常々考えていました。そんな折、アクサ生命の担当者より健 康経営のサポートができることを聞き、取り組みをスター トさせました。

今後の展望

コロナウイルスにより社会情勢が変化してきています。 しっかりとした対策と働く環境の整備により、社員が健康 で安全に、長く働ける会社・持続可能な会社を目指します。 そのような取り組みの結果として、お客様に高品質なサー ビスや商品の提供が行えると考えています。

緑を愛する若者が夢や希望をもち、ここで働きたいと思う ような会社にすることで、地域の発展に貢献できると確信 しています。

健康経営で目指すもの

全社員が心身ともに健康であることで、仕事において十分 な力が発揮できます。そのために従業員同士の親睦・コミュ ニケーション活動を実施して、強固なチームワークを作り 上げ、正確な仕事と明るく・楽しく・元気な職場にしていき ます。

現状で当社の最も大きい課題は喫煙です。喫煙率が高いこ とは、健康被害及び就業時間のロスタイムの発生といった 大きなデメリットとなります。喫煙の「百害あって、一利な し」を健康経営を通じて改めて周知し、具体的な改善策を講 じることで喫煙率削減に努めます。







本社庭園

www.axa.co.jp



アクサ生命保険株式会社